

令和 6(2024)年度

卒業時学修成果・満足度調査結果  
報告書

立正大学

2026.3

# 目次

卒業時学修成果・満足度調査結果の公表について.....	1
令和6(2024)年度 卒業時学修成果・満足度調査実施概要 .....	2
調査項目一覧 .....	3
調査結果	
全学 .....	6
仏教学部 .....	9
文学部 .....	12
経済学部 .....	15
経営学部 .....	17
法学部 .....	20
社会福祉学部 .....	23
地球環境科学部 .....	25
心理学部 .....	28
データサイエンス学部 .....	30
分析結果 .....	32

## 卒業時学修成果・満足度調査結果の公表について

本報告書は、アセスメント・ポリシーに基づき、その結果を踏まえて全学（機関レベル）ならびに各学部（課程レベル）で実施したアセスメント結果の概要をまとめたものです。立正大学では、令和2(2020)年度、アセスメント・ポリシーを新たに策定し、機関レベル、課程レベル、科目レベルでの学修成果の評価指標と評価方法を定めました。その結果、課程レベルのアセスメントでは、評価指標として卒業時に実施される満足度アンケートである卒業時学修成果・満足度調査結果の結果を使用することを明記しました。

立正大学では、これまでも卒業予定の学生を対象に卒業時アンケートを実施してきましたが、アセスメント・ポリシーによってその実施と結果の利用の必須化を機に、全学教育推進センターにおいて調査内容と実施方法について全面的な見直しを行いました。まず、調査形態を紙媒体の質問紙から Web 方式へと変更しました。具体的には、令和2(2020)年度のコロナウィルス感染拡大に伴う授業の全面オンライン化を契機として、これまで学部事務を通して質問紙を配布・回収する実施形態を、Microsoft365 のアプリケーション Forms を使った Web 方式での実施に変更しました。これにより、学生は携帯可能なタブレットやスマートフォンなどを通して、時間や場所に制限されることなく回答することが可能になりました。調査形態の変更初年度にあたる令和3(2021)年度は、コロナ渦であったことも影響し、一時的に回答率が低下しましたが、その後、各学部の教員から卒論指導の学生に回答を促すよう依頼し、さらには卒業式会場においても回答依頼の呼びかけが行なわれるなど、丁寧な対応を積み重ねていただき、ここ数年間は毎年8割前後の回答率を得ています。

調査内容は、全学教育推進センターの中に学事担当副学長を部会長とする調査実施・分析部会を設置し、調査を専門とする部会員による検討に基づいて構成されています。質問項目策定の指針としたことは、1) 回答率を高めるために、質問内容を厳選して項目数をできるだけ抑えること、2) 在学生にも共通に実施可能で、学年変化も可視化できること、3) ディプロマ・ポリシーに即した学修成果の評価ができること、の3点があります。そのような検討を踏まえ、調査は満足度、学修成果の自己評価、いわゆるガクチカ（「学生時代に力を入れたこと」）の3領域を扱う構成となっています。

調査の結果は、全学および全学部学科別にまとめられ、各学部学科の特徴が把握できるよう、すべての質問項目について回答分布比率と平均値の学部学科間の差の検定を行うとともに、各学部において分析結果の検証をしていただき、各課程における教育の改善に活用していただくことを目指しています。以上のような学修成果の可視化およびそれに基づく教育活動の改善・向上を図る活動を、社会に公表する資料として、卒業時学修成果・満足度調査の結果を公表させていただきます。

## 令和6(2024)年度 卒業時学修成果・満足度調査実施概要

### 1. 対象

2021年度入学生の多くを含む令和6(2024)年度卒業予定者である。

### 2. 実施期間

当初は令和6(2024)年12月1日～令和7(2025)年1月31日としたが、回答率が低かったため、最終的には3月18日の卒業式の日にも回答を呼びかけ、3月31日まで回答を受け付けた。

### 3. 実施方法

インターネットを通じMicrosoft Formsを使ったアンケートフォームより回答した。

### 4. 設問項目

質問項目数は以下の通り。詳しい内容、回答方法は一覧を参照のこと。

- |               |               |          |
|---------------|---------------|----------|
| A. 学修状況 (2問)  | D. 学修成果 (12問) | 総数 (47問) |
| B. 満足度 (16問)  | E. 入試区分等 (3問) |          |
| C. ガクチカ (14問) |               |          |

### 5. 集計結果

集計結果としては、各質問項目に対する回答カテゴリ別の出現頻度と出現比率、回答カテゴリを数値化して群別の平均(標準偏差)を求めた値を示した。なお、比率については学部学科間の差を $\chi^2$ 乗検定で、平均の差については分散分析で検定した。

### 6. 回答率

学部学科別回答率は以下の通りであった。

学部	卒業者数	回答者数	回答率	(参考)昨年度 最終回答率
仏教学部	84	80	95.2	92.0
文学部	430	332	77.2	92.1
経済学部	353	198	56.1	83.4
経営学部	303	184	60.7	73.2
法学部	289	222	76.8	81.4
社会福祉学部	240	185	77.1	88.1
地球環境科学部	145	131	90.3	100.0
心理学部	268	268	100.0	100.0
データサイエンス学部	180	180	100.0	-
合計	2,292	1,780	77.7	87.7

※退学、除籍、休学、卒業判定不合格者、対象外(在学生による回答等)等を除く

以上

	設問	選択肢	回答方式 ※択一は必須	備考
I 今年度の学修状況についてお答えください				
①	今年度、取り組んだ授業外学修について、1週間あたりの平均時間をお答えください（授業期間中における平均）	5.41時間以上， 4.31～40時間， 3.21～30時間， 2.11～20時間， 1.0～10時間	択一	
②	立正大学では年間2回、学科・学年ごとに集計したGPA分布表を公表しています。今年度、GPA分布表を確認していますか	5.必ずおこなった， 4.おこなった， 3.たまにおこなった， 2.全くおこなわなかった， 1.GPA分布表の公表を知らなかった	択一	
II 立正大学で学んだ満足度についてお答えください				
①	立正大学での大学生生活に満足していますか	4.大変満足， 3.満足， 2.やや満足， 1.不満	択一	
②	立正大学での学生生活において、以下の項目の満足度についてお答えください。			
②-1	講義形式の授業	4.大変満足， 3.満足， 2.やや満足， 1.不満， 0.該当しない	択一	
②-2	ゼミナールや演習、フィードワーク等の授業	4.大変満足， 3.満足， 2.やや満足， 1.不満， 0.該当しない	択一	
②-3	海外留学・語学研修等の制度	4.大変満足， 3.満足， 2.やや満足， 1.不満， 0.該当しない	択一	
②-4	資格・免許の取得制度	4.大変満足， 3.満足， 2.やや満足， 1.不満， 0.該当しない	択一	
②-5	学修支援（履修・学習相談）	4.大変満足， 3.満足， 2.やや満足， 1.不満， 0.該当しない	択一	
②-6	就職・進路支援	4.大変満足， 3.満足， 2.やや満足， 1.不満， 0.該当しない	択一	
②-7	学生生活支援（保健室・カウンセリングルーム・障害学生支援室のサポート）	4.大変満足， 3.満足， 2.やや満足， 1.不満， 0.該当しない	択一	
②-8	奨学金制度	4.大変満足， 3.満足， 2.やや満足， 1.不満， 0.該当しない	択一	
②-9	課外活動（サークル・部活動）	4.大変満足， 3.満足， 2.やや満足， 1.不満， 0.該当しない	択一	
②-10	友人や仲間との交流	4.大変満足， 3.満足， 2.やや満足， 1.不満， 0.該当しない	択一	
②-11	図書館	4.大変満足， 3.満足， 2.やや満足， 1.不満， 0.該当しない	択一	
②-12	ICT環境	4.大変満足， 3.満足， 2.やや満足， 1.不満， 0.該当しない	択一	
②-13	学生食堂	4.大変満足， 3.満足， 2.やや満足， 1.不満， 0.該当しない	択一	
②-14	通学の便	4.大変満足， 3.満足， 2.やや満足， 1.不満， 0.該当しない	択一	
③	卒業後の進路について満足していますか	4.大変満足， 3.満足， 2.やや満足， 1.不満	択一	

	設問	選択肢	回答方式 ※択一は必須	備考
III 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか				
①-1	専門科目の学修	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
①-2	教養的科目の学修	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
①-3	外国語科目の学修(語学研修や留学を含む)	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
①-4	ゼミナール(演習)における取り組み	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
①-5	予習や復習などの授業外学修	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
①-6	資格・免許の取得	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
①-7	就職活動(インターンシップを含む)	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
①-8	課外活動(サークル・部活動)	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
①-9	ボランティア活動への参加	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
①-10	アルバイト	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
①-11	人との出会い・交流	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
①-12	大学の授業とは別の自主的な学習	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
①-13	旅行や趣味などプライベートの充実	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
②	有意義な学生生活を送るために、力を注いだことをお書きください		自由記述	
IV 所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？				
①	立正大学の建学の精神に関する理解	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	DP1-1
②	専攻分野における専門的知識・技能	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	DP3-1
③	人間・社会・地球についての一般的な教養	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	
④	外国語能力と国際感覚	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	DP3-2
⑤	ICTスキルと情報リテラシー	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	
⑥	自らを表現し、他者と円滑にコミュニケーションする能力	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	DP2-3
⑦	論理的で批判的な思考力	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	DP2-1,2-2
⑧	課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	DP2-1, 2-2
⑨	生涯にわたって学び・成長しようとするキャリア形成能力	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	DP1-2
⑩	社会に貢献しようとする公共的使命感	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	DP1-2
⑪	多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	
⑫	時間や自らの健康等を適切にコントロールする自己管理能力	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	
V 最後に、あなたのことについてお答えください				
①	あなたはどの入学試験で所属する学部・学科に入学しましたか	4.総合型(AO), 3.学校推薦, 2.一般, 1.その他	択一	
②	あなたは立正大学に所属する学部・学科に入学したときの志望順位は次のどれですか	4.第1希望, 3.第2希望, 2.第3希望, 1.第4希望以下	択一	
③	立正大学のイメージや大学生活の中で感じたこと等がありましたら、ご自由にお書きください		自由記述	

## 調査結果

令和 6(2024)年度 卒業時学修成果・満足度調査結果概要  
全学

【立正大学の満足度】

立正大学で学んだ満足度は「大変満足」「満足」を合わせた満足率が 81.7%(2023 年度 66.3%)であった。「不満」の回答は 1.6%(2023 年度 5.5%)にとどまり、おおむね高い満足度を示していた。満足度の詳細をみると、「ゼミナールや演習、フィールドワーク等の授業(80.3%, 2023 年度 79.0%)」「講義形式の授業(78.4%, 2023 年度 75.2%)」「図書館(77.7%, 2023 年度 75.9%)」など学習面は 7 割を超える満足率となっており、かつ、前年度から微増しており、本学の強みといえる。

また、「海外留学・語学研修等の制度 (61.9%, 2023 年度 60.4%)」「学修支援 (履修・学習相談)(69.4%, 2023 年度 66.6%)」「資格・免許の取得制度(68.4%, 2023 年度 67.3%)」「奨学金制度(70.1%, 2023 年度 67.3%)」など学修に関する支援の側面は、満足率が 6 割強にとどまっているものの、そのいずれもが前年度よりも上昇している。他方、「就職・進路支援 (64.4%, 2023 年度 65.9%)」「学生生活支援 (保健室・カウンセリングルーム・障害学生支援サポート) (69.3%, 2023 年度 69.4%)」の進路や学生生活への支援は満足率が 6 割強にとどまり前年度より微減であった。

さらに、アフターコロナを反映し、「課外活動 (66.9%, 2023 年度 61.5%)」「友人や仲間との交流(78.6%, 2023 年度 67.3%)」など学生の活動に関する満足度は前年度から大きく回復を示した。

学部・学科別に「大変満足」と「満足」を合わせた満足率とそれ以外の回答比率を算出し、統計的な検定 ( $\chi^2$  検定) を行い、満足率が期待値よりも高いか低いかを検討した。その結果、立正大学で学んだ満足度では、社会福祉学部社会福祉学科で低く、文学部史学科で高い結果が得られた。

【立正大学卒業後の進路満足度】

卒業後の進路満足度は、「大変満足」「満足」を合わせた満足率が 82.2%(2023 年度 80.0%)で、前年度より微増であった。「不満」の回答は 2.7%(2023 年度 2.9%)にとどまり、おおむね高い満足度を示していた。学部・学科間に差は認められなかった。

【授業外学修時間】

卒業年次の 1 週間あたりの授業外学修時間は、「0~10 時間」と回答した者が 41.2%(2023 年度 40.6%)、「11 時間以上」と回答した者が 58.8%(2023 年度 59.4%)であった。学部・学科別に統計的な検定を行ったところ、文学部史学科、社会福祉学部社会福祉学科、心理学部臨床心理学科では、「11 時間以上」と回答した者が多かったのに対し、経済学部経済学科、経営学部経営学科、法学部法学科、社会福祉学部子ども教育福祉学科では低かった。

#### 【4年間の学生生活で力を注いだこと】

4年間の学生生活で力を注いだことについて4段階でたずね、「大いに力を注いだ」「力を注いだ」と回答した比率を注力率として算出した。その結果、注力率が高かった内容は「旅行や趣味などのプライベートの充実(86.1%, 2023年度 82.0%)」「専門科目の学修(84.8%, 2023年度 82.6%)」「ゼミナール(演習)における取り組み(83.4%, 2023年度 83.9%)」「アルバイト(80.8%, 2023年度 79.1%)」であり、8割強と高い注力率であった。それに対し、「ボランティア活動への参加(30.1%, 2023年度 31.1%)」「課外活動(42.9%, 2023年度 38.3%)」「外国語の学修(50.4%, 2023年度 50.9%)」は注力率が低かった。

これらの注力率が高かった4項目と低かった3項目について、学部・学科別に前項と同様に統計的な検定( $\chi^2$ 検定)を行い、注力率が期待値よりも高いか低いかを検討した。上位4項目のうち有意な差がみられた内容として、「ゼミナール(演習)における取り組み」は、文学部史学科で高く、経済学部経済学科と法学部法学科で相対的に低かった。

「専門科目の学修」は、文学部史学科や文学部哲学科、社会福祉学部子ども教育福祉学科、心理学部臨床心理学科でより高く、経済学部経済学科や経営学部経営学科、データサイエンス学部データサイエンス学科で相対的に低かった。「アルバイト」は法学部法学科、心理学部臨床心理学科でより高く、仏教学部宗学科や地球環境科学部環境システム学科、データサイエンス学部データサイエンス学科で相対的に低かった。下位3項目について、「ボランティア活動への参加」は、法学部法学科、社会福祉学社会福祉学科、社会福祉学部子ども教育福祉学科で相対的に高く、文学部社会学科、心理学部対人・社会心理学科でより低かった。「課外活動」は、データサイエンス学部データサイエンス学科で相対的に高く、文学部社会学科でより低かった。「外国語の学修」は、文学部文学科英米文学と経営学部経営学科で相対的に高く、心理学部対人・社会心理学科と社会福祉学部社会福祉学科でより低かった。

#### 【学修成果に関する評価】

立正大学で身についた能力に関する成長実感について、「とても身についた」「身についた」を合わせた達成率をみると、「外国語能力と国際感覚(41.5%)」を除き、5割以上の成長実感を有していた。なかでも成長実感の高い能力は、「多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度(81.3%, 2023年度 79.8%)」「専攻分野における専門的知識・技能(79.3%, 2023年度 77.6%)」「人間・社会・地球についての一般的な教養(79.3%, 2023年度\*)」「課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力(78.1%, 2023年度 75.0%)」であった。成長実感があまり高くなかった能力は、「外国語能力と国際感覚(41.5%, 2023年度 42.3%)」「立正大学の建学の精神に関する理解(56.3%, 2023年度 54.5%)」「ITスキルと情報リテラシー(62.5%, 2023年度 59.8%)」となっていた。

これらの上位3能力と下位3能力について、学部・学科別に前項と同様に統計的な検定( $\chi^2$ 検定)を行い、達成率が期待値よりも高いか低いかを検討した。上位4能力のう

ち有意な差がみられた内容について、「多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度」では、文学部史学科、心理学部臨床心理学科でより高く、地球環境科学部環境システム学科、データサイエンス学部データサイエンス学科で比較的低かった。「専攻分野における専門的知識・技能」では、仏教学部宗学科、文学部史学科、社会福祉学部子ども教育福祉学科、心理学部臨床心理学科でより高く、文学部文学科英米文学や経営学部経営学科、データサイエンス学部データサイエンス学科で相対的に低かった。下位3能力のうち有意な差がみられた内容について、「外国語能力と国際感覚」では、文学部文学科英米文学や法学部法学科で高く、社会福祉学部社会福祉学科、心理学部臨床心理学科、対人・社会心理学科でより低かった。「立正大学の建学の精神に関する理解」では、仏教学部宗学科、仏教学部仏教学科、経済学部経済学科、法学部法学科で比較的高く、文学部社会学科、心理学部臨床心理学科、心理学部対人・社会心理学科でより低かった。「ITスキルと情報リテラシー」ではデータサイエンス学部データサイエンス学科で比較的高く、社会福祉学部社会福祉学科、心理学部対人・社会心理学科でより低かった。

#### 【総括】

2024年度の卒業生アンケートを通して見えてきたことは、立正大学全体に対する卒業生の満足度はおおむね高い点である。特にゼミナールや演習フィールドワーク等のActive Learningを積極的かつ多様に取り入れた実践的な学習と講義形式の授業においては8割近い満足度が示された。また、進路に対する満足度も8割強と高い点も大きな特徴であった。一方で、学修に関する支援や進路や学生生活支援については満足度向上に向けた一層の取り組みが求められる。

4年間で身に付けたこととされる成長実感の高い能力は、前年度と同様に「多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度」「専攻分野における専門的知識・技能」「課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力」であり、今年度「専攻分野における専門的知識・技能」も加わった。このことは、時代に即した柔軟性や他者を重んじる態度、そして自らの専門分野を生かし、状況を整理し問題解決する能力が育っているといえる。

しかし、「外国語能力と国際感覚」や「ITスキルと情報リテラシー」、「立正大学の建学の精神に関する理解」は前年度に引き続き相対的に低い。このことを本学の改善点と捉え、これらの能力をどう高めるかについては検討することが求められる。

なお、学部・学科別の比較については、一部の紹介に留めているが、今後、各学部・学科において、自学科の特徴を理解し、教育活動の改善の基礎資料とすることが求められる。

令和 6(2024)年度 卒業時学修成果・満足度調査結果概要  
仏教学部

【立正大学仏教学部の満足度】

仏教学部で学んだ満足度は「大変満足」「満足」を合わせた満足率が宗学科で 85.3%、仏教学科で 78.3%であった。学部平均は 81.3%であり、満足率の全学平均である 81.7%とほぼ同じ数値ではあるが、昨年度の満足度が宗学科 70.3%、仏教学科で 68.2%であったことを踏まえると、いずれの学科も昨年度以上の満足度を得ていること見て取れる。

満足度の詳細については、全学平均と比べて高い値となっているのは、「講義形式の授業(宗学科 88.2%、仏教学科 78.3%、全学平均 78.4%)」「学修支援(宗学科 86.7%、仏教学科 78.6%、全学平均 69.4%)」「学生生活支援(保健室・カウンセリングルーム・障害学生支援室のサポート)(宗学科 81.3%、仏教学科 68.4%、全学平均 69.3%)」「図書館(宗学科 91.2%、仏教学科 91.3%、全学平均 77.7%)」であった。学部教育に関わる部分では、宗学・仏教学関係の蔵書の多い図書館や授業内容、学生生活支援といった項目について、全学平均と比しても特に高い評価を得ているといえる。なお、この中でも仏教学科においては、「図書館」の満足度が、統計的にも有意に高い結果となった。

その他にも、宗学科では「資格・免許の取得制度(宗学科 90.0%、仏教学科 58.6%、全学平均 68.4%)」「就職・進路支援(宗学科 86.4%、仏教学科 63.9%、全学平均 64.4%)」が他学部の平均と比較しても非常に高い値を示しており、統計的にも有意に高い結果となった。これらの結果は、宗学科に日蓮宗の僧階科目の取得ならびに僧侶となることを目指して入学する学生が多く、そうした資格・進路と結びついた学びのあり方が評価されていると理解することができる。また、「海外留学・語学研修等の制度(宗学科 84.6%、仏教学科 63.2%、全学平均 61.9%)」「課外活動(宗学科 92.9%、仏教学科 70.0%、全学平均 66.9%)」は特に宗学科において高い満足率を示しているものの、その一方で、半数以上の学生が「該当せず」を選択していることから、海外留学や課外活動への参加を促す活動について課題がみられる。

【立正大学卒業後の進路満足度】

卒業後の進路満足度は、「大変満足」「満足」を合わせた満足率の学部平均が 81.3% (宗学科 91.2%、仏教学科 73.9%) であった。全学平均 82.2%と比較して若干低い値を示しているものの、おおむね高い評価を得ているといえる。特に、宗学科法華仏教コースの卒業生には僧侶となる学生が多くおり、学部 4 年間での学びと卒業後の進路の一貫性があることから、その点が進路満足度に影響を与えていることが推察される。

【授業外学修時間】

卒業年次の 1 週間あたりの授業外学修時間は、「0～10 時間」と回答した者が宗学科は 44.1%、仏教学科は 34.8% (全学平均 41.2%)、「11～20 時間」と回答した者が宗学科は 29.4%、仏教学科は 32.6% (全学平均 25.9%)、「21 時間以上」と回答した者が宗学科は 26.4%、仏教学科は 32.5% (全学平均 32.9%) であった。全学平均と比べて授業外学修に取り組む時間が短い学生の割合が多く、授業外学修に消極的な様子が見て取れる。ただし、仏教学科においては 13.0%の学生が 1 週間あたり 41 時間以上の授業外学修に取り

組んでおり（全学平均 9.7%）、一部の学生ではあるが、4 年間の学びの集大成として充実した一年間を過ごしている様子が窺える。

#### 【4 年間の学生生活で力を注いだこと】

4 年間の学生生活において力を注いだことについて、「大いに力を注いだ」「力を注いだ」を合わせた注力率が 7 割以上の値を示しており、全学平均と比べても高い値を示したのが、「専門科目の学修(宗学科 85.3%、仏教学科 87.0%、全学平均 84.8%)」「教養的科目の学修(宗学科 73.5%、仏教学科 87.0%、全学平均 76.2%)」「ゼミナール(演習)における取り組み(宗学科 85.3%、仏教学科 89.1%、全学平均 83.4%)」「予習や復習などの授業外学修(宗学科 61.8%、仏教学科 60.9%、全学平均 55.5%)」であった。専門科目や教養的科目、ゼミナールでの活動といった学修活動に加え、授業外学修にも積極的に取り組んだ様子が見て取れる。また、「外国語科目の学修(語学研修や留学を含む)(宗学科 41.2%、仏教学科 63.0%、全学平均 50.4%)」の結果からは、各学科における専門的学修の内容との関連性が窺える。

特に、宗学科の「就職活動」は 29.4%（仏教学科 73.9%、全学平均 70.6%）、「アルバイト」は 50.0%（仏教学科 71.7%、全学平均 80.8%）であり、統計的に有意に低い結果となった。加えて、「人との出会い・交流(宗学科 64.7%、仏教学科 76.1%、全学平均 75.2%)」「旅行や趣味などのプライベートの充実(宗学科 76.5%、仏教学科 84.8%、全学平均 86.1%)」という結果からも、宗学科法華仏教コースに在籍する学生の中には寺院での隨身や宗立学寮で生活する学生も一定数いることから、アルバイトやプライベートの充実が優先事項とならない傾向があると考えられる。

また、仏教学科においては、「課外活動」は 54.3%（宗学科 32.4%、全学平均 42.9%）、「ボランティア活動への参加」が 41.3%（宗学科 23.5%、全学平均 30.1%）と、全学平均と比べても高い値を示しており、専門的な学修以外の活動にも積極的に取り組む様子が見て取れる。

#### 【学修成果に関する評価】

仏教学部で身についた能力に関する成長の実感について、「とても身についた」「身についた」を合わせた達成率をみると、「外国語能力と国際感覚(宗学科 52.9%、仏教学科 41.3%、全学平均 41.5%)」「ICT スキルとリテラシー(宗学科 55.9%、仏教学科 56.5%、全学平均 62.5%)」以外のすべての項目において、6 割以上の成長実感を有していた。達成率の低かった上記 2 項目はいずれも今後の社会において求められる能力であることから、外国語や ICT 教育の充実が学部教育における課題といえる。

また、「立正大学の建学の精神に関する理解(宗学科 82.4%、仏教学科 73.9%、全学平均 56.3%)」全学平均と比較して非常に高い値を示していると同時に、統計的に有意に高い結果となった。仏教学部は建学の精神を直接継承する学部であり、なかでも宗学科の教育内容には建学の精神に通じる内容が含まれるが、そのことが学生の成長実感という形でも表れているといえる。加えて、「専攻分野における専門的知識・技能(宗学科 94.1%、仏教学科 80.4%、全学平均 79.3%)」については、宗学科において統計的に有意な結果を示しており、宗学科の学生は特に専門分野の学びを通じた成長実感を得ているといえる。

### 【総括】

卒業生アンケートを通してみえてきたのは、仏教学部卒業生における大学生活への満足度の高さである。特に、講義形式や学修支援、学生生活支援が高い評価を得ており、立正大学の建学の精神に関する理解や専攻分野における専門的知識・技能については高い成長実感を得ていた。これらの結果からは、本学部で取り組んできた教育のあり方は一定程度評価されているといえる。特に宗学科においては、日蓮宗の僧階科目の取得ならびに将来僧侶となることを目指して入学する学生が多く、そうした資格・進路に関連した学びが満足度に結びついていることが確認できた。その一方で、仏教学科における注力率の結果からは、専門的な学修以外の活動に積極的に取り組む様子が見られ、両学科の学生の学修・生活状況の違いが窺えた。

ただその一方で、卒業年次の1週間あたりの授業外学修時間は一部の学生を除いて全学平均よりも短い傾向があり、日々の学修の継続性については課題が見られる。加えて、「ICTスキルとリテラシー」「外国語能力と国際感覚」については成長実感が低かったことから、いずれも今後の社会において求められる能力であることを見定めつつ、学部教育との連関を図ることが求められている。

令和 6(2024)年度 卒業時学修成果・満足度調査結果概要  
文学部

【立正大学文学部の満足度】

立正大学での大学生活について、「大変満足」「満足」を合わせた満足率は文学部平均で 89.06%となり、全学平均の 81.7%を上回っている。一方、「不満」の文学部平均は 1.32%となり全学(1.6%)を下回るが、史学科が 0.9%、文学科日本語日本文学専攻コースが 0.0%と大きく下回る一方で、哲学科が 2.1%、文学科英語英米文学専攻コースが 2.4%と全学を上回る。

個別の項目では、「講義形式の授業」の満足率が史学科で高く、文学科英語英米文学専攻コースで低い一方、「ゼミナールや演習、フィールドワーク等の授業」では文学科英語英米文学専攻コースが高く、史学科、社会学科、文学科日本語日本文学専攻コースは全学を下回り、学科専攻コースごとに傾向が異なる。「海外留学・語学研修等の制度」は社会学科の満足率が全学より大幅に低く、「就職・進路支援」の満足度が社会学科と日本語日本文学専攻コースで全学を下回っており、支援制度の充実が今後の課題である。

【立正大学卒業後の進路満足度】

卒業後の進路満足度は、「大変満足」「満足」を合わせた満足率が哲学科 80.9%、史学科 83.5%、社会学科 81.0%、文学科日本語日本文学専攻コース 80.0%、文学科英語英米文学専攻コース 81.0%であった。いずれの学科・専攻コースも前年を上回った。史学科の数値がやや高く、その他の各学科・専攻コースにおいて全学平均(82.2%)をやや下回っている点は、引き続き今後の課題といえるだろう。

【授業外学修時間】

文学部において、卒業年次の 1 週間あたりの授業外学修時間を「0~10 時間」と答えた者の比率は、文学科英語英米文学専攻コース(47.7%)を除けば他の学科・専攻コースでは全学(41.2%)を下回った。一方、「41 時間以上」と回答した者の比率が、文学科英語英米文学専攻コース(9.5%)が全学平均(9.7%)をわずかに下回ったものの、全体的に高くなっていることは注目に値する。また特に史学科において授業外学修時間が多い傾向にあることがわかる。今後も適切な授業外学修時間を確保できるよう、教員による一層の指導が求められる。

【4 年間の学生生活で力を注いだこと】

4 年間の学生生活で力を注いだことについて、文学部において注力率が高かった内容は、「専門科目の学修」(76.2%~95.7%)、「教養的科目の学修」(72.6%~88.0%)、「ゼミナール(演習)における取り組み」(82.1%~93.6%)、「アルバイト」(74.5%~86.2%)、「人との出会い・交流」(59.6%~82.6%)、「旅行や趣味などプライベートの充実」(79.8%~91.7%)であり、7 割~9 割と高い注力率であった。一方、「外国語科目の学修」(42.6%~71.4%)、「資格・免許の取得」(40.4%~67.0%)、「課外活動(サークル・部活動)」(29.8%~50.0%)、「ボランティア活動への参加」(17.9%~31.0%)は注力率が低かった。

以上で取り上げた上位 6 項目と下位 4 項目について、学科・専攻コース別に検討した。

上位 6 項目のうち「専門科目の学修」は、哲学科、史学科、文学科日本文学でより高く、文学科英米文学で相対的に低かった。「教養的科目の学修」は、文学科日本文学でより高く、社会学科、文学科英米文学で相対的に低かった。「ゼミナール(演習)における取り組み」は、哲学科、史学科でより高く、社会学科で相対的に低かった。「アルバイト」は、史学科、文学科日本文学でより高く、哲学科、文学科英米文学で相対的に低かった。「人との出会い・交流」は、史学科でより高く、哲学科で相対的に低かった。「旅行や趣味などプライベートの充実」は、史学科、文学科日本文学でより高く、社会学科で相対的に低かった。

下位 4 項目について、「外国語科目の学修」は、文学科英米文学でより高く、哲学科、文学科日本文学で相対的に低かった。「資格・免許の取得」は、史学科でより高く、哲学科で相対的に低かった。「課外活動(サークル・部活動)」は、文学科日本文学でより高く、社会学科で相対的に低かった。「ボランティア活動への参加」は、文学科英米文学でより高く、社会学科で相対的に低かった。

#### 【学修成果に関する評価】

文学部での学修成果の実感について、「とても身についた」「身についた」を合わせた達成率をみると、「外国語能力と国際感覚」において前年と同様に文学科英語英米文学専攻コース(66.7%)が全学的にも高い結果となったほか、「論理的で批判的な思考力」において哲学科(91.5%)が、「専攻分野における専門的知識・技能」において史学科(95.4%)が、非常に高い数字となった。その他は文学部全体としてはおおむね全学平均の前後となっているが、一般的に哲学科と史学科の達成率が高い傾向が見られた。

「立正大学の建学の精神に関する理解」は、哲学科(68.1%)と史学科(64.2%)が比較的高く、社会学科(45.2%)で低くなっている。「専攻分野における専門的知識・技能」が獲得できたかどうかという達成率は、上述のとおり史学科が突出しているが、哲学科(87.2%)、文学科日本語日本文学専攻コース(82.0%)も高い数字となっている。その一方で、文学科英語英米文学専攻コース(64.3%)が前年度から大きく達成率を下げ、全学平均を下回るようになった。「人間・社会・地球についての一般的な教養」については、哲学科(78.7%)、史学科(87.2%)、社会学科(81.0%)が全学平均を上回っているが、文学科英語英米文学専攻コース(64.3%)が全学でもっとも低い数字となっている。「外国語能力と国際感覚」については上述の通りであるが、文学部全体としてさらに向上することが望ましいだろう。

「ICT スキルと情報リテラシー」については、文学科英語英米文学専攻コース(69.0%)のみ全学平均を上回ったが、一方で「自らを表現し、他者と円滑にコミュニケーションする能力」においては同専攻コース(69.0%)のみが全学平均よりも低い数字となった。「論理的で批判的な思考力」は上述のとおり哲学科と史学科の達成率が高く、文学科英語英米文学専攻コース(64.3%)が全学平均を下回った。同様に、「課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力」においても哲学科(87.2%)と史学科(85.3%)で全学平均を上回り高い数字となっている一方で、文学科英語英米文学専攻コース(69.0%)が全学的にも低い数字となった。「生涯にわたって学び・成長しようとするキ

キャリア形成能力」については史学科（85.3%）が全学的に見ても高い達成率となり、文学科日本語日本文学専攻コース（78.0%）も全学平均を上回った。「社会に貢献しようとする公共的使命感」でも史学科（78.9%）が全学平均を超えたが、他学科はそれを下回っている。特に哲学科（59.6%）は全学でも低い数字である。「多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度」では史学科（89.9%）が全学でもっとも高い達成率となっているが、他は全学平均を下回った。最後の「時間や自らの健康等を適切にコントロールする自己管理能力」についても、史学科（78.9%）のみが全学平均を上回った。

#### 【総括】

文学部における2024年度の卒業生アンケート結果をみると、満足度はおおむね高いものであった。大学生活の満足率は8割を超え、卒業後の進路満足度も8割を超える満足率で、各学科・専攻コースとも前年を上回る結果であった。しかし、個別の項目をみていくと、各学科・専攻コースごとに違う傾向を示しているものもある。それぞれの項目に満足度向上へ向けたさらなる取り組みを検討していくことが求められる。

文学部のカリキュラムを通じて身に付けた成長実感の高い能力は、「専攻分野における専門的知識・技能」「課題を発見し、必要な情報を収集し、分析、整理して解決に導く能力」が全学と共通した高い結果を示しており、「人間・社会・地球についての一般的な教養」「論理的で批判的な思考力」は文学部において高いものであり、特徴であるといえる。それに対して「外国語能力と国際感覚」「ICTスキルと情報リテラシー」は相対的に低い。ただし、この項目について文学科英米文学は全学と比べても高い結果を示している。

なお、文学部の中でも各学科・専攻コースごとに達成率をみていくと、それぞれの達成率において高い項目と低い項目に傾向の違いがあることがうかがえる。各学科・専攻コースごとに達成率の高い項目はさらに伸ばしつつ、達成率の低い項目はさらなる工夫を考えながら、それぞれの個性を生かした教育活動をよりよいものにしていくために、本アンケート結果を生かしていくことが求められる。

令和6(2024)年度 卒業時学修成果・満足度調査結果概要  
経済学部

【立正大学経済学部の満足度】

立正大学経済学部で学んだ満足度は「大変満足」「満足」を合わせた満足率が79.3% (81.3%括弧内全学、以下同様)であった。「不満」の解答は2.0% (1.6%)にとどまり概ね高い満足度を示していた。全学の満足度に対して、経済学部の満足度は、おおむね全学と同様の傾向であった。

満足度の詳細を全学と比較すると、「大変満足」「満足」を合わせた満足率でみると「講義形式の授業」74.0% (78.4%)、「ゼミナールや演習、フィールドワーク等の授業」81.2% (80.8%)、「海外留学・語学研修等の制度」59.3% (61.9%)、「資格・免許の取得制度」64.9% (68.4%)、などとなっている。概ね全学と同等であるが、「ゼミナールや演習、フィールドワーク等の授業」は経済学部の学生にとって満足度の高い項目となった。

【立正大学経済学部卒業後の進路満足度】

経済学部の卒業後の進路満足度は、「大変満足」「満足」を合わせた満足率が79.8% (82.2%)であった。「不満」の回答は2.0% (2.7%)にとどまり、おおむね高い満足度を示していた。全学との差はほとんどないと言える。

【授業外学修時間】

卒業年次の1週間あたりの授業外学修時間は、「1.0～10 時間」と回答した者が57.6% (41.2%)、「11 時間以上」と回答した者が42.4% (58.8%)であった。「11 時間以上」の授業外学修時間をしたと答える学生の比率は、経済学部は全学と比較して低かった。

【4年間の学生生活で力を注いだこと】

4年間の学生生活で力を注いだことについて4段階でたずね、「大いに力を注いだ」「力を注いだ」と回答した比率を注力率として算出した。その結果は「専門科目の学修」79.3% (84.8%)、「教養的科目の学修」79.3% (76.2%)、「外国語科目の学修 (語学研修や留学を含む)」53.5% (50.4%)、「ゼミナール (演習) における取り組み」73.2% (83.4%)、「予習や復習などの授業外学修」55.1% (55.5%)、「資格・免許の取得」51.0% (55.6%)、「就職活動 (インターンシップを含む)」73.7% (70.6%)、「課外活動 (サークル・部活動)」39.9% (42.9%)、「ボランティア活動への参加」30.8% (30.1%)、「アルバイト」85.9% (80.8%)、「旅行や趣味などのプライベートの充実」87.9% (86.1%)、などとなった。

「外国語科目の学修 (語学研修や留学を含む)」は若干全学を上回っているが「専門科目の学修」と「ゼミナール (演習) における取り組み」が全学を下回っていることは注意すべき点である。「ボランティア活動への参加」が全学を上回っていることは興味深い点である。

### 【学修成果に関する評価】

立正大学経済学部で身についた能力に関する成長実感について、「とても身についた」「身についた」を合わせた達成率をみると、「立正大学の建学の精神に関する理解」63.1% (56.3%)、「専攻分野における専門的知識・技能」74.2% (79.3%)、「人間・社会・地球についての一般的な教養」79.3% (78.1%)、「外国語能力と国際感覚」47.0% (41.5%)、「ICTスキルと情報リテラシー」66.2% (62.5%)、「自らを表現し、他社と円滑にコミュニケーションする能力」77.3% (77.3%)、「論理的で批判的な思考力」75.8% (73.3%)、「課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力」80.8% (78.1%)、「生涯にわたって学び・成長しようとするキャリア形成能力」77.8% (75.2%)、などとなった。

「専攻分野における専門的知識・技能」が全学と比較して低めの結果になったことは課題である。一方で、「立正大学の建学の精神に関する理解」、「外国語能力と国際感覚」、「ICT スキルと情報リテラシー」などが全学を上回っており、経済学部の強みであるといえる。

### 【総括】

経済学部の学修成果・満足度調査からわかることをまとめる。まず満足度に関しては、概ね全学と同等程度の満足度が示されている。このことは、学部間では平均的な学生の満足度であると考えられる。そのなかで、「ゼミナールや演習、フィールドワーク等の授業」は若干全学を上回る満足度が示された。

学修成果に関する評価に関しては、「専攻分野における専門的知識・技能」が全学を下回っていることは注意すべきであろう。ただし経済学という一般性を重視する社会科学の教育は、学生にとって卒業後直ちに職業上に役に立つ知識・技能ではないという点において、評価されにくい面があると考えられる。一方で、「外国語能力と国際感覚」や「ICTスキルと情報リテラシー」が全学を上回っていることは、経済学部の強みである。これらの特徴的な教育を継続しつつ、専門的な知識の学修について工夫していくことが求められる。

令和6(2024)年度 卒業時学修成果・満足度調査結果概要  
経営学部

【立正大学経営学部の満足度】

経営学部の「大学生生活の満足度」において、「満足」および「大変満足」と回答した学生は77.2%を占めており、満足度の詳細をみると「講義形式の授業」に対する満足度が77.7%、「ゼミナールや演習、フィールドワーク等の授業」の満足度が79.4%と80%に近い水準となり、いずれも前年度を比べて高い水準となっており、概ね満足できる講義やゼミナールを提供できている、といえよう。一方、「海外留学・語学研修等の制度」の満足度が65.9%、「資格・免許の取得制度」が64.6%と60%台に留まる結果となった。経営学部ではTOEICやMOSなどの資格取得をサポートする授業を展開し、資格取得を奨励する制度を導入しているが、さらなる支援制度の拡充やカリキュラムの改善などの検討を続けていく必要がある。

【立正大学卒業後の進路満足度】

経営学部卒業後の進路満足度において、「大変満足」と回答している学生が28.8%、「満足」と回答している学生が52.7%であり、なかでも「満足」については全学平均(44.6%)を上回る結果となっている。このように進路満足度が高い水準を維持している背景には、全学的なキャリアサポート体制やキャリアカウンセリングの充実などがあるが、経営学部の学びの特性上、多くの講義やゼミナールにおいて日常的にキャリアを意識する内容が織り込まれていることも一因と考えられる。

【授業外学修時間】

授業外学修時間については、1週間のうち「31～40時間」行くと回答した学生は1.1%、「41～50時間」は8.7%と全学平均と比べて低い水準となっている。「0～10時間」と回答した学生についても49.5%であることから、学生に授業外学修を促していく必要がある結果となった。一方、予習や復習など授業外学修の注力率に目を転じると56.5%と全学平均と比べて高い水準となっており、学生たち自身は授業外学修に注力したという認識をもっている結果となった。

【4年間の学生生活で力を注いだこと】

4年間の学生生活で力を注いだことについて、「ゼミナール(演習)における取り組み」が83.2%と高い水準である(全学平均83.4%)。これは、経営学部の特徴のひとつである、2年次から4年次の卒業論文に至る3年間に及ぶゼミナール教育の結果であり、多くのゼミナールにおいて授業外のサブゼミナールが行われていることを反映している。また、「外国語科目の学修(語学研修や留学を含む)」は57.6%(全学平均50.9%)と全学平均を上回る結果となっている。アジア言語(中国語、ハングル)に加え、英語についてもTOEIC対策の科目を設定し、高得点を取得した学生を表彰する制度の創設など、学生にとって取り組みやすい環境を整備したことが要因と考えられる。「資格・免許の取得」は55.4%(全学平均55.6%)と全学平均と比肩する水準となっている。夏季に実施しているMOS検定の講座においても全国平均より高い合格率となっている。また、公認会計士や

税理士など難関資格の取得者を表彰する制度も学生たちの資格取得へ意欲を高めているものと考えられる。「専門科目の学修」が81.5%、「教養的科目の学修」が72.8%と、全学平均より若干下回っていることは今後、注視していく必要がある。

このほか、「就職活動（インターンシップを含む）」が74.5%（全学平均70.6%）、「アルバイト」が82.6%（全学平均80.8%）、「旅行や趣味などプライベートの充実」が88.0%（全学平均86.1%）などいくつかの項目で、注力率が全学平均を上回る結果となった。一方で、「課外活動（サークル・部活動）」が39.1%（全学平均42.9%）、「ボランティア活動への参加」が28.8%（全学平均30.1%）、「人との出会い・交流」が72.3%（全学平均75.2%）などいくつかの項目の注力率において全学平均を若干下回る結果となった。

#### 【学修成果に関する評価】

経営学部で身についた能力に関する成長実感について、「とても身についた」「身についた」を合わせた達成率をみると、「専攻分野における専門的知識・技能」が70.7%、「人間・社会・地球についての一般的な教養」が76.1%、「自らを表現し、他者と円滑にコミュニケーションする能力」が77.2%、「課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力」が76.6%、「生涯にわたって学び・成長しようとするキャリア形成能力」が74.5%、「社会に貢献しようとする公共的使命感」が74.5%、「多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度」が82.1%、「時間や自らの健康等を適切にコントロールする自己管理能力」が77.2%と、いずれも高い水準を維持しており、かつ昨年度より水準が上回っている。なかでも心豊かな産業人を育成するために共創力を教育理念に掲げている経営学部にとって「多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度」が身につけている状況は、望ましいものであり、教育理念に沿った教育の成果といえる。

また、70%は超えていないものの、「ICTスキルと情報リテラシー」は、67.9%であり、全学平均（62.5%）を上回る結果となっており、1年次に一人一台のパソコン配布を行い、筆記用具のようにパソコンを使用できるよう徹底指導をしている情報教育のひとつの成果である。一方、「立正大学の建学の精神に関する理解」が58.2%、「外国語能力と国際感覚」が42.4%と上記の項目を比べて低い水準となっており、これらを課題として認識し、学修の基礎Ⅰなど導入教育の内容を改めて検討していく必要がある。

#### 【総括】

経営学部卒業生のアンケート結果から、ゼミナールや講義の項目での満足度の高さがみてとれた。学生生活において「ゼミナール（演習）における取り組み」に注力している学生が多く、ゼミナール形式の授業に対する満足度につながっているものと思われる。講義形式の授業に対する満足度の高さは、各教員が工夫し質の高い内容を提供している結果ととらえることができ、「自らを表現し、他者と円滑にコミュニケーションする能力」、「課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力」、「生涯にわたって学び・成長しようとするキャリア形成能力」といった項目での学生の成長実感の高さに裏打ちされているものであろう。また、学生の成長実感項目である「多様性を受容し、他者と強調・協働しようとする態度」が高い水準にあることからゼミナールや講義において心豊かな産業人を育成するために共創力を教育理念とする経営学部の教育がなされていることがうかがえよう。

学生生活で力を注いだことの結果からは、MOS など資格取得の講座や TOEIC 試験への補助、懸賞論文制度や学部長賞制度など、資格取得や学生生活をサポートする経営学部のカリキュラムや仕組みが機能しているといえる。また、進路に関しては、進路満足度は高い水準を維持しており、学生生活で注力した項目に関して「就職活動（インターンシップを含む）」や「アルバイト」が全学平均を上回っていることから経営学部の学びの特性上、日常的にキャリア意識が学生に形成され、全学的なキャリアサポートとあいまって満足度の高い進路につながっているものと理解される。

一方で、授業外学修時間の低さ、建学の精神の理解や外国語能力の成長実感の低さなど課題がみられた。上記の調査結果を踏まえ、より良い学部教育について引き続き検討していく所存である。

令和6(2024)年度 卒業時学修成果・満足度調査結果概要  
法学部

【立正大学法学部の満足度】

法学部の「大学生生活満足度」は満足率（「大変満足」「満足」の平均）78.4%（全学平均81.7%）、「不満」1.4%（全学平均1.6%）という具合で、全体として不満が低く満足度が高い状況が見て取れる。

もう少し具体的に見てみると、まず授業に関連して、「講義形式の授業」の満足率が76.5%（全学平均78.4%）、「不満」は2.3%（全学平均1.5%）である一方で、「ゼミナール、演習、フィールドワーク等の授業」については満足率81.7%（全学平均80.8%）、「不満」0.5%（全学平均2.2%）と、全学平均よりもやや満足度が高く不満が低い結果となっている。

次に、諸制度・支援体制についての満足度のうち、「海外留学・語学研修の制度」は参加者の満足率68.8%（全学平均61.9%）、「資格・免許の取得制度」は利用者の満足率68.9%（全学平均68.4%）という結果となった。なお、後者については「該当せず」がわずかに27.5%（全学平均32.9%）で、裏を返せば、「該当する」＝何らかの形で資格・免許取得制度（法学部の課外講座や資格取得奨励制度など）を利用した法学部学生が72.5%と比較的多いことがわかる。また、「学修支援（履修・学習相談）」は満足率69.6%（全学平均69.4%）、「不満」2.7%（全学平均3.2%）であるが、このことは、「就職・進路支援」の満足率72.4%（全学平均64.4%）、「不満」2.7%（全学平均4.4%）と併せて考えるに、入学定員規模が比較的大きい学部としては、ガイダンス・履修相談、キャリア関連科目（学修の基礎Ⅰ・Ⅱ）、ゼミ関連科目（基礎ゼミナールⅠ・Ⅱ、ゼミナールⅠ～Ⅵ）、法学部主催各種課外講座、資格取得奨励制度などを通じて、細やかな支援体制を築いていることのひとつの反映であるといつて差し支えないであろう。「課外活動（サークル・部活動）」では「該当せず（＝サークル・部活に入っていない）」41.9%（→入っている＝58.1%）、満足率69%であった（全学平均はそれぞれ42.4%、57.6%、66.9%）。

【立正大学卒業後の進路満足度】

「卒業後の進路」については満足率85.1%（全学平均82.2%）、「不満」2.3%（全学平均2.7%）で、全学平均よりもやや満足している様子がうかがえる。この数字だけではわかりにくい「就職・進路支援」についての満足率は72.4%（全学平均64.4%）、「不満」2.7%（全学平均4.4%）と、全学平均よりもかなり満足度の高い状況となった。これは、法学部の開設科目である「学修の基礎Ⅰ」（過去の学びや資格、活動などを振り返るポートフォリオの作成、志望進路から逆算するツリー構造の作成、社会で活躍する法学部卒業生らを講師に招いた業界セミナーの実施）や「学修の基礎Ⅱ」（法学部版キャリア形成科目で、前半はレクチャー、後半は社会で活躍するゲスト講師を招いた授業）、教育充実費を投入した課外講座（公務員講座や行政書士講座、宅建講座など）による成果だといえる。

【授業外学修時間】

授業期間中の授業外学修時間平均については、まず、週「0～10時間」49.1%（全学平

均 41.2%) で、ほぼ半数の学生が1日平均1時間も勉強していないことになる。このことは、「学修者率」が50.9% (全学平均 58.8%) という数字とも符合する。他方、週「41時間以上」(≒1日6時間弱) 学修する学生が10.8% (全学平均 9.7%) いるが、これは各種の公務員試験合格や士業資格取得に向けて多くの時間と労力を費やしている層の学生がいることを反映したものと想像される。いずれにせよ、学修習慣の身についていない約半数の学生と、可処分時間のほとんどを学修に割いている学生の二極化が見て取れる結果となった。

#### 【4年間の学生生活で力を注いだこと】

4年間の学生生活で力を注いだこと、いわゆるガクチカについてであるが、まず授業・学修関連で、「専門科目の学修」の注力率 81.5% (全学平均 84.8%)、「教養的科目の学修」の注力率 79.7% (全学平均 76.2%)、「外国語の学修」の注力率 55.9% (全学平均 50.4%)、「ゼミナール(演習)の学修」の注力率 74.8% (全学平均 83.4%)、「予習・復習などの授業外学修」の注力率 60.8% (全学平均 55.5%)、「資格・免許の取得」の注力率 61.7% (全学平均 55.6%) という結果であった。このうち、「教養的科目の学修」、「外国語の学修」、「予習・復習などの授業外学修」の注力率が全学平均よりも高い要因は不確かであるが、「資格・免許の取得」の注力率の高さについては、既述のとおり、正課の内外で法学部がこの面での支援を行ってきたことの賜物であろう。一方、同じく法学部として力を入れてきた「ゼミナール(演習)の学修」の注力率が全学平均よりもかなり低い点は気がかりである。

ただ、上述のように「ゼミナール、演習、フィールドワーク等の授業」の満足率 81.7% (全学平均 80.8%) は低くはないので、「(ゼミ活動に)満足はしているがあまり注力はしてこなかった」ということにならうか。

授業・学修面以外では、全学平均との比較でいえば、まず「就職活動(インターンシップを含む)」の注力率 79.7% (全学平均 70.6%)、「大学の授業とは別の自主的学習」の注力率 64.0% (全学平均 57.4%) に最も有意な差が見て取れる。これは法学部の各種キャリア形成支援、学習支援の取り組みによるものと思われる。なお、「ボランティア活動への参加」の注力率 39.2% (全学平均 30.1%) も高いが、その要因は不確かである。その他では、「課外活動(サークル・部活動)」の注力率 48.6% (全学平均 42.9%)、「アルバイト」の注力率 87.8% (全学平均 80.8%)、「人との出会い・交流」の注力率 77.0% (全学平均 75.2%)、「旅行や趣味などプライベートの充実」の注力率 88.7% (全学平均 86.1%) という結果であった。

#### 【学修成果に関する評価】

4年間の学びで身につけた学修成果について、まず、「建学の精神の理解」が達成率 64.0% (全学平均 56.3%) であることが注目される。これは必修科目「学修の基礎Ⅰ」に加えて、選択必修科目「立正大学と石橋湛山」を開設している法学部の特色が反映した結果であると思われる。「専攻分野における専門的知識・技能」は達成率 76.6% (全学平均 79.3%)、「人間・社会・地球についての一般的な教養」は達成率 77.9% (全学平均 78.1%) と全学平均よりもやや低い。一方、「外国語能力と国際感覚」は達成率 53.2% (全学平均 41.5%)、「ICTスキルと情報リテラシー」は達成率 65.8% (全学平均 62.5%)

と全学平均を上回っている。特に前者の差は約 12 ポイントと顕著で、外国語関連科目に加え、国際的な法分野の充実の賜物であろうか。

直接的に特定の科目と結びついているわけではない学修成果としては、「自らを表現し、他者と円滑にコミュニケーションする能力」達成率 77.9% (全学平均 77.3%)、「論理的で批判的な思考力」達成率 77.9% (全学平均 73.3%)、「課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力」達成率 77.9% (全学平均 78.1%)、「生涯にわたって学び・成長しようとするキャリア形成能力」達成率 76.6% (全学平均 75.2%)、「社会に貢献しようとする公共的使命感」達成率 76.6% (全学平均 72.8%)、「多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度」達成率 80.6% (全学平均 81.3%)、「時間や自らの健康等を適切にコントロールする自己管理能力」達成率 80.2% (全学平均 74.8%) という結果となった。このうち「論理的で批判的な思考力」と「社会に貢献しようとする公共的使命感」の達成率が比較的高いのは、法学(部)の学問特性によるところだと思われる。「時間や自らの健康等を適切にコントロールする自己管理能力」が全学平均よりも 5 ポイント以上高い理由が法学部での学びに関連したものなのかは不確かである。

#### 【総括】

全体として、法学部学生(2024 年度卒業生)は、4 年間の中で、学生生活に概ね満足し、幾つかの活動に注力し、所定の学修成果を概ね達成して卒業してくれたことが見て取れた。

満足度に関して特筆されるべきは、資格・免許取得や就職・進路支援、卒業後の進路など、法学部がこれまで力を入れてきた取り組みに関連した項目で高い数字が出たことである。上述のとおり、このことは、法学部の入学定員規模が比較的大きいことにかんがみればなおさら、法学部が学生に寄り添ったきめ細やかな支援体制を築いていることのひとつの証左だといってよい。今後とも、正課の内外で支援体制を充実させることが求められる。

授業外学修時間については、学修習慣の身につけていない約半数の学生と、可処分時間のほとんどを学修に割いている学生の二極化が見て取れる結果となった。前者の学生に対して授業外学修時間を確保させるための取り組みが求められる。

学修成果については、建学の精神の理解が高いことが注目される。立正大学学生・法学部学生としての誇りやアイデンティティの形成に関わって、これに関連した取り組みの継続が求められる。論理的・批判的な思考力や公共的使命感の達成率の相対的高さについても、法学(部)の学問特性とも関わって、今後とも重視すべき指標のひとつといえる。

なお、GPA 分布表の公表については、「知らなかった」4.1% (全学平均 2.3%)、「実行率」74.3% (全学平均 71.2%) という状況なので、在学生ガイダンス、新入生ガイダンス、基礎ゼミナール(初年次担任制クラス)の場を通じて周知を図りたい。

令和6(2024)年度 卒業時学修成果・満足度調査結果概要  
社会福祉学部

【立正大学社会福祉学部の満足度】

学生生活全般に関する満足度では、「大変満足」・「満足」を選択した回答者の割合（満足率）が、社会福祉学科で73.0%、子ども教育福祉学科で87.1%であり学科単位としては、全学部の学科中、子ども教育福祉学科が上位に位置する値となった。

一方で、講義形式の授業に関する満足度は、社会福祉学科で74.7%、子ども教育福祉学科で83.5%と全学部全体の平均と比べても決して低い値ではないが、課題が残る結果であった。なお、ゼミナールや演習、フィールドワーク等の授業の満足度は、社会福祉学科で77.8%、子ども教育福祉学科で82.4%となっており、全学部全体の平均の80.8%と同水準となっている。

【立正大学卒業後の進路満足度】

卒業後の進路についての満足度は、社会福祉学科で82.0%、子ども教育福祉学科で91.8%と全学部の中で社会福祉学部がトップの値となっている。これは、社会福祉学部の卒業生の多くが専門職資格を取得した上で、進路を選択することから非常に高い満足度になっていると考えられる。

【授業外学修時間】

授業外学修時間については、学修者率が社会福祉学科で69.0%、子ども教育福祉学科で47.1%となった。詳細は、両学科ともに1週間あたりの平均の授業外学修時間では、0-10時間（社会福祉学科31.0%、子ども教育福祉学科52.9%）が最も高い値となっている。

なお、社会福祉学科で41時間以上の学修を行った学生が8.0%の値を示した理由としては、4年次に受験する国家試験に向けた学修が大きな要因であると考えられる。

【4年間の学生生活で力を注いだこと】

4年間の学生生活で力を注いだことについては、「専門科目の学修」では、社会福祉学科で87.0%、子ども教育福祉学科で92.9%であり、社会福祉学部の平均として全学部全体の平均の84.8%を上回る結果となった。これは、社会福祉学部の学生の多くが、社会福祉士、精神保健福祉士、保育士、幼・小・中・高・特別支援の教員免許等の専門職資格（一部国家試験受験資格）の取得するためであると考えられる。また、「ゼミナール（演習）における取り組み」においても、社会福祉学科で89.0%、子ども教育福祉学科で88.2%という高い値となっており、先述した満足度と同じく全学部の平均である83.4%を大きく上回る結果となった。

一方で、「外国語科目の学修（語学研修や留学を含む）」では、社会福祉学科で35.0%、子ども教育福祉学科で49.47%となっていることや「予習や復習などの時間外学修」では、社会福祉学科で50.0%、子ども教育福祉学科で55.3%と、社会福祉学部として全学部の平均値を下回っており、課題であると言える。

#### 【学修成果に関する評価】

立正大学で身についた能力に関する成長実感について、「とても身についた」「身についた」を合わせた達成率をみると、「外国語能力と国際感覚」を除くと、学部として5割以上の成長実感を有していた。なかでも「専攻分野における専門的知識・技能」が、子ども教育福祉学科は88.2%で、全学部全学科で上位の値となっている。同じく、「人間・社会・地球についての一般的な教養」についても子ども教育福祉学科では82.4%、「ITスキルと情報リテラシー」でも子ども教育福祉学科では62.4%、「課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力」でも子ども教育福祉学科では78.8%、「生涯にわたって学び・成長しようとするキャリア形成能力」でも子ども教育福祉学科では78.8%、「社会に貢献しようとする公共的使命感」でも子ども教育福祉学科、社会福祉学科の両学科で80.0%、「時間や自らの健康等を適切にコントロールする自己管理能力」でも子ども教育福祉学科では80.0%と全学部全学科で上位の値であった。また、「多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度」が子ども教育福祉学科、社会福祉学科がともに87%を超える結果となり、これは、福祉を学ぶ学部特性だと言える。

#### 【総括】

学修成果・満足度調査を通して、立正大学全体に対する社会福祉部卒業生の満足度や進路に対する満足度は、昨年度から継続しておおむね高いことがわかった。そのなかでも「立正大学で大学生活の満足度」は、子ども教育福祉学科が2年連続で高い満足率（87.1%）となっている。（社会福祉学科も73.0%と上位に位置している。）また、「資格・免許の取得制度」「学修支援（履修・学習相談）」「学生食堂」は子ども教育福祉学科が全学部全学科で最も高い値であった。

なお、授業外学修については、子ども教育福祉学科が1週間あたりの平均時間「1～10時間（52.9%）」で、全学部全学科で経済学部経済学科に次いで高い数値となっており、学科としての課題であると言える。社会福祉学科は、31.0%となっており、先述した通り社会福祉士資格取得のための試験勉強時間が影響を与えていると考えられる。

また、学修成果調査では先述した通り、「専攻分野における専門的知識・技能」、「人間・社会・地球についての一般的な教養」、「ITスキルと情報リテラシー」、「課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力」、「生涯にわたって学び・成長しようとするキャリア形成能力」、「社会に貢献しようとする公共的使命感」、「時間や自らの健康等を適切にコントロールする自己管理能力」が全学部全学科で上位の値であった。これは、福祉を学ぶ学部特性だと言える。

令和 6(2024)年度 卒業時学修成果・満足度調査結果概要  
地球環境科学部

【立正大学地球環境科学部の満足度】

地球環境科学部における大学生活への満足度に関しては、「大変満足」「満足」を合わせた満足率が環境システム学科で 76.6%、地理学科で 82.1%と地理学科が高かった。満足度の詳細をみると、「講義形式の授業」、「ゼミナールや演習、フィールドワーク等の授業」いずれにおいても地理学科の方が高く、地理学科が全学平均並みないしそれ以上であるのに対し、環境システム学科はそれを下回っていた。学科間の情報共有や意見交換を行い、環境システム学科の授業満足度を向上することが急務であると考え。とはいえ、「学生生活支援（保健室・カウンセリングルーム・障害学生支援室のサポート）」や「奨学金制度」など、学部のハンドリングの外にある質問項目においても、本学部卒業生の満足度は全学平均よりも低いことを考えると、本学部卒業生は概して採点が辛い可能性もある。深刻なのは、「通学の便」で熊谷学部が著しく低いことである。立地はいかんともしがたいので、熊谷ないし森林公園駅からの利便性を高める、オンライン、オンデマンドなど ICT を活用した授業形態の普及が望まれる。

【立正大学卒業後の進路満足度】

卒業後の進路満足度は、「大変満足」「満足」を合わせた満足率が環境システム学科で 76.6%、地理学科で 85.1%であった。環境システム学科で地理学科よりも低い傾向にあるが、これは環境を専門とする企業とが少ないことに起因すると思われる。しかしながら、両学科とも昨年度（環境システム学科で 72.3%、地理学科で 76.9%）と比較すると向上しているので、引き続き進路満足度が向上するよう努めたい。

【授業外学修時間】

授業外学修時間は、環境システム学科では 59.4%、地理学科では 68.7%で、両学科とも全学平均以上で、特に地理学科では大きく上回った。地球環境科学部では 1 年次より実験、実習科目が多く、宿泊を伴う科目も少なくない。これらの科目は正規の授業時間内で必ずしも完結しないため、必然的に拘束時間が長くなる。このような学習時間を授業「外」学修と捉えるか、授業「内」学修と捉えるかによって、回答は変化するのではないだろうか。

【4年間の学生生活で力を注いだこと】

注力率を見ると、環境システム学科において「就職活動（インターンシップを含む）」で 57.8%と「アルバイト」で 67.2%と、有意に全学平均を下回った。環境システム学科は夏期休講中においても野外実習が開講され、4 年次には野外調査、データ分析を主体とする卒業論文作成を行うため、卒業論文に非常に多くの時間を費やすので、就職活動やインターンシップに専念しにくいことが、就職活動の注力立が低いことの一因であると考えられる。アルバイトの注力率が低いことも同様で、平日であっても 4~5 時限目に開講される実験実習授業により、放課後の時間の自由度が低いことが、アルバイトを行うにくい原因と考えられる。ただし、就職活動にせよアルバイトにせよ、昨今の学生の

経済状況を考慮すれば、これらの活動への配慮は必要であるが、学生の本分である学修面の充実という点から言えば、これらの活動に注力したと自認する学生が8割近くに達することについては、「奨学金」や「住宅補助」などの福利厚生などの充実によって、学生が経済的な不安を解消して学修に取り組めるよう全学的な基盤整備の促進について進めるべきであろう。

学修面の注力率について言えば、両学科における多少の過多の差違は認められるものの、「専門科目の学習」で9割前後、「教養的科目の学修」で7~8割、「ゼミナール（演習）における取り組み」で8~9割の学生が注力したと回答しており、特に専門科目において、多くの学生が熱心に学修に取り組んでいることが分かる。その一方で、「外国語科目の学修（語学研修や留学を含む）」で4~5割と半数以下の学生しか語学学習に力を注いでいないことが分かった。これは、日常生活においても、専門・教養的科目の学修においても外国語を必要としないことが原因と考えられる。この傾向は、英米文学科を除く全学的な傾向であるため、学部による対策だけではなく、全学一丸となって取り組むべき課題である。また、「予習や復習などの授業学修」の項目についても、注力率は6割前後と必ずしも高いとは言えない値であった。先述の専門的科目の学修、教養的科目の学修、ゼミナールにおける取り組みの注力率は軒並み7割以上であるにもかかわらず、本項目が6割程度であるということは、授業は真面目に受けるが受けっぱなしで、予習復習が学修効果を飛躍的に向上させる手段である事への学生の理解が不十分であることを示唆していると思われる。この傾向も全学的に読み取れるので、ガイダンス等における予習復習の重要性に関する指導を、本学部も含めて全学的に強化すべきと考える。

加えて、「大学の授業とは別の自主的な学習」についても5割前後と高くなかった。生涯学習やリスキング、キャリアアップが社会人に求められる重要な要素であることを考えると、自発的な学習姿勢を養うような学部教育を工夫したい。

#### 【学修成果に関する評価】

学修成果に関する評価を達成率から見ると、環境システム学科において「論理的で批判的な思考力」が57.8%、「多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度」が70.3%と、全学と比較して有意に低かった。環境システム学科は理系の学科であり、実験や観察に基づいた客観的データを論理的かつ批判的に考察することを教育の基本としているにもかかわらず「論理的で批判的な思考力」の設問で達成率が低いことは意外であった。しかしながら、この設問が主観的評価であることを考慮すると、実際に「論理的で批判的な思考力」が身につけていないのか、「論理的で批判的な思考力」が身についた結果、自身の到達度が低いと評価したのか判然としない。同様の見方は、有意差が見られるもう一つの設問「多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度」も含めて、ほぼ全ての項目に当てはまる。環境システム学科の達成率はほぼ全ての項目において有意差の有無にかかわらず、総じて全学平均よりも低い。これが実際の到達度の低さを意味するのか、厳しい自己評価の結果とみるのかによって、学修成果に関する評価は180度異なったものとなる。さらに言うならば、この結果を、環境システム学科の学生は全学平均に比して自己肯定感が低いと捉えることもできよう。いずれにせよ、主観的評価のみによる学修成果に関する評価はいかようにも解釈でき、その結果を十分に活用することは困難である。「〇〇ができたか」とか「××を行ったか」といった具体的実績を

問う設問による客観的評価と総合して考察することが適切であろう。

主観的評価に関する問題点は上記に記したが、その点を考慮したとしても、「立正大学の建学の精神に関する理解」（環境システム学科 46.9%、地理学科 46.3%）と「外国語能力と国際感覚」（環境システム学科 29.7%、地理学科 38.8%）については改善する必要がある。「立正大学の建学の精神に関する理解」に関わる内容については1年次1期の必修授業「学修の基礎Ⅰ」で講じられる以外、これを学修する機会が無い。2026年度より開始する新カリキュラムでは、同窓会との協力の元、新規科目「地域・環境野外実践」の開設を予定している。同窓会との連携を学生に意識させることで、建学精神に関する理解を深めさせたい。「外国語能力と国際感覚」に関して、新カリキュラムにおいて各々の学科の海外実習科目「海外自然環境フィールドワーク」、「海外地域研究」、「海外フィールドワーク」を、学部共通科目や学科間相互履修科目として位置づけることで学生の履修利便性を向上させ、外国語能力や国際感覚の向上につなげたいと考えている。とはいえ、外国語能力に関しては、前項でも述べたように、そもそも学修意欲の低さが要因と考えられるため、学部単独ではなく、全学での取り組みも期待したい。

#### 【総括】

学修成果・満足度調査を通して、地球環境科学部卒業生の学修成果の自己評価や満足度は、全学平均と比較して著しい乖離は見られなかったが、特に環境システム学科において、全学平均よりも総じて低い結果となった。経年的な変化を見ても、年度による若干の違いは認められるものの、この傾向は変わらない。この原因が地球環境科学部あるいは環境システム学科の体制や教育内容そのものに改善点が多いと考えるか、主観的評価であるが故の解釈の幅があると考えべきか議論の余地があることは、上記の述べたとおりであり、客観的評価を伴った満足度、学修成果調査が待たれるところではあるが、全学との比較という観点からではなく学生からどう見られているかという観点から見れば、主観的評価であっても評価値の向上を目指す必要がある。中でも講義やゼミ、フィールドワークは、学生としての本分であり、大学・学部が学生を満足させるべき項目の筆頭であるので、学部、学科にて熟議と工夫を重ねて、学生満足度を高めるように努力したい。

一方で、学部、学科の努力だけでは十分な改善を見込めない項目も少なからず見られた。海外留学、語学研修、外国語習得意欲などの、語学、国際能力関係の学修成果・満足度がその代表格である。語学科目は用意されているものの、現地に赴く授業科目は少なく、旅行費用等の面から一部の学生しか履修しない。また、本学は外国人留学生も少なく、大学主催で外国籍の方と交流を持つイベントも少ない。このような状況が、語学、国際能力関係の学修成果・満足度の低さにつながっていると考えられる。多くの学生が参加する学部横断的な国際交流や語学学習につながる仕組みの構築が望まれる。

令和6(2024)年度 卒業時学修成果・満足度調査結果概要  
心理学部

【立正大学心理学部の満足度】

立正大学で学んだ全体的な満足度については、臨床心理学科 86.8%、対人・社会心理学科 85.3%であり 8 割半ばの高い満足度を示していた。詳細に見ると、満足度の高い項目は「友人や仲間との交流 (81.5%/80.4%)」「講義形式の授業 (84.9%/78.0%)」「ゼミナールや演習、フィールドワーク等の授業(84.2%/77.1%)」であり、満足度の低い項目は、両学科ともに「海外留学・語学研修等の制度 (39.6%/42.9%)」が目立ち、他学部と比しても満足度が有意に低かった。このほか、対人・社会心理学科においては「学生食堂(41.7%)」や「資格・免許の取得制度 (49.2%)」が5割未満の満足度となっており、他学部と比しても有意に低かった。

【立正大学卒業後の進路満足度】

卒業後の進路への満足度について、「大変満足」「満足」を合わせた満足率は、臨床心理学科 81.1%、対人・社会心理学科 82.6%であり、8 割超の満足度を示していた。「不満」と回答した割合は、臨床心理学科 3.1%、対人・社会心理学科 2.8%にとどまっていた。

【授業外学修時間】

卒業年度に取り組んだ授業外学修時間は、週 11 時間以上の者の比率を見ると、臨床心理学科は 79.2%で他学部に比して有意に長く、対人・社会心理学科は 67.0%で他学部と有意な差は認められなかった。週 10 時間以下の者の割合は、臨床心理学科で 20.8%、対人・社会心理学科で 33.0%であった。

【4年間の学生生活で力を注いだこと】

4年間の学生生活での注力内容について「大いに力を注いだ」「力を注いだ」を合わせた注力率が高かった項目は、「専門科目の学修 (91.2%/88.1%)」「ゼミナールにおける取り組み(85.5%/85.3%)」「アルバイト(92.5%/83.5%)」「旅行や趣味などのプライベートの充実 (87.4%/82.6%)」「人との出会い・交流 (81.1%/80.7%)」で 8 割を超えていた。他方、両学科ともに注力率が低かったのは、「ボランティア活動への参加 (26.4%/15.6%)」で、対人・社会心理学科では他学部に比しても有意に低かった。また、「資格・免許の取得 (44.0%/44.0%)」も両学科ともに他学部に比して有意に注力度が低かった。このほか、臨床心理学科では「就職活動 (63.5%)」が他学部に比して低く、対人・社会心理学科では「外国語科目の学修 (37.6%)」が全学に比して低かった。対人・社会心理学科では「予習・復習などの授業外学修 (39.4%)」も注力度が低かった。

【学修成果に関する評価】

学修成果への成長実感について、「とても身についた」「身についた」を合わせた達成率が高かった項目は「多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度(88.1%/85.3%)」「専攻分野における専門的知識・技能(87.4%/83.5%)」「自らを表現し、他者と円滑にコミュニケーションする能力(82.4%/83.5%)」が両学科ともに 8 割を超えていた。他方、「立

正大学の建学の精神に関する理解(48.4%/35.8%)「外国語能力と国際感覚(32.1%/23.9%)」は両学科ともに達成率が低く、かつ、他学部に比して有意に低かった。このほか、他学部に比しての特徴は、臨床心理学科において、「専攻分野における専門的知識・技能」「多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度」が高く、対人・社会心理学科において、「社会に貢献しようとする公共的使命感(58.7%)」「ICTスキルと情報リテラシー(52.3%)」が低かった。

#### 【総括】

立正大学心理学部を2024年度に卒業した学生の満足度は、両学科ともに8割を超えておりおおむね高いと評価できる。また、専門科目やゼミナール等の演習・実習に対しても高い満足度を示していたことは、心理学部のカリキュラムや教育に対する一定の評価であると言える。しかし、心理学部生の1年次・2年次のTOEICの得点は他学部よりも高いにも関わらず「海外留学・語学研修等の制度」については満足度が低く、成長実感においても、「外国語能力と国際感覚」も3割以下の評価であった。2024年度卒業生がコロナ禍の入学生であったことの影響が大きいものの、元々学生が有していた外国語能力を大学教育において深化しきれなかった可能性が考えられる。

学修成果において成長実感の高かった内容は、心理学部のディプロマ・ポリシーにおける「関心・意欲・態度」の3つとほぼ対応しており、適当な結果が得られたと考えられる。一方で、対人・社会心理学科において、公共的使命感やICTスキルなどへの成長実感が低めであったことは、関心・意欲・態度と実際の行動との間の乖離の可能性や、資格取得への満足度が低いことを勘案すると、今後、学生に対して学修成果を目にみえる形で提示していくことが必要と考えられる。

令和6(2024)年度 卒業時学修成果・満足度調査結果概要  
データサイエンス学部

【立正大学データサイエンス学部の満足度】

各質問項目に対して、「大変満足」と「満足」を合わせた回答比率を満足率と定義し、学部・学科ごとに満足率を算出した。また、学部・学科によって満足率に差がない（両変数が独立）と仮定して満足率の期待値を算出し、各学部・学科の満足率が期待値より有意に高いか低いかを残差分析によって検討した。

まず、立正大学での大学生活全体に対する満足率は、データサイエンス学部で76.7%となり、有意差はないものの他学部に比べると低い値となった。質問項目別に満足率を見ると、満足率が期待値よりも有意に高かった項目はなかったが、「ゼミナールや演習、フィールドワーク等の授業」(86.0%)、「友人や仲間との交流」(83.4%)、などは全学平均よりも高い傾向となった。一方、満足率が期待値よりも有意に低かった項目は、「資格・免許の取得制度」(55.9%)、「就職・進路支援」(52.3%)、「通学の便」(48.2%)であった。

【立正大学卒業後の進路満足度】

卒業後の進路満足度についても、同様に満足率を定義して残差分析を行った。データサイエンス学部の満足率は81.1%となり、全学の82.2%と同程度であった。この項目については、いずれの学部・学科も、学部・学科による差がないと仮定した場合の期待値に対して有意差は認められなかった。

【授業外学修時間】

卒業年度における1週間あたりの平均授業外学修時間について、回答を「0～10時間」と「11時間以上」の2つにまとめ、後者の回答比率を学修者率と定義して同様に残差分析を行った。データサイエンス学部では、「0～10時間」の回答比率が42.8%、「11時間以上」の回答比率(学修者率)が57.2%であったが、学修者率に期待値との有意差は認められなかった。4年生を対象としているため、授業外学修時間の多くが卒業研究に対する取り組みと考えられる。

【4年間の学生生活で力を注いだこと】

各質問項目に対して、「力を注いだ」と「大いに力を注いだ」を合わせた回答比率を注力率と定義し、同様に残差分析を行った。まず、データサイエンス学部生の注力率が期待値よりも有意に高かった項目は「課外活動」(56.1%)であった。この結果はスポーツ活動に取り組む学生が多いデータサイエンス学部の特徴が現れた結果といえる。また、有意差が認められなかったものの、「ゼミナール(演習)における取り組み」(85.0%)は全学平均よりも注力率が高くなり、ゼミナールや卒業研究を重視したデータサイエンス学部のカリキュラムの強みが現れた結果と考えられる。

一方、データサイエンス学部生の注力率が期待値よりも有意に低かった項目は「専門科目の学修」(75.6%)、「資格・免許の取得」(42.2%)、「アルバイト」(64.4%)であった。「専門科目の学修」と「資格・免許の取得」の注力率が低かったことはデータサイエンス学部の課題であり、学部設置時のカリキュラムを見直す際の検討材料となる。また、

「アルバイト」の注力率が低かったことは、スポーツ活動に取り組む学生が多いデータサイエンス学部の特徴を反映した結果と考えられる。

#### 【学修成果に関する評価】

各質問項目に対して、「身についた」と「とても身についた」を合わせた回答比率を達成率と定義し、同様に残差分析を行った。まず、達成率が期待値よりも有意に高かった項目は、「ICTスキルと情報リテラシー」(72.8%)であった。本項目の達成率が高かったことは、データサイエンス学部のディプロマ・ポリシーやカリキュラム・ポリシーが目指すものと整合的である。

一方、達成率が期待値よりも有意に低かった項目は、「多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度」(75.0%)、「専攻分野における専門的知識・技能」(71.7%)、「論理的で批判的な思考力」(65.6%)であった。特に、「専攻分野における専門的知識・技能」、「論理的で批判的な思考力」の達成率が他学部・学科に比べて低かったことは、データサイエンス学部の課題であり、カリキュラムや授業の質の改善に向けて今後注力していく必要がある。

#### 【総括】

本調査はデータサイエンスの1期生を対象として今回初めて実施された。データサイエンス学部の大学生活全体の満足度は他の学部・学科に比べると低い値となり、項目別で見ても、学部・学科による差がないと仮定した場合の期待値より満足率が有意に高かった項目はなかった。しかし、その中でも「ゼミナールや演習、フィールドワーク等の授業」(86.0%)、「友人や仲間との交流」(83.4%)などの満足率は他学部・学科よりも有意差はないものの相対的に高く、注力率においても「課外活動」(56.1%)や「ゼミナール(演習)における取り組み」(85.0%)が同様に高かった。本調査の対象となったデータサイエンス学部の1期生は、上級生がいない環境の中で、教員とともに一から学部を立ち上げる必要があった。今回の結果は、こうした環境におけるデータサイエンス学部1期生の試行錯誤が現れたものと考察する。また、学生の半数が本格的にスポーツ活動に取り組んでいるという状況も反映された結果と考えられる。

次に、学修成果に関する評価に目を移すと、「ICTスキルと情報リテラシー」(72.8%)の達成率が他学部に比べて有意に高かったことは、この分野のエキスパートの育成を目標とする学部として評価できる。しかし、「専攻分野における専門的知識・技能」や「論理的で批判的な思考力」の達成率が低かったことは反省点であり、カリキュラムや授業の質の改善に注力する必要がある。

データサイエンス学部では、2026年度に学部開設からの学修状況を踏まえたカリキュラム改正が予定されており、その一部は既に2025年度に前倒しで実施している。本カリキュラム改正では、学部開設からの学修状況を踏まえ、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーの見直しの上で開講科目の再検討を行う。また、併せてドローンや数学教員免許の資格取得の仕組みも整備する。こうした新たな取組みによって、今回の調査で明らかになった課題が改善することを期待している。

## 分析結果

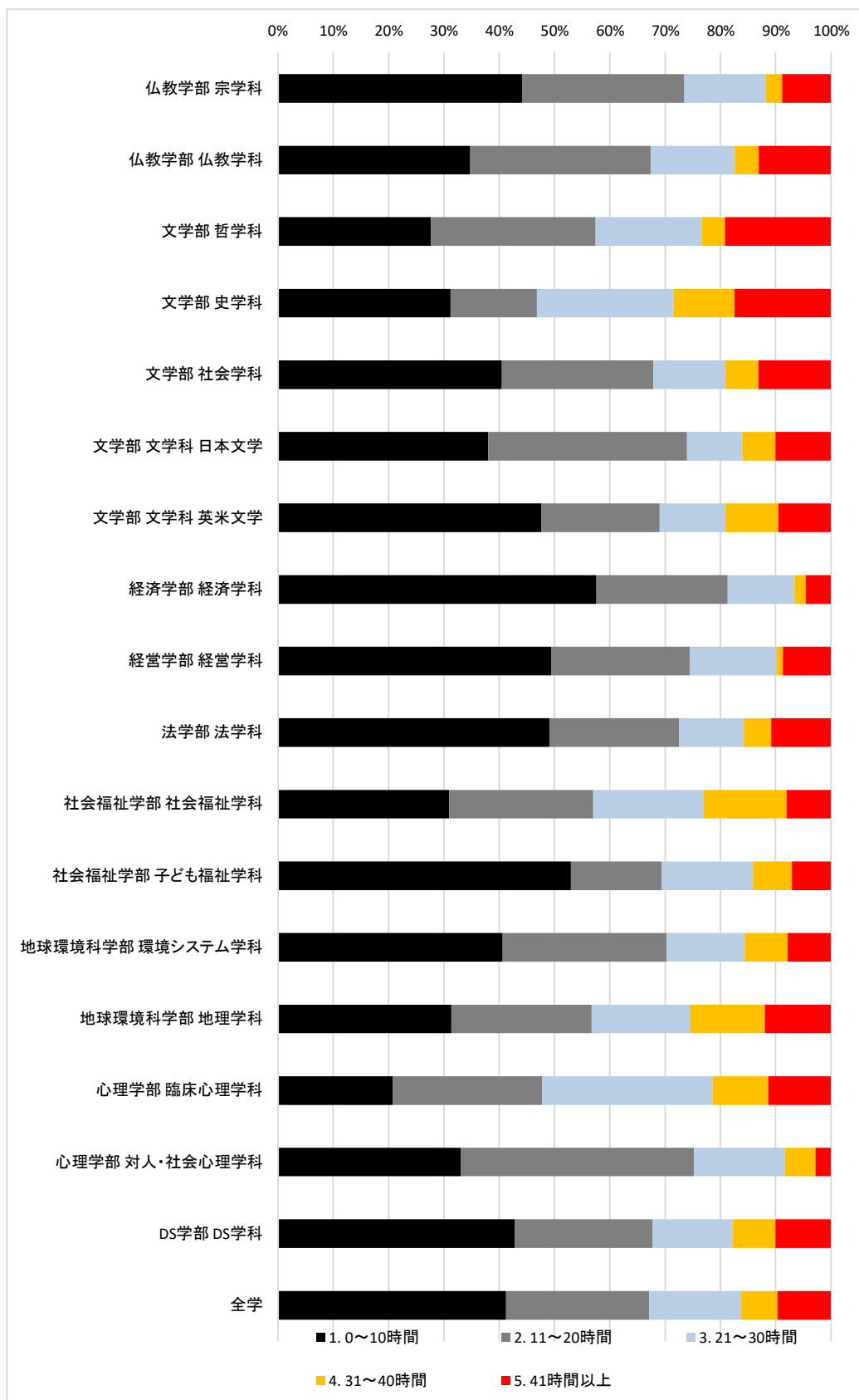
I-①. 今年度、取り組んだ授業外学修について、1週間あたりの平均時間をお答えください。(授業期間中における平均)

学部学科	1. 0～10時間	2. 11～20時間	3. 21～30時間	4. 31～40時間	5. 41時間以上	学修者率
仏教学部 宗学科	15 44.1%	10 29.4%	5 14.7%	1 2.9%	3 8.8%	55.9%
仏教学部 仏教学科	16 34.8%	15 32.6%	7 15.2%	2 4.3%	6 13.0%	65.2%
文学部 哲学科	13 27.7%	14 29.8%	9 19.1%	2 4.3%	9 19.1%	72.3%
文学部 史学科	34 31.2%	17 15.6%	27 24.8%	12 11.0%	19 17.4%	68.8%
文学部 社会学科	34 40.5%	23 27.4%	11 13.1%	5 6.0%	11 13.1%	59.5%
文学部 文学科 日本文学	19 38.0%	18 36.0%	5 10.0%	3 6.0%	5 10.0%	62.0%
文学部 文学科 英米文学	20 47.6%	9 21.4%	5 11.9%	4 9.5%	4 9.5%	52.4%
経済学部 経済学科	114 57.6%	47 23.7%	24 12.1%	4 2.0%	9 4.5%	42.4%
経営学部 経営学科	91 49.5%	46 25.0%	29 15.8%	2 1.1%	16 8.7%	50.5%
法学部 法学科	109 49.1%	52 23.4%	26 11.7%	11 5.0%	24 10.8%	50.9%
社会福祉学部 社会福祉学科	31 31.0%	26 26.0%	20 20.0%	15 15.0%	8 8.0%	69.0%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	45 52.9%	14 16.5%	14 16.5%	6 7.1%	6 7.1%	47.1%
地球環境科学部 環境システム学科	26 40.6%	19 29.7%	9 14.1%	5 7.8%	5 7.8%	59.4%
地球環境科学部 地理学科	21 31.3%	17 25.4%	12 17.9%	9 13.4%	8 11.9%	68.7%
心理学部 臨床心理学科	33 20.8%	43 27.0%	49 30.8%	16 10.1%	18 11.3%	79.2%
心理学部 対人・社会心理学科	36 33.0%	46 42.2%	18 16.5%	6 5.5%	3 2.8%	67.0%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	77 42.8%	45 25.0%	26 14.4%	14 7.8%	18 10.0%	57.2%
<b>全学</b>	<b>734 41.2%</b>	<b>461 25.9%</b>	<b>296 16.6%</b>	<b>117 6.6%</b>	<b>172 9.7%</b>	<b>58.8%</b>

学修者率:[11時間以上]の比率  $\chi^2=$  85.034 \*\*\*  
学科差の検定  $df=$  16

残差分析 ☞ 学修者率が期待値より統計的に有意に高い  
☞ 学修者率が期待値より統計的に有意に低い



I-①. 今年度、取り組んだ授業外学修について、1週間あたりの平均時間をお答えください。(授業期間中における平均)



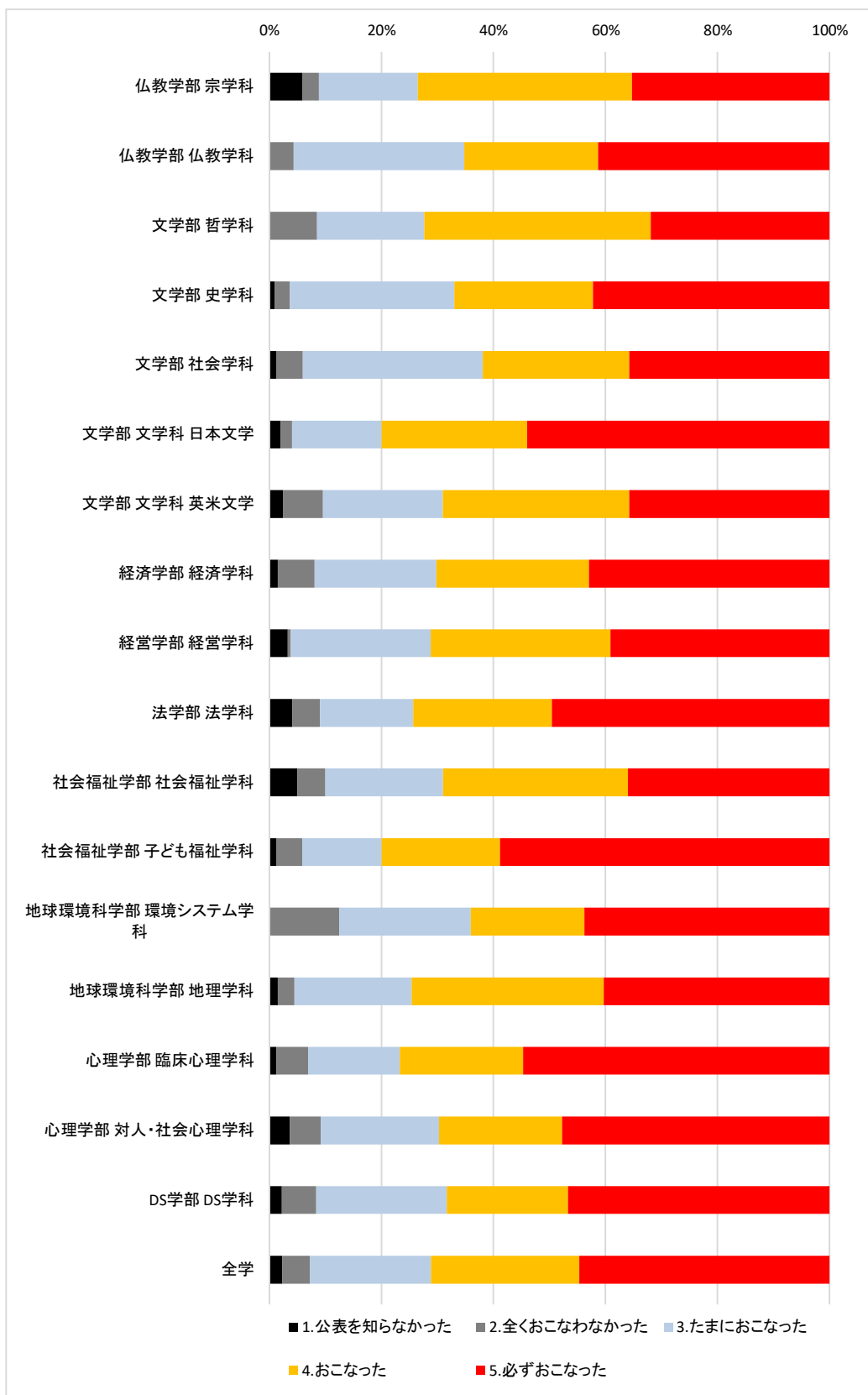
I-②. 立正大学では年間2回、学科・学年ごとに集計したGPA分布表を公表しています。今年度、GPA分布表を確認していますか。

学部学科	1.公表を知らなかった	2.全くおこなわなかった	3.たまにおこなった	4.おこなった	5.必ずおこなった	実行率
仏教学部 宗学科	2 5.9%	1 2.9%	6 17.6%	13 38.2%	12 35.3%	73.5%
仏教学部 仏教学科	0 0.0%	2 4.3%	14 30.4%	11 23.9%	19 41.3%	65.2%
文学部 哲学科	0 0.0%	4 8.5%	9 19.1%	19 40.4%	15 31.9%	72.3%
文学部 史学科	1 0.9%	3 2.8%	32 29.4%	27 24.8%	46 42.2%	67.0%
文学部 社会学科	1 1.2%	4 4.8%	27 32.1%	22 26.2%	30 35.7%	61.9%
文学部 文学科 日本文学	1 2.0%	1 2.0%	8 16.0%	13 26.0%	27 54.0%	80.0%
文学部 文学科 英米文学	1 2.4%	3 7.1%	9 21.4%	14 33.3%	15 35.7%	69.0%
経済学部 経済学科	3 1.5%	13 6.6%	43 21.7%	54 27.3%	85 42.9%	70.2%
経営学部 経営学科	6 3.3%	1 0.5%	46 25.0%	59 32.1%	72 39.1%	71.2%
法学部 法学科	9 4.1%	11 5.0%	37 16.7%	55 24.8%	110 49.5%	74.3%
社会福祉学部 社会福祉学科	5 5.0%	5 5.0%	21 21.0%	33 33.0%	36 36.0%	69.0%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	1 1.2%	4 4.7%	12 14.1%	18 21.2%	50 58.8%	80.0%
地球環境科学部 環境システム学科	0 0.0%	8 12.5%	15 23.4%	13 20.3%	28 43.8%	64.1%
地球環境科学部 地理学科	1 1.5%	2 3.0%	14 20.9%	23 34.3%	27 40.3%	74.6%
心理学部 臨床心理学科	2 1.3%	9 5.7%	26 16.4%	35 22.0%	87 54.7%	76.7%
心理学部 対人・社会心理学科	4 3.7%	6 5.5%	23 21.1%	24 22.0%	52 47.7%	69.7%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	4 2.2%	11 6.1%	42 23.3%	39 21.7%	84 46.7%	68.3%
<b>全学</b>	<b>41 2.3%</b>	<b>88 4.9%</b>	<b>384 21.6%</b>	<b>472 26.5%</b>	<b>795 44.7%</b>	<b>71.2%</b>

実行率:【おこなった+必ず行った】の比率学科差の検定  $\chi^2=17.168$  ns  
df=16

残差分析  実行率が期待値より統計的に有意に高い  
 実行率が期待値より統計的に有意に低い

I-②. 立正大学では年間2回、学科・学年ごとに集計したGPA分布表を公表しています。今年度、GPA分布表を確認していますか。





4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

Ⅱ-①. 立正大学での大学生活に満足していますか。

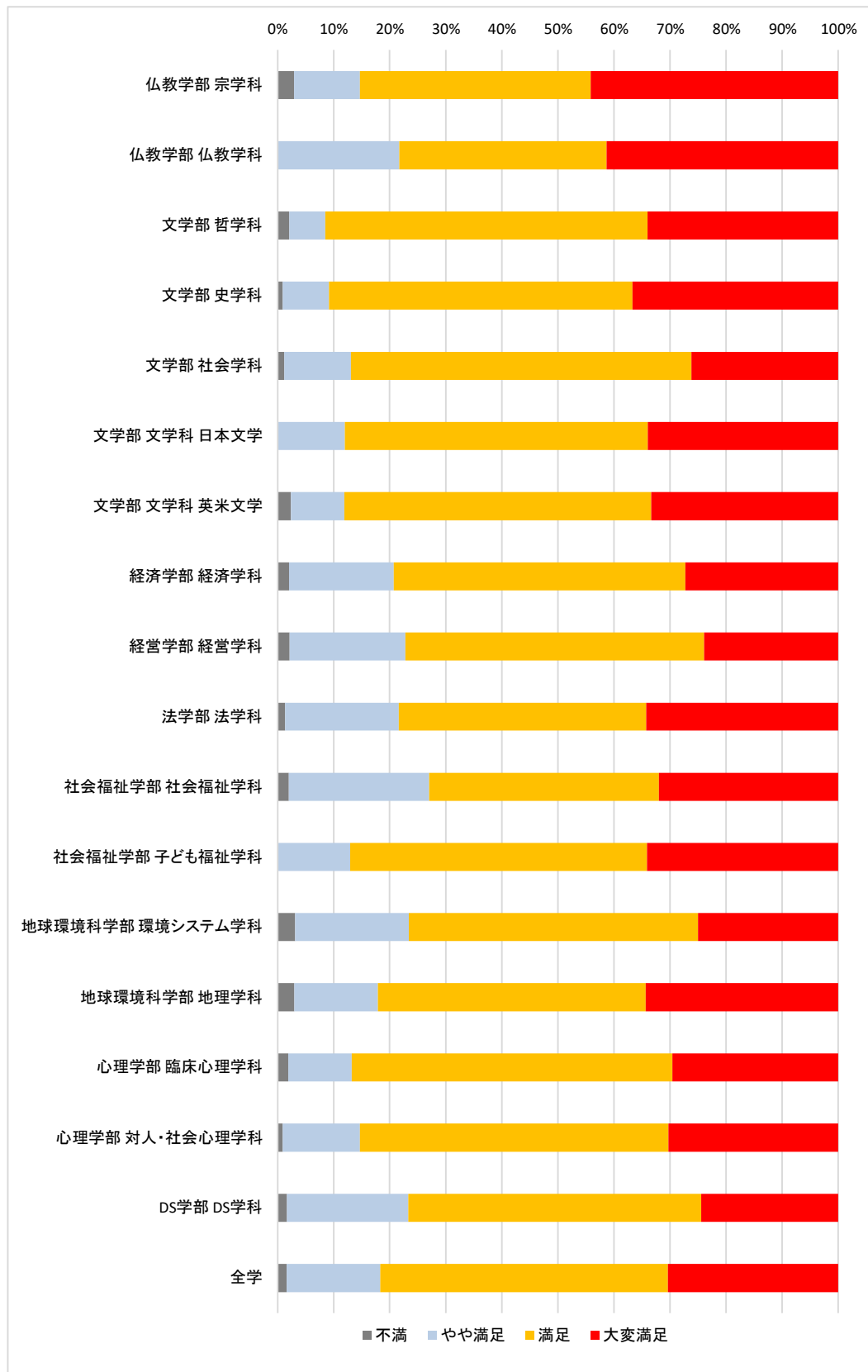
学部学科	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	1 2.9%	4 11.8%	14 41.2%	15 44.1%	85.3%
仏教学部 仏教学科	0 0.0%	10 21.7%	17 37.0%	19 41.3%	78.3%
文学部 哲学科	1 2.1%	3 6.4%	27 57.4%	16 34.0%	91.5%
文学部 史学科	1 0.9%	9 8.3%	59 54.1%	40 36.7%	90.8%
文学部 社会学科	1 1.2%	10 11.9%	51 60.7%	22 26.2%	86.9%
文学部 文学科 日本文学	0 0.0%	6 12.0%	27 54.0%	17 34.0%	88.0%
文学部 文学科 英米文学	1 2.4%	4 9.5%	23 54.8%	14 33.3%	88.1%
経済学部 経済学科	4 2.0%	37 18.7%	103 52.0%	54 27.3%	79.3%
経営学部 経営学科	4 2.2%	38 20.7%	98 53.3%	44 23.9%	77.2%
法学部 法学科	3 1.4%	45 20.3%	98 44.1%	76 34.2%	78.4%
社会福祉学部 社会福祉学科	2 2.0%	25 25.0%	41 41.0%	32 32.0%	73.0%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	0 0.0%	11 12.9%	45 52.9%	29 34.1%	87.1%
地球環境科学部 環境システム学科	2 3.1%	13 20.3%	33 51.6%	16 25.0%	76.6%
地球環境科学部 地理学科	2 3.0%	10 14.9%	32 47.8%	23 34.3%	82.1%
心理学部 臨床心理学科	3 1.9%	18 11.3%	91 57.2%	47 29.6%	86.8%
心理学部 対人・社会心理学科	1 0.9%	15 13.8%	60 55.0%	33 30.3%	85.3%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	3 1.7%	39 21.7%	94 52.2%	44 24.4%	76.7%
<b>全学</b>	<b>29</b> <b>1.6%</b>	<b>297</b> <b>16.7%</b>	<b>913</b> <b>51.3%</b>	<b>541</b> <b>30.4%</b>	<b>81.7%</b>

満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率  $\chi^2=$  33.241 \*\*  
学科差の検定  $df=$  16

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い  
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

Ⅱ-①. 立正大学での大学生活に満足していますか。





立正大学で学んだ満足度についてお答えください

Ⅱ-②-1.講義形式の授業

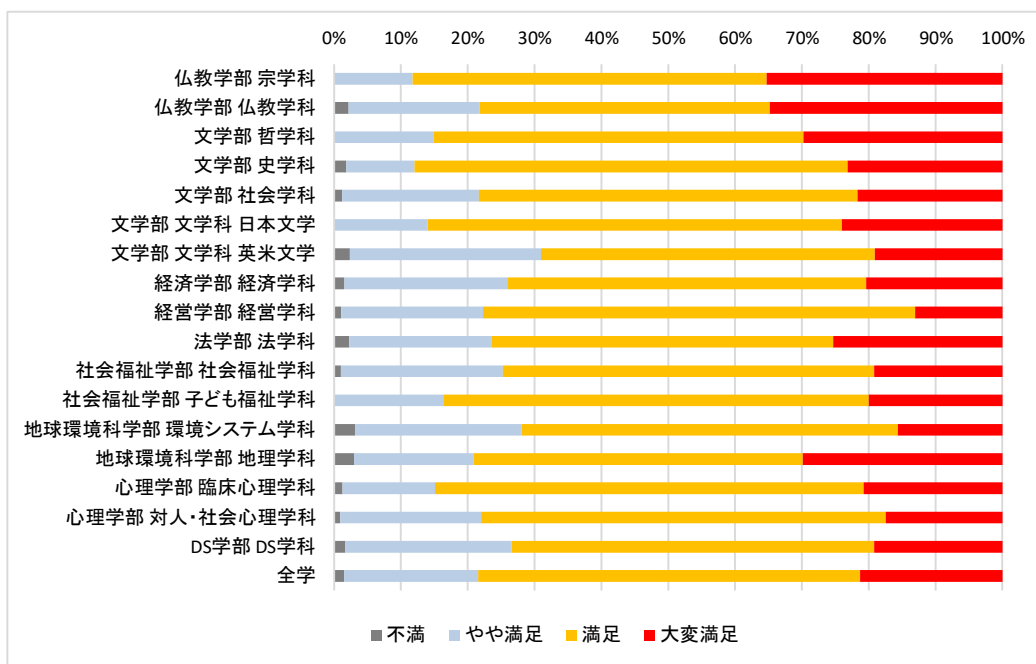
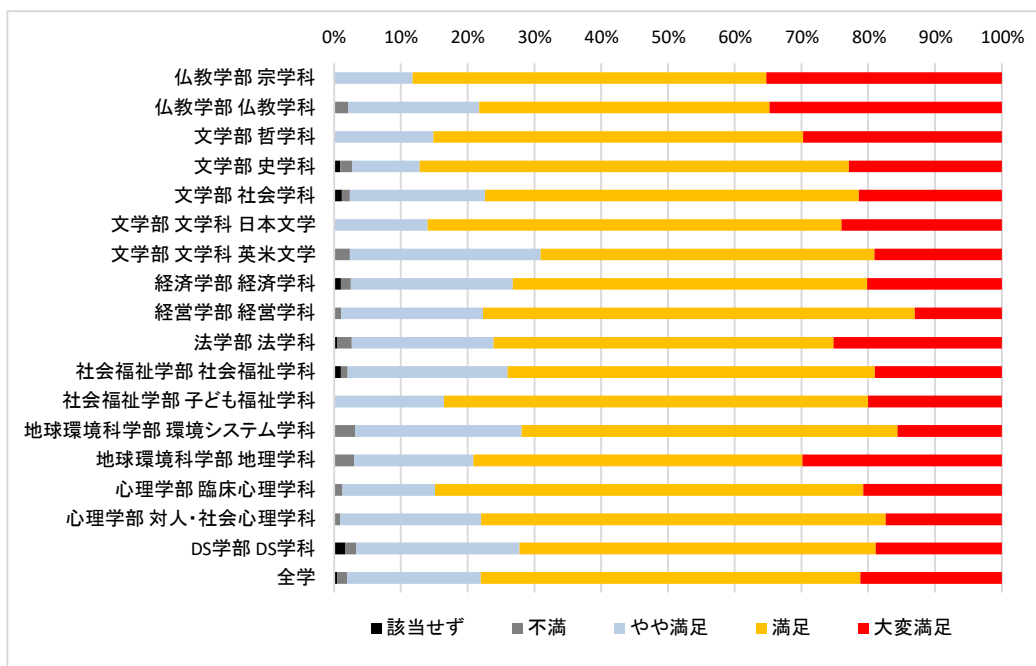
学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	0 0.0%	0 0.0%	4 11.8%	18 52.9%	12 35.3%	88.2%
仏教学部 仏教学科	0 0.0%	1 2.2%	9 19.6%	20 43.5%	16 34.8%	78.3%
文学部 哲学科	0 0.0%	0 0.0%	7 14.9%	26 55.3%	14 29.8%	85.1%
文学部 史学科	1 0.9%	2 1.8%	11 10.1%	70 64.2%	25 22.9%	88.0%
文学部 社会学科	1 1.2%	1 1.2%	17 20.2%	47 56.0%	18 21.4%	78.3%
文学部 文学科 日本文学	0 0.0%	0 0.0%	7 14.0%	31 62.0%	12 24.0%	86.0%
文学部 文学科 英米文学	0 0.0%	1 2.4%	12 28.6%	21 50.0%	8 19.0%	69.0%
経済学部 経済学科	2 1.0%	3 1.5%	48 24.2%	105 53.0%	40 20.2%	74.0%
経営学部 経営学科	0 0.0%	2 1.1%	39 21.2%	119 64.7%	24 13.0%	77.7%
法学部 法学科	1 0.5%	5 2.3%	47 21.2%	113 50.9%	56 25.2%	76.5%
社会福祉学部 社会福祉学科	1 1.0%	1 1.0%	24 24.0%	55 55.0%	19 19.0%	74.7%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	0 0.0%	0 0.0%	14 16.5%	54 63.5%	17 20.0%	83.5%
地球環境科学部 環境システム学科	0 0.0%	2 3.1%	16 25.0%	36 56.3%	10 15.6%	71.9%
地球環境科学部 地理学科	0 0.0%	2 3.0%	12 17.9%	33 49.3%	20 29.9%	79.1%
心理学部 臨床心理学科	0 0.0%	2 1.3%	22 13.8%	102 64.2%	33 20.8%	84.9%
心理学部 対人・社会心理学科	0 0.0%	1 0.9%	23 21.1%	66 60.6%	19 17.4%	78.0%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	3 1.7%	3 1.7%	44 24.4%	96 53.3%	34 18.9%	73.4%
<b>全学</b>	<b>9 0.5%</b>	<b>26 1.5%</b>	<b>356 20.0%</b>	<b>1012 56.9%</b>	<b>377 21.2%</b>	<b>78.4%</b>

満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率  $\chi^2=26$  ns  
 学科差の検定  $df=16$

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い  
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください



### Ⅱ-②-1.講義形式の授業



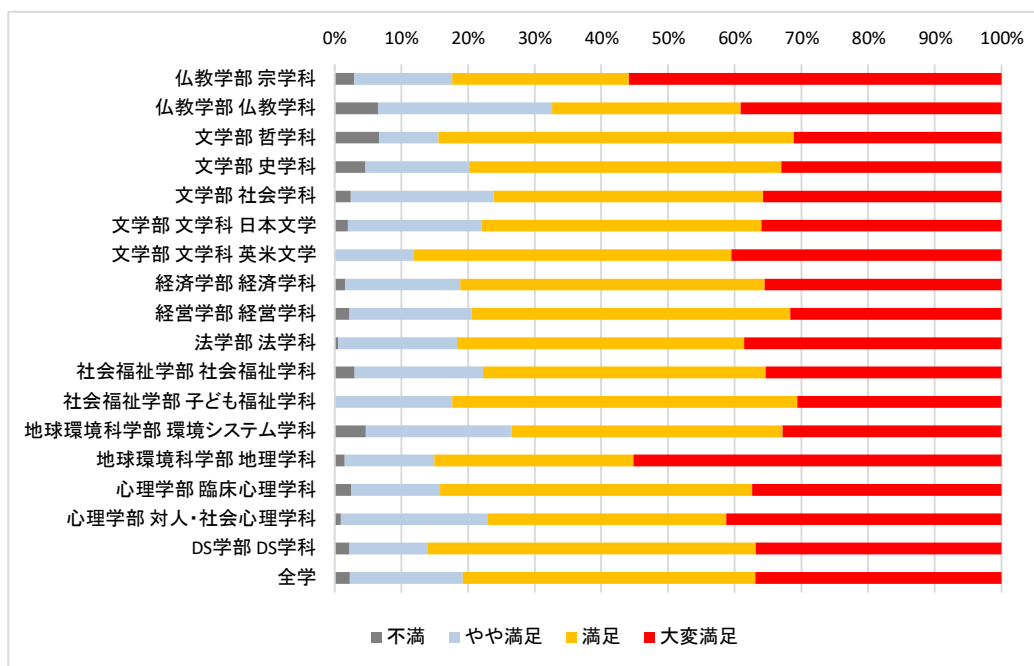
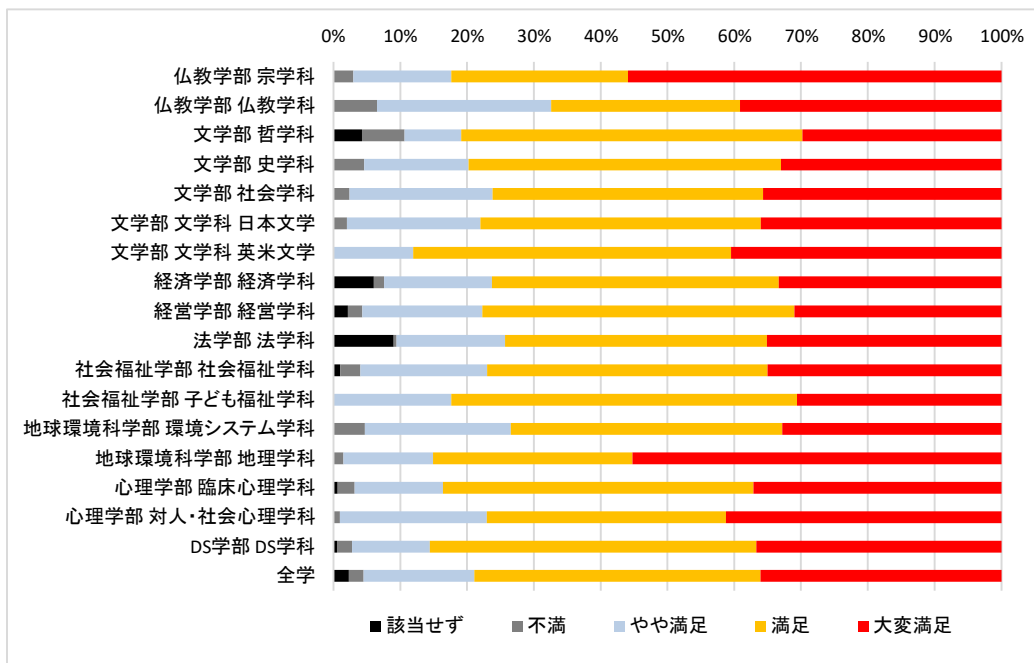
立正大学で学んだ満足度についてお答えください  
 II-②-2.ゼミナールや演習、フィードワーク等の授業

学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	0 0.0%	1 2.9%	5 14.7%	9 26.5%	19 55.9%	82.4%
仏教学部 仏教学科	0 0.0%	3 6.5%	12 26.1%	13 28.3%	18 39.1%	67.4%
文学部 哲学科	2 4.3%	3 6.4%	4 8.5%	24 51.1%	14 29.8%	84.4%
文学部 史学科	0 0.0%	5 4.6%	17 15.6%	51 46.8%	36 33.0%	79.8%
文学部 社会学科	0 0.0%	2 2.4%	18 21.4%	34 40.5%	30 35.7%	76.2%
文学部 文学科 日本文学	0 0.0%	1 2.0%	10 20.0%	21 42.0%	18 36.0%	78.0%
文学部 文学科 英米文学	0 0.0%	0 0.0%	5 11.9%	20 47.6%	17 40.5%	88.1%
経済学部 経済学科	12 6.1%	3 1.5%	32 16.2%	85 42.9%	66 33.3%	81.2%
経営学部 経営学科	4 2.2%	4 2.2%	33 17.9%	86 46.7%	57 31.0%	79.4%
法学部 法学科	20 9.0%	1 0.5%	36 16.2%	87 39.2%	78 35.1%	81.7%
社会福祉学部 社会福祉学科	1 1.0%	3 3.0%	19 19.0%	42 42.0%	35 35.0%	77.8%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	0 0.0%	0 0.0%	15 17.6%	44 51.8%	26 30.6%	82.4%
地球環境科学部 環境システム学科	0 0.0%	3 4.7%	14 21.9%	26 40.6%	21 32.8%	73.4%
地球環境科学部 地理学科	0 0.0%	1 1.5%	9 13.4%	20 29.9%	37 55.2%	85.1%
心理学部 臨床心理学科	1 0.6%	4 2.5%	21 13.2%	74 46.5%	59 37.1%	84.2%
心理学部 対人・社会心理学科	0 0.0%	1 0.9%	24 22.0%	39 35.8%	45 41.3%	77.1%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	1 0.6%	4 2.2%	21 11.7%	88 48.9%	66 36.7%	86.0%
<b>全学</b>	<b>41 2.3%</b>	<b>39 2.2%</b>	<b>295 16.6%</b>	<b>763 42.9%</b>	<b>642 36.1%</b>	<b>80.8%</b>

満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率  $\chi^2=18.051$  ns  
 学科差の検定  $df=16$

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い  
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

立正大学で学んだ満足度についてお答えください  
 II-②-2.ゼミナールや演習、フィードワーク等の授業



立正大学で学んだ満足度についてお答えください

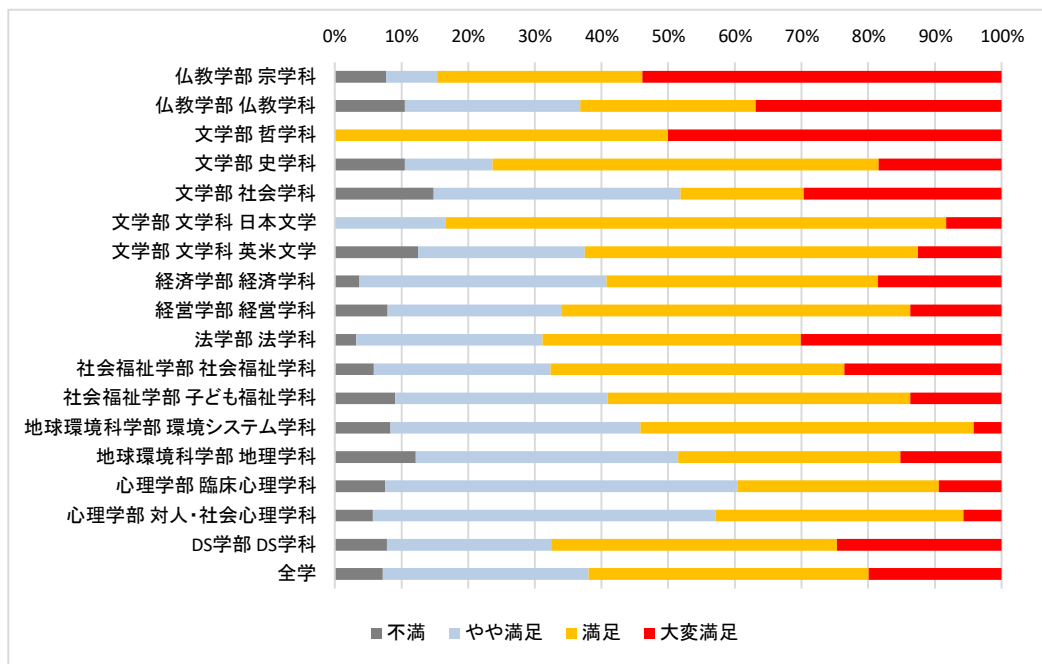
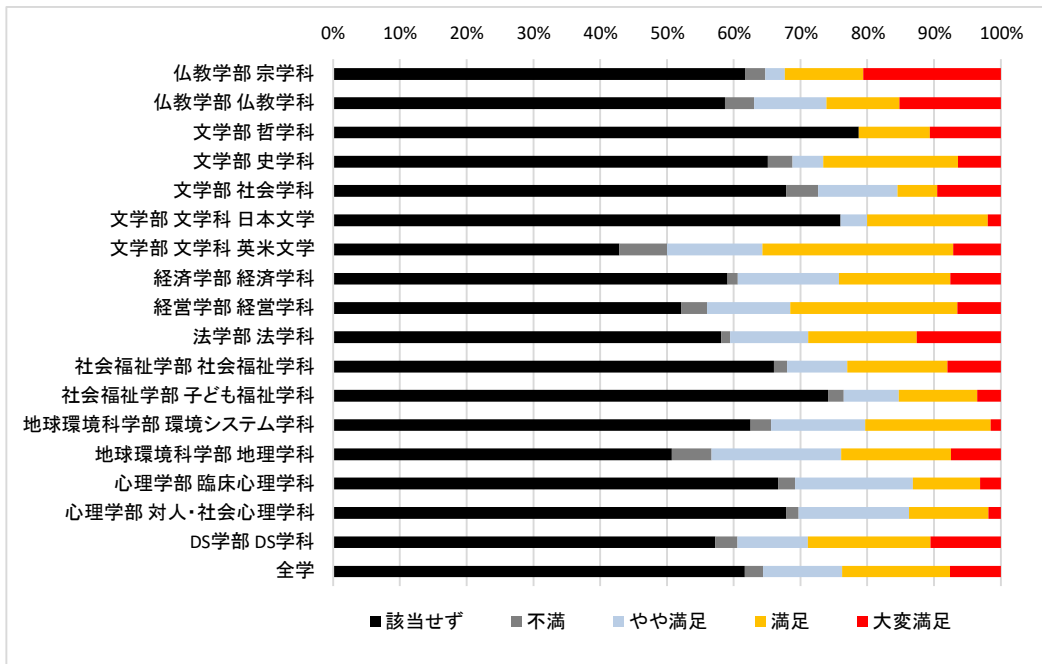
Ⅱ-②-3.海外留学・語学研修等の制度

学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	21 61.8%	1 2.9%	1 2.9%	4 11.8%	7 20.6%	84.6%
仏教学部 仏教学科	27 58.7%	2 4.3%	5 10.9%	5 10.9%	7 15.2%	63.2%
文学部 哲学科	37 78.7%	0 0.0%	0 0.0%	5 10.6%	5 10.6%	100.0%
文学部 史学科	71 65.1%	4 3.7%	5 4.6%	22 20.2%	7 6.4%	76.3%
文学部 社会学科	57 67.9%	4 4.8%	10 11.9%	5 6.0%	8 9.5%	48.1%
文学部 文学科 日本文学	38 76.0%	0 0.0%	2 4.0%	9 18.0%	1 2.0%	83.3%
文学部 文学科 英米文学	18 42.9%	3 7.1%	6 14.3%	12 28.6%	3 7.1%	62.5%
経済学部 経済学科	117 59.1%	3 1.5%	30 15.2%	33 16.7%	15 7.6%	59.3%
経営学部 経営学科	96 52.2%	7 3.8%	23 12.5%	46 25.0%	12 6.5%	65.9%
法学部 法学科	129 58.1%	3 1.4%	26 11.7%	36 16.2%	28 12.6%	68.8%
社会福祉学部 社会福祉学科	66 66.0%	2 2.0%	9 9.0%	15 15.0%	8 8.0%	67.6%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	63 74.1%	2 2.4%	7 8.2%	10 11.8%	3 3.5%	59.1%
地球環境科学部 環境システム学科	40 62.5%	2 3.1%	9 14.1%	12 18.8%	1 1.6%	54.2%
地球環境科学部 地理学科	34 50.7%	4 6.0%	13 19.4%	11 16.4%	5 7.5%	48.5%
心理学部 臨床心理学科	106 66.7%	4 2.5%	28 17.6%	16 10.1%	5 3.1%	39.6%
心理学部 対人・社会心理学科	74 67.9%	2 1.8%	18 16.5%	13 11.9%	2 1.8%	42.9%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	103 57.2%	6 3.3%	19 10.6%	33 18.3%	19 10.6%	67.5%
<b>全学</b>	<b>1097 61.6%</b>	<b>49 2.8%</b>	<b>211 11.9%</b>	<b>287 16.1%</b>	<b>136 7.6%</b>	<b>61.9%</b>

満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率  $\chi^2=40.852$  \*\*\*  
学科差の検定  $df=16$

残差分析 満足率が期待値より統計的に有意に高い  
満足率が期待値より統計的に有意に低い

立正大学で学んだ満足度についてお答えください  
 II-②-3.海外留学・語学研修等の制度





立正大学で学んだ満足度についてお答えください

Ⅱ-②-4.資格・免許の取得制度

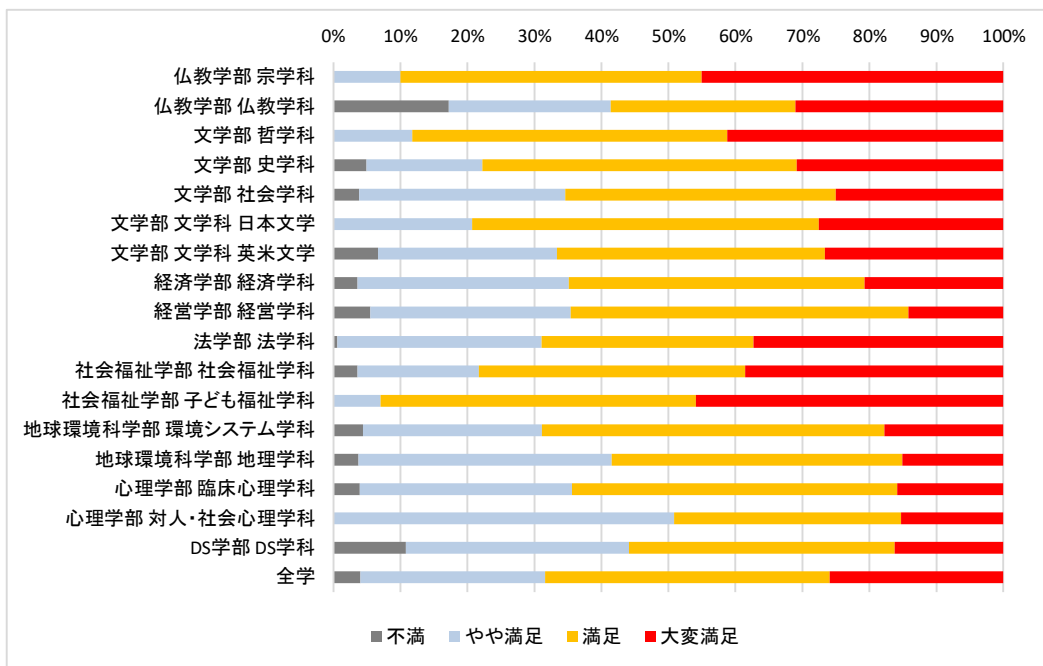
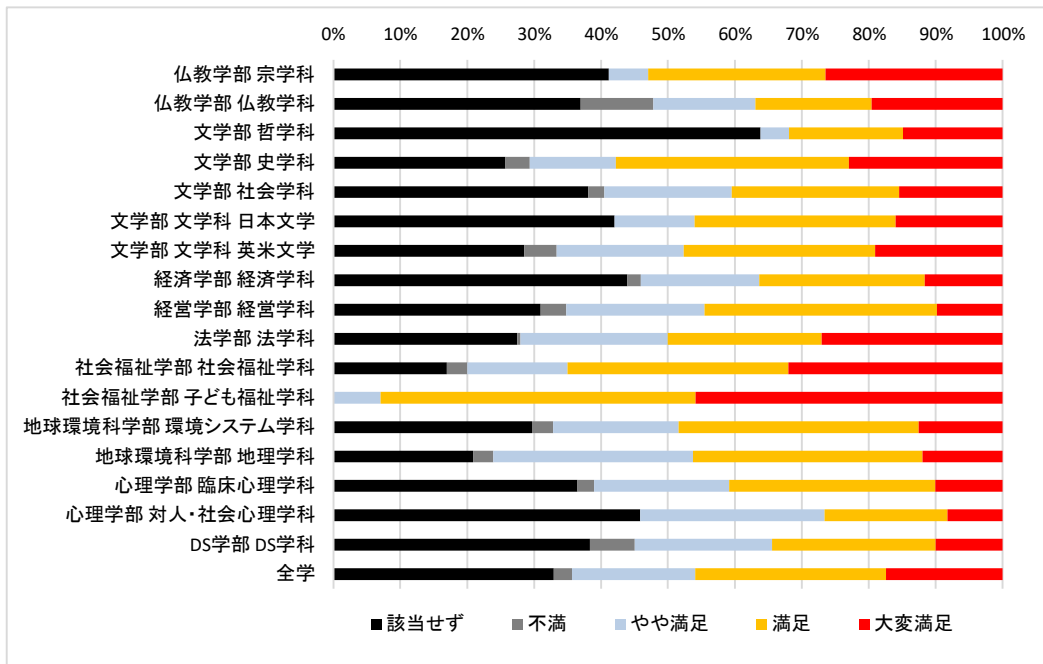
学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	14 41.2%	0 0.0%	2 5.9%	9 26.5%	9 26.5%	90.0%
仏教学部 仏教学科	17 37.0%	5 10.9%	7 15.2%	8 17.4%	9 19.6%	58.6%
文学部 哲学科	30 63.8%	0 0.0%	2 4.3%	8 17.0%	7 14.9%	88.2%
文学部 史学科	28 25.7%	4 3.7%	14 12.8%	38 34.9%	25 22.9%	77.8%
文学部 社会学科	32 38.1%	2 2.4%	16 19.0%	21 25.0%	13 15.5%	65.4%
文学部 文学科 日本文学	21 42.0%	0 0.0%	6 12.0%	15 30.0%	8 16.0%	79.3%
文学部 文学科 英米文学	12 28.6%	2 4.8%	8 19.0%	12 28.6%	8 19.0%	66.7%
経済学部 経済学科	87 43.9%	4 2.0%	35 17.7%	49 24.7%	23 11.6%	64.9%
経営学部 経営学科	57 31.0%	7 3.8%	38 20.7%	64 34.8%	18 9.8%	64.6%
法学部 法学科	61 27.5%	1 0.5%	49 22.1%	51 23.0%	60 27.0%	68.9%
社会福祉学部 社会福祉学科	17 17.0%	3 3.0%	15 15.0%	33 33.0%	32 32.0%	78.3%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	0 0.0%	0 0.0%	6 7.1%	40 47.1%	39 45.9%	92.9%
地球環境科学部 環境システム学科	19 29.7%	2 3.1%	12 18.8%	23 35.9%	8 12.5%	68.9%
地球環境科学部 地理学科	14 20.9%	2 3.0%	20 29.9%	23 34.3%	8 11.9%	58.5%
心理学部 臨床心理学科	58 36.5%	4 2.5%	32 20.1%	49 30.8%	16 10.1%	64.4%
心理学部 対人・社会心理学科	50 45.9%	0 0.0%	30 27.5%	20 18.3%	9 8.3%	49.2%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	69 38.3%	12 6.7%	37 20.6%	44 24.4%	18 10.0%	55.9%
<b>全学</b>	<b>586 32.9%</b>	<b>48 2.7%</b>	<b>329 18.5%</b>	<b>507 28.5%</b>	<b>310 17.4%</b>	<b>68.4%</b>

満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率  $\chi^2=64.231$  \*\*\*  
学科差の検定  $df=16$

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い  
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください



### Ⅱ-②-4.資格・免許の取得制度



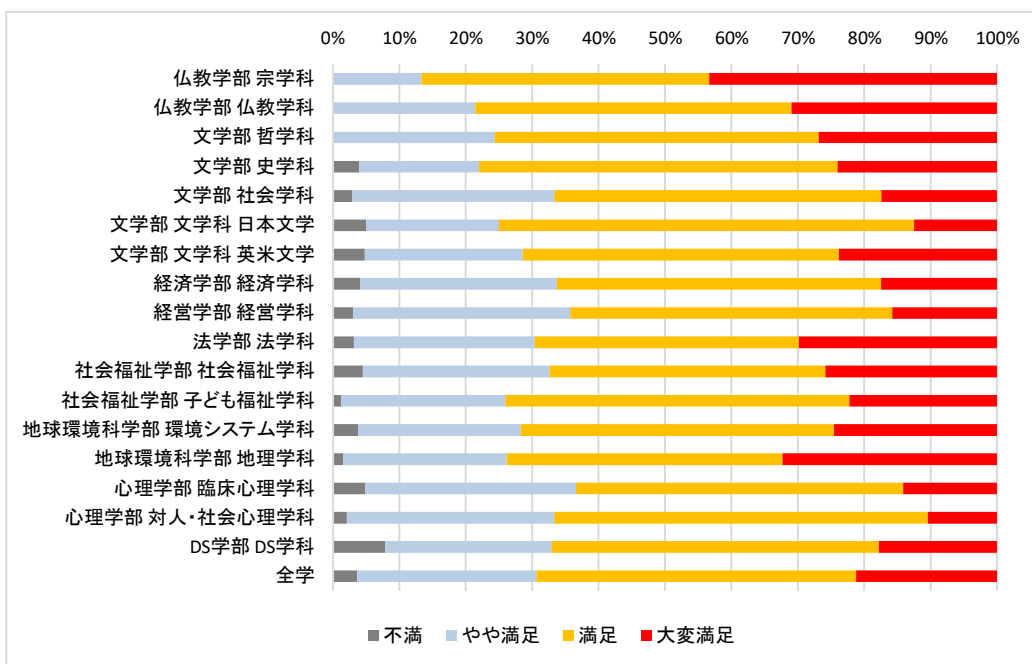
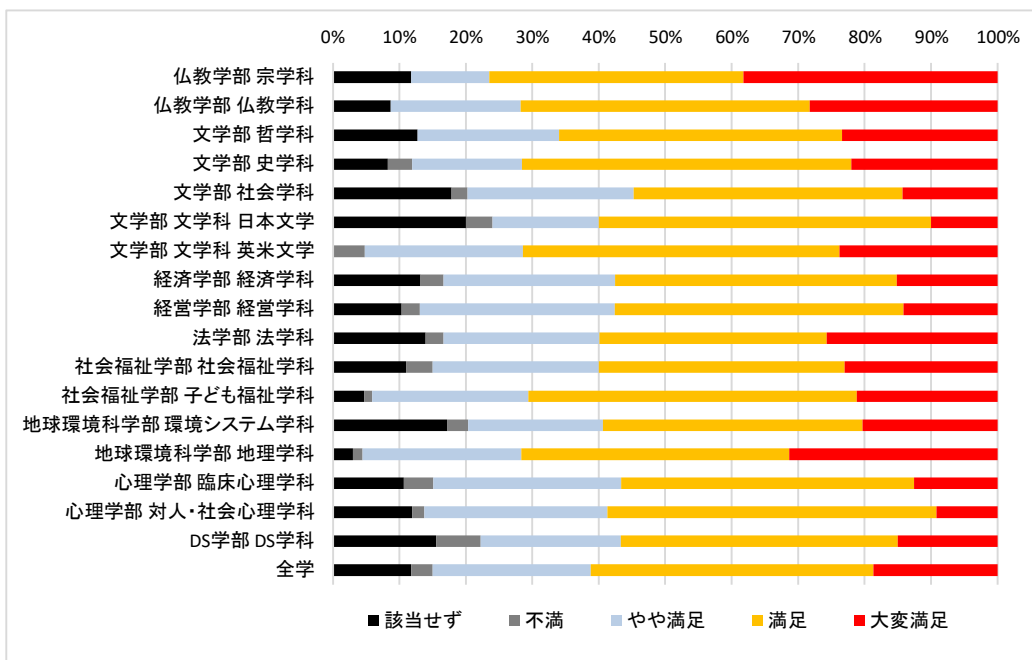
立正大学で学んだ満足度についてお答えください  
 II-②-5.学修支援(履修・学習相談)

学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	4 11.8%	0 0.0%	4 11.8%	13 38.2%	13 38.2%	86.7%
仏教学部 仏教学科	4 8.7%	0 0.0%	9 19.6%	20 43.5%	13 28.3%	78.6%
文学部 哲学科	6 12.8%	0 0.0%	10 21.3%	20 42.6%	11 23.4%	75.6%
文学部 史学科	9 8.3%	4 3.7%	18 16.5%	54 49.5%	24 22.0%	78.0%
文学部 社会学科	15 17.9%	2 2.4%	21 25.0%	34 40.5%	12 14.3%	66.7%
文学部 文学科 日本文学	10 20.0%	2 4.0%	8 16.0%	25 50.0%	5 10.0%	75.0%
文学部 文学科 英米文学	0 0.0%	2 4.8%	10 23.8%	20 47.6%	10 23.8%	71.4%
経済学部 経済学科	26 13.1%	7 3.5%	51 25.8%	84 42.4%	30 15.2%	66.3%
経営学部 経営学科	19 10.3%	5 2.7%	54 29.3%	80 43.5%	26 14.1%	64.2%
法学部 法学科	31 14.0%	6 2.7%	52 23.4%	76 34.2%	57 25.7%	69.6%
社会福祉学部 社会福祉学科	11 11.0%	4 4.0%	25 25.0%	37 37.0%	23 23.0%	67.4%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	4 4.7%	1 1.2%	20 23.5%	42 49.4%	18 21.2%	74.1%
地球環境科学部 環境システム学科	11 17.2%	2 3.1%	13 20.3%	25 39.1%	13 20.3%	71.7%
地球環境科学部 地理学科	2 3.0%	1 1.5%	16 23.9%	27 40.3%	21 31.3%	73.8%
心理学部 臨床心理学科	17 10.7%	7 4.4%	45 28.3%	70 44.0%	20 12.6%	63.4%
心理学部 対人・社会心理学科	13 11.9%	2 1.8%	30 27.5%	54 49.5%	10 9.2%	66.7%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	28 15.6%	12 6.7%	38 21.1%	75 41.7%	27 15.0%	67.1%
<b>全学</b>	<b>210 11.8%</b>	<b>57 3.2%</b>	<b>424 23.8%</b>	<b>756 42.5%</b>	<b>333 18.7%</b>	<b>69.4%</b>

満足率:【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率  $\chi^2=18.737$  ns  
 学科差の検定  $df=16$

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い  
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

立正大学で学んだ満足度についてお答えください  
 II-②-5.学修支援(履修・学習相談)





立正大学で学んだ満足度についてお答えください

Ⅱ-②-6.就職・進路支援

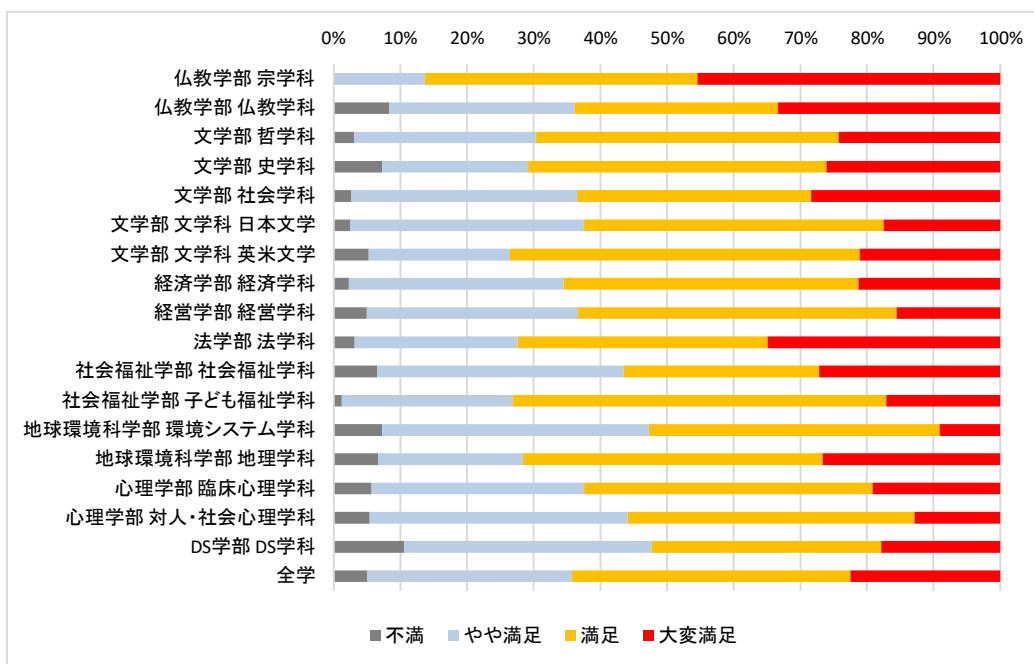
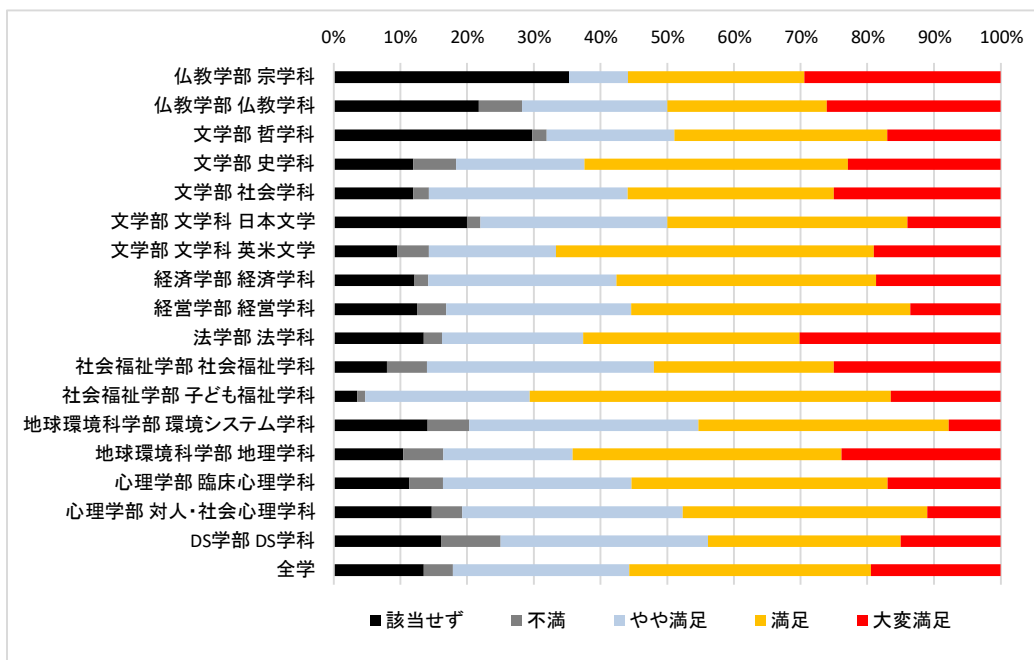
学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	12 35.3%	0 0.0%	3 8.8%	9 26.5%	10 29.4%	86.4%
仏教学部 仏教学科	10 21.7%	3 6.5%	10 21.7%	11 23.9%	12 26.1%	63.9%
文学部 哲学科	14 29.8%	1 2.1%	9 19.1%	15 31.9%	8 17.0%	69.7%
文学部 史学科	13 11.9%	7 6.4%	21 19.3%	43 39.4%	25 22.9%	70.8%
文学部 社会学科	10 11.9%	2 2.4%	25 29.8%	26 31.0%	21 25.0%	63.5%
文学部 文学科 日本文学	10 20.0%	1 2.0%	14 28.0%	18 36.0%	7 14.0%	62.5%
文学部 文学科 英米文学	4 9.5%	2 4.8%	8 19.0%	20 47.6%	8 19.0%	73.7%
経済学部 経済学科	24 12.1%	4 2.0%	56 28.3%	77 38.9%	37 18.7%	65.5%
経営学部 経営学科	23 12.5%	8 4.3%	51 27.7%	77 41.8%	25 13.6%	63.4%
法学部 法学科	30 13.5%	6 2.7%	47 21.2%	72 32.4%	67 30.2%	72.4%
社会福祉学部 社会福祉学科	8 8.0%	6 6.0%	34 34.0%	27 27.0%	25 25.0%	56.5%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	3 3.5%	1 1.2%	21 24.7%	46 54.1%	14 16.5%	73.2%
地球環境科学部 環境システム学科	9 14.1%	4 6.3%	22 34.4%	24 37.5%	5 7.8%	52.7%
地球環境科学部 地理学科	7 10.4%	4 6.0%	13 19.4%	27 40.3%	16 23.9%	71.7%
心理学部 臨床心理学科	18 11.3%	8 5.0%	45 28.3%	61 38.4%	27 17.0%	62.4%
心理学部 対人・社会心理学科	16 14.7%	5 4.6%	36 33.0%	40 36.7%	12 11.0%	55.9%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	29 16.1%	16 8.9%	56 31.1%	52 28.9%	27 15.0%	52.3%
<b>全学</b>	<b>240 13.5%</b>	<b>78 4.4%</b>	<b>471 26.5%</b>	<b>645 36.2%</b>	<b>346 19.4%</b>	<b>64.4%</b>

満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率  $\chi^2=36.46$  \*\*  
学科差の検定  $df=16$

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い  
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

# 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

## Ⅱ-②-6.就職・進路支援





立正大学で学んだ満足度についてお答えください

Ⅱ-②-7. 学生生活支援(保健室・カウンセリングルーム・障害学生支援室のサポート)

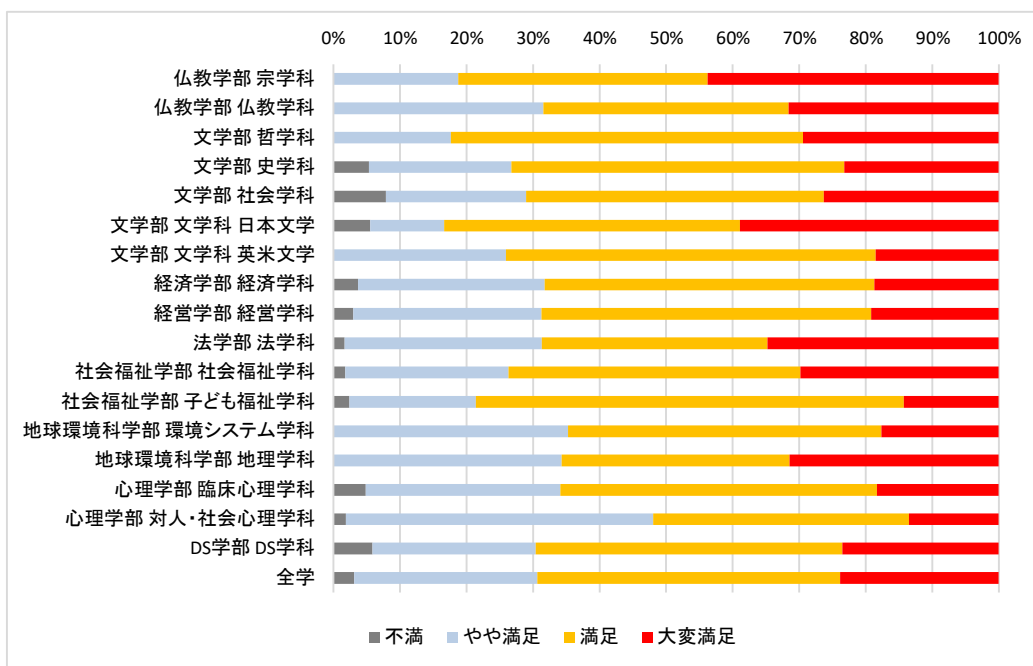
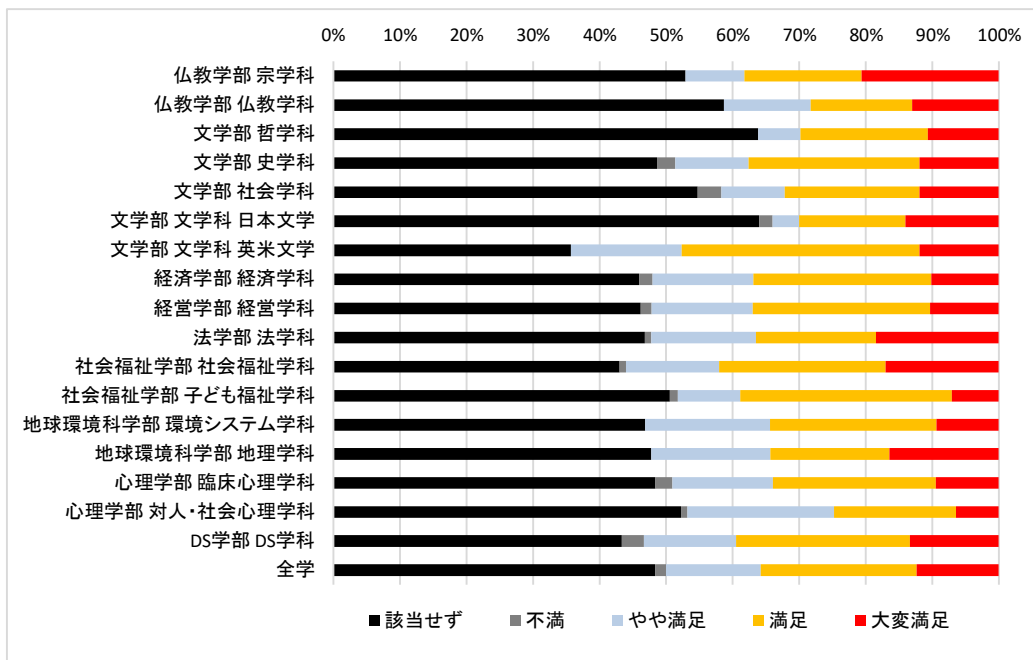
学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	18 52.9%	0 0.0%	3 8.8%	6 17.6%	7 20.6%	81.3%
仏教学部 仏教学科	27 58.7%	0 0.0%	6 13.0%	7 15.2%	6 13.0%	68.4%
文学部 哲学科	30 63.8%	0 0.0%	3 6.4%	9 19.1%	5 10.6%	82.4%
文学部 史学科	53 48.6%	3 2.8%	12 11.0%	28 25.7%	13 11.9%	73.2%
文学部 社会学科	46 54.8%	3 3.6%	8 9.5%	17 20.2%	10 11.9%	71.1%
文学部 文学科 日本文学	32 64.0%	1 2.0%	2 4.0%	8 16.0%	7 14.0%	83.3%
文学部 文学科 英米文学	15 35.7%	0 0.0%	7 16.7%	15 35.7%	5 11.9%	74.1%
経済学部 経済学科	91 46.0%	4 2.0%	30 15.2%	53 26.8%	20 10.1%	68.2%
経営学部 経営学科	85 46.2%	3 1.6%	28 15.2%	49 26.6%	19 10.3%	68.7%
法学部 法学科	104 46.8%	2 0.9%	35 15.8%	40 18.0%	41 18.5%	68.6%
社会福祉学部 社会福祉学科	43 43.0%	1 1.0%	14 14.0%	25 25.0%	17 17.0%	73.7%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	43 50.6%	1 1.2%	8 9.4%	27 31.8%	6 7.1%	78.6%
地球環境科学部 環境システム学科	30 46.9%	0 0.0%	12 18.8%	16 25.0%	6 9.4%	64.7%
地球環境科学部 地理学科	32 47.8%	0 0.0%	12 17.9%	12 17.9%	11 16.4%	65.7%
心理学部 臨床心理学科	77 48.4%	4 2.5%	24 15.1%	39 24.5%	15 9.4%	65.9%
心理学部 対人・社会心理学科	57 52.3%	1 0.9%	24 22.0%	20 18.3%	7 6.4%	51.9%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	78 43.3%	6 3.3%	25 13.9%	47 26.1%	24 13.3%	69.6%
<b>全学</b>	<b>861 48.4%</b>	<b>29 1.6%</b>	<b>253 14.2%</b>	<b>418 23.5%</b>	<b>219 12.3%</b>	<b>69.3%</b>

満足率:【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率  $\chi^2=15.562$  ns  
学科差の検定  $df=16$

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い  
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### Ⅱ-②-7. 学生生活支援(保健室・カウンセリングルーム・障害学生支援室のサポート)





立正大学で学んだ満足度についてお答えください

Ⅱ-②-8.奨学金制度

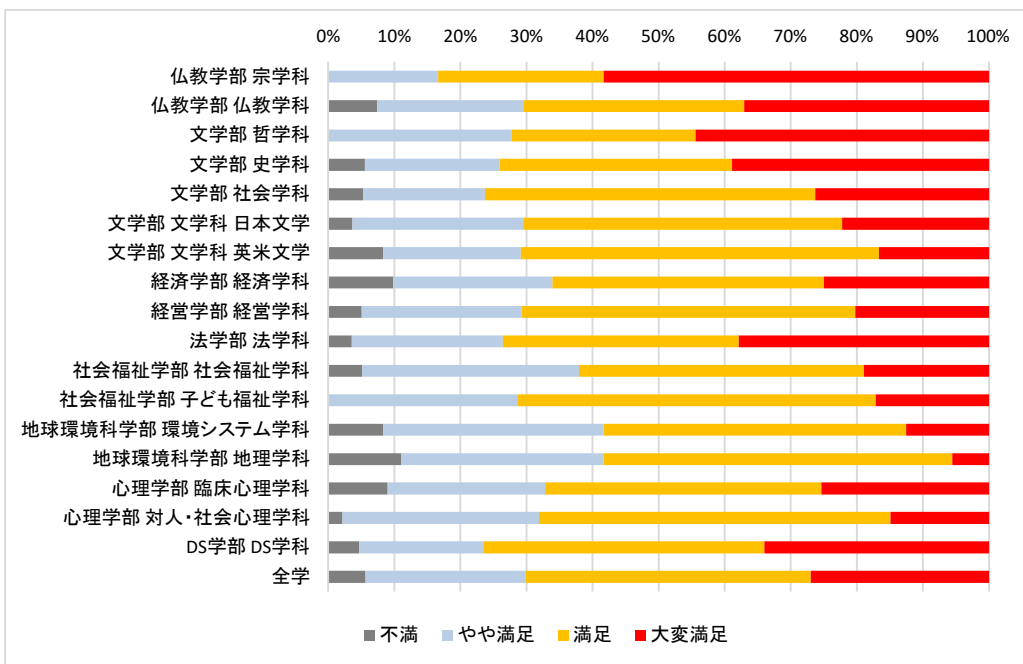
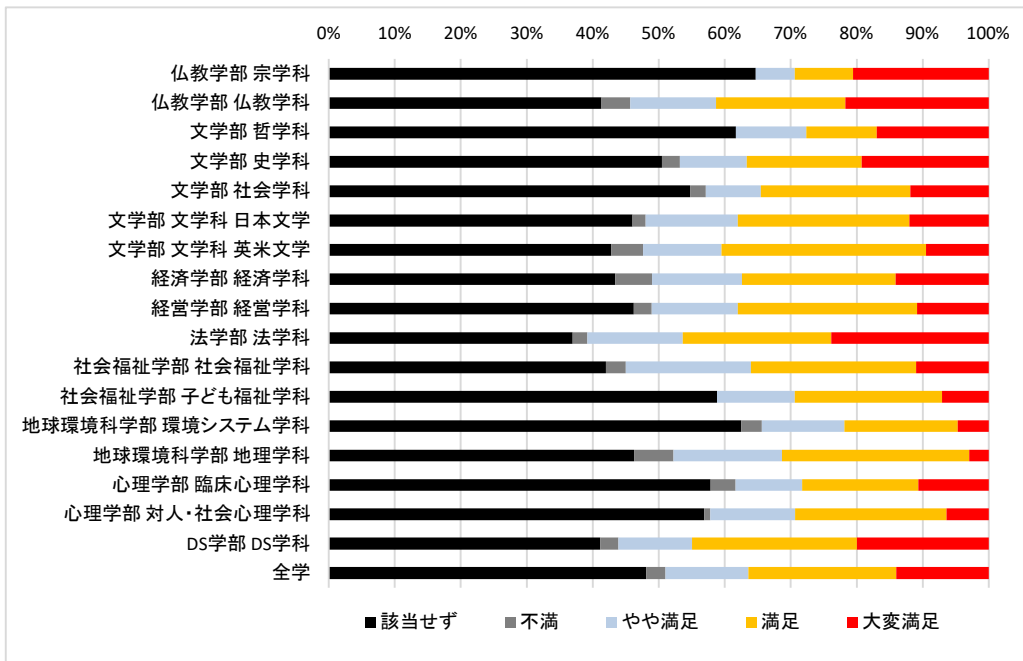
学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	22 64.7%	0 0.0%	2 5.9%	3 8.8%	7 20.6%	83.3%
仏教学部 仏教学科	19 41.3%	2 4.3%	6 13.0%	9 19.6%	10 21.7%	70.4%
文学部 哲学科	29 61.7%	0 0.0%	5 10.6%	5 10.6%	8 17.0%	72.2%
文学部 史学科	55 50.5%	3 2.8%	11 10.1%	19 17.4%	21 19.3%	74.1%
文学部 社会学科	46 54.8%	2 2.4%	7 8.3%	19 22.6%	10 11.9%	76.3%
文学部 文学科 日本文学	23 46.0%	1 2.0%	7 14.0%	13 26.0%	6 12.0%	70.4%
文学部 文学科 英米文学	18 42.9%	2 4.8%	5 11.9%	13 31.0%	4 9.5%	70.8%
経済学部 経済学科	86 43.4%	11 5.6%	27 13.6%	46 23.2%	28 14.1%	66.1%
経営学部 経営学科	85 46.2%	5 2.7%	24 13.0%	50 27.2%	20 10.9%	70.7%
法学部 法学科	82 36.9%	5 2.3%	32 14.4%	50 22.5%	53 23.9%	73.6%
社会福祉学部 社会福祉学科	42 42.0%	3 3.0%	19 19.0%	25 25.0%	11 11.0%	62.1%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	50 58.8%	0 0.0%	10 11.8%	19 22.4%	6 7.1%	71.4%
地球環境科学部 環境システム学科	40 62.5%	2 3.1%	8 12.5%	11 17.2%	3 4.7%	58.3%
地球環境科学部 地理学科	31 46.3%	4 6.0%	11 16.4%	19 28.4%	2 3.0%	58.3%
心理学部 臨床心理学科	92 57.9%	6 3.8%	16 10.1%	28 17.6%	17 10.7%	67.2%
心理学部 対人・社会心理学科	62 56.9%	1 0.9%	14 12.8%	25 22.9%	7 6.4%	68.1%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	74 41.1%	5 2.8%	20 11.1%	45 25.0%	36 20.0%	76.4%
<b>全学</b>	<b>856 48.1%</b>	<b>52 2.9%</b>	<b>224 12.6%</b>	<b>399 22.4%</b>	<b>249 14.0%</b>	<b>70.1%</b>

満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率  $\chi^2=12.013$  ns  
 学科差の検定  $df=16$

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い  
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

# 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

## Ⅱ-②-8.奨学金制度





立正大学で学んだ満足度についてお答えください

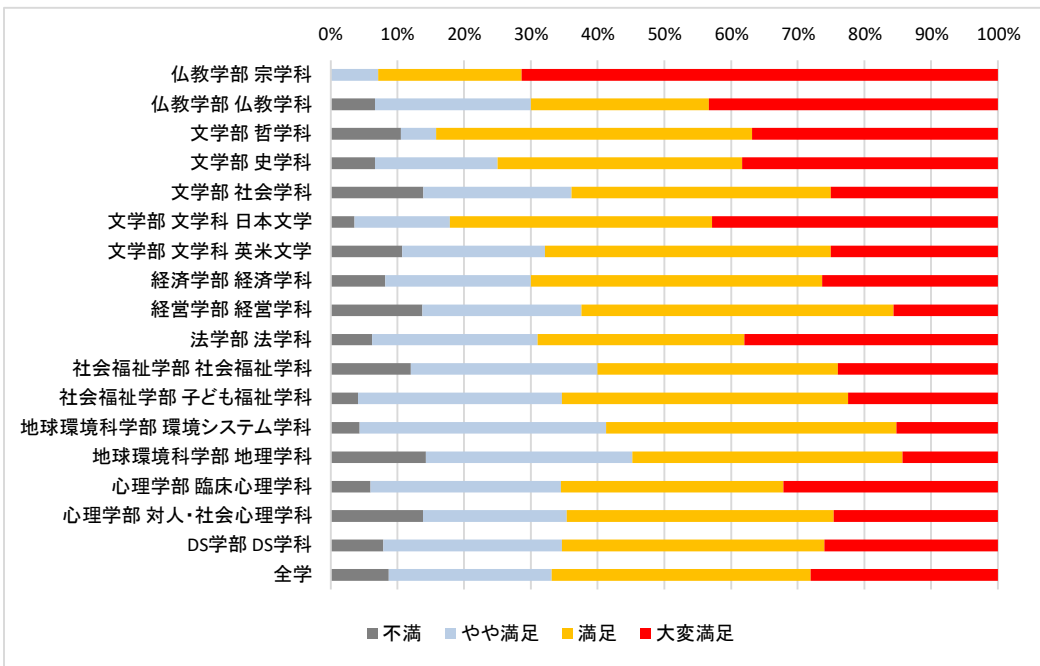
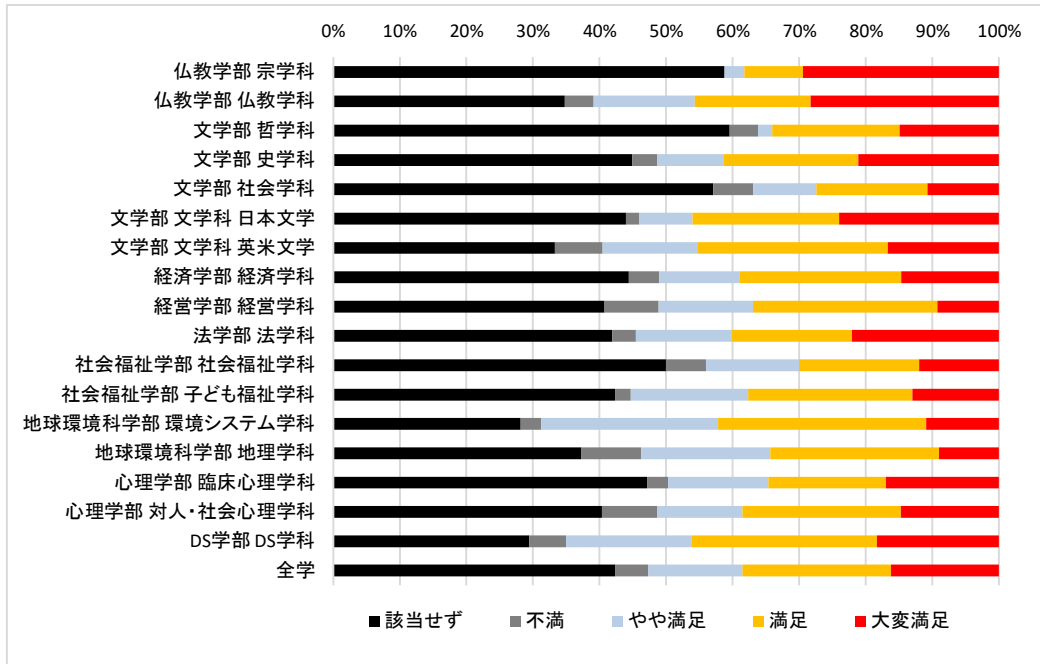
Ⅱ-②-9.課外活動(サークル・部活動)

学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	20 58.8%	0 0.0%	1 2.9%	3 8.8%	10 29.4%	92.9%
仏教学部 仏教学科	16 34.8%	2 4.3%	7 15.2%	8 17.4%	13 28.3%	70.0%
文学部 哲学科	28 59.6%	2 4.3%	1 2.1%	9 19.1%	7 14.9%	84.2%
文学部 史学科	49 45.0%	4 3.7%	11 10.1%	22 20.2%	23 21.1%	75.0%
文学部 社会学科	48 57.1%	5 6.0%	8 9.5%	14 16.7%	9 10.7%	63.9%
文学部 文学科 日本文学	22 44.0%	1 2.0%	4 8.0%	11 22.0%	12 24.0%	82.1%
文学部 文学科 英米文学	14 33.3%	3 7.1%	6 14.3%	12 28.6%	7 16.7%	67.9%
経済学部 経済学科	88 44.4%	9 4.5%	24 12.1%	48 24.2%	29 14.6%	70.0%
経営学部 経営学科	75 40.8%	15 8.2%	26 14.1%	51 27.7%	17 9.2%	62.4%
法学部 法学科	93 41.9%	8 3.6%	32 14.4%	40 18.0%	49 22.1%	69.0%
社会福祉学部 社会福祉学科	50 50.0%	6 6.0%	14 14.0%	18 18.0%	12 12.0%	60.0%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	36 42.4%	2 2.4%	15 17.6%	21 24.7%	11 12.9%	65.3%
地球環境科学部 環境システム学科	18 28.1%	2 3.1%	17 26.6%	20 31.3%	7 10.9%	58.7%
地球環境科学部 地理学科	25 37.3%	6 9.0%	13 19.4%	17 25.4%	6 9.0%	54.8%
心理学部 臨床心理学科	75 47.2%	5 3.1%	24 15.1%	28 17.6%	27 17.0%	65.5%
心理学部 対人・社会心理学科	44 40.4%	9 8.3%	14 12.8%	26 23.9%	16 14.7%	64.6%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	53 29.4%	10 5.6%	34 18.9%	50 27.8%	33 18.3%	65.4%
<b>全学</b>	<b>754 42.4%</b>	<b>89 5.0%</b>	<b>251 14.1%</b>	<b>398 22.4%</b>	<b>288 16.2%</b>	<b>66.9%</b>

満足率:【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率  $\chi^2=19.25$  ns  
学科差の検定  $df=16$

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い  
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

立正大学で学んだ満足度についてお答えください  
 II-②-9.課外活動(サークル・部活動)





立正大学で学んだ満足度についてお答えください

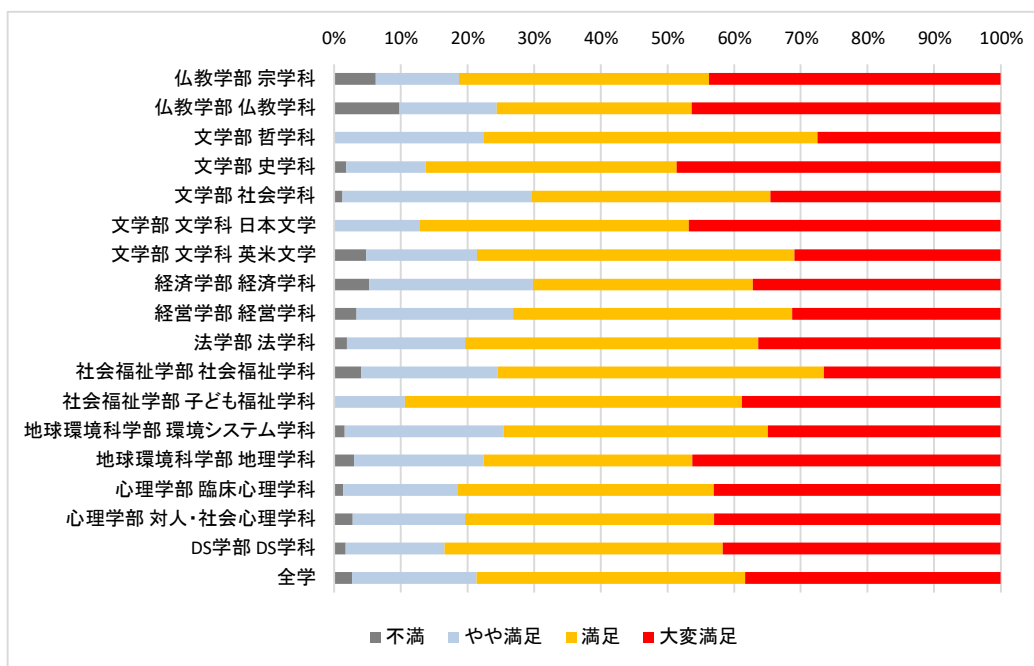
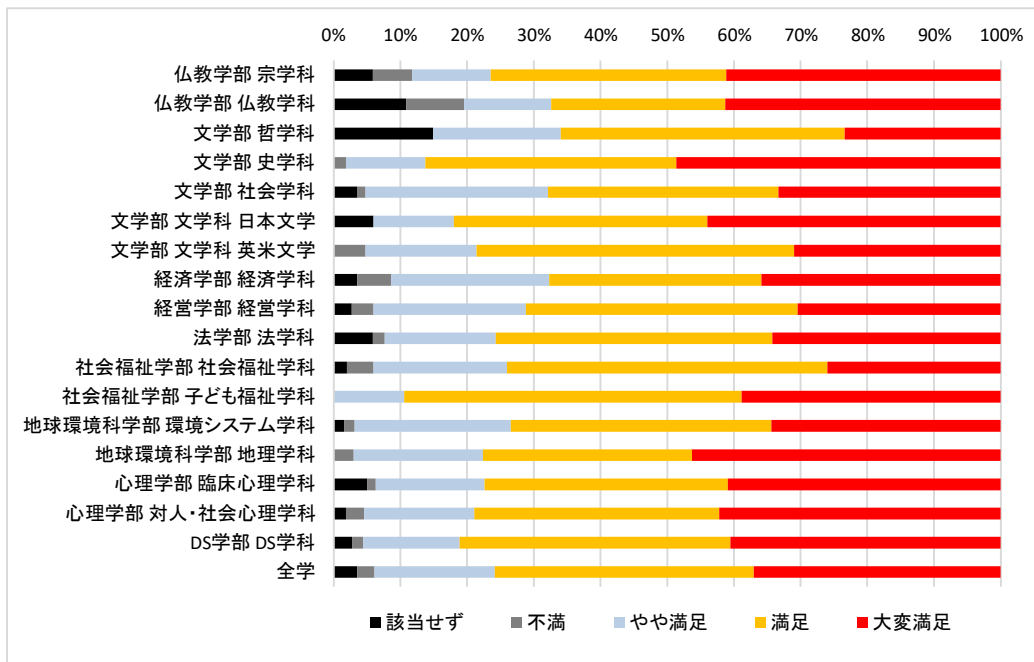
Ⅱ-②-10.友人や仲間との交流

学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	2 5.9%	2 5.9%	4 11.8%	12 35.3%	14 41.2%	81.3%
仏教学部 仏教学科	5 10.9%	4 8.7%	6 13.0%	12 26.1%	19 41.3%	75.6%
文学部 哲学科	7 14.9%	0 0.0%	9 19.1%	20 42.6%	11 23.4%	77.5%
文学部 史学科	0 0.0%	2 1.8%	13 11.9%	41 37.6%	53 48.6%	86.2%
文学部 社会学科	3 3.6%	1 1.2%	23 27.4%	29 34.5%	28 33.3%	70.4%
文学部 文学科 日本文学	3 6.0%	0 0.0%	6 12.0%	19 38.0%	22 44.0%	87.2%
文学部 文学科 英米文学	0 0.0%	2 4.8%	7 16.7%	20 47.6%	13 31.0%	78.6%
経済学部 経済学科	7 3.5%	10 5.1%	47 23.7%	63 31.8%	71 35.9%	70.2%
経営学部 経営学科	5 2.7%	6 3.3%	42 22.8%	75 40.8%	56 30.4%	73.2%
法学部 法学科	13 5.9%	4 1.8%	37 16.7%	92 41.4%	76 34.2%	80.4%
社会福祉学部 社会福祉学科	2 2.0%	4 4.0%	20 20.0%	48 48.0%	26 26.0%	75.5%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	0 0.0%	0 0.0%	9 10.6%	43 50.6%	33 38.8%	89.4%
地球環境科学部 環境システム学科	1 1.6%	1 1.6%	15 23.4%	25 39.1%	22 34.4%	74.6%
地球環境科学部 地理学科	0 0.0%	2 3.0%	13 19.4%	21 31.3%	31 46.3%	77.6%
心理学部 臨床心理学科	8 5.0%	2 1.3%	26 16.4%	58 36.5%	65 40.9%	81.5%
心理学部 対人・社会心理学科	2 1.8%	3 2.8%	18 16.5%	40 36.7%	46 42.2%	80.4%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	5 2.8%	3 1.7%	26 14.4%	73 40.6%	73 40.6%	83.4%
<b>全学</b>	<b>63 3.5%</b>	<b>46 2.6%</b>	<b>321 18.0%</b>	<b>691 38.8%</b>	<b>659 37.0%</b>	<b>78.6%</b>

満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率  $\chi^2=31.602$  \*  
学科差の検定  $df=16$

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い  
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

立正大学で学んだ満足度についてお答えください  
 II-②-10.友人や仲間との交流



立正大学で学んだ満足度についてお答えください

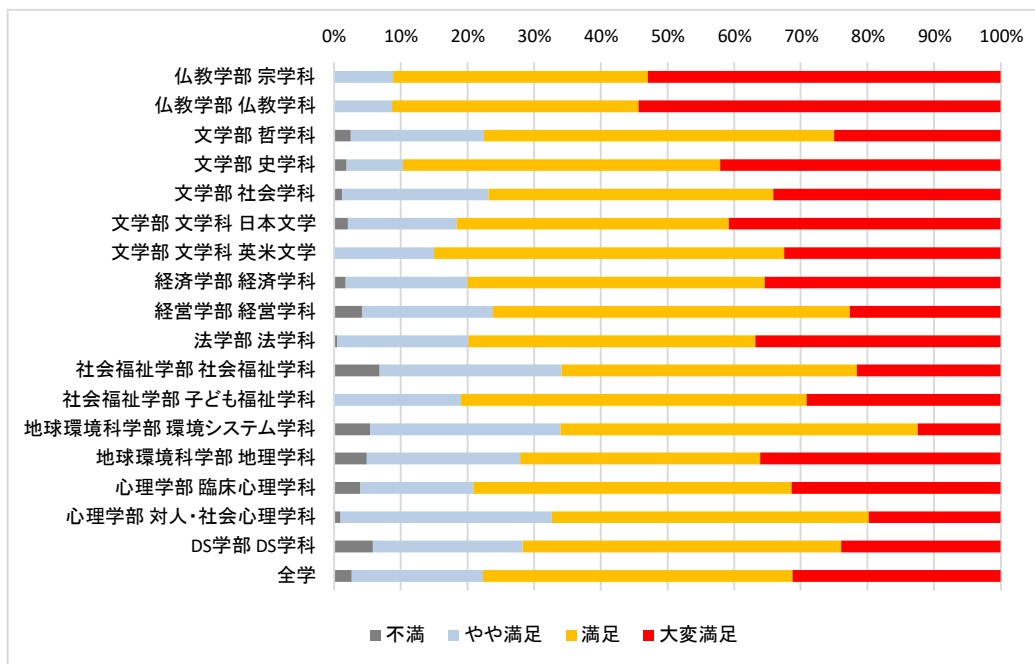
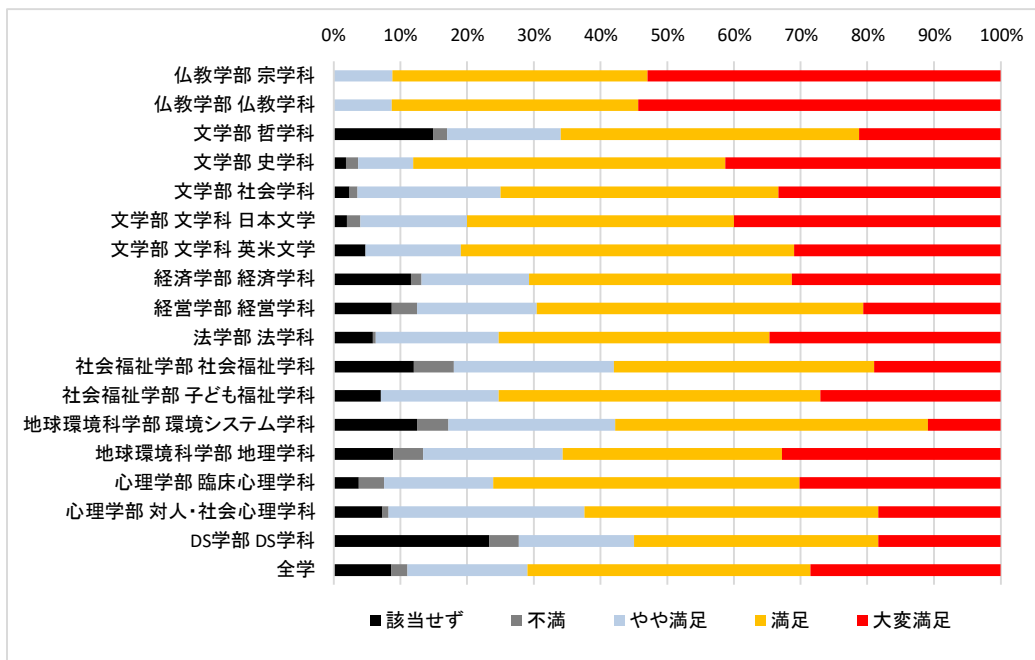
Ⅱ-②-11.図書館

学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	0 0.0%	0 0.0%	3 8.8%	13 38.2%	18 52.9%	91.2%
仏教学部 仏教学科	0 0.0%	0 0.0%	4 8.7%	17 37.0%	25 54.3%	91.3%
文学部 哲学科	7 14.9%	1 2.1%	8 17.0%	21 44.7%	10 21.3%	77.5%
文学部 史学科	2 1.8%	2 1.8%	9 8.3%	51 46.8%	45 41.3%	89.7%
文学部 社会学科	2 2.4%	1 1.2%	18 21.4%	35 41.7%	28 33.3%	76.8%
文学部 文学科 日本文学	1 2.0%	1 2.0%	8 16.0%	20 40.0%	20 40.0%	81.6%
文学部 文学科 英米文学	2 4.8%	0 0.0%	6 14.3%	21 50.0%	13 31.0%	85.0%
経済学部 経済学科	23 11.6%	3 1.5%	32 16.2%	78 39.4%	62 31.3%	80.0%
経営学部 経営学科	16 8.7%	7 3.8%	33 17.9%	90 48.9%	38 20.7%	76.2%
法学部 法学科	13 5.9%	1 0.5%	41 18.5%	90 40.5%	77 34.7%	79.9%
社会福祉学部 社会福祉学科	12 12.0%	6 6.0%	24 24.0%	39 39.0%	19 19.0%	65.9%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	6 7.1%	0 0.0%	15 17.6%	41 48.2%	23 27.1%	81.0%
地球環境科学部 環境システム学科	8 12.5%	3 4.7%	16 25.0%	30 46.9%	7 10.9%	66.1%
地球環境科学部 地理学科	6 9.0%	3 4.5%	14 20.9%	22 32.8%	22 32.8%	72.1%
心理学部 臨床心理学科	6 3.8%	6 3.8%	26 16.4%	73 45.9%	48 30.2%	79.1%
心理学部 対人・社会心理学科	8 7.3%	1 0.9%	32 29.4%	48 44.0%	20 18.3%	67.3%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	42 23.3%	8 4.4%	31 17.2%	66 36.7%	33 18.3%	71.7%
<b>全学</b>	<b>154 8.7%</b>	<b>43 2.4%</b>	<b>320 18.0%</b>	<b>755 42.4%</b>	<b>508 28.5%</b>	<b>77.7%</b>

満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率  $\chi^2=$  42.704 \*\*\*  
学科差の検定  $df=$  16

残差分析 満足率が期待値より統計的に有意に高い  
満足率が期待値より統計的に有意に低い

立正大学で学んだ満足度についてお答えください  
 II-②-11.図書館





立正大学で学んだ満足度についてお答えください

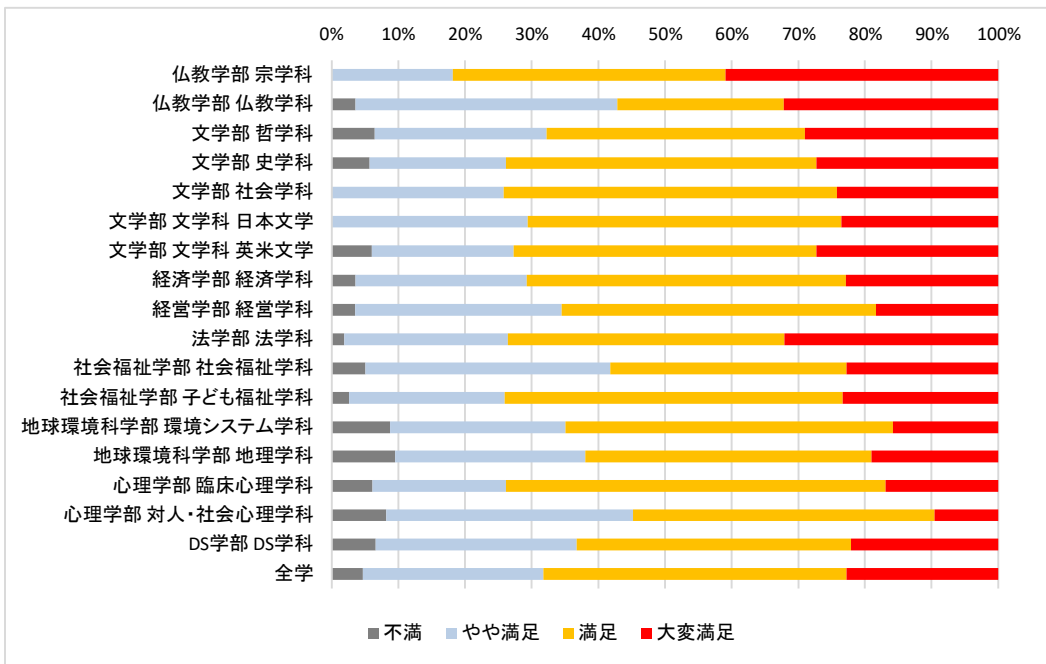
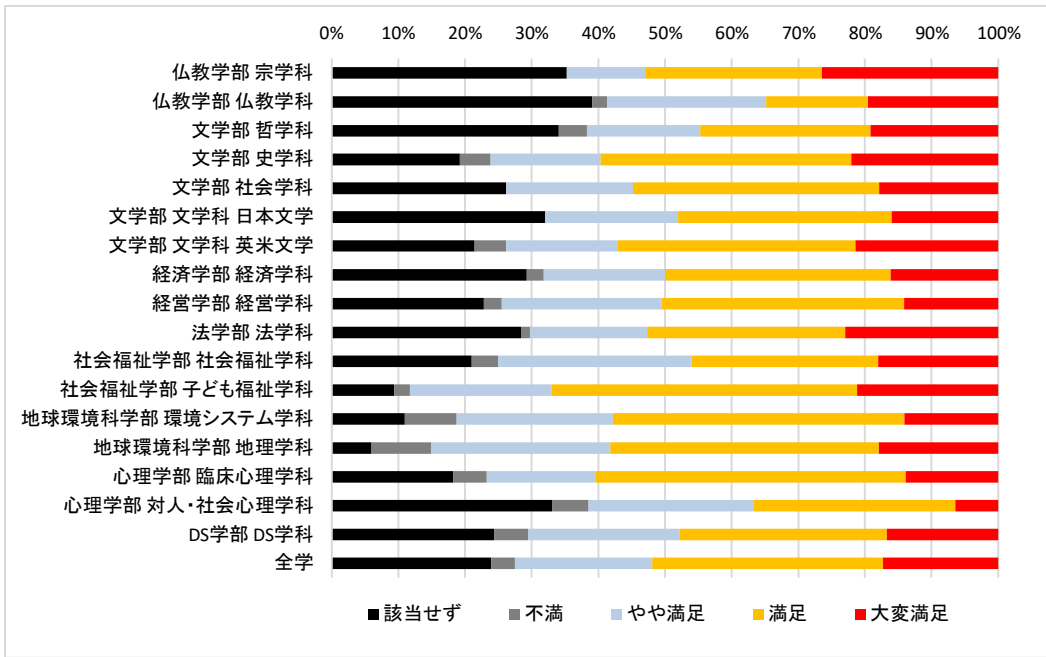
Ⅱ-②-12.ICT環境

学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	12 35.3%	0 0.0%	4 11.8%	9 26.5%	9 26.5%	81.8%
仏教学部 仏教学科	18 39.1%	1 2.2%	11 23.9%	7 15.2%	9 19.6%	57.1%
文学部 哲学科	16 34.0%	2 4.3%	8 17.0%	12 25.5%	9 19.1%	67.7%
文学部 史学科	21 19.3%	5 4.6%	18 16.5%	41 37.6%	24 22.0%	73.9%
文学部 社会学科	22 26.2%	0 0.0%	16 19.0%	31 36.9%	15 17.9%	74.2%
文学部 文学科 日本文学	16 32.0%	0 0.0%	10 20.0%	16 32.0%	8 16.0%	70.6%
文学部 文学科 英米文学	9 21.4%	2 4.8%	7 16.7%	15 35.7%	9 21.4%	72.7%
経済学部 経済学科	58 29.3%	5 2.5%	36 18.2%	67 33.8%	32 16.2%	70.7%
経営学部 経営学科	42 22.8%	5 2.7%	44 23.9%	67 36.4%	26 14.1%	65.5%
法学部 法学科	63 28.4%	3 1.4%	39 17.6%	66 29.7%	51 23.0%	73.6%
社会福祉学部 社会福祉学科	21 21.0%	4 4.0%	29 29.0%	28 28.0%	18 18.0%	58.2%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	8 9.4%	2 2.4%	18 21.2%	39 45.9%	18 21.2%	74.0%
地球環境科学部 環境システム学科	7 10.9%	5 7.8%	15 23.4%	28 43.8%	9 14.1%	64.9%
地球環境科学部 地理学科	4 6.0%	6 9.0%	18 26.9%	27 40.3%	12 17.9%	61.9%
心理学部 臨床心理学科	29 18.2%	8 5.0%	26 16.4%	74 46.5%	22 13.8%	73.8%
心理学部 対人・社会心理学科	36 33.0%	6 5.5%	27 24.8%	33 30.3%	7 6.4%	54.8%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	44 24.4%	9 5.0%	41 22.8%	56 31.1%	30 16.7%	63.2%
<b>全学</b>	<b>426 23.9%</b>	<b>63 3.5%</b>	<b>367 20.6%</b>	<b>616 34.6%</b>	<b>308 17.3%</b>	<b>68.2%</b>

満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率  $\chi^2=24.991$  ns  
 学科差の検定  $df=16$

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い  
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

立正大学で学んだ満足度についてお答えください  
 II-②-12.ICT環境



立正大学で学んだ満足度についてお答えください

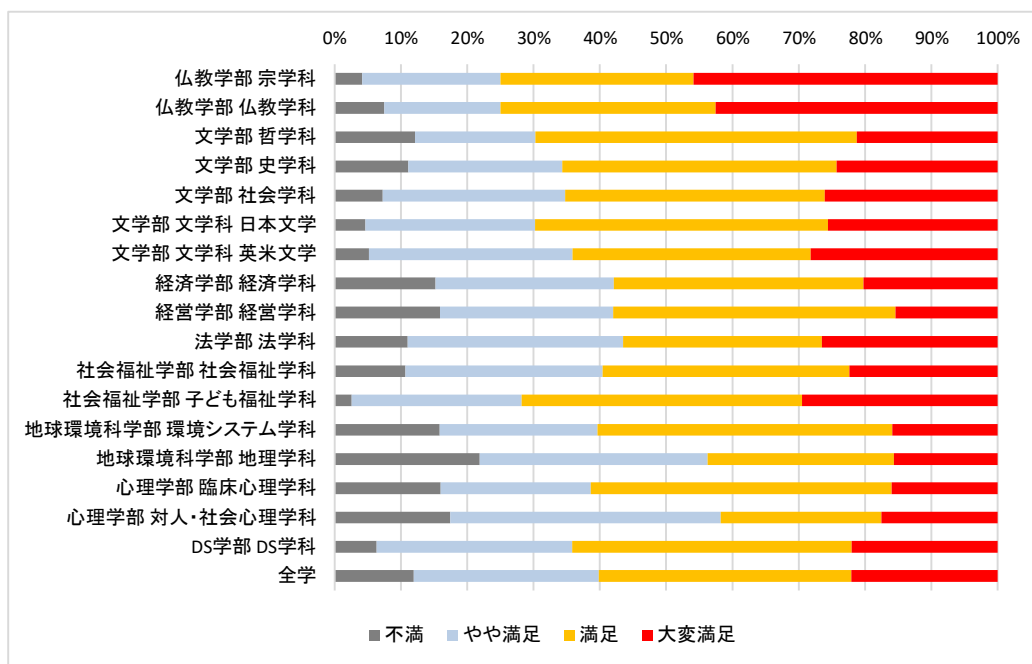
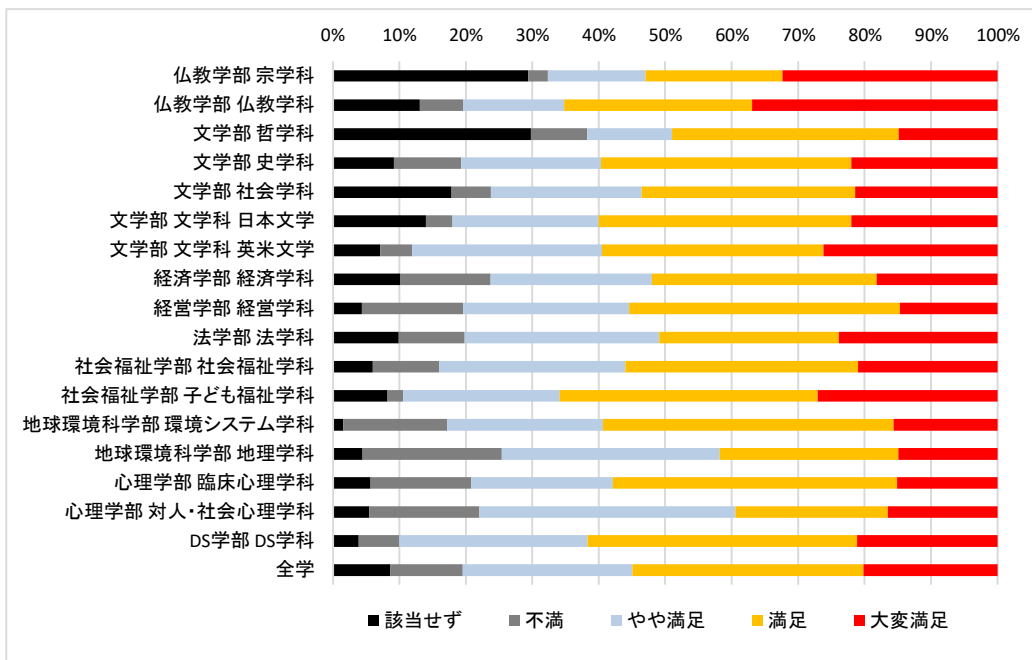
Ⅱ-②-13.学生食堂

学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	10 29.4%	1 2.9%	5 14.7%	7 20.6%	11 32.4%	75.0%
仏教学部 仏教学科	6 13.0%	3 6.5%	7 15.2%	13 28.3%	17 37.0%	75.0%
文学部 哲学科	14 29.8%	4 8.5%	6 12.8%	16 34.0%	7 14.9%	69.7%
文学部 史学科	10 9.2%	11 10.1%	23 21.1%	41 37.6%	24 22.0%	65.7%
文学部 社会学科	15 17.9%	5 6.0%	19 22.6%	27 32.1%	18 21.4%	65.2%
文学部 文学科 日本文学	7 14.0%	2 4.0%	11 22.0%	19 38.0%	11 22.0%	69.8%
文学部 文学科 英米文学	3 7.1%	2 4.8%	12 28.6%	14 33.3%	11 26.2%	64.1%
経済学部 経済学科	20 10.1%	27 13.6%	48 24.2%	67 33.8%	36 18.2%	57.9%
経営学部 経営学科	8 4.3%	28 15.2%	46 25.0%	75 40.8%	27 14.7%	58.0%
法学部 法学科	22 9.9%	22 9.9%	65 29.3%	60 27.0%	53 23.9%	56.5%
社会福祉学部 社会福祉学科	6 6.0%	10 10.0%	28 28.0%	35 35.0%	21 21.0%	59.6%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	7 8.2%	2 2.4%	20 23.5%	33 38.8%	23 27.1%	71.8%
地球環境科学部 環境システム学科	1 1.6%	10 15.6%	15 23.4%	28 43.8%	10 15.6%	60.3%
地球環境科学部 地理学科	3 4.5%	14 20.9%	22 32.8%	18 26.9%	10 14.9%	43.8%
心理学部 臨床心理学科	9 5.7%	24 15.1%	34 21.4%	68 42.8%	24 15.1%	61.3%
心理学部 対人・社会心理学科	6 5.5%	18 16.5%	42 38.5%	25 22.9%	18 16.5%	41.7%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	7 3.9%	11 6.1%	51 28.3%	73 40.6%	38 21.1%	64.2%
<b>全学</b>	<b>154 8.7%</b>	<b>194 10.9%</b>	<b>454 25.5%</b>	<b>619 34.8%</b>	<b>359 20.2%</b>	<b>60.1%</b>

満足率:【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率  $\chi^2=40.309$  \*\*\*  
学科差の検定  $df=16$

残差分析  
 満足率が期待値より統計的に有意に高い  
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

立正大学で学んだ満足度についてお答えください  
 II-②-13.学生食堂



立正大学で学んだ満足度についてお答えください

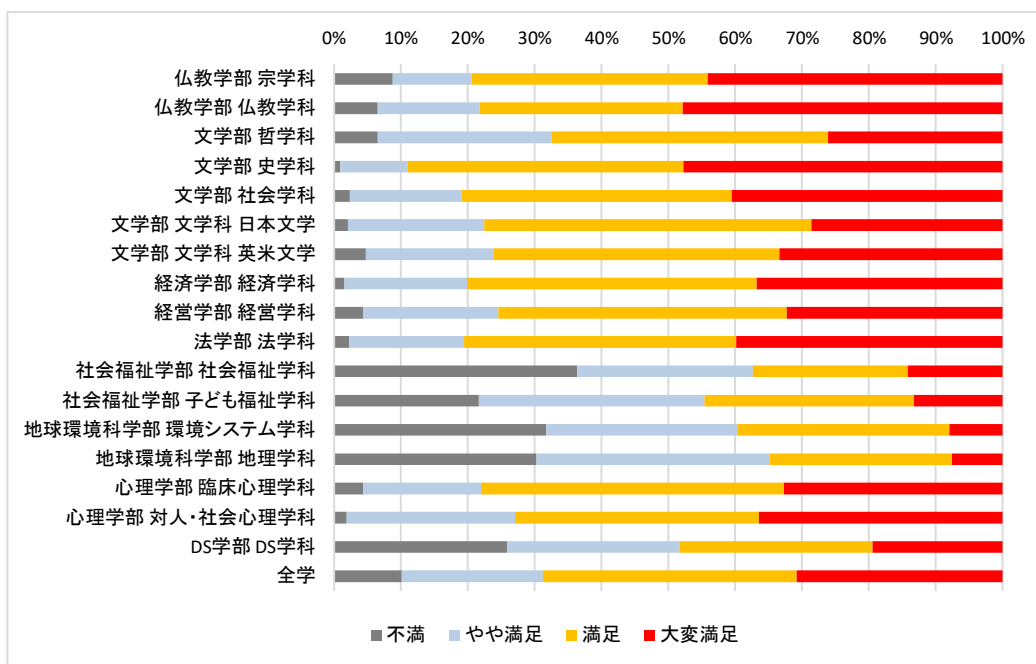
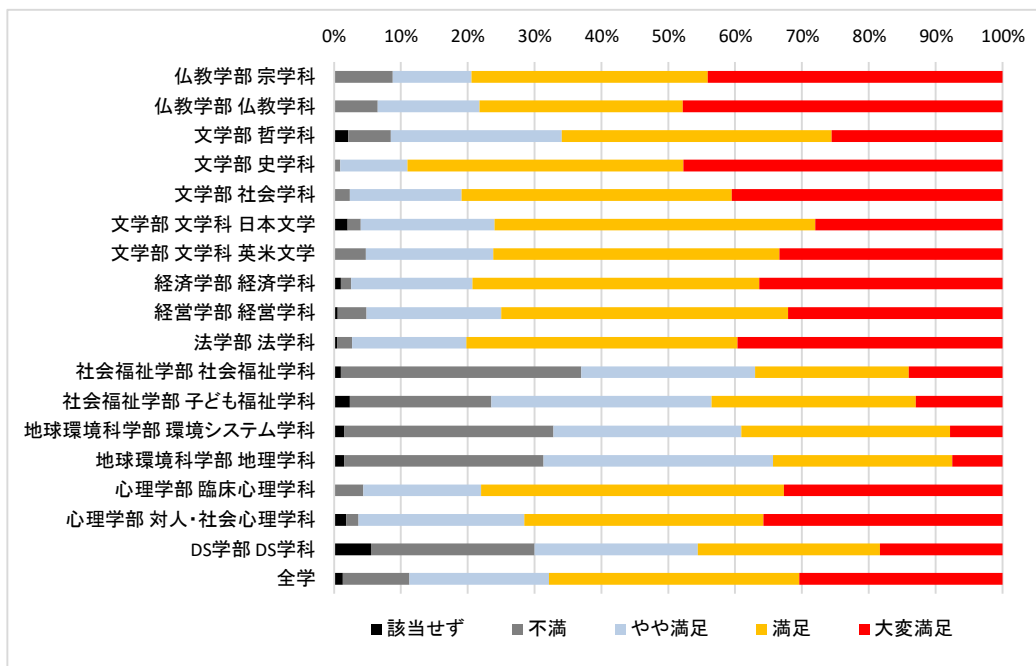
Ⅱ-②-14.通学の便

学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	0 0.0%	3 8.8%	4 11.8%	12 35.3%	15 44.1%	79.4%
仏教学部 仏教学科	0 0.0%	3 6.5%	7 15.2%	14 30.4%	22 47.8%	78.3%
文学部 哲学科	1 2.1%	3 6.4%	12 25.5%	19 40.4%	12 25.5%	67.4%
文学部 史学科	0 0.0%	1 0.9%	11 10.1%	45 41.3%	52 47.7%	89.0%
文学部 社会学科	0 0.0%	2 2.4%	14 16.7%	34 40.5%	34 40.5%	81.0%
文学部 文学科 日本文学	1 2.0%	1 2.0%	10 20.0%	24 48.0%	14 28.0%	77.6%
文学部 文学科 英米文学	0 0.0%	2 4.8%	8 19.0%	18 42.9%	14 33.3%	76.2%
経済学部 経済学科	2 1.0%	3 1.5%	36 18.2%	85 42.9%	72 36.4%	80.1%
経営学部 経営学科	1 0.5%	8 4.3%	37 20.1%	79 42.9%	59 32.1%	75.4%
法学部 法学科	1 0.5%	5 2.3%	38 17.1%	90 40.5%	88 39.6%	80.5%
社会福祉学部 社会福祉学科	1 1.0%	36 36.0%	26 26.0%	23 23.0%	14 14.0%	37.4%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	2 2.4%	18 21.2%	28 32.9%	26 30.6%	11 12.9%	44.6%
地球環境科学部 環境システム学科	1 1.6%	20 31.3%	18 28.1%	20 31.3%	5 7.8%	39.7%
地球環境科学部 地理学科	1 1.5%	20 29.9%	23 34.3%	18 26.9%	5 7.5%	34.8%
心理学部 臨床心理学科	0 0.0%	7 4.4%	28 17.6%	72 45.3%	52 32.7%	78.0%
心理学部 対人・社会心理学科	2 1.8%	2 1.8%	27 24.8%	39 35.8%	39 35.8%	72.9%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	10 5.6%	44 24.4%	44 24.4%	49 27.2%	33 18.3%	48.2%
<b>全学</b>	<b>23 1.3%</b>	<b>178 10.0%</b>	<b>371 20.8%</b>	<b>667 37.5%</b>	<b>541 30.4%</b>	<b>68.8%</b>

満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率  $\chi^2=231.57$  \*\*\*  
学科差の検定  $df=16$

残差分析 満足率が期待値より統計的に有意に高い  
満足率が期待値より統計的に有意に低い

立正大学で学んだ満足度についてお答えください  
 II-②-14.通学の便





4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

Ⅱ-③.卒業後の進路について満足していますか。

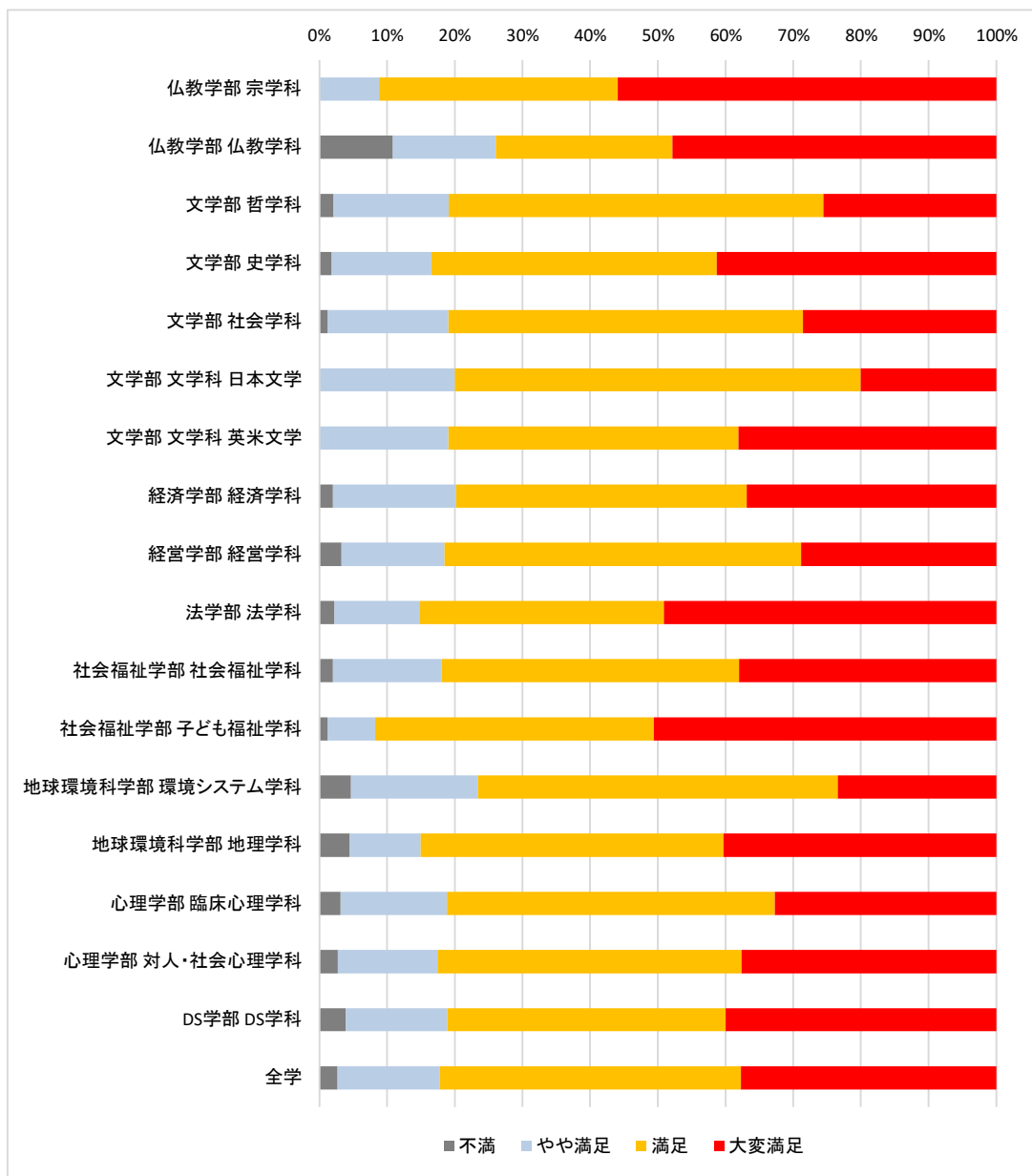
学部学科	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	0 0.0%	3 8.8%	12 35.3%	19 55.9%	91.2%
仏教学部 仏教学科	5 10.9%	7 15.2%	12 26.1%	22 47.8%	73.9%
文学部 哲学科	1 2.1%	8 17.0%	26 55.3%	12 25.5%	80.9%
文学部 史学科	2 1.8%	16 14.7%	46 42.2%	45 41.3%	83.5%
文学部 社会学科	1 1.2%	15 17.9%	44 52.4%	24 28.6%	81.0%
文学部 文学科 日本文学	0 0.0%	10 20.0%	30 60.0%	10 20.0%	80.0%
文学部 文学科 英米文学	0 0.0%	8 19.0%	18 42.9%	16 38.1%	81.0%
経済学部 経済学科	4 2.0%	36 18.2%	85 42.9%	73 36.9%	79.8%
経営学部 経営学科	6 3.3%	28 15.2%	97 52.7%	53 28.8%	81.5%
法学部 法学科	5 2.3%	28 12.6%	80 36.0%	109 49.1%	85.1%
社会福祉学部 社会福祉学科	2 2.0%	16 16.0%	44 44.0%	38 38.0%	82.0%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	1 1.2%	6 7.1%	35 41.2%	43 50.6%	91.8%
地球環境科学部 環境システム学科	3 4.7%	12 18.8%	34 53.1%	15 23.4%	76.6%
地球環境科学部 地理学科	3 4.5%	7 10.4%	30 44.8%	27 40.3%	85.1%
心理学部 臨床心理学科	5 3.1%	25 15.7%	77 48.4%	52 32.7%	81.1%
心理学部 対人・社会心理学科	3 2.8%	16 14.7%	49 45.0%	41 37.6%	82.6%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	7 3.9%	27 15.0%	74 41.1%	72 40.0%	81.1%
<b>全学</b>	<b>48</b> <b>2.7%</b>	<b>268</b> <b>15.1%</b>	<b>793</b> <b>44.6%</b>	<b>671</b> <b>37.7%</b>	<b>82.2%</b>

満足率:【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率  $\chi^2=14.05$  ns  
 学科差の検定  $df=16$

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い  
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

Ⅱ-③.卒業後の進路について満足していますか。

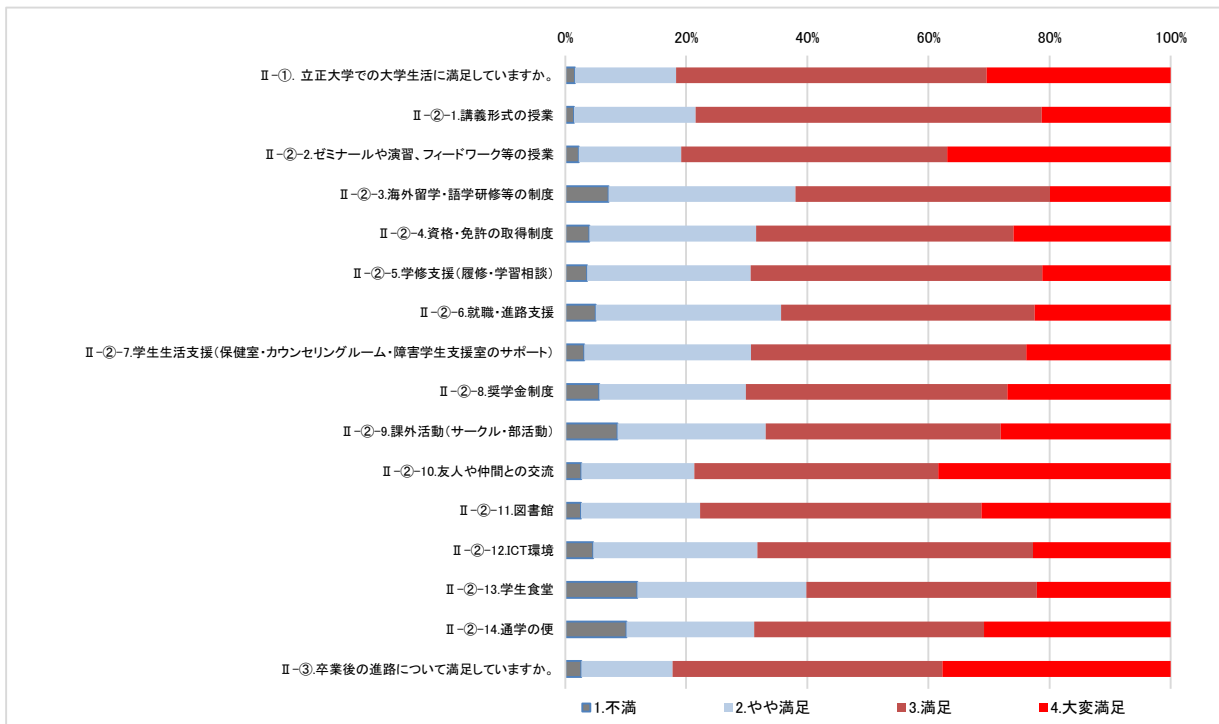
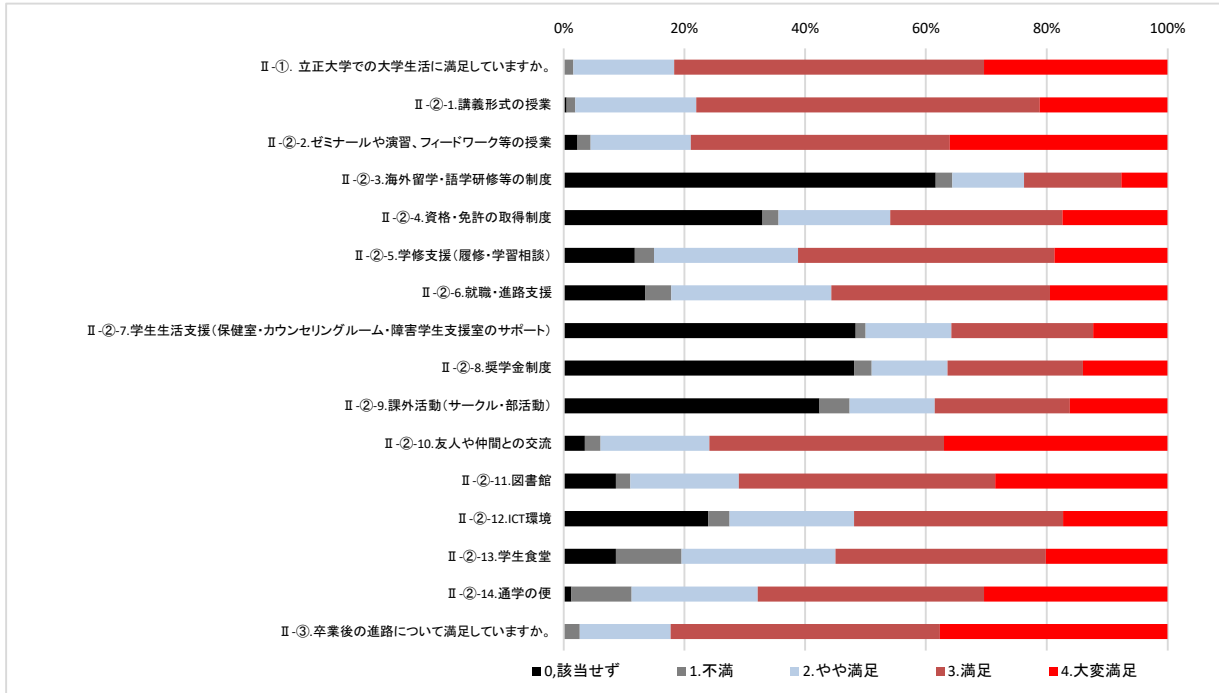


## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

項目	0.該当せず	1.不満	2.やや満足	3.満足	4.大変満足	満足率
Ⅱ-①. 立正大学での大学生活に満足していますか。	—	29	297	913	541	81.7%
	—	1.6%	16.7%	51.3%	30.4%	81.7%
Ⅱ-②-1.講義形式の授業	9	26	356	1012	377	78.4%
	0.5%	1.5%	20.0%	56.9%	21.2%	78.4%
	—	1.5%	20.1%	57.1%	21.3%	
Ⅱ-②-2.ゼミナールや演習、フィードバック等の授業	41	39	295	763	642	80.8%
	2.3%	2.2%	16.6%	42.9%	36.1%	80.8%
	—	2.2%	17.0%	43.9%	36.9%	
Ⅱ-②-3.海外留学・語学研修等の制度	1097	49	211	287	136	61.9%
	61.6%	2.8%	11.9%	16.1%	7.6%	61.9%
	—	7.2%	30.9%	42.0%	19.9%	
Ⅱ-②-4.資格・免許の取得制度	586	48	329	507	310	68.4%
	32.9%	2.7%	18.5%	28.5%	17.4%	68.4%
	—	4.0%	27.6%	42.5%	26.0%	
Ⅱ-②-5.学修支援(履修・学習相談)	210	57	424	756	333	69.4%
	11.8%	3.2%	23.8%	42.5%	18.7%	69.4%
	—	3.6%	27.0%	48.2%	21.2%	
Ⅱ-②-6.就職・進路支援	240	78	471	645	346	64.4%
	13.5%	4.4%	26.5%	36.2%	19.4%	64.4%
	—	5.1%	30.6%	41.9%	22.5%	
Ⅱ-②-7.学生生活支援(保健室・カウンセリングルーム・障害学生支援室のサポート)	861	29	253	418	219	69.3%
	48.4%	1.6%	14.2%	23.5%	12.3%	69.3%
	—	3.2%	27.5%	45.5%	23.8%	
Ⅱ-②-8.奨学金制度	856	52	224	399	249	70.1%
	48.1%	2.9%	12.6%	22.4%	14.0%	70.1%
	—	5.6%	24.2%	43.2%	26.9%	
Ⅱ-②-9.課外活動(サークル・部活動)	754	89	251	398	288	66.9%
	42.4%	5.0%	14.1%	22.4%	16.2%	66.9%
	—	8.7%	24.5%	38.8%	28.1%	
Ⅱ-②-10.友人や仲間との交流	63	46	321	691	659	78.6%
	3.5%	2.6%	18.0%	38.8%	37.0%	78.6%
	—	2.7%	18.7%	40.2%	38.4%	
Ⅱ-②-11.図書館	154	43	320	755	508	77.7%
	8.7%	2.4%	18.0%	42.4%	28.5%	77.7%
	—	2.6%	19.7%	46.4%	31.2%	
Ⅱ-②-12.ICT環境	426	63	367	616	308	68.2%
	23.9%	3.5%	20.6%	34.6%	17.3%	68.2%
	—	4.7%	27.1%	45.5%	22.7%	
Ⅱ-②-13.学生食堂	154	194	454	619	359	60.1%
	8.7%	10.9%	25.5%	34.8%	20.2%	60.1%
	—	11.9%	27.9%	38.1%	22.1%	
Ⅱ-②-14.通学の便	23	178	371	667	541	68.8%
	1.3%	10.0%	20.8%	37.5%	30.4%	68.8%
	—	10.1%	21.1%	38.0%	30.8%	
Ⅱ-③.卒業後の進路について満足していますか。	—	48	268	793	671	82.3%
	—	2.7%	15.1%	44.6%	37.7%	82.3%

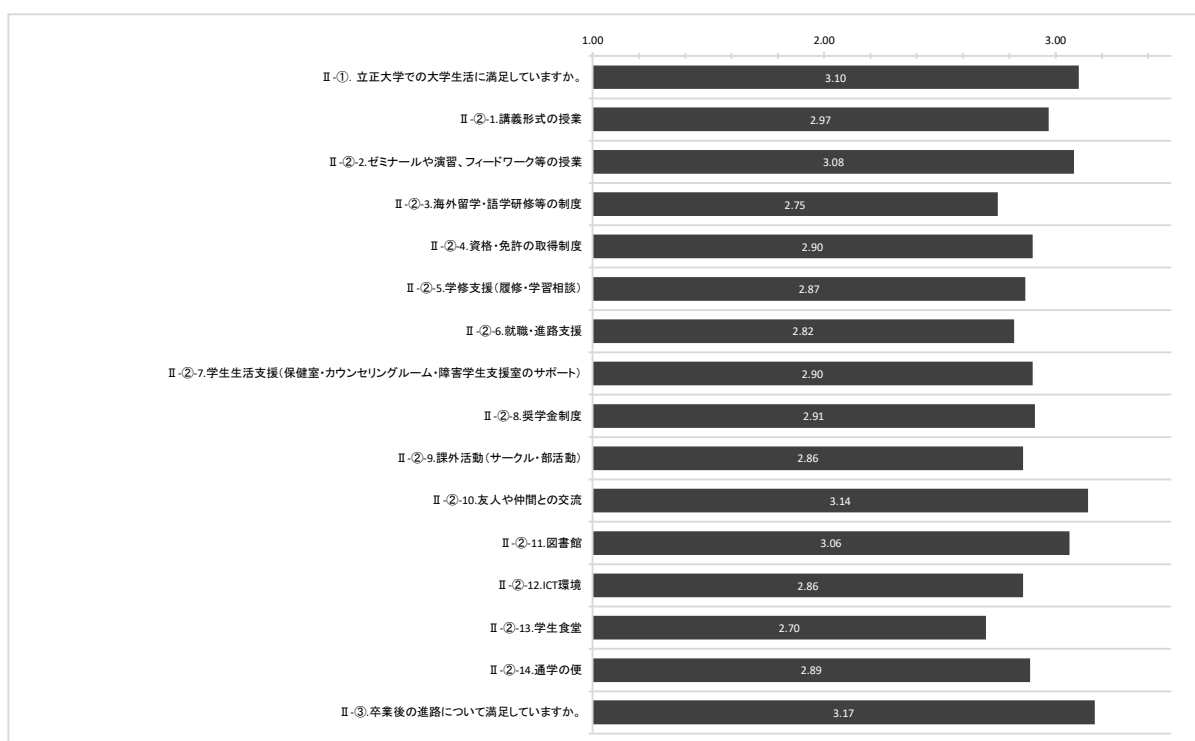
満足率:【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率

## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください



## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

項目	N	平均値	標準偏差
Ⅱ-①. 立正大学での大学生活に満足していますか。	1780	3.10	0.73
Ⅱ-②-1. 講義形式の授業	1780	2.97	0.72
Ⅱ-②-2. セミナールや演習、フィードバック等の授業	1780	3.08	0.90
Ⅱ-②-3. 海外留学・語学研修等の制度	683	2.75	0.86
Ⅱ-②-4. 資格・免許の取得制度	1194	2.90	0.83
Ⅱ-②-5. 学修支援(履修・学習相談)	1570	2.87	0.78
Ⅱ-②-6. 就職・進路支援	1540	2.82	0.84
Ⅱ-②-7. 学生生活支援(保健室・カウンセリングルーム・障害学生支援室のサポート)	919	2.90	0.79
Ⅱ-②-8. 奨学金制度	924	2.91	0.86
Ⅱ-②-9. 課外活動(サークル・部活動)	1026	2.86	0.92
Ⅱ-②-10. 友人や仲間との交流	1717	3.14	0.81
Ⅱ-②-11. 図書館	1626	3.06	0.78
Ⅱ-②-12. ICT環境	1354	2.86	0.82
Ⅱ-②-13. 学生食堂	1626	2.70	0.94
Ⅱ-②-14. 通学の便	1757	2.89	0.96
Ⅱ-③. 卒業後の進路について満足していますか。	1780	3.17	0.78



## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### Ⅱ-①. 立正大学での大学生生活に満足していますか。

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	34	3.26	0.79
仏教学部 仏教学科	46	3.20	0.78
文学部 哲学科	47	3.23	0.67
文学部 史学科	109	3.27	0.65
文学部 社会学科	84	3.12	0.65
文学部 文学科 日本文学	50	3.22	0.65
文学部 文学科 英米文学	42	3.19	0.71
経済学部 経済学科	198	3.05	0.74
経営学部 経営学科	184	2.99	0.73
法学部 法学科	222	3.11	0.77
社会福祉学部 社会福祉学科	100	3.03	0.81
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	3.21	0.66
地球環境科学部 環境システム学科	64	2.98	0.77
地球環境科学部 地理学科	67	3.13	0.78
心理学部 臨床心理学科	159	3.14	0.68
心理学部 対人・社会心理学科	109	3.15	0.68
データサイエンス学部 データサイエンス学科	180	2.99	0.73
<b>全学</b>	<b>1780</b>	<b>3.10</b>	<b>0.73</b>

差の検定(分散分析)  $F= 1.698$   $p= .041 *$   
 $df= 16/1763$

### Ⅱ-③. 卒業後の進路について満足していますか。

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	34	3.47	0.66
仏教学部 仏教学科	46	3.11	1.04
文学部 哲学科	47	3.04	0.72
文学部 史学科	109	3.23	0.77
文学部 社会学科	84	3.08	0.72
文学部 文学科 日本文学	50	3.00	0.64
文学部 文学科 英米文学	42	3.19	0.74
経済学部 経済学科	198	3.15	0.78
経営学部 経営学科	184	3.07	0.75
法学部 法学科	222	3.32	0.78
社会福祉学部 社会福祉学科	100	3.18	0.77
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	3.41	0.68
地球環境科学部 環境システム学科	64	2.95	0.79
地球環境科学部 地理学科	67	3.21	0.81
心理学部 臨床心理学科	159	3.11	0.78
心理学部 対人・社会心理学科	109	3.17	0.78
データサイエンス学部 データサイエンス学科	180	3.17	0.82
<b>全学</b>	<b>1780</b>	<b>3.17</b>	<b>0.78</b>

差の検定(分散分析)  $F= 2.307$   $p= .002 **$   
 $df= 16/1763$

## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### Ⅱ-②-1.講義形式の授業

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	34	3.24	0.65
仏教学部 仏教学科	46	3.11	0.80
文学部 哲学科	47	3.15	0.66
文学部 史学科	109	3.06	0.70
文学部 社会学科	84	2.95	0.76
文学部 文文学科 日本文学	50	3.10	0.61
文学部 文文学科 英米文学	42	2.86	0.75
経済学部 経済学科	198	2.90	0.77
経営学部 経営学科	184	2.90	0.61
法学部 法学科	222	2.98	0.77
社会福祉学部 社会福祉学科	100	2.90	0.75
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	3.04	0.61
地球環境科学部 環境システム学科	64	2.84	0.72
地球環境科学部 地理学科	67	3.06	0.78
心理学部 臨床心理学科	159	3.04	0.63
心理学部 対人・社会心理学科	109	2.94	0.65
データサイエンス学部 データサイエンス学科	180	2.86	0.80
<b>全学</b>	<b>1780</b>	<b>2.97</b>	<b>0.72</b>

差の検定(分散分析)  $F= 1.790$   $p= .027 *$   
 $df= 16/1763$

### Ⅱ-②-2.ゼミナールや演習、フィードワーク等の授業

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	34	3.35	0.85
仏教学部 仏教学科	46	3.00	0.97
文学部 哲学科	47	2.96	1.02
文学部 史学科	109	3.08	0.82
文学部 社会学科	84	3.10	0.82
文学部 文文学科 日本文学	50	3.12	0.80
文学部 文文学科 英米文学	42	3.29	0.67
経済学部 経済学科	198	2.96	1.05
経営学部 経営学科	184	3.02	0.88
法学部 法学科	222	2.91	1.16
社会福祉学部 社会福祉学科	100	3.07	0.87
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	3.13	0.69
地球環境科学部 環境システム学科	64	3.02	0.86
地球環境科学部 地理学科	67	3.39	0.78
心理学部 臨床心理学科	159	3.17	0.80
心理学部 対人・社会心理学科	109	3.17	0.80
データサイエンス学部 データサイエンス学科	180	3.19	0.77
<b>全学</b>	<b>1780</b>	<b>3.08</b>	<b>0.90</b>

差の検定(分散分析)  $F= 2.055$   $p= .008 **$   
 $df= 16/1763$

## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### Ⅱ-②-3.海外留学・語学研修等の制度

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	13	3.31	0.95
仏教学部 仏教学科	19	2.89	1.05
文学部 哲学科	10	3.50	0.53
文学部 史学科	38	2.84	0.86
文学部 社会学科	27	2.63	1.08
文学部 文学科 日本文学	12	2.92	0.52
文学部 文学科 英米文学	24	2.63	0.88
経済学部 経済学科	81	2.74	0.80
経営学部 経営学科	88	2.72	0.80
法学部 法学科	93	2.96	0.85
社会福祉学部 社会福祉学科	34	2.85	0.86
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	22	2.64	0.85
地球環境科学部 環境システム学科	24	2.50	0.72
地球環境科学部 地理学科	33	2.52	0.91
心理学部 臨床心理学科	53	2.42	0.77
心理学部 対人・社会心理学科	35	2.43	0.70
データサイエンス学部 データサイエンス学科	77	2.84	0.89
<b>全学</b>	<b>683</b>	<b>2.75</b>	<b>0.86</b>

差の検定(分散分析)  $F= 2.641$   $p= .000 ***$   
 $df= 16/666$

### Ⅱ-②-4.資格・免許の取得制度

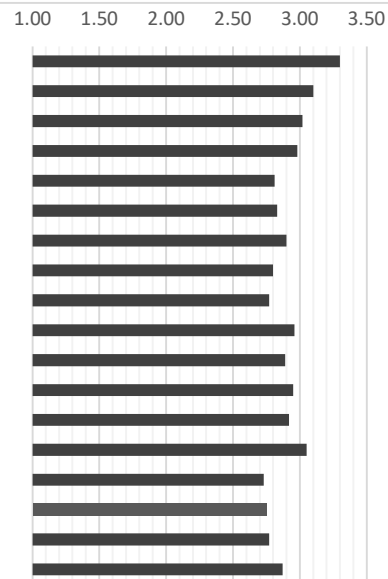
学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	20	3.35	0.67
仏教学部 仏教学科	29	2.72	1.10
文学部 哲学科	17	3.29	0.69
文学部 史学科	81	3.04	0.83
文学部 社会学科	52	2.87	0.84
文学部 文学科 日本文学	29	3.07	0.70
文学部 文学科 英米文学	30	2.87	0.90
経済学部 経済学科	111	2.82	0.80
経営学部 経営学科	127	2.73	0.77
法学部 法学科	161	3.06	0.84
社会福祉学部 社会福祉学科	83	3.13	0.84
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	3.39	0.62
地球環境科学部 環境システム学科	45	2.82	0.78
地球環境科学部 地理学科	53	2.70	0.77
心理学部 臨床心理学科	101	2.76	0.76
心理学部 対人・社会心理学科	59	2.64	0.74
データサイエンス学部 データサイエンス学科	111	2.61	0.89
<b>全学</b>	<b>1194</b>	<b>2.90</b>	<b>0.83</b>

差の検定(分散分析)  $F= 5.844$   $p= .000 ***$   
 $df= 16/1177$

## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### Ⅱ-②-5.学修支援(履修・学習相談)

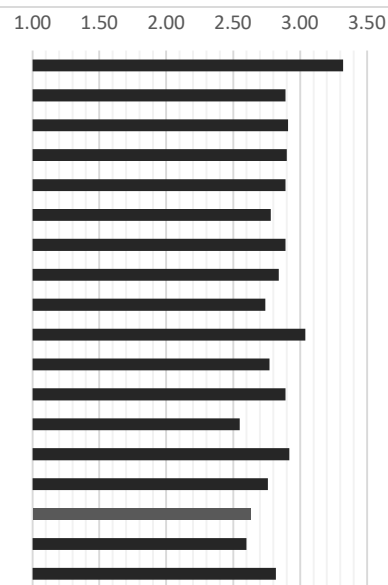
学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	30	3.30	0.70
仏教学部 仏教学科	42	3.10	0.73
文学部 哲学科	41	3.02	0.72
文学部 史学科	100	2.98	0.77
文学部 社会学科	69	2.81	0.75
文学部 文文学科 日本文学	40	2.83	0.71
文学部 文文学科 英米文学	42	2.90	0.82
経済学部 経済学科	172	2.80	0.77
経営学部 経営学科	165	2.77	0.75
法学部 法学科	191	2.96	0.84
社会福祉学部 社会福祉学科	89	2.89	0.85
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	81	2.95	0.72
地球環境科学部 環境システム学科	53	2.92	0.81
地球環境科学部 地理学科	65	3.05	0.80
心理学部 臨床心理学科	142	2.73	0.76
心理学部 対人・社会心理学科	96	2.75	0.67
データサイエンス学部 データサイエンス学科	152	2.77	0.83
<b>全学</b>	<b>1570</b>	<b>2.87</b>	<b>0.78</b>



差の検定(分散分析)  $F= 2.397$   $p= .001 **$   
 $df= 16/1553$

### Ⅱ-②-6.就職・進路支援

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	22	3.32	0.72
仏教学部 仏教学科	36	2.89	0.98
文学部 哲学科	33	2.91	0.81
文学部 史学科	96	2.90	0.88
文学部 社会学科	74	2.89	0.85
文学部 文文学科 日本文学	40	2.78	0.77
文学部 文文学科 英米文学	38	2.89	0.80
経済学部 経済学科	174	2.84	0.78
経営学部 経営学科	161	2.74	0.78
法学部 法学科	192	3.04	0.85
社会福祉学部 社会福祉学科	92	2.77	0.93
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	82	2.89	0.69
地球環境科学部 環境システム学科	55	2.55	0.77
地球環境科学部 地理学科	60	2.92	0.87
心理学部 臨床心理学科	141	2.76	0.83
心理学部 対人・社会心理学科	93	2.63	0.78
データサイエンス学部 データサイエンス学科	151	2.60	0.90
<b>全学</b>	<b>1540</b>	<b>2.82</b>	<b>0.84</b>



差の検定(分散分析)  $F= 3.132$   $p= .000 ***$   
 $df= 16/1523$

## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### Ⅱ-②-7. 学生生活支援(保健室・カウンセリングルーム・障害学生支援室のサポート)

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	16	3.25	0.78
仏教学部 仏教学科	19	3.00	0.82
文学部 哲学科	17	3.12	0.70
文学部 史学科	56	2.91	0.82
文学部 社会学科	38	2.89	0.89
文学部 文学科 日本文学	18	3.17	0.86
文学部 文学科 英米文学	27	2.93	0.68
経済学部 経済学科	107	2.83	0.77
経営学部 経営学科	99	2.85	0.76
法学部 法学科	118	3.02	0.85
社会福祉学部 社会福祉学科	57	3.02	0.79
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	42	2.90	0.66
地球環境科学部 環境システム学科	34	2.82	0.72
地球環境科学部 地理学科	35	2.97	0.82
心理学部 臨床心理学科	82	2.79	0.80
心理学部 対人・社会心理学科	52	2.63	0.74
データサイエンス学部 データサイエンス学科	102	2.87	0.84
<b>全学</b>	<b>919</b>	<b>2.90</b>	<b>0.79</b>

差の検定(分散分析)  $F= 1.243$   $p= .228$  ns  
 $df= 16/902$

### Ⅱ-②-8. 奨学金制度

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	12	3.42	0.79
仏教学部 仏教学科	27	3.00	0.96
文学部 哲学科	18	3.17	0.86
文学部 史学科	54	3.07	0.91
文学部 社会学科	38	2.97	0.82
文学部 文学科 日本文学	27	2.89	0.80
文学部 文学科 英米文学	24	2.79	0.83
経済学部 経済学科	112	2.81	0.93
経営学部 経営学科	99	2.86	0.80
法学部 法学科	140	3.08	0.87
社会福祉学部 社会福祉学科	58	2.76	0.82
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	35	2.89	0.68
地球環境科学部 環境システム学科	24	2.63	0.82
地球環境科学部 地理学科	36	2.53	0.77
心理学部 臨床心理学科	67	2.84	0.91
心理学部 対人・社会心理学科	47	2.81	0.71
データサイエンス学部 データサイエンス学科	106	3.06	0.85
<b>全学</b>	<b>924</b>	<b>2.91</b>	<b>0.86</b>

差の検定(分散分析)  $F= 2.040$   $p= .009$  \*\*  
 $df= 16/907$

## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### Ⅱ-②-9.課外活動(サークル・部活動)

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	14	3.64	0.63
仏教学部 仏教学科	30	3.07	0.98
文学部 哲学科	19	3.11	0.94
文学部 史学科	60	3.07	0.92
文学部 社会学科	36	2.75	1.00
文学部 文文学科 日本文学	28	3.21	0.83
文学部 文文学科 英米文学	28	2.82	0.95
経済学部 経済学科	110	2.88	0.90
経営学部 経営学科	109	2.64	0.91
法学部 法学科	129	3.01	0.94
社会福祉学部 社会福祉学科	50	2.72	0.97
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	49	2.84	0.83
地球環境科学部 環境システム学科	46	2.70	0.79
地球環境科学部 地理学科	42	2.55	0.92
心理学部 臨床心理学科	84	2.92	0.92
心理学部 対人・社会心理学科	65	2.75	0.99
データサイエンス学部 データサイエンス学科	127	2.83	0.91
<b>全学</b>	<b>1026</b>	<b>2.86</b>	<b>0.92</b>

差の検定(分散分析)  $F= 2.471$   $p= .001 **$   
 $df= 16/1009$

### Ⅱ-②-10.友人や仲間との交流

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	32	3.19	0.90
仏教学部 仏教学科	41	3.12	1.01
文学部 哲学科	40	3.05	0.71
文学部 史学科	109	3.33	0.76
文学部 社会学科	81	3.04	0.83
文学部 文文学科 日本文学	47	3.34	0.70
文学部 文文学科 英米文学	42	3.05	0.83
経済学部 経済学科	191	3.02	0.91
経営学部 経営学科	179	3.01	0.83
法学部 法学科	209	3.15	0.77
社会福祉学部 社会福祉学科	98	2.98	0.80
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	3.28	0.65
地球環境科学部 環境システム学科	63	3.08	0.81
地球環境科学部 地理学科	67	3.21	0.86
心理学部 臨床心理学科	151	3.23	0.78
心理学部 対人・社会心理学科	107	3.21	0.82
データサイエンス学部 データサイエンス学科	175	3.23	0.76
<b>全学</b>	<b>1717</b>	<b>3.14</b>	<b>0.81</b>

差の検定(分散分析)  $F= 2.036$   $p= .009 **$   
 $df= 16/1700$

## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### Ⅱ-②-11.図書館

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	34	3.44	0.66
仏教学部 仏教学科	46	3.46	0.66
文学部 哲学科	40	3.00	0.75
文学部 史学科	107	3.30	0.70
文学部 社会学科	82	3.10	0.78
文学部 文学科 日本文学	49	3.20	0.79
文学部 文学科 英米文学	40	3.18	0.68
経済学部 経済学科	175	3.14	0.77
経営学部 経営学科	168	2.95	0.77
法学部 法学科	209	3.16	0.75
社会福祉学部 社会福祉学科	88	2.81	0.86
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	79	3.10	0.69
地球環境科学部 環境システム学科	56	2.73	0.75
地球環境科学部 地理学科	61	3.03	0.89
心理学部 臨床心理学科	153	3.07	0.80
心理学部 対人・社会心理学科	101	2.86	0.74
データサイエンス学部 データサイエンス学科	138	2.90	0.83
<b>全学</b>	<b>1626</b>	<b>3.06</b>	<b>0.78</b>

差の検定(分散分析)  $F= 4.762$   $p= .000 ***$   
 $df= 16/1609$

### Ⅱ-②-12.ICT環境

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	22	3.23	0.75
仏教学部 仏教学科	28	2.86	0.93
文学部 哲学科	31	2.90	0.91
文学部 史学科	88	2.95	0.84
文学部 社会学科	62	2.98	0.71
文学部 文学科 日本文学	34	2.94	0.74
文学部 文学科 英米文学	33	2.94	0.86
経済学部 経済学科	140	2.90	0.79
経営学部 経営学科	142	2.80	0.77
法学部 法学科	159	3.04	0.80
社会福祉学部 社会福祉学科	79	2.76	0.87
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	77	2.95	0.76
地球環境科学部 環境システム学科	57	2.72	0.84
地球環境科学部 地理学科	63	2.71	0.89
心理学部 臨床心理学科	130	2.85	0.77
心理学部 対人・社会心理学科	73	2.56	0.78
データサイエンス学部 データサイエンス学科	136	2.79	0.86
<b>全学</b>	<b>1354</b>	<b>2.86</b>	<b>0.82</b>

差の検定(分散分析)  $F= 2.090$   $p= .007 **$   
 $df= 16/1337$

## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### Ⅱ-②-13.学生食堂

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	24	3.17	0.92
仏教学部 仏教学科	40	3.10	0.96
文学部 哲学科	33	2.79	0.93
文学部 史学科	99	2.79	0.94
文学部 社会学科	69	2.84	0.90
文学部 文文学科 日本文学	43	2.91	0.84
文学部 文文学科 英米文学	39	2.87	0.89
経済学部 経済学科	178	2.63	0.97
経営学部 経営学科	176	2.57	0.94
法学部 法学科	200	2.72	0.98
社会福祉学部 社会福祉学科	94	2.71	0.94
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	78	2.99	0.81
地球環境科学部 環境システム学科	63	2.60	0.94
地球環境科学部 地理学科	64	2.38	1.00
心理学部 臨床心理学科	150	2.61	0.94
心理学部 対人・社会心理学科	103	2.42	0.98
データサイエンス学部 データサイエンス学科	173	2.80	0.86
<b>全学</b>	<b>1626</b>	<b>2.70</b>	<b>0.94</b>

差の検定(分散分析)  $F= 3.273$   $p= .000 ***$   
 $df= 16/1609$

### Ⅱ-②-14.通学の便

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	34	3.15	0.96
仏教学部 仏教学科	46	3.20	0.93
文学部 哲学科	46	2.87	0.89
文学部 史学科	109	3.36	0.70
文学部 社会学科	84	3.19	0.80
文学部 文文学科 日本文学	49	3.04	0.76
文学部 文文学科 英米文学	42	3.05	0.85
経済学部 経済学科	196	3.15	0.77
経営学部 経営学科	183	3.03	0.84
法学部 法学科	221	3.18	0.79
社会福祉学部 社会福祉学科	99	2.15	1.07
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	83	2.36	0.97
地球環境科学部 環境システム学科	63	2.16	0.97
地球環境科学部 地理学科	66	2.12	0.94
心理学部 臨床心理学科	159	3.06	0.82
心理学部 対人・社会心理学科	107	3.07	0.83
データサイエンス学部 データサイエンス学科	170	2.42	1.08
<b>全学</b>	<b>1757</b>	<b>2.89</b>	<b>0.96</b>

差の検定(分散分析)  $F= 22.236$   $p= .000 ***$   
 $df= 16/1740$

#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか

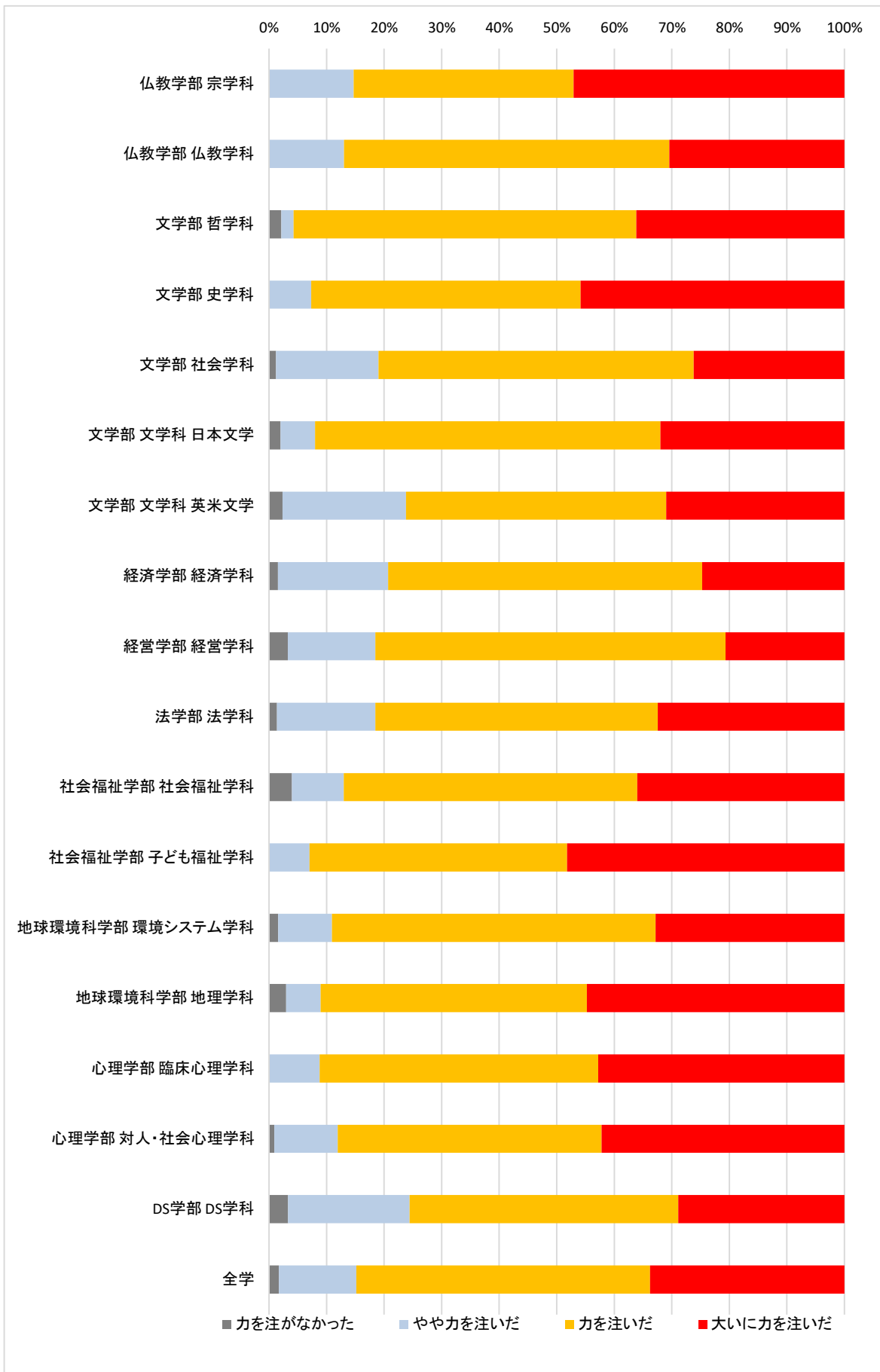
##### Ⅲ-①-1.専門科目の学修

学部学科	力を注がなかった	やや力を注いだ	力を注いだ	大いに注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	0 0.0%	5 14.7%	13 38.2%	16 47.1%	85.3%
仏教学部 仏教学科	0 0.0%	6 13.0%	26 56.5%	14 30.4%	87.0%
文学部 哲学科	1 2.1%	1 2.1%	28 59.6%	17 36.2%	95.7%
文学部 史学科	0 0.0%	8 7.3%	51 46.8%	50 45.9%	92.7%
文学部 社会学科	1 1.2%	15 17.9%	46 54.8%	22 26.2%	81.0%
文学部 文学科 日本文学	1 2.0%	3 6.0%	30 60.0%	16 32.0%	92.0%
文学部 文学科 英米文学	1 2.4%	9 21.4%	19 45.2%	13 31.0%	76.2%
経済学部 経済学科	3 1.5%	38 19.2%	108 54.5%	49 24.7%	79.3%
経営学部 経営学科	6 3.3%	28 15.2%	112 60.9%	38 20.7%	81.5%
法学部 法学科	3 1.4%	38 17.1%	109 49.1%	72 32.4%	81.5%
社会福祉学部 社会福祉学科	4 4.0%	9 9.0%	51 51.0%	36 36.0%	87.0%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	0 0.0%	6 7.1%	38 44.7%	41 48.2%	92.9%
地球環境科学部 環境システム学科	1 1.6%	6 9.4%	36 56.3%	21 32.8%	89.1%
地球環境科学部 地理学科	2 3.0%	4 6.0%	31 46.3%	30 44.8%	91.0%
心理学部 臨床心理学科	0 0.0%	14 8.8%	77 48.4%	68 42.8%	91.2%
心理学部 対人・社会心理学科	1 0.9%	12 11.0%	50 45.9%	46 42.2%	88.1%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	6 3.3%	38 21.1%	84 46.7%	52 28.9%	75.6%
<b>全学</b>	<b>30 1.7%</b>	<b>240 13.5%</b>	<b>909 51.1%</b>	<b>601 33.8%</b>	<b>84.8%</b>

注力率：【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率  
学科差の検定  $\chi^2=48.831$  \*\*\*  
 $df=16$

残差分析 ① 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
② 達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか  
Ⅲ-①-1.専門科目の学修



#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか

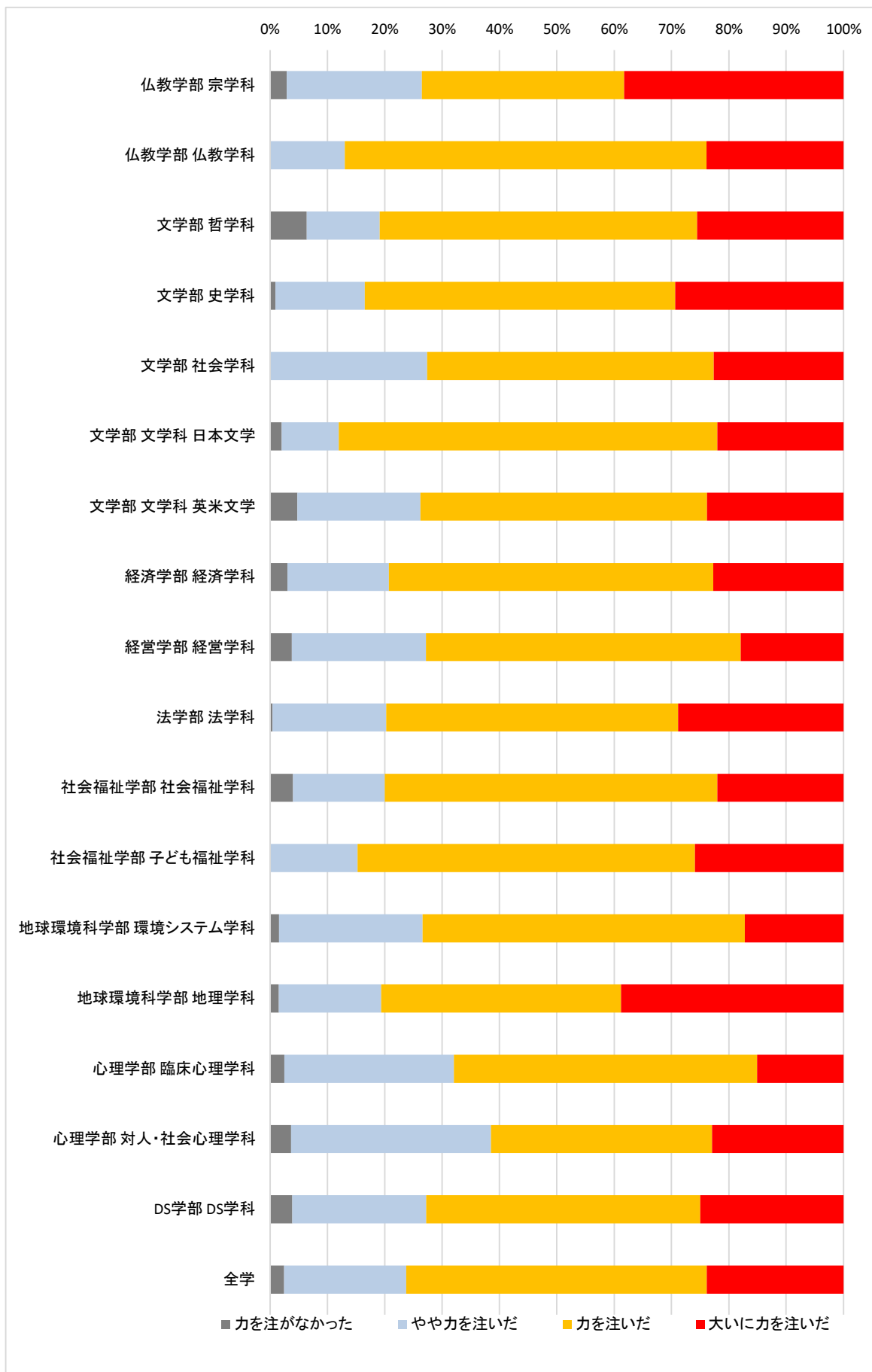
##### Ⅲ-①-2.教養的科目の学修

学部学科	力を注がなかった	やや力を注いだ	力を注いだ	大いに注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	1 2.9%	8 23.5%	12 35.3%	13 38.2%	73.5%
仏教学部 仏教学科	0 0.0%	6 13.0%	29 63.0%	11 23.9%	87.0%
文学部 哲学科	3 6.4%	6 12.8%	26 55.3%	12 25.5%	80.9%
文学部 史学科	1 0.9%	17 15.6%	59 54.1%	32 29.4%	83.5%
文学部 社会学科	0 0.0%	23 27.4%	42 50.0%	19 22.6%	72.6%
文学部 文学科 日本文学	1 2.0%	5 10.0%	33 66.0%	11 22.0%	88.0%
文学部 文学科 英米文学	2 4.8%	9 21.4%	21 50.0%	10 23.8%	73.8%
経済学部 経済学科	6 3.0%	35 17.7%	112 56.6%	45 22.7%	79.3%
経営学部 経営学科	7 3.8%	43 23.4%	101 54.9%	33 17.9%	72.8%
法学部 法学科	1 0.5%	44 19.8%	113 50.9%	64 28.8%	79.7%
社会福祉学部 社会福祉学科	4 4.0%	16 16.0%	58 58.0%	22 22.0%	80.0%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	0 0.0%	13 15.3%	50 58.8%	22 25.9%	84.7%
地球環境科学部 環境システム学科	1 1.6%	16 25.0%	36 56.3%	11 17.2%	73.4%
地球環境科学部 地理学科	1 1.5%	12 17.9%	28 41.8%	26 38.8%	80.6%
心理学部 臨床心理学科	4 2.5%	47 29.6%	84 52.8%	24 15.1%	67.9%
心理学部 対人・社会心理学科	4 3.7%	38 34.9%	42 38.5%	25 22.9%	61.5%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	7 3.9%	42 23.3%	86 47.8%	45 25.0%	72.8%
<b>全学</b>	<b>43 2.4%</b>	<b>380 21.3%</b>	<b>932 52.4%</b>	<b>425 23.9%</b>	<b>76.2%</b>

注力率：【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率  $\chi^2=40.532$  \*\*\*  
 学科差の検定  $df=16$

残差分析 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか  
 Ⅲ-①-2.教養的科目の学修



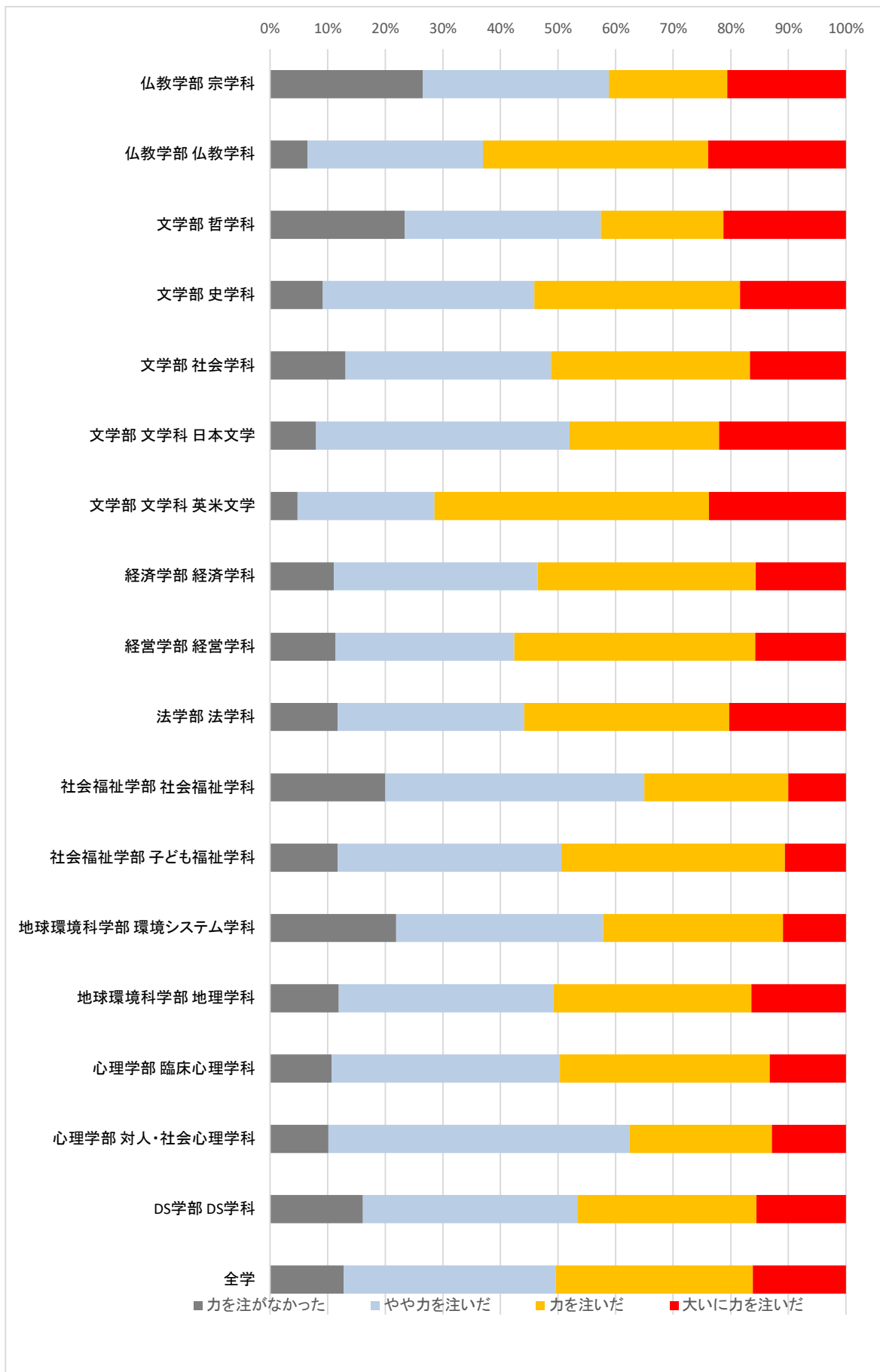
4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか  
Ⅲ-①-3.外国語科目の学修(語学研修や留学を含む)

学部学科	力を注がなかった	やや力を注いだ	力を注いだ	大いに注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	9 26.5%	11 32.4%	7 20.6%	7 20.6%	41.2%
仏教学部 仏教学科	3 6.5%	14 30.4%	18 39.1%	11 23.9%	63.0%
文学部 哲学科	11 23.4%	16 34.0%	10 21.3%	10 21.3%	42.6%
文学部 史学科	10 9.2%	40 36.7%	39 35.8%	20 18.3%	54.1%
文学部 社会学科	11 13.1%	30 35.7%	29 34.5%	14 16.7%	51.2%
文学部 文学科 日本文学	4 8.0%	22 44.0%	13 26.0%	11 22.0%	48.0%
文学部 文学科 英米文学	2 4.8%	10 23.8%	20 47.6%	10 23.8%	71.4%
経済学部 経済学科	22 11.1%	70 35.4%	75 37.9%	31 15.7%	53.5%
経営学部 経営学科	21 11.4%	57 31.0%	77 41.8%	29 15.8%	57.6%
法学部 法学科	26 11.7%	72 32.4%	79 35.6%	45 20.3%	55.9%
社会福祉学部 社会福祉学科	20 20.0%	45 45.0%	25 25.0%	10 10.0%	35.0%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	10 11.8%	33 38.8%	33 38.8%	9 10.6%	49.4%
地球環境科学部 環境システム学科	14 21.9%	23 35.9%	20 31.3%	7 10.9%	42.2%
地球環境科学部 地理学科	8 11.9%	25 37.3%	23 34.3%	11 16.4%	50.7%
心理学部 臨床心理学科	17 10.7%	63 39.6%	58 36.5%	21 13.2%	49.7%
心理学部 対人・社会心理学科	11 10.1%	57 52.3%	27 24.8%	14 12.8%	37.6%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	29 16.1%	67 37.2%	56 31.1%	28 15.6%	46.7%
<b>全学</b>	<b>228 12.8%</b>	<b>655 36.8%</b>	<b>609 34.2%</b>	<b>288 16.2%</b>	<b>50.4%</b>

注力率:【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率  
学科差の検定  $\chi^2=40.088$  \*\*\*  
 $df=16$

残差分析 ① 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
② 達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか  
 Ⅲ-①-3.外国語科目の学修(語学研修や留学を含む)



#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか

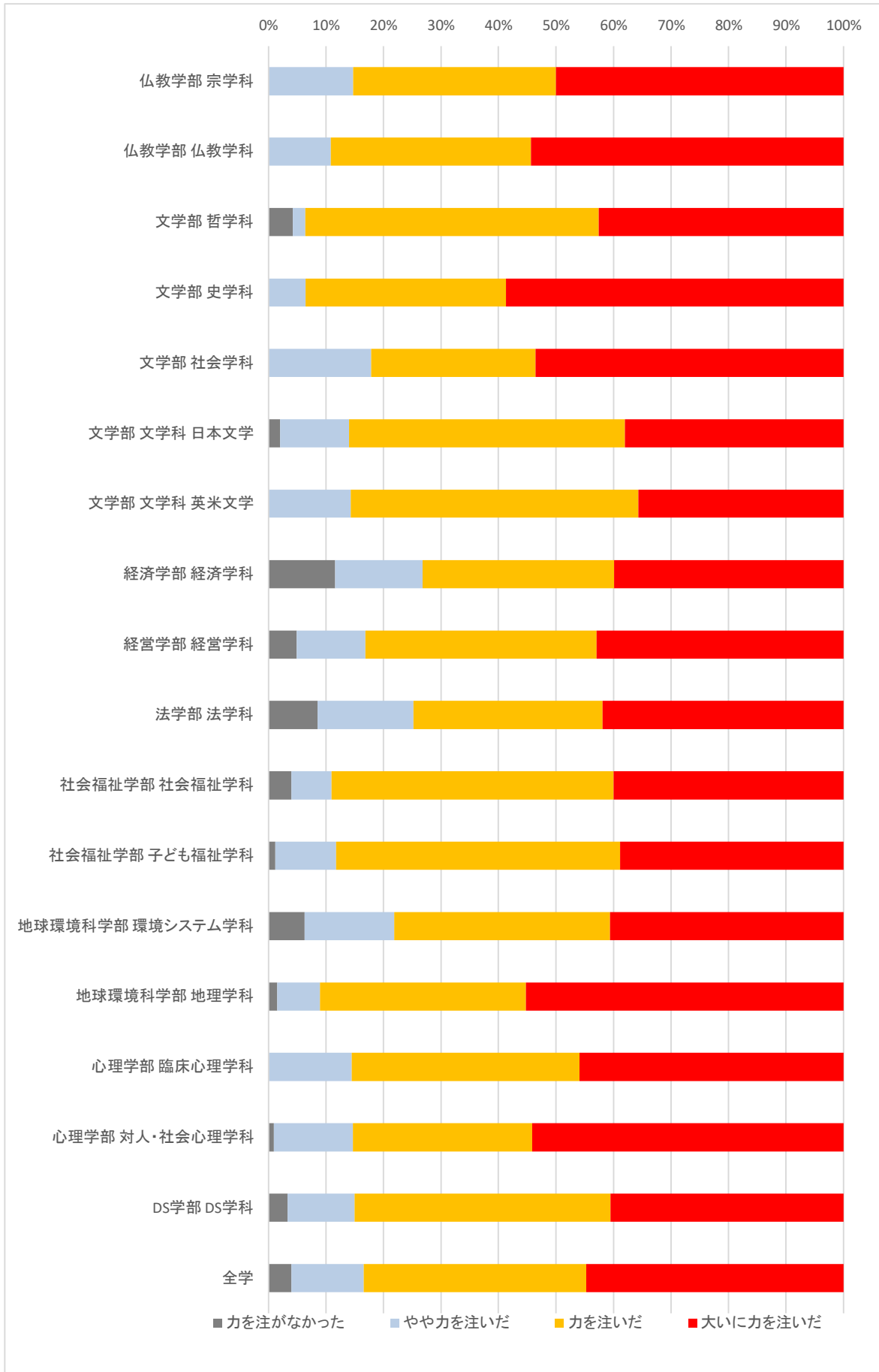
##### Ⅲ-①-4.ゼミナール(演習)における取り組み

学部学科	力を注がなかった	やや力を注いだ	力を注いだ	大いに注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	0 0.0%	5 14.7%	12 35.3%	17 50.0%	85.3%
仏教学部 仏教学科	0 0.0%	5 10.9%	16 34.8%	25 54.3%	89.1%
文学部 哲学科	2 4.3%	1 2.1%	24 51.1%	20 42.6%	93.6%
文学部 史学科	0 0.0%	7 6.4%	38 34.9%	64 58.7%	93.6%
文学部 社会学科	0 0.0%	15 17.9%	24 28.6%	45 53.6%	82.1%
文学部 文学科 日本文学	1 2.0%	6 12.0%	24 48.0%	19 38.0%	86.0%
文学部 文学科 英米文学	0 0.0%	6 14.3%	21 50.0%	15 35.7%	85.7%
経済学部 経済学科	23 11.6%	30 15.2%	66 33.3%	79 39.9%	73.2%
経営学部 経営学科	9 4.9%	22 12.0%	74 40.2%	79 42.9%	83.2%
法学部 法学科	19 8.6%	37 16.7%	73 32.9%	93 41.9%	74.8%
社会福祉学部 社会福祉学科	4 4.0%	7 7.0%	49 49.0%	40 40.0%	89.0%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	1 1.2%	9 10.6%	42 49.4%	33 38.8%	88.2%
地球環境科学部 環境システム学科	4 6.3%	10 15.6%	24 37.5%	26 40.6%	78.1%
地球環境科学部 地理学科	1 1.5%	5 7.5%	24 35.8%	37 55.2%	91.0%
心理学部 臨床心理学科	0 0.0%	23 14.5%	63 39.6%	73 45.9%	85.5%
心理学部 対人・社会心理学科	1 0.9%	15 13.8%	34 31.2%	59 54.1%	85.3%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	6 3.3%	21 11.7%	80 44.4%	73 40.6%	85.0%
<b>全学</b>	<b>71 4.0%</b>	<b>224 12.6%</b>	<b>688 38.7%</b>	<b>797 44.8%</b>	<b>83.4%</b>

注力率:【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率  
学科差の検定  $\chi^2=$  49.129 \*\*\*  
 $df=$  16

残差分析 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか  
 Ⅲ-①-4.ゼミナール(演習)における取り組み



#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか

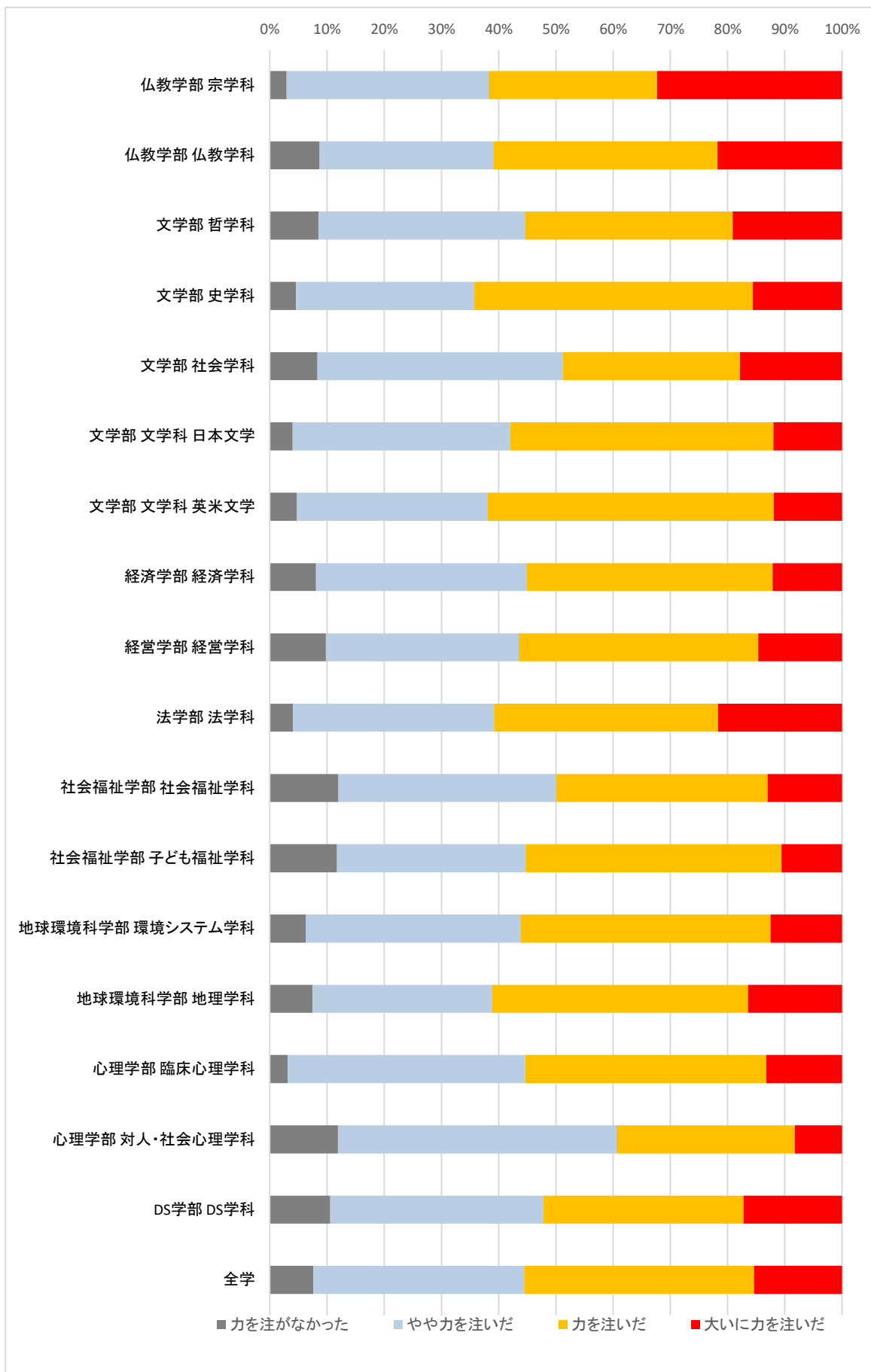
##### Ⅲ-①-5.予習や復習などの授業外学修

学部学科	力を注がなかった	やや力を注いだ	力を注いだ	大いに力を注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	1 2.9%	12 35.3%	10 29.4%	11 32.4%	61.8%
仏教学部 仏教学科	4 8.7%	14 30.4%	18 39.1%	10 21.7%	60.9%
文学部 哲学科	4 8.5%	17 36.2%	17 36.2%	9 19.1%	55.3%
文学部 史学科	5 4.6%	34 31.2%	53 48.6%	17 15.6%	64.2%
文学部 社会学科	7 8.3%	36 42.9%	26 31.0%	15 17.9%	48.8%
文学部 文学科 日本文学	2 4.0%	19 38.0%	23 46.0%	6 12.0%	58.0%
文学部 文学科 英米文学	2 4.8%	14 33.3%	21 50.0%	5 11.9%	61.9%
経済学部 経済学科	16 8.1%	73 36.9%	85 42.9%	24 12.1%	55.1%
経営学部 経営学科	18 9.8%	62 33.7%	77 41.8%	27 14.7%	56.5%
法学部 法学科	9 4.1%	78 35.1%	87 39.2%	48 21.6%	60.8%
社会福祉学部 社会福祉学科	12 12.0%	38 38.0%	37 37.0%	13 13.0%	50.0%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	10 11.8%	28 32.9%	38 44.7%	9 10.6%	55.3%
地球環境科学部 環境システム学科	4 6.3%	24 37.5%	28 43.8%	8 12.5%	56.3%
地球環境科学部 地理学科	5 7.5%	21 31.3%	30 44.8%	11 16.4%	61.2%
心理学部 臨床心理学科	5 3.1%	66 41.5%	67 42.1%	21 13.2%	55.3%
心理学部 対人・社会心理学科	13 11.9%	53 48.6%	34 31.2%	9 8.3%	39.4%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	19 10.6%	67 37.2%	63 35.0%	31 17.2%	52.2%
<b>全学</b>	<b>136 7.6%</b>	<b>656 36.9%</b>	<b>714 40.1%</b>	<b>274 15.4%</b>	<b>55.5%</b>

注力率:【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率  
 $\chi^2=23.684$  ns  
 学科差の検定  $df=16$

残差分析  
 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか  
 Ⅲ-①-5. 予習や復習などの授業外学修



#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか

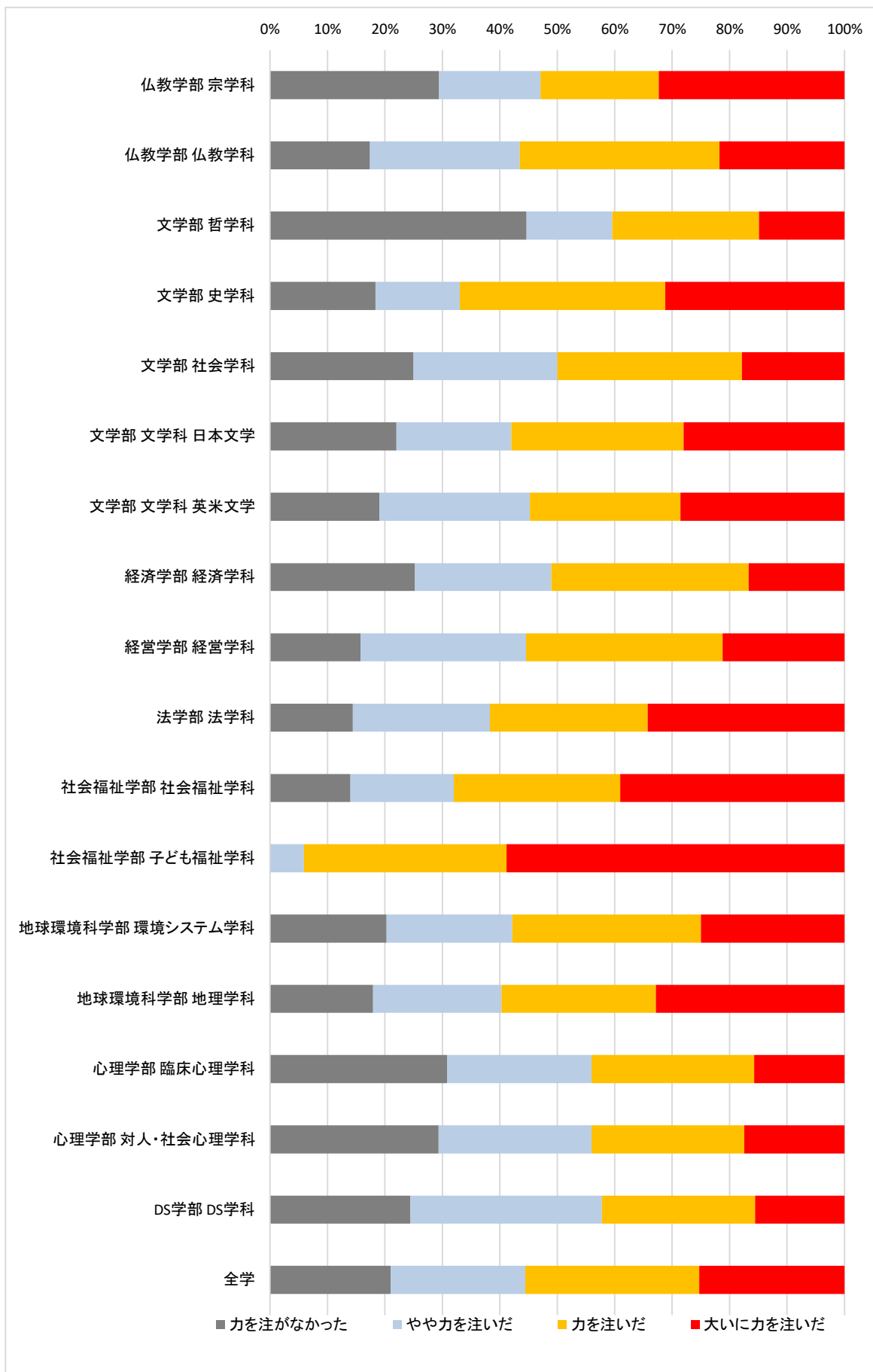
##### Ⅲ-①-6.資格・免許の取得

学部学科	力を注がなかった	やや力を注いだ	力を注いだ	大いに注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	10 29.4%	6 17.6%	7 20.6%	11 32.4%	52.9%
仏教学部 仏教学科	8 17.4%	12 26.1%	16 34.8%	10 21.7%	56.5%
文学部 哲学科	21 44.7%	7 14.9%	12 25.5%	7 14.9%	40.4%
文学部 史学科	20 18.3%	16 14.7%	39 35.8%	34 31.2%	67.0%
文学部 社会学科	21 25.0%	21 25.0%	27 32.1%	15 17.9%	50.0%
文学部 文学科 日本文学	11 22.0%	10 20.0%	15 30.0%	14 28.0%	58.0%
文学部 文学科 英米文学	8 19.0%	11 26.2%	11 26.2%	12 28.6%	54.8%
経済学部 経済学科	50 25.3%	47 23.7%	68 34.3%	33 16.7%	51.0%
経営学部 経営学科	29 15.8%	53 28.8%	63 34.2%	39 21.2%	55.4%
法学部 法学科	32 14.4%	53 23.9%	61 27.5%	76 34.2%	61.7%
社会福祉学部 社会福祉学科	14 14.0%	18 18.0%	29 29.0%	39 39.0%	68.0%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	0 0.0%	5 5.9%	30 35.3%	50 58.8%	94.1%
地球環境科学部 環境システム学科	13 20.3%	14 21.9%	21 32.8%	16 25.0%	57.8%
地球環境科学部 地理学科	12 17.9%	15 22.4%	18 26.9%	22 32.8%	59.7%
心理学部 臨床心理学科	49 30.8%	40 25.2%	45 28.3%	25 15.7%	44.0%
心理学部 対人・社会心理学科	32 29.4%	29 26.6%	29 26.6%	19 17.4%	44.0%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	44 24.4%	60 33.3%	48 26.7%	28 15.6%	42.2%
<b>全学</b>	<b>374 21.0%</b>	<b>417 23.4%</b>	<b>539 30.3%</b>	<b>450 25.3%</b>	<b>55.6%</b>

注力率：【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率  $\chi^2=101.91$  \*\*\*  
 学科差の検定  $df=16$

残差分析 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか  
 Ⅲ-①-6.資格・免許の取得



#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか

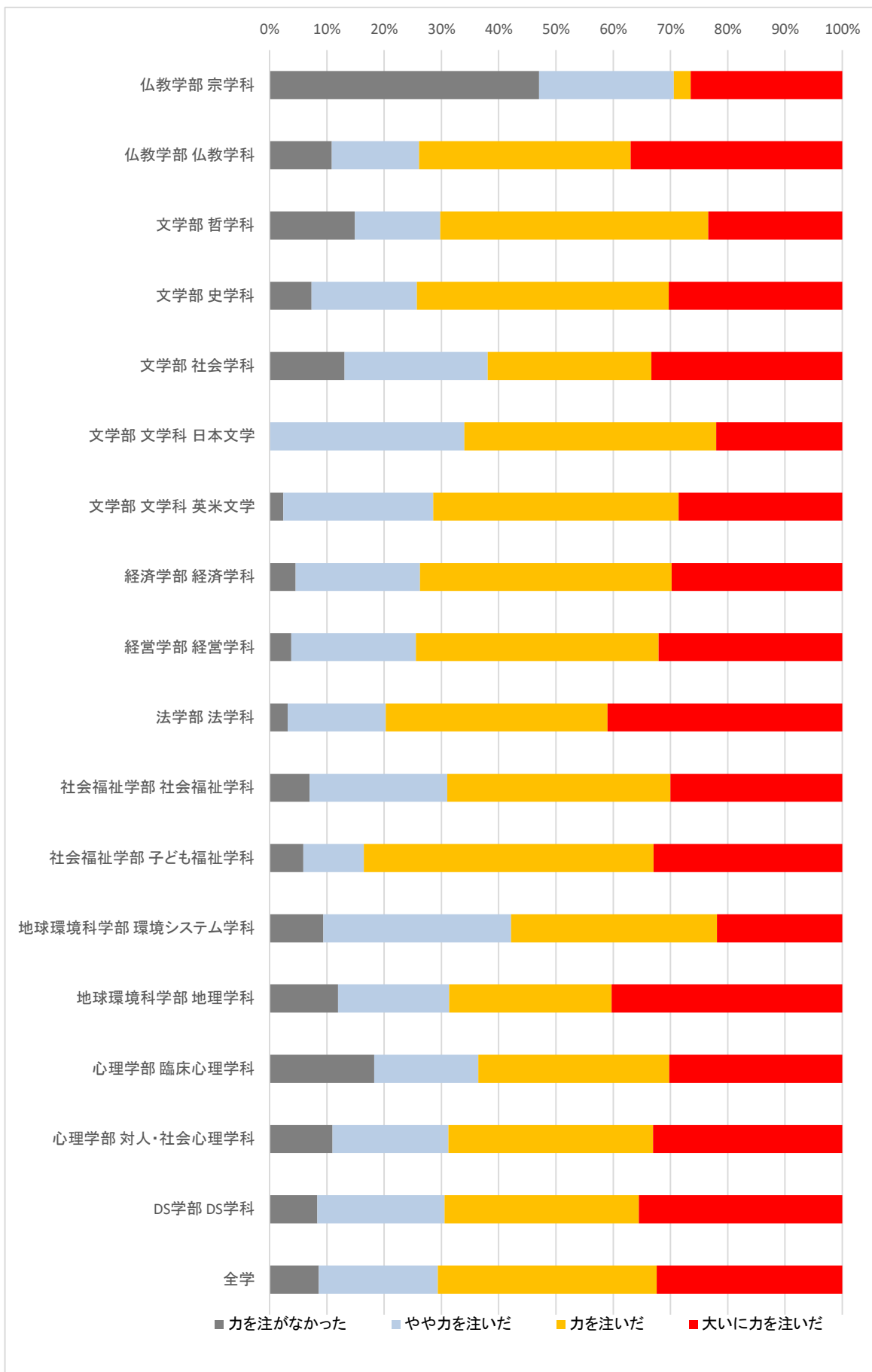
##### Ⅲ-①-7.就職活動(インターンシップを含む)

学部学科	力を注がなかった	やや力を注いだ	力を注いだ	大いに力を注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	16 47.1%	8 23.5%	1 2.9%	9 26.5%	29.4%
仏教学部 仏教学科	5 10.9%	7 15.2%	17 37.0%	17 37.0%	73.9%
文学部 哲学科	7 14.9%	7 14.9%	22 46.8%	11 23.4%	70.2%
文学部 史学科	8 7.3%	20 18.3%	48 44.0%	33 30.3%	74.3%
文学部 社会学科	11 13.1%	21 25.0%	24 28.6%	28 33.3%	61.9%
文学部 文学科 日本文学	0 0.0%	17 34.0%	22 44.0%	11 22.0%	66.0%
文学部 文学科 英米文学	1 2.4%	11 26.2%	18 42.9%	12 28.6%	71.4%
経済学部 経済学科	9 4.5%	43 21.7%	87 43.9%	59 29.8%	73.7%
経営学部 経営学科	7 3.8%	40 21.7%	78 42.4%	59 32.1%	74.5%
法学部 法学科	7 3.2%	38 17.1%	86 38.7%	91 41.0%	79.7%
社会福祉学部 社会福祉学科	7 7.0%	24 24.0%	39 39.0%	30 30.0%	69.0%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	5 5.9%	9 10.6%	43 50.6%	28 32.9%	83.5%
地球環境科学部 環境システム学科	6 9.4%	21 32.8%	23 35.9%	14 21.9%	57.8%
地球環境科学部 地理学科	8 11.9%	13 19.4%	19 28.4%	27 40.3%	68.7%
心理学部 臨床心理学科	29 18.2%	29 18.2%	53 33.3%	48 30.2%	63.5%
心理学部 対人・社会心理学科	12 11.0%	22 20.2%	39 35.8%	36 33.0%	68.8%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	15 8.3%	40 22.2%	61 33.9%	64 35.6%	69.4%
<b>全学</b>	<b>153 8.6%</b>	<b>370 20.8%</b>	<b>680 38.2%</b>	<b>577 32.4%</b>	<b>70.6%</b>

注力率:【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率  $\chi^2=59.791$  \*\*\*  
 学科差の検定  $df=16$

残差分析  
 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか  
 Ⅲ-①-7.就職活動(インターンシップを含む)



#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか

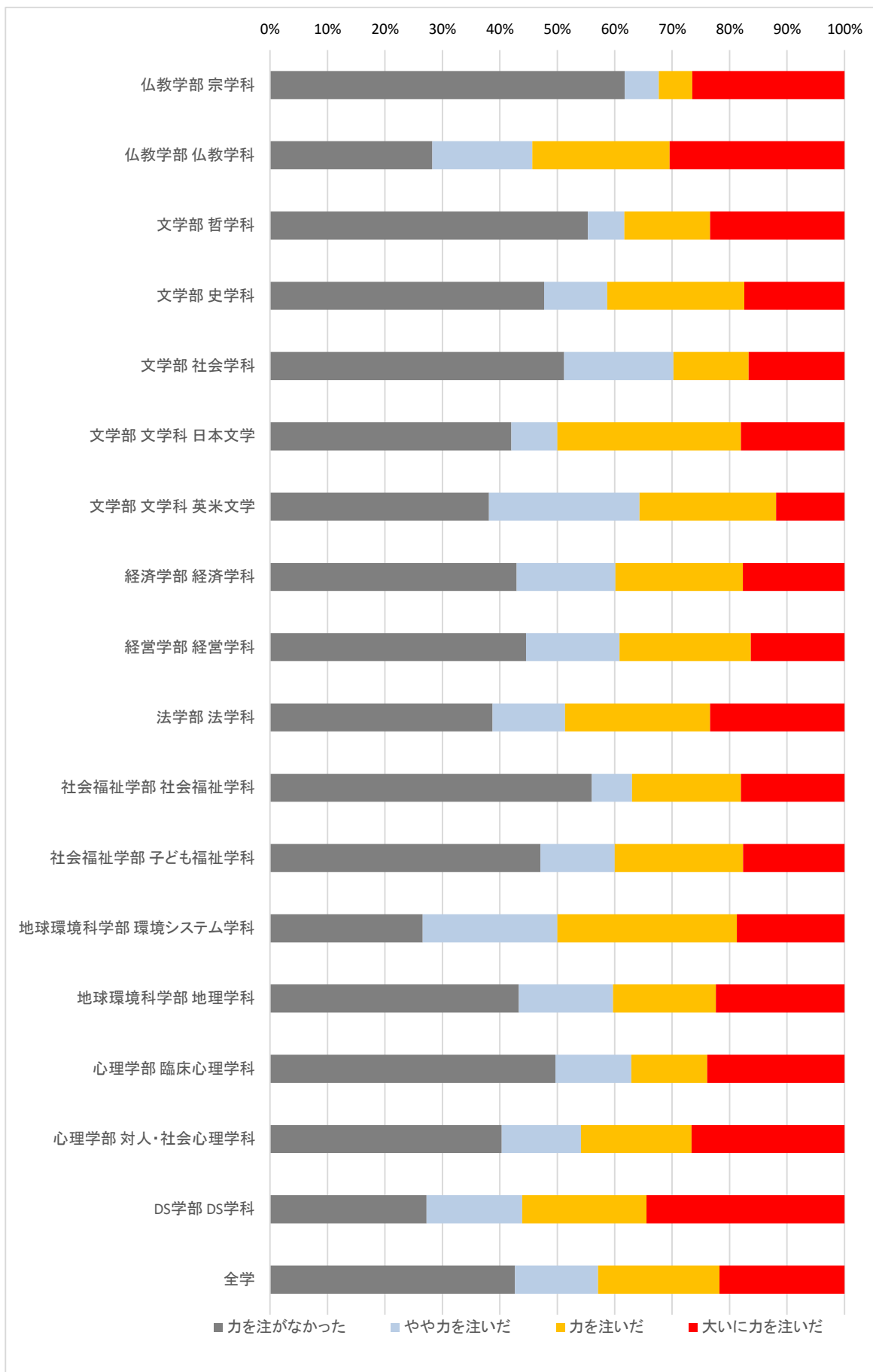
##### Ⅲ-①-8.課外活動(サークル・部活動)

学部学科	力を注がなかった	やや力を注いだ	力を注いだ	大いに注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	21 61.8%	2 5.9%	2 5.9%	9 26.5%	32.4%
仏教学部 仏教学科	13 28.3%	8 17.4%	11 23.9%	14 30.4%	54.3%
文学部 哲学科	26 55.3%	3 6.4%	7 14.9%	11 23.4%	38.3%
文学部 史学科	52 47.7%	12 11.0%	26 23.9%	19 17.4%	41.3%
文学部 社会学科	43 51.2%	16 19.0%	11 13.1%	14 16.7%	29.8%
文学部 文学科 日本文学	21 42.0%	4 8.0%	16 32.0%	9 18.0%	50.0%
文学部 文学科 英米文学	16 38.1%	11 26.2%	10 23.8%	5 11.9%	35.7%
経済学部 経済学科	85 42.9%	34 17.2%	44 22.2%	35 17.7%	39.9%
経営学部 経営学科	82 44.6%	30 16.3%	42 22.8%	30 16.3%	39.1%
法学部 法学科	86 38.7%	28 12.6%	56 25.2%	52 23.4%	48.6%
社会福祉学部 社会福祉学科	56 56.0%	7 7.0%	19 19.0%	18 18.0%	37.0%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	40 47.1%	11 12.9%	19 22.4%	15 17.6%	40.0%
地球環境科学部 環境システム学科	17 26.6%	15 23.4%	20 31.3%	12 18.8%	50.0%
地球環境科学部 地理学科	29 43.3%	11 16.4%	12 17.9%	15 22.4%	40.3%
心理学部 臨床心理学科	79 49.7%	21 13.2%	21 13.2%	38 23.9%	37.1%
心理学部 対人・社会心理学科	44 40.4%	15 13.8%	21 19.3%	29 26.6%	45.9%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	49 27.2%	30 16.7%	39 21.7%	62 34.4%	56.1%
<b>全学</b>	<b>759 42.6%</b>	<b>258 14.5%</b>	<b>376 21.1%</b>	<b>387 21.7%</b>	<b>42.9%</b>

注力率:【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率  $\chi^2=35.768$  \*\*  
 学科差の検定  $df=16$

残差分析 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか  
 Ⅲ-①-8.課外活動(サークル・部活動)



#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか

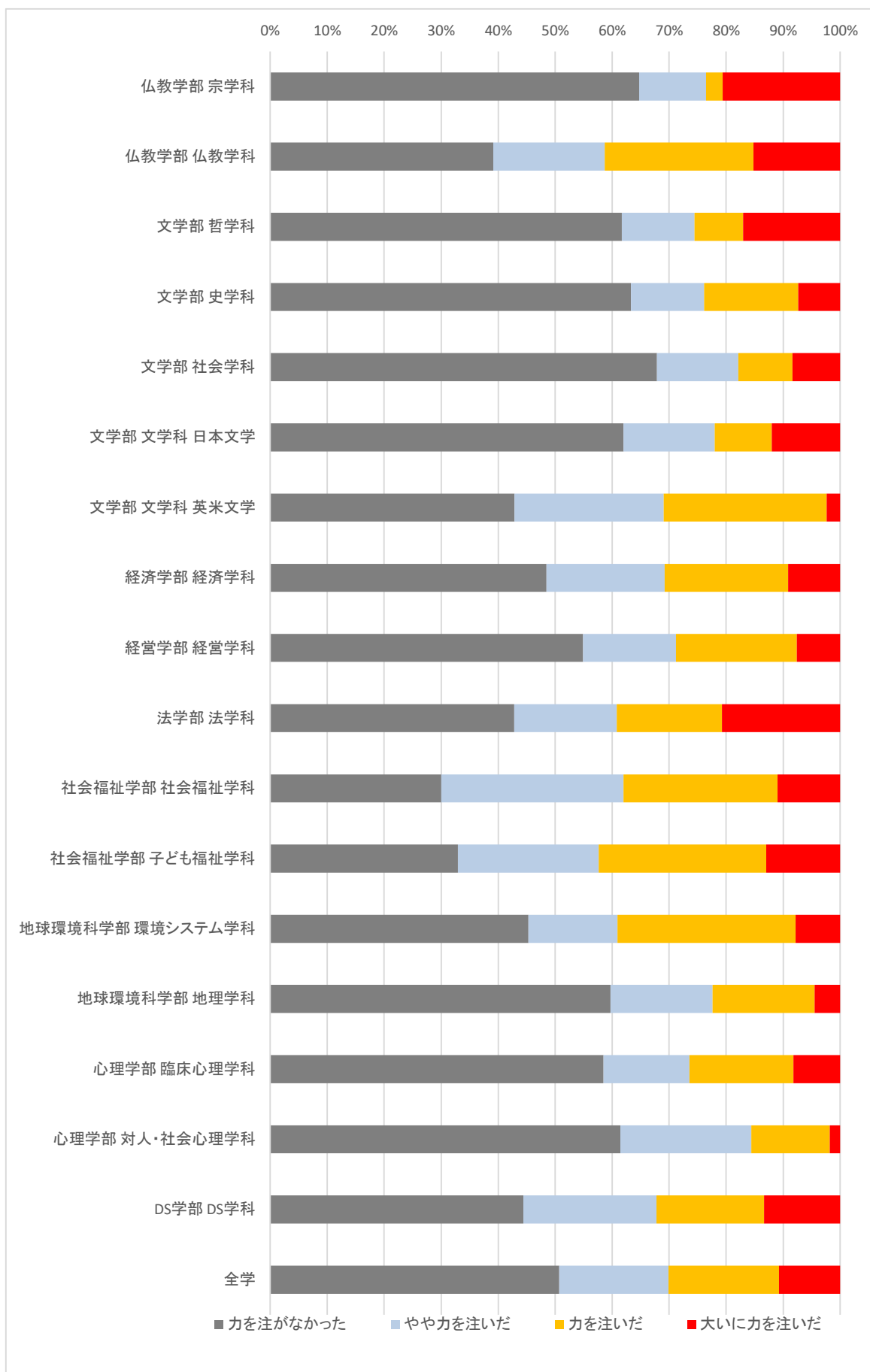
##### Ⅲ-①-9.ボランティア活動への参加

学部学科	力を注がなかった	やや力を注いだ	力を注いだ	大いに力を注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	22 64.7%	4 11.8%	1 2.9%	7 20.6%	23.5%
仏教学部 仏教学科	18 39.1%	9 19.6%	12 26.1%	7 15.2%	41.3%
文学部 哲学科	29 61.7%	6 12.8%	4 8.5%	8 17.0%	25.5%
文学部 史学科	69 63.3%	14 12.8%	18 16.5%	8 7.3%	23.9%
文学部 社会学科	57 67.9%	12 14.3%	8 9.5%	7 8.3%	17.9%
文学部 文学科 日本文学	31 62.0%	8 16.0%	5 10.0%	6 12.0%	22.0%
文学部 文学科 英米文学	18 42.9%	11 26.2%	12 28.6%	1 2.4%	31.0%
経済学部 経済学科	96 48.5%	41 20.7%	43 21.7%	18 9.1%	30.8%
経営学部 経営学科	101 54.9%	30 16.3%	39 21.2%	14 7.6%	28.8%
法学部 法学科	95 42.8%	40 18.0%	41 18.5%	46 20.7%	39.2%
社会福祉学部 社会福祉学科	30 30.0%	32 32.0%	27 27.0%	11 11.0%	38.0%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	28 32.9%	21 24.7%	25 29.4%	11 12.9%	42.4%
地球環境科学部 環境システム学科	29 45.3%	10 15.6%	20 31.3%	5 7.8%	39.1%
地球環境科学部 地理学科	40 59.7%	12 17.9%	12 17.9%	3 4.5%	22.4%
心理学部 臨床心理学科	93 58.5%	24 15.1%	29 18.2%	13 8.2%	26.4%
心理学部 対人・社会心理学科	67 61.5%	25 22.9%	15 13.8%	2 1.8%	15.6%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	80 44.4%	42 23.3%	34 18.9%	24 13.3%	32.2%
<b>全学</b>	<b>903 50.7%</b>	<b>341 19.2%</b>	<b>345 19.4%</b>	<b>191 10.7%</b>	<b>30.1%</b>

注力率:【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率  $\chi^2=48.065$  \*\*\*  
 学科差の検定  $df=16$

残差分析 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか  
 Ⅲ-①-9. ボランティア活動への参加



### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか

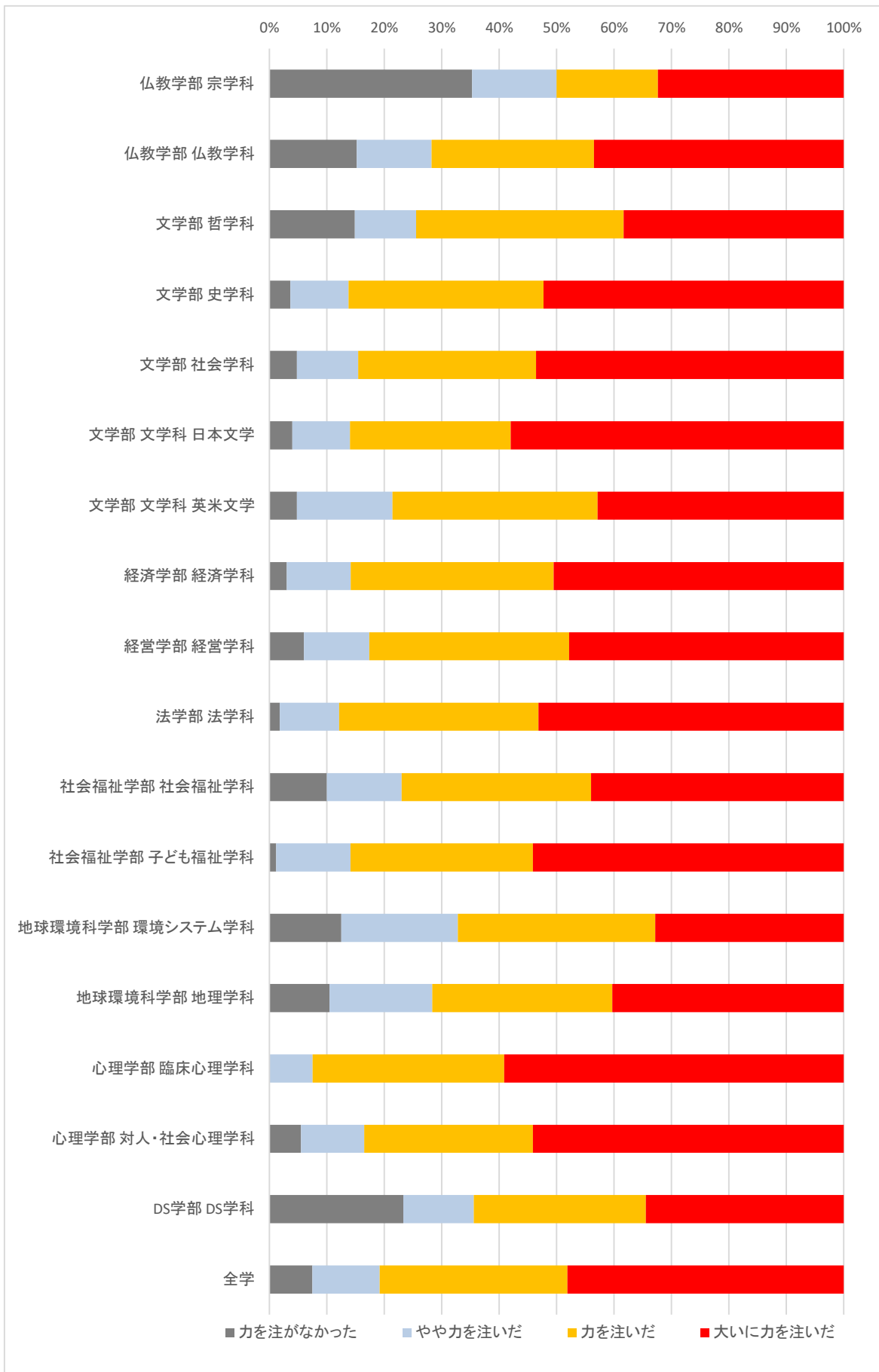
#### Ⅲ-①-10.アルバイト

学部学科	力を注がなかった	やや力を注いだ	力を注いだ	大いに注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	12 35.3%	5 14.7%	6 17.6%	11 32.4%	50.0%
仏教学部 仏教学科	7 15.2%	6 13.0%	13 28.3%	20 43.5%	71.7%
文学部 哲学科	7 14.9%	5 10.6%	17 36.2%	18 38.3%	74.5%
文学部 史学科	4 3.7%	11 10.1%	37 33.9%	57 52.3%	86.2%
文学部 社会学科	4 4.8%	9 10.7%	26 31.0%	45 53.6%	84.5%
文学部 文学科 日本文学	2 4.0%	5 10.0%	14 28.0%	29 58.0%	86.0%
文学部 文学科 英米文学	2 4.8%	7 16.7%	15 35.7%	18 42.9%	78.6%
経済学部 経済学科	6 3.0%	22 11.1%	70 35.4%	100 50.5%	85.9%
経営学部 経営学科	11 6.0%	21 11.4%	64 34.8%	88 47.8%	82.6%
法学部 法学科	4 1.8%	23 10.4%	77 34.7%	118 53.2%	87.8%
社会福祉学部 社会福祉学科	10 10.0%	13 13.0%	33 33.0%	44 44.0%	77.0%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	1 1.2%	11 12.9%	27 31.8%	46 54.1%	85.9%
地球環境科学部 環境システム学科	8 12.5%	13 20.3%	22 34.4%	21 32.8%	67.2%
地球環境科学部 地理学科	7 10.4%	12 17.9%	21 31.3%	27 40.3%	71.6%
心理学部 臨床心理学科	0 0.0%	12 7.5%	53 33.3%	94 59.1%	92.5%
心理学部 対人・社会心理学科	6 5.5%	12 11.0%	32 29.4%	59 54.1%	83.5%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	42 23.3%	22 12.2%	54 30.0%	62 34.4%	64.4%
<b>全学</b>	<b>133 7.5%</b>	<b>209 11.7%</b>	<b>581 32.6%</b>	<b>857 48.1%</b>	<b>80.8%</b>

注力率：【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率  $\chi^2=98.038$  \*\*\*  
 学科差の検定  $df=16$

残差分析 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか  
 Ⅲ-①-10.アルバイト





#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか

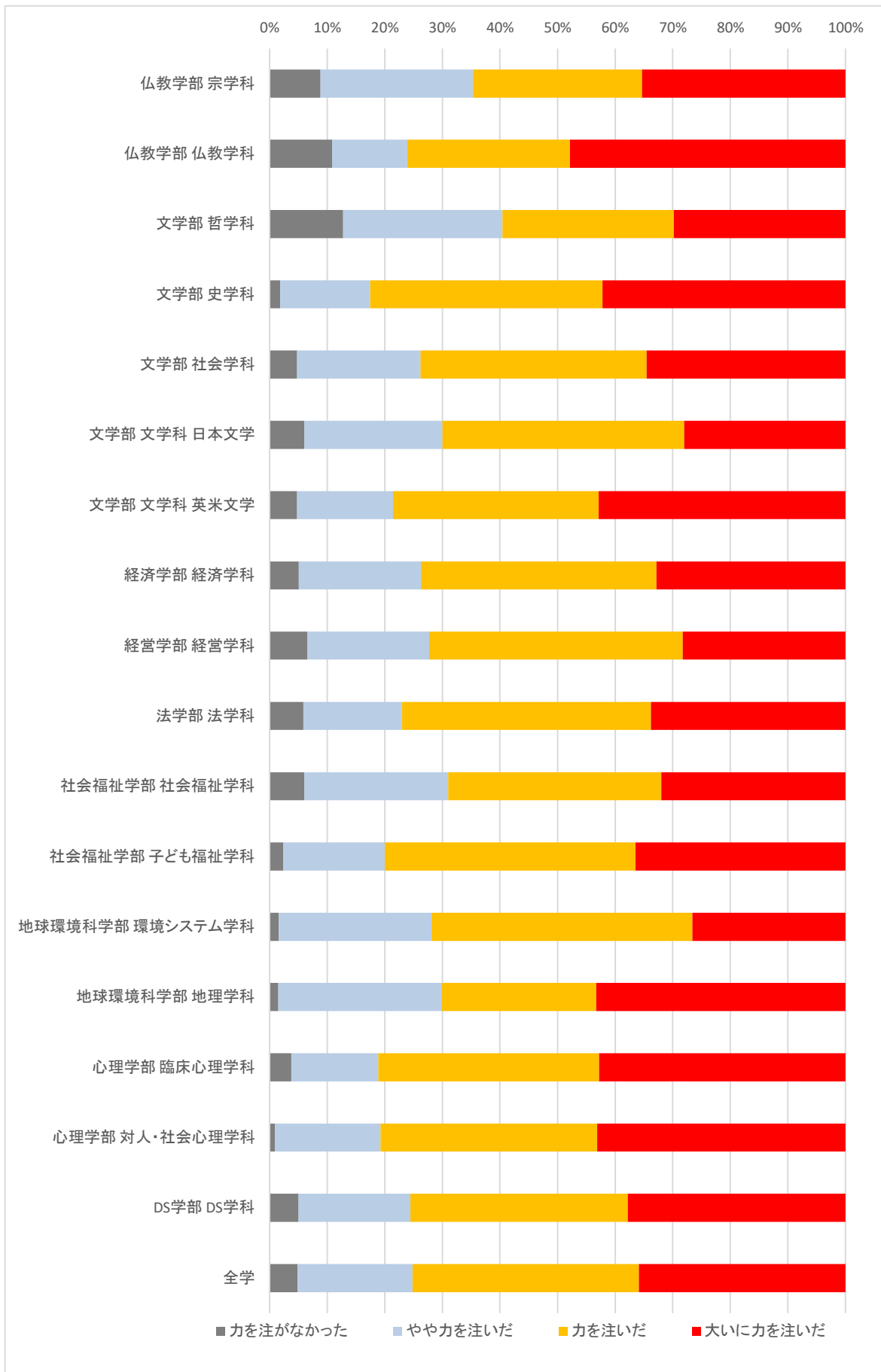
##### Ⅲ-①-11.人との出会い・交流

学部学科	力を注がなかった	やや力を注いだ	力を注いだ	大いに注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	3 8.8%	9 26.5%	10 29.4%	12 35.3%	64.7%
仏教学部 仏教学科	5 10.9%	6 13.0%	13 28.3%	22 47.8%	76.1%
文学部 哲学科	6 12.8%	13 27.7%	14 29.8%	14 29.8%	59.6%
文学部 史学科	2 1.8%	17 15.6%	44 40.4%	46 42.2%	82.6%
文学部 社会学科	4 4.8%	18 21.4%	33 39.3%	29 34.5%	73.8%
文学部 文学科 日本文学	3 6.0%	12 24.0%	21 42.0%	14 28.0%	70.0%
文学部 文学科 英米文学	2 4.8%	7 16.7%	15 35.7%	18 42.9%	78.6%
経済学部 経済学科	10 5.1%	42 21.2%	81 40.9%	65 32.8%	73.7%
経営学部 経営学科	12 6.5%	39 21.2%	81 44.0%	52 28.3%	72.3%
法学部 法学科	13 5.9%	38 17.1%	96 43.2%	75 33.8%	77.0%
社会福祉学部 社会福祉学科	6 6.0%	25 25.0%	37 37.0%	32 32.0%	69.0%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	2 2.4%	15 17.6%	37 43.5%	31 36.5%	80.0%
地球環境科学部 環境システム学科	1 1.6%	17 26.6%	29 45.3%	17 26.6%	71.9%
地球環境科学部 地理学科	1 1.5%	19 28.4%	18 26.9%	29 43.3%	70.1%
心理学部 臨床心理学科	6 3.8%	24 15.1%	61 38.4%	68 42.8%	81.1%
心理学部 対人・社会心理学科	1 0.9%	20 18.3%	41 37.6%	47 43.1%	80.7%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	9 5.0%	35 19.4%	68 37.8%	68 37.8%	75.6%
<b>全学</b>	<b>86 4.8%</b>	<b>356 20.0%</b>	<b>699 39.3%</b>	<b>639 35.9%</b>	<b>75.2%</b>

注力率：【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率  
学科差の検定  $\chi^2=23.074$  ns  
 $df=16$

残差分析  達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか  
Ⅲ-①-11.人との出会い・交流



#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか

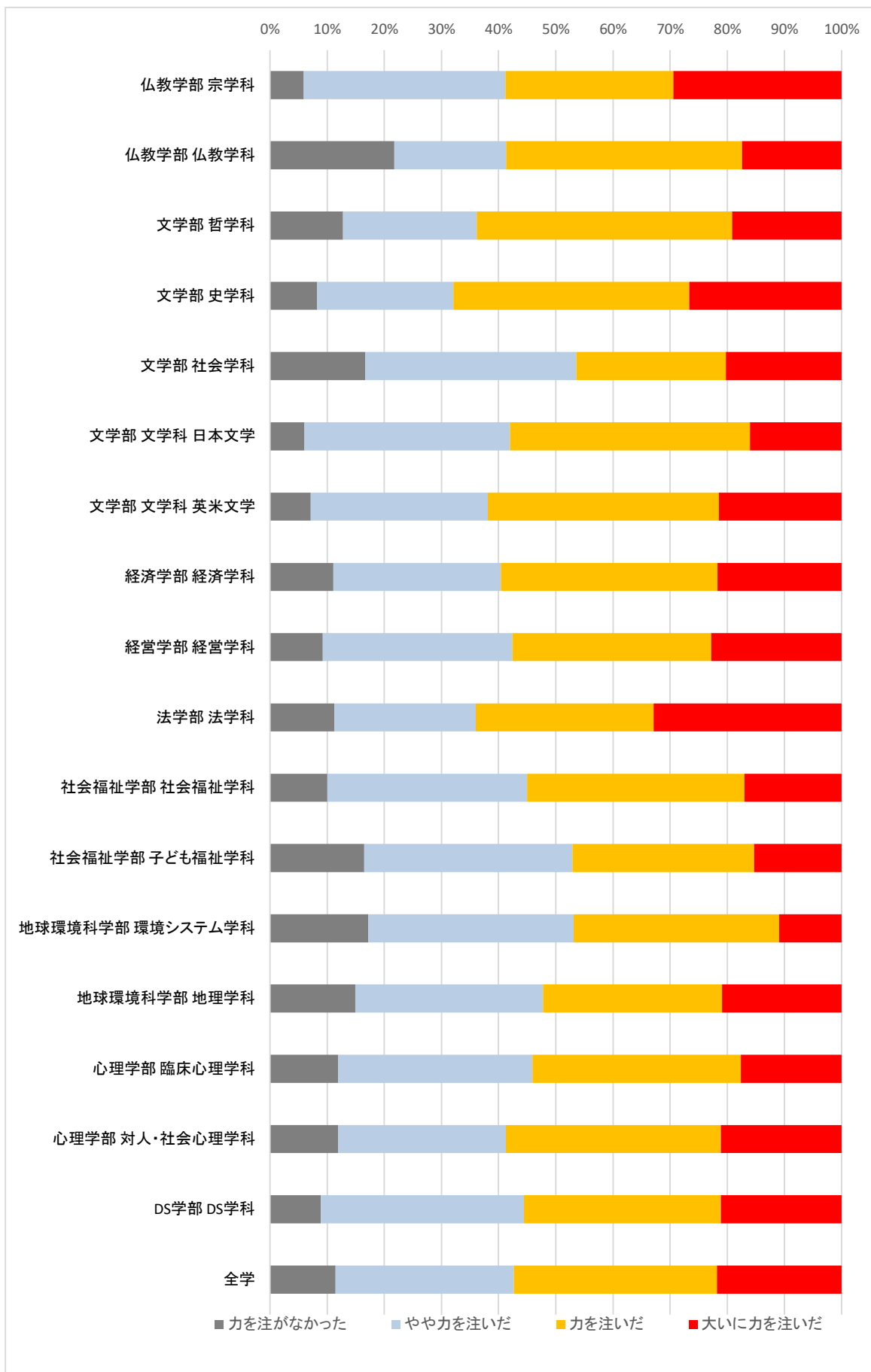
##### Ⅲ-①-12.大学の授業とは別の自主的な学習

学部学科	力を注がなかった	やや力を注いだ	力を注いだ	大いに力を注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	2 5.9%	12 35.3%	10 29.4%	10 29.4%	58.8%
仏教学部 仏教学科	10 21.7%	9 19.6%	19 41.3%	8 17.4%	58.7%
文学部 哲学科	6 12.8%	11 23.4%	21 44.7%	9 19.1%	63.8%
文学部 史学科	9 8.3%	26 23.9%	45 41.3%	29 26.6%	67.9%
文学部 社会学科	14 16.7%	31 36.9%	22 26.2%	17 20.2%	46.4%
文学部 文学科 日本文学	3 6.0%	18 36.0%	21 42.0%	8 16.0%	58.0%
文学部 文学科 英米文学	3 7.1%	13 31.0%	17 40.5%	9 21.4%	61.9%
経済学部 経済学科	22 11.1%	58 29.3%	75 37.9%	43 21.7%	59.6%
経営学部 経営学科	17 9.2%	61 33.2%	64 34.8%	42 22.8%	57.6%
法学部 法学科	25 11.3%	55 24.8%	69 31.1%	73 32.9%	64.0%
社会福祉学部 社会福祉学科	10 10.0%	35 35.0%	38 38.0%	17 17.0%	55.0%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	14 16.5%	31 36.5%	27 31.8%	13 15.3%	47.1%
地球環境科学部 環境システム学科	11 17.2%	23 35.9%	23 35.9%	7 10.9%	46.9%
地球環境科学部 地理学科	10 14.9%	22 32.8%	21 31.3%	14 20.9%	52.2%
心理学部 臨床心理学科	19 11.9%	54 34.0%	58 36.5%	28 17.6%	54.1%
心理学部 対人・社会心理学科	13 11.9%	32 29.4%	41 37.6%	23 21.1%	58.7%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	16 8.9%	64 35.6%	62 34.4%	38 21.1%	55.6%
<b>全学</b>	<b>204 11.5%</b>	<b>555 31.2%</b>	<b>633 35.6%</b>	<b>388 21.8%</b>	<b>57.4%</b>

注力率：【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率  
 $\chi^2 = 23.172$     ns  
 $df = 16$

残差分析  
 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 達成率が期待値より統計的に有意に低い



4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか  
 Ⅲ-①-12.大学の授業とは別の自主的な学習



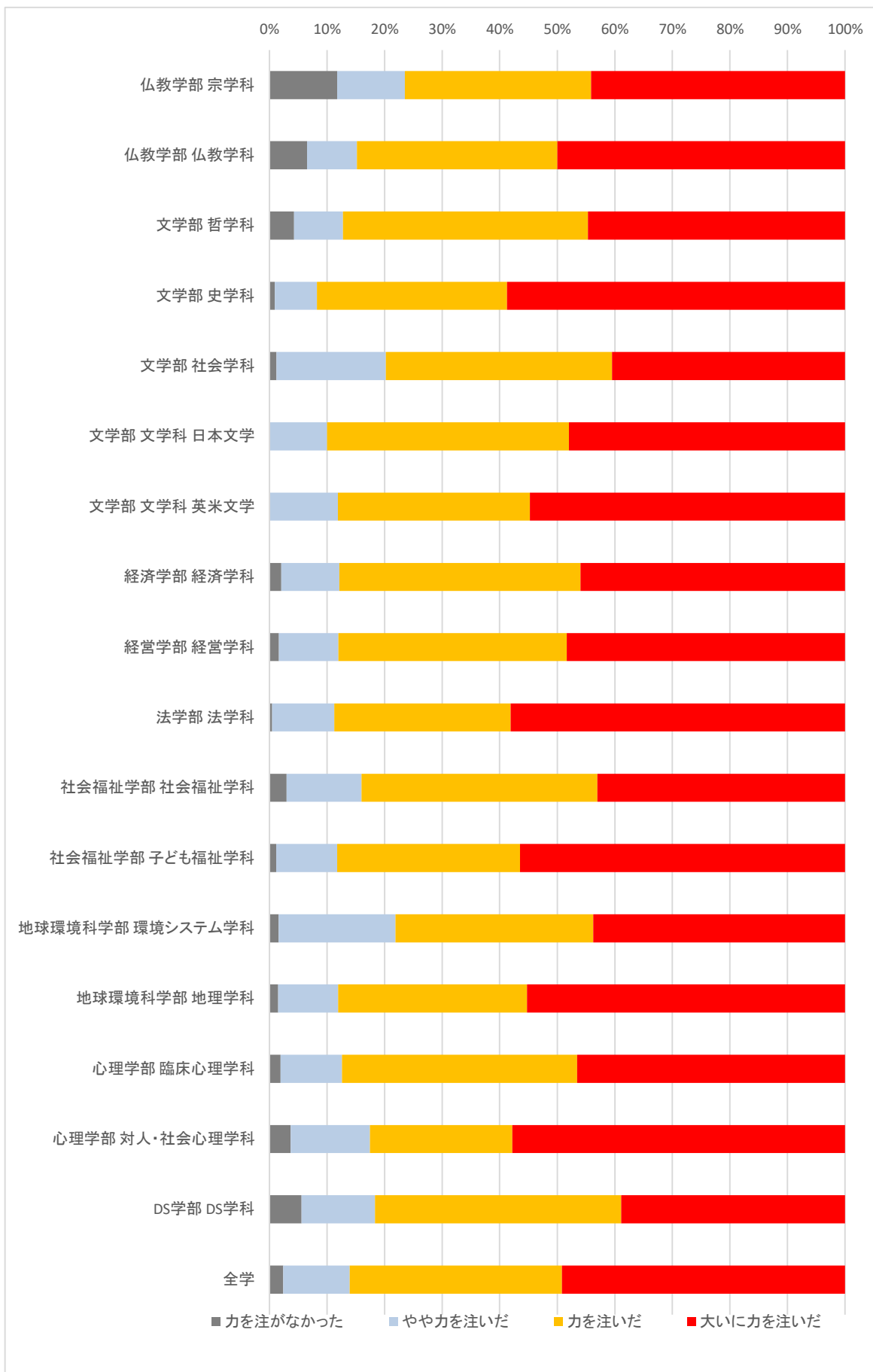
4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか  
Ⅲ-①-13.旅行や趣味などプライベートの充実

学部学科	力を注がなかった	やや力を注いだ	力を注いだ	大いに注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	4 11.8%	4 11.8%	11 32.4%	15 44.1%	76.5%
仏教学部 仏教学科	3 6.5%	4 8.7%	16 34.8%	23 50.0%	84.8%
文学部 哲学科	2 4.3%	4 8.5%	20 42.6%	21 44.7%	87.2%
文学部 史学科	1 0.9%	8 7.3%	36 33.0%	64 58.7%	91.7%
文学部 社会学科	1 1.2%	16 19.0%	33 39.3%	34 40.5%	79.8%
文学部 文学科 日本文学	0 0.0%	5 10.0%	21 42.0%	24 48.0%	90.0%
文学部 文学科 英米文学	0 0.0%	5 11.9%	14 33.3%	23 54.8%	88.1%
経済学部 経済学科	4 2.0%	20 10.1%	83 41.9%	91 46.0%	87.9%
経営学部 経営学科	3 1.6%	19 10.3%	73 39.7%	89 48.4%	88.0%
法学部 法学科	1 0.5%	24 10.8%	68 30.6%	129 58.1%	88.7%
社会福祉学部 社会福祉学科	3 3.0%	13 13.0%	41 41.0%	43 43.0%	84.0%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	1 1.2%	9 10.6%	27 31.8%	48 56.5%	88.2%
地球環境科学部 環境システム学科	1 1.6%	13 20.3%	22 34.4%	28 43.8%	78.1%
地球環境科学部 地理学科	1 1.5%	7 10.4%	22 32.8%	37 55.2%	88.1%
心理学部 臨床心理学科	3 1.9%	17 10.7%	65 40.9%	74 46.5%	87.4%
心理学部 対人・社会心理学科	4 3.7%	15 13.8%	27 24.8%	63 57.8%	82.6%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	10 5.6%	23 12.8%	77 42.8%	70 38.9%	81.7%
<b>全学</b>	<b>42 2.4%</b>	<b>206 11.6%</b>	<b>656 36.9%</b>	<b>876 49.2%</b>	<b>86.1%</b>

注力率:【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率  
学科差の検定  $\chi^2=20.233$  ns  
 $df=16$

残差分析  達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

立正大学で学んだ満足度についてお答えください  
 Ⅲ-①-13.旅行や趣味などプライベートの充実

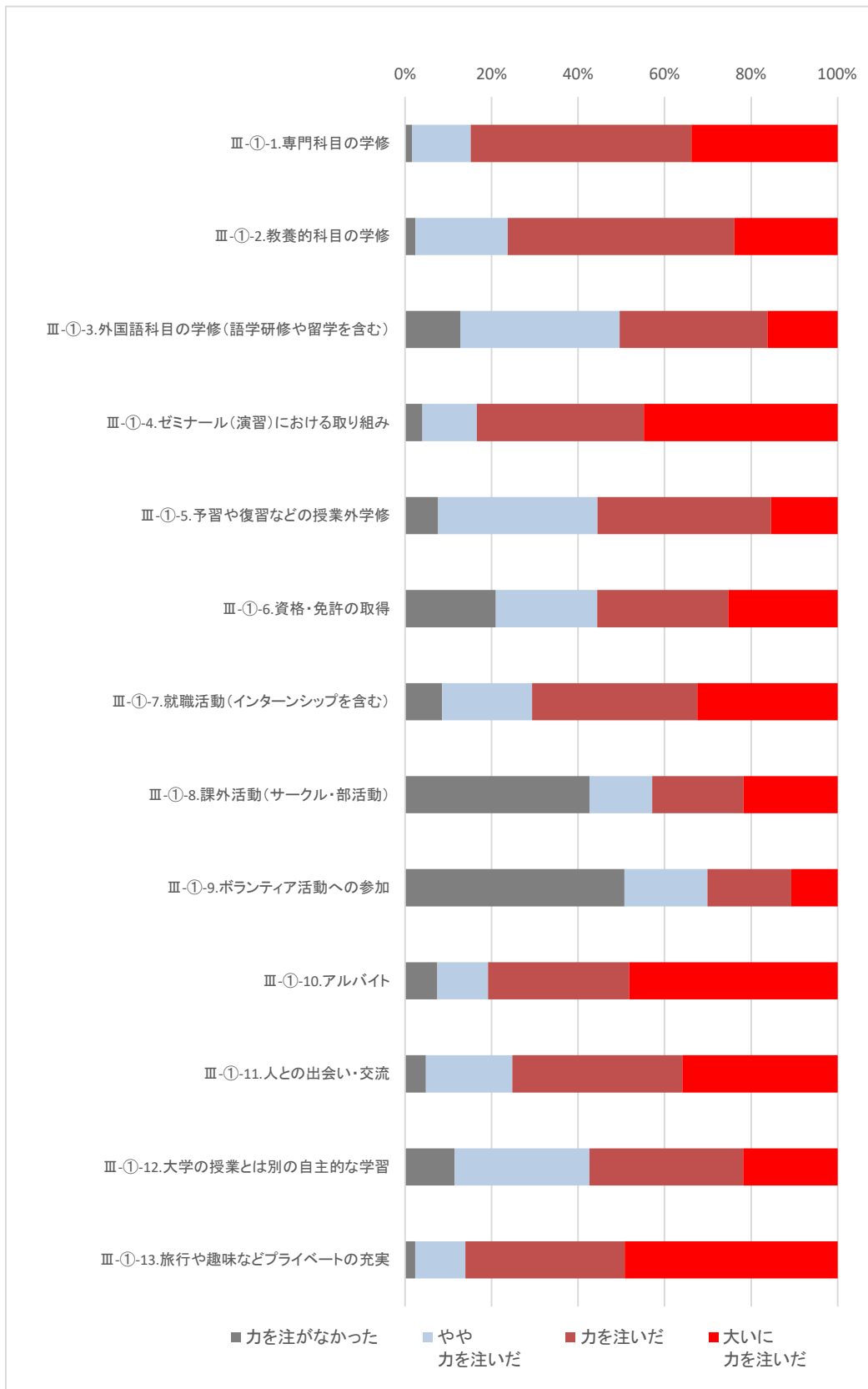


#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか

項目	力を注が なかった	やや 力を注い だ	力を注い だ	大いに 力を注い だ	注力率
Ⅲ-①-1.専門科目の学修	30 1.7%	240 13.5%	909 51.1%	601 33.8%	<b>84.9%</b>
Ⅲ-①-2.教養的科目の学修	43 2.4%	380 21.3%	932 52.4%	425 23.9%	<b>76.3%</b>
Ⅲ-①-3.外国語科目の学修(語学研修や留学を含む)	228 12.8%	655 36.8%	609 34.2%	288 16.2%	<b>50.4%</b>
Ⅲ-①-4.ゼミナール(演習)における取り組み	71 4.0%	224 12.6%	688 38.7%	797 44.8%	<b>83.5%</b>
Ⅲ-①-5.予習や復習などの授業外学修	136 7.6%	656 36.9%	714 40.1%	274 15.4%	<b>55.5%</b>
Ⅲ-①-6.資格・免許の取得	374 21.0%	417 23.4%	539 30.3%	450 25.3%	<b>55.6%</b>
Ⅲ-①-7.就職活動(インターンシップを含む)	153 8.6%	370 20.8%	680 38.2%	577 32.4%	<b>70.6%</b>
Ⅲ-①-8.課外活動(サークル・部活動)	759 42.6%	258 14.5%	376 21.1%	387 21.7%	<b>42.8%</b>
Ⅲ-①-9.ボランティア活動への参加	903 50.7%	341 19.2%	345 19.4%	191 10.7%	<b>30.1%</b>
Ⅲ-①-10.アルバイト	133 7.5%	209 11.7%	581 32.6%	857 48.1%	<b>80.7%</b>
Ⅲ-①-11.人との出会い・交流	86 4.8%	356 20.0%	699 39.3%	639 35.9%	<b>75.2%</b>
Ⅲ-①-12.大学の授業とは別の自主的な学習	204 11.5%	555 31.2%	633 35.6%	388 21.8%	<b>57.4%</b>
Ⅲ-①-13.旅行や趣味などプライベートの充実	42 2.4%	206 11.6%	656 36.9%	876 49.2%	<b>86.1%</b>

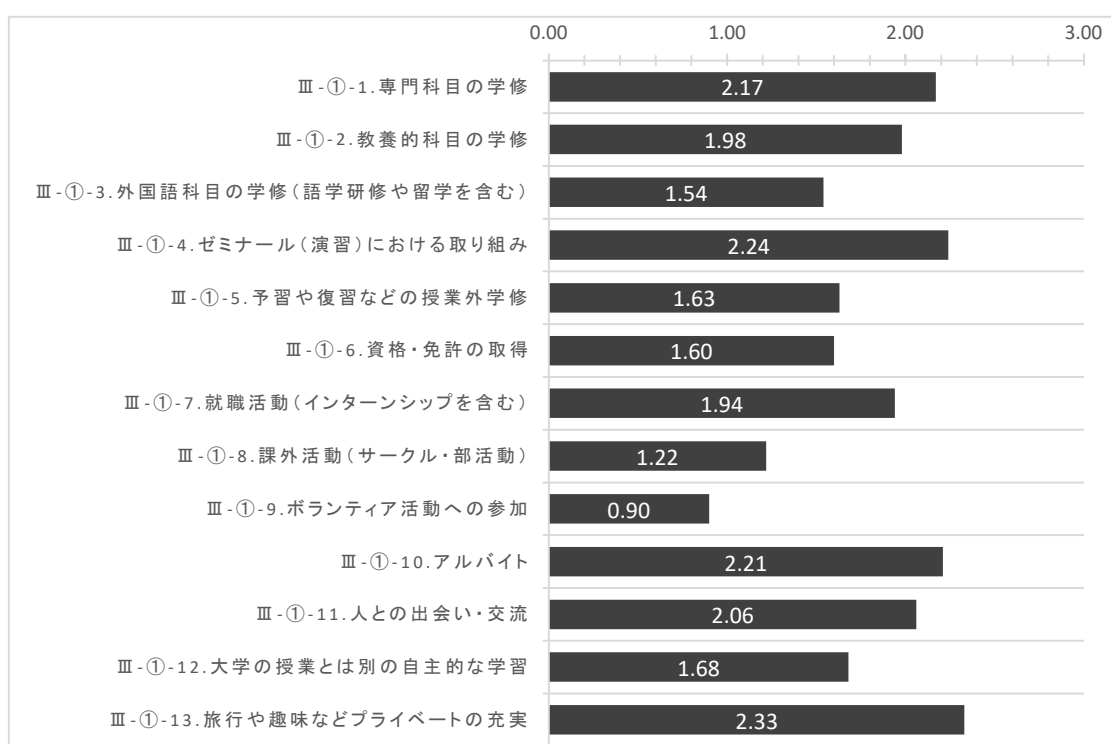
注力率:【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率

## 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか



## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

項目	N	平均値	標準偏差
Ⅲ-①-1.専門科目の学修	1780	2.17	0.72
Ⅲ-①-2.教養的科目の学修	1780	1.98	0.74
Ⅲ-①-3.外国語科目の学修(語学研修や留学を含む)	1780	1.54	0.91
Ⅲ-①-4.ゼミナール(演習)における取り組み	1780	2.24	0.82
Ⅲ-①-5.予習や復習などの授業外学修	1780	1.63	0.83
Ⅲ-①-6.資格・免許の取得	1780	1.60	1.08
Ⅲ-①-7.就職活動(インターンシップを含む)	1780	1.94	0.93
Ⅲ-①-8.課外活動(サークル・部活動)	1780	1.22	1.21
Ⅲ-①-9.ボランティア活動への参加	1780	0.90	1.06
Ⅲ-①-10.アルバイト	1780	2.21	0.92
Ⅲ-①-11.人との出会い・交流	1780	2.06	0.87
Ⅲ-①-12.大学の授業とは別の自主的な学習	1780	1.68	0.94
Ⅲ-①-13.旅行や趣味などプライベートの充実	1780	2.33	0.77



#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか

##### Ⅲ-①-1.専門科目の学修

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	34	2.32	0.73
仏教学部 仏教学科	46	2.17	0.64
文学部 哲学科	47	2.30	0.62
文学部 史学科	109	2.39	0.62
文学部 社会学科	84	2.06	0.70
文学部 文学科 日本文学	50	2.22	0.65
文学部 文学科 英米文学	42	2.05	0.80
経済学部 経済学科	198	2.03	0.71
経営学部 経営学科	184	1.99	0.70
法学部 法学科	222	2.13	0.73
社会福祉学部 社会福祉学科	100	2.19	0.76
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	2.41	0.62
地球環境科学部 環境システム学科	64	2.20	0.67
地球環境科学部 地理学科	67	2.33	0.73
心理学部 臨床心理学科	159	2.34	0.64
心理学部 対人・社会心理学科	109	2.29	0.70
データサイエンス学部 データサイエンス学科	180	2.01	0.80
<b>全学</b>	<b>1780</b>	<b>2.17</b>	<b>0.72</b>

差の検定(分散分析)  $F= 4.609$   $p= .000 ***$   
 $df= 16/1763$

##### Ⅲ-①-2.教養的科目の学修

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	34	2.09	0.87
仏教学部 仏教学科	46	2.11	0.61
文学部 哲学科	47	2.00	0.81
文学部 史学科	109	2.12	0.69
文学部 社会学科	84	1.95	0.71
文学部 文学科 日本文学	50	2.08	0.63
文学部 文学科 英米文学	42	1.93	0.81
経済学部 経済学科	198	1.99	0.73
経営学部 経営学科	184	1.87	0.74
法学部 法学科	222	2.08	0.71
社会福祉学部 社会福祉学科	100	1.98	0.74
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	2.11	0.64
地球環境科学部 環境システム学科	64	1.89	0.69
地球環境科学部 地理学科	67	2.18	0.78
心理学部 臨床心理学科	159	1.81	0.72
心理学部 対人・社会心理学科	109	1.81	0.83
データサイエンス学部 データサイエンス学科	180	1.94	0.80
<b>全学</b>	<b>1780</b>	<b>1.98</b>	<b>0.74</b>

差の検定(分散分析)  $F= 2.472$   $p= .001 ***$   
 $df= 16/1763$

#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか

##### Ⅲ-①-3.外国語科目の学修(語学研修や留学を含む)

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	34	1.35	1.10
仏教学部 仏教学科	46	1.80	0.89
文学部 哲学科	47	1.40	1.08
文学部 史学科	109	1.63	0.89
文学部 社会学科	84	1.55	0.92
文学部 文学科 日本文学	50	1.62	0.92
文学部 文学科 英米文学	42	1.90	0.82
経済学部 経済学科	198	1.58	0.89
経営学部 経営学科	184	1.62	0.89
法学部 法学科	222	1.64	0.93
社会福祉学部 社会福祉学科	100	1.25	0.89
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	1.48	0.84
地球環境科学部 環境システム学科	64	1.31	0.94
地球環境科学部 地理学科	67	1.55	0.91
心理学部 臨床心理学科	159	1.52	0.86
心理学部 対人・社会心理学科	109	1.40	0.84
データサイエンス学部 データサイエンス学科	180	1.46	0.94
<b>全学</b>	<b>1780</b>	<b>1.54</b>	<b>0.91</b>

差の検定(分散分析)  $F = 2.384$   $p = .002^{**}$   
 $df = 16/1763$

##### Ⅲ-①-4.ゼミナール(演習)における取り組み

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	34	2.35	0.73
仏教学部 仏教学科	46	2.43	0.69
文学部 哲学科	47	2.32	0.73
文学部 史学科	109	2.52	0.62
文学部 社会学科	84	2.36	0.77
文学部 文学科 日本文学	50	2.22	0.74
文学部 文学科 英米文学	42	2.21	0.68
経済学部 経済学科	198	2.02	1.01
経営学部 経営学科	184	2.21	0.84
法学部 法学科	222	2.08	0.96
社会福祉学部 社会福祉学科	100	2.25	0.76
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	2.26	0.69
地球環境科学部 環境システム学科	64	2.13	0.90
地球環境科学部 地理学科	67	2.45	0.70
心理学部 臨床心理学科	159	2.31	0.71
心理学部 対人・社会心理学科	109	2.39	0.76
データサイエンス学部 データサイエンス学科	180	2.22	0.78
<b>全学</b>	<b>1780</b>	<b>2.24</b>	<b>0.82</b>

差の検定(分散分析)  $F = 3.325$   $p = .000^{***}$   
 $df = 16/1763$

#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか

##### Ⅲ-①-5. 予習や復習などの授業外学修

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	34	1.91	0.90
仏教学部 仏教学科	46	1.74	0.91
文学部 哲学科	47	1.66	0.89
文学部 史学科	109	1.75	0.77
文学部 社会学科	84	1.58	0.88
文学部 文学科 日本文学	50	1.66	0.75
文学部 文学科 英米文学	42	1.69	0.75
経済学部 経済学科	198	1.59	0.81
経営学部 経営学科	184	1.61	0.85
法学部 法学科	222	1.78	0.83
社会福祉学部 社会福祉学科	100	1.51	0.87
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	1.54	0.84
地球環境科学部 環境システム学科	64	1.63	0.79
地球環境科学部 地理学科	67	1.70	0.84
心理学部 臨床心理学科	159	1.65	0.75
心理学部 対人・社会心理学科	109	1.36	0.80
データサイエンス学部 データサイエンス学科	180	1.59	0.90
<b>全学</b>	<b>1780</b>	<b>1.63</b>	<b>0.83</b>

差の検定(分散分析)  $F = 1.983$   $p = .011 *$   
 $df = 16/1763$

##### Ⅲ-①-6. 資格・免許の取得

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	34	1.56	1.24
仏教学部 仏教学科	46	1.61	1.02
文学部 哲学科	47	1.11	1.15
文学部 史学科	109	1.80	1.08
文学部 社会学科	84	1.43	1.06
文学部 文学科 日本文学	50	1.64	1.12
文学部 文学科 英米文学	42	1.64	1.10
経済学部 経済学科	198	1.42	1.04
経営学部 経営学科	184	1.61	0.99
法学部 法学科	222	1.82	1.06
社会福祉学部 社会福祉学科	100	1.93	1.07
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	2.53	0.61
地球環境科学部 環境システム学科	64	1.62	1.08
地球環境科学部 地理学科	67	1.75	1.11
心理学部 臨床心理学科	159	1.29	1.07
心理学部 対人・社会心理学科	109	1.32	1.08
データサイエンス学部 データサイエンス学科	180	1.33	1.01
<b>全学</b>	<b>1780</b>	<b>1.60</b>	<b>1.08</b>

差の検定(分散分析)  $F = 9.031$   $p = .000 ***$   
 $df = 16/1763$

#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか

##### Ⅲ-①-7.就職活動(インターンシップを含む)

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	34	1.09	1.26
仏教学部 仏教学科	46	2.00	0.99
文学部 哲学科	47	1.79	0.98
文学部 史学科	109	1.97	0.89
文学部 社会学科	84	1.82	1.04
文学部 文学科 日本文学	50	1.88	0.75
文学部 文学科 英米文学	42	1.98	0.81
経済学部 経済学科	198	1.99	0.84
経営学部 経営学科	184	2.03	0.83
法学部 法学科	222	2.18	0.82
社会福祉学部 社会福祉学科	100	1.92	0.91
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	2.11	0.82
地球環境科学部 環境システム学科	64	1.70	0.92
地球環境科学部 地理学科	67	1.97	1.04
心理学部 臨床心理学科	159	1.75	1.08
心理学部 対人・社会心理学科	109	1.91	0.99
データサイエンス学部 データサイエンス学科	180	1.97	0.96
<b>全学</b>	<b>1780</b>	<b>1.94</b>	<b>0.93</b>

差の検定(分散分析)  $F = 3.921$   $p = .000 ***$   
 $df = 16/1763$

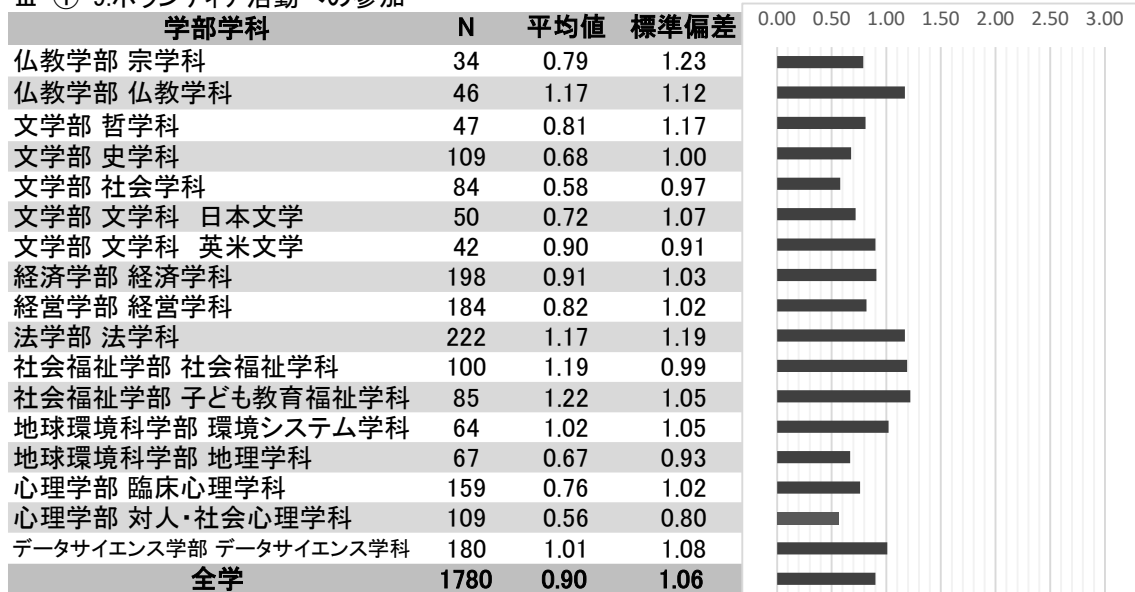
##### Ⅲ-①-8.課外活動(サークル・部活動)

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	34	0.97	1.34
仏教学部 仏教学科	46	1.57	1.21
文学部 哲学科	47	1.06	1.29
文学部 史学科	109	1.11	1.19
文学部 社会学科	84	0.95	1.15
文学部 文学科 日本文学	50	1.26	1.19
文学部 文学科 英米文学	42	1.10	1.06
経済学部 経済学科	198	1.15	1.16
経営学部 経営学科	184	1.11	1.15
法学部 法学科	222	1.33	1.21
社会福祉学部 社会福祉学科	100	0.99	1.22
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	1.11	1.19
地球環境科学部 環境システム学科	64	1.42	1.08
地球環境科学部 地理学科	67	1.19	1.22
心理学部 臨床心理学科	159	1.11	1.26
心理学部 対人・社会心理学科	109	1.32	1.25
データサイエンス学部 データサイエンス学科	180	1.63	1.21
<b>全学</b>	<b>1780</b>	<b>1.22</b>	<b>1.21</b>

差の検定(分散分析)  $F = 2.862$   $p = .000 ***$   
 $df = 16/1763$

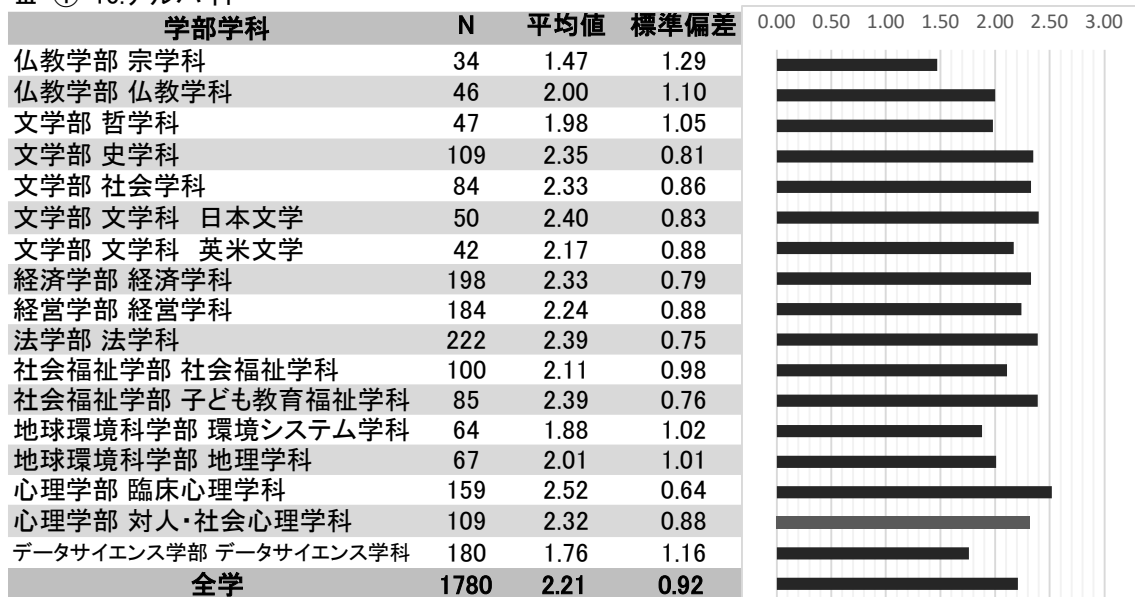
#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか

##### Ⅲ-①-9.ボランティア活動への参加



差の検定(分散分析)  $F = 4.416$   $p = .000$  \*\*\*  
 $df = 16/1763$

##### Ⅲ-①-10.アルバイト



差の検定(分散分析)  $F = 8.262$   $p = .000$  \*\*\*  
 $df = 16/1763$

#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか

##### Ⅲ-①-11.人との出会い・交流

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	34	1.91	1.00
仏教学部 仏教学科	46	2.13	1.02
文学部 哲学科	47	1.77	1.03
文学部 史学科	109	2.23	0.78
文学部 社会学科	84	2.04	0.87
文学部 文学科 日本文学	50	1.92	0.88
文学部 文学科 英米文学	42	2.17	0.88
経済学部 経済学科	198	2.02	0.86
経営学部 経営学科	184	1.94	0.87
法学部 法学科	222	2.05	0.86
社会福祉学部 社会福祉学科	100	1.95	0.90
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	2.14	0.79
地球環境科学部 環境システム学科	64	1.97	0.78
地球環境科学部 地理学科	67	2.12	0.88
心理学部 臨床心理学科	159	2.20	0.83
心理学部 対人・社会心理学科	109	2.23	0.78
データサイエンス学部 データサイエンス学科	180	2.08	0.88
<b>全学</b>	<b>1780</b>	<b>2.06</b>	<b>0.87</b>

差の検定(分散分析)  $F = 1.821$   $p = .024 *$   
 $df = 16/1763$

##### Ⅲ-①-12.大学の授業とは別の自主的な学習

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	34	1.82	0.94
仏教学部 仏教学科	46	1.54	1.03
文学部 哲学科	47	1.70	0.93
文学部 史学科	109	1.86	0.91
文学部 社会学科	84	1.50	1.00
文学部 文学科 日本文学	50	1.68	0.82
文学部 文学科 英米文学	42	1.76	0.88
経済学部 経済学科	198	1.70	0.93
経営学部 経営学科	184	1.71	0.92
法学部 法学科	222	1.86	1.01
社会福祉学部 社会福祉学科	100	1.62	0.89
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	1.46	0.95
地球環境科学部 環境システム学科	64	1.41	0.90
地球環境科学部 地理学科	67	1.58	0.99
心理学部 臨床心理学科	159	1.60	0.92
心理学部 対人・社会心理学科	109	1.68	0.94
データサイエンス学部 データサイエンス学科	180	1.68	0.91
<b>全学</b>	<b>1780</b>	<b>1.68</b>	<b>0.94</b>

差の検定(分散分析)  $F = 1.879$   $p = .018 *$   
 $df = 16/1763$

#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか

##### Ⅲ-①-13.旅行や趣味などプライベートの充実

学部学科	N	平均値	標準偏差	
仏教学部 宗学科	34	2.09	1.03	
仏教学部 仏教学科	46	2.28	0.89	
文学部 哲学科	47	2.28	0.80	
文学部 史学科	109	2.50	0.68	
文学部 社会学科	84	2.19	0.78	
文学部 文学科 日本文学	50	2.38	0.67	
文学部 文学科 英米文学	42	2.43	0.70	
経済学部 経済学科	198	2.32	0.74	
経営学部 経営学科	184	2.35	0.73	
法学部 法学科	222	2.46	0.70	
社会福祉学部 社会福祉学科	100	2.24	0.79	
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	2.44	0.73	
地球環境科学部 環境システム学科	64	2.20	0.82	
地球環境科学部 地理学科	67	2.42	0.74	
心理学部 臨床心理学科	159	2.32	0.74	
心理学部 対人・社会心理学科	109	2.37	0.86	
データサイエンス学部 データサイエンス学科	180	2.15	0.85	
<b>全学</b>	<b>1780</b>	<b>2.33</b>	<b>0.77</b>	

差の検定(分散分析)  $F = 2.205$   $p = .004 **$   
 $df = 16/1763$

所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？

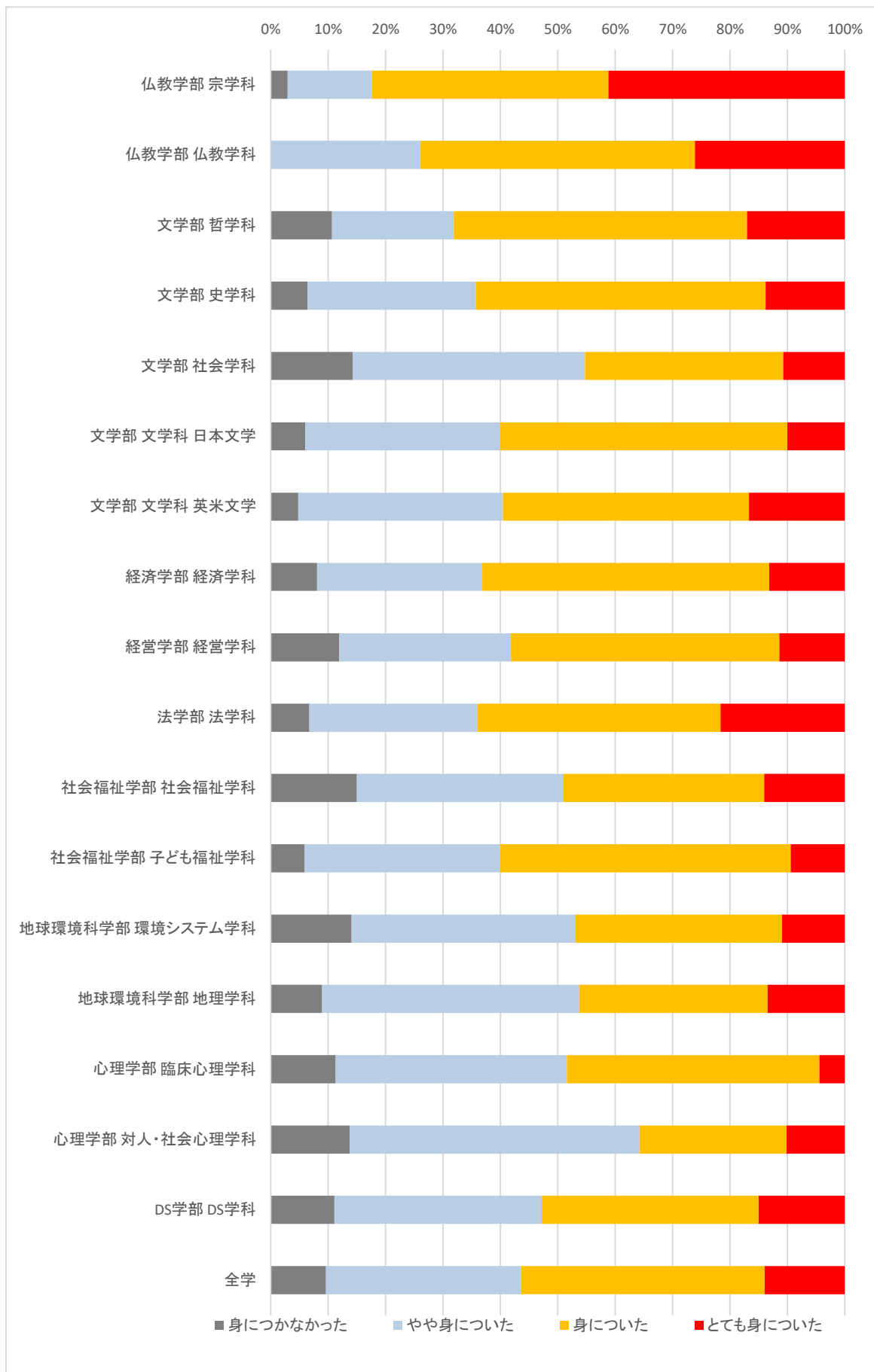
IV-①.立正大学の建学の精神に関する理解

学部学科	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率	
仏教学部 宗学科	1 2.9%	5 14.7%	14 41.2%	14 41.2%	82.4%	👉
仏教学部 仏教学科	0 0.0%	12 26.1%	22 47.8%	12 26.1%	73.9%	👉
文学部 哲学科	5 10.6%	10 21.3%	24 51.1%	8 17.0%	68.1%	
文学部 史学科	7 6.4%	32 29.4%	55 50.5%	15 13.8%	64.2%	
文学部 社会学科	12 14.3%	34 40.5%	29 34.5%	9 10.7%	45.2%	👉
文学部 文学科 日本文学	3 6.0%	17 34.0%	25 50.0%	5 10.0%	60.0%	
文学部 文学科 英米文学	2 4.8%	15 35.7%	18 42.9%	7 16.7%	59.5%	
経済学部 経済学科	16 8.1%	57 28.8%	99 50.0%	26 13.1%	63.1%	👉
経営学部 経営学科	22 12.0%	55 29.9%	86 46.7%	21 11.4%	58.2%	
法学部 法学科	15 6.8%	65 29.3%	94 42.3%	48 21.6%	64.0%	👉
社会福祉学部 社会福祉学科	15 15.0%	36 36.0%	35 35.0%	14 14.0%	49.0%	
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	5 5.9%	29 34.1%	43 50.6%	8 9.4%	60.0%	
地球環境科学部 環境システム学科	9 14.1%	25 39.1%	23 35.9%	7 10.9%	46.9%	
地球環境科学部 地理学科	6 9.0%	30 44.8%	22 32.8%	9 13.4%	46.3%	
心理学部 臨床心理学科	18 11.3%	64 40.3%	70 44.0%	7 4.4%	48.4%	👉
心理学部 対人・社会心理学科	15 13.8%	55 50.5%	28 25.7%	11 10.1%	35.8%	👉
データサイエンス学部 データサイエンス学科	20 11.1%	65 36.1%	68 37.8%	27 15.0%	52.8%	
<b>全学</b>	<b>171 9.6%</b>	<b>606 34.0%</b>	<b>755 42.4%</b>	<b>248 13.9%</b>	<b>56.3%</b>	

達成率：【身についた+とても身についた】の比率  $\chi^2=65.83$  \*\*\*  
 学科差の検定  $df=16$

残差分析 👉 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 👉 達成率が期待値より統計的に有意に低い



所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？  
IV-①.立正大学の建学の精神に関する理解



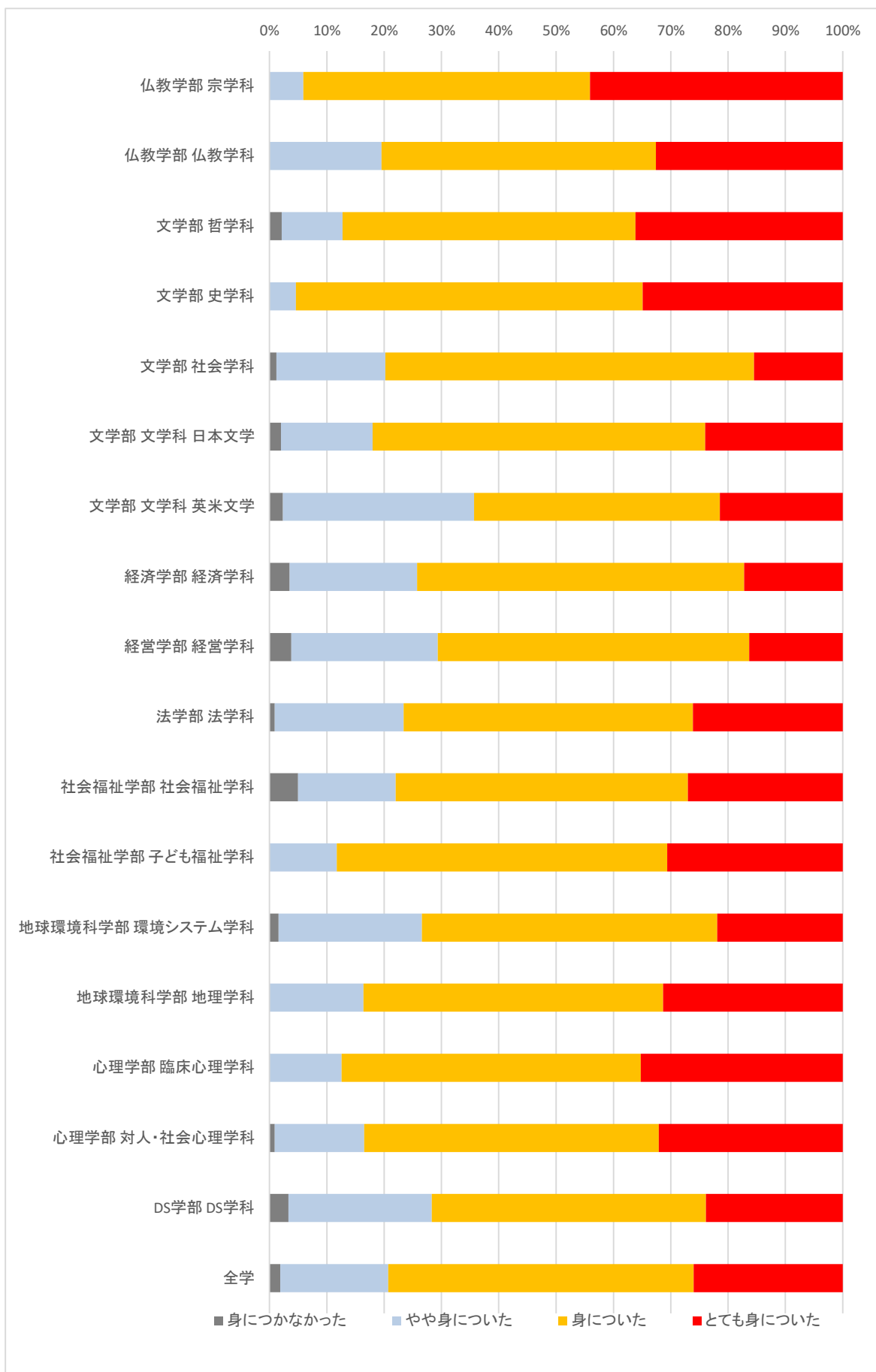
所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？  
IV-②.専攻分野における専門的知識・技能

学部学科	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
仏教学部 宗学科	0 0.0%	2 5.9%	17 50.0%	15 44.1%	94.1%
仏教学部 仏教学科	0 0.0%	9 19.6%	22 47.8%	15 32.6%	80.4%
文学部 哲学科	1 2.1%	5 10.6%	24 51.1%	17 36.2%	87.2%
文学部 史学科	0 0.0%	5 4.6%	66 60.6%	38 34.9%	95.4%
文学部 社会学科	1 1.2%	16 19.0%	54 64.3%	13 15.5%	79.8%
文学部 文学科 日本文学	1 2.0%	8 16.0%	29 58.0%	12 24.0%	82.0%
文学部 文学科 英米文学	1 2.4%	14 33.3%	18 42.9%	9 21.4%	64.3%
経済学部 経済学科	7 3.5%	44 22.2%	113 57.1%	34 17.2%	74.2%
経営学部 経営学科	7 3.8%	47 25.5%	100 54.3%	30 16.3%	70.7%
法学部 法学科	2 0.9%	50 22.5%	112 50.5%	58 26.1%	76.6%
社会福祉学部 社会福祉学科	5 5.0%	17 17.0%	51 51.0%	27 27.0%	78.0%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	0 0.0%	10 11.8%	49 57.6%	26 30.6%	88.2%
地球環境科学部 環境システム学科	1 1.6%	16 25.0%	33 51.6%	14 21.9%	73.4%
地球環境科学部 地理学科	0 0.0%	11 16.4%	35 52.2%	21 31.3%	83.6%
心理学部 臨床心理学科	0 0.0%	20 12.6%	83 52.2%	56 35.2%	87.4%
心理学部 対人・社会心理学科	1 0.9%	17 15.6%	56 51.4%	35 32.1%	83.5%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	6 3.3%	45 25.0%	86 47.8%	43 23.9%	71.7%
<b>全学</b>	<b>33 1.9%</b>	<b>336 18.9%</b>	<b>948 53.3%</b>	<b>463 26.0%</b>	<b>79.3%</b>

達成率：【身についた+とても身についた】の比率  
学科差の検定  $\chi^2=62.296$  \*\*\*  
 $df=16$

残差分析  
 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 達成率が期待値より統計的に有意に低い



所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？  
IV-②.専攻分野における専門的知識・技能



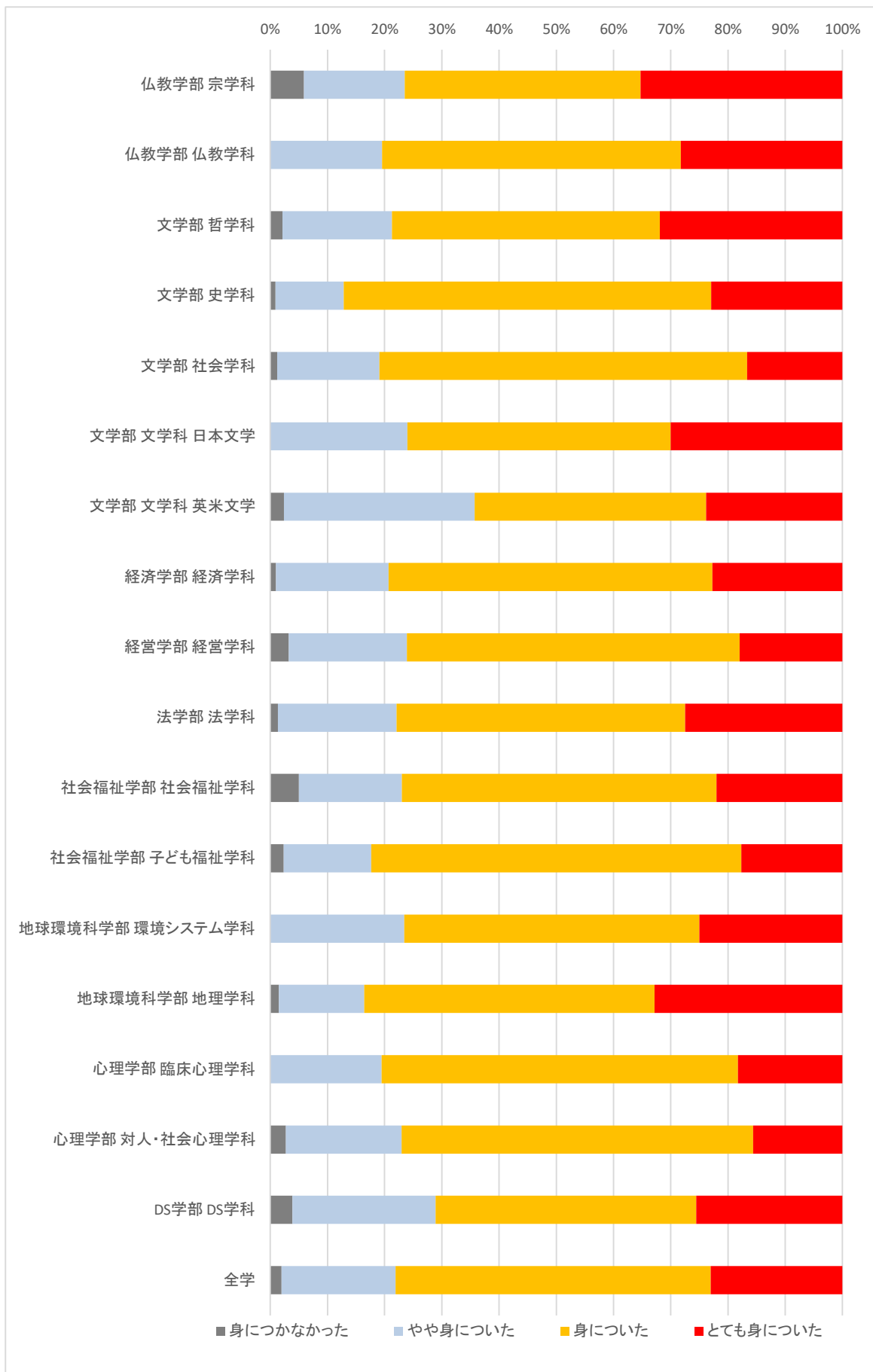
所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？  
IV-③.人間・社会・地球についての一般的な教養

学部学科	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
仏教学部 宗学科	2 5.9%	6 17.6%	14 41.2%	12 35.3%	76.5%
仏教学部 仏教学科	0 0.0%	9 19.6%	24 52.2%	13 28.3%	80.4%
文学部 哲学科	1 2.1%	9 19.1%	22 46.8%	15 31.9%	78.7%
文学部 史学科	1 0.9%	13 11.9%	70 64.2%	25 22.9%	87.2%
文学部 社会学科	1 1.2%	15 17.9%	54 64.3%	14 16.7%	81.0%
文学部 文学科 日本文学	0 0.0%	12 24.0%	23 46.0%	15 30.0%	76.0%
文学部 文学科 英米文学	1 2.4%	14 33.3%	17 40.5%	10 23.8%	64.3%
経済学部 経済学科	2 1.0%	39 19.7%	112 56.6%	45 22.7%	79.3%
経営学部 経営学科	6 3.3%	38 20.7%	107 58.2%	33 17.9%	76.1%
法学部 法学科	3 1.4%	46 20.7%	112 50.5%	61 27.5%	77.9%
社会福祉学部 社会福祉学科	5 5.0%	18 18.0%	55 55.0%	22 22.0%	77.0%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	2 2.4%	13 15.3%	55 64.7%	15 17.6%	82.4%
地球環境科学部 環境システム学科	0 0.0%	15 23.4%	33 51.6%	16 25.0%	76.6%
地球環境科学部 地理学科	1 1.5%	10 14.9%	34 50.7%	22 32.8%	83.6%
心理学部 臨床心理学科	0 0.0%	31 19.5%	99 62.3%	29 18.2%	80.5%
心理学部 対人・社会心理学科	3 2.8%	22 20.2%	67 61.5%	17 15.6%	77.1%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	7 3.9%	45 25.0%	82 45.6%	46 25.6%	71.1%
<b>全学</b>	<b>35 2.0%</b>	<b>355 19.9%</b>	<b>980 55.1%</b>	<b>410 23.0%</b>	<b>78.1%</b>

達成率:【身についた+とても身についた】の比率  
学科差の検定  $\chi^2=19.229$   $df=16$  ns

残差分析  
 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 達成率が期待値より統計的に有意に低い



所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？  
IV-③.人間・社会・地球についての一般的な教養



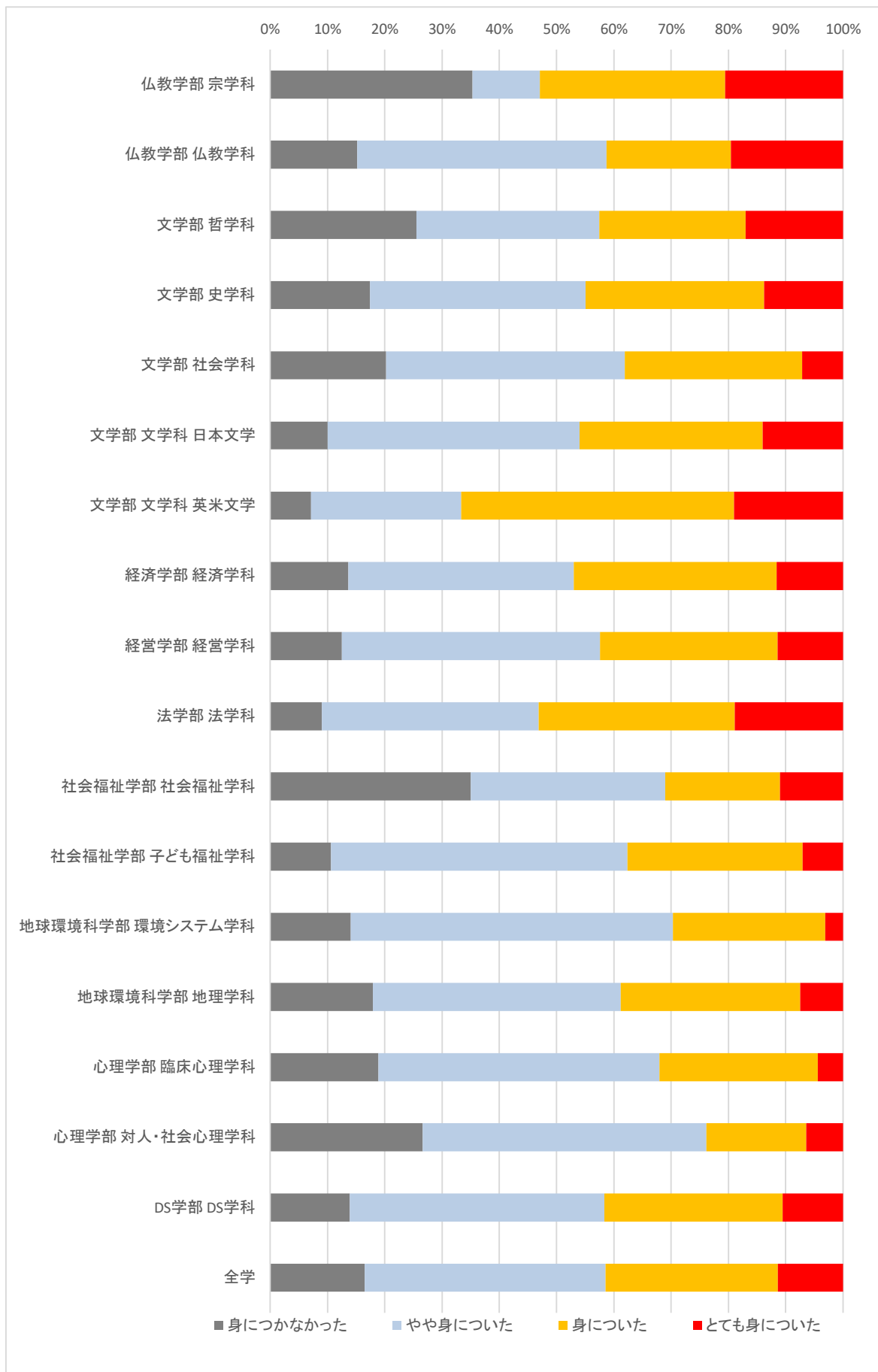
所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？  
IV-④.外国語能力と国際感覚

学部学科	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
仏教学部 宗学科	12 35.3%	4 11.8%	11 32.4%	7 20.6%	52.9%
仏教学部 仏教学科	7 15.2%	20 43.5%	10 21.7%	9 19.6%	41.3%
文学部 哲学科	12 25.5%	15 31.9%	12 25.5%	8 17.0%	42.6%
文学部 史学科	19 17.4%	41 37.6%	34 31.2%	15 13.8%	45.0%
文学部 社会学科	17 20.2%	35 41.7%	26 31.0%	6 7.1%	38.1%
文学部 文学科 日本文学	5 10.0%	22 44.0%	16 32.0%	7 14.0%	46.0%
文学部 文学科 英米文学	3 7.1%	11 26.2%	20 47.6%	8 19.0%	66.7%
経済学部 経済学科	27 13.6%	78 39.4%	70 35.4%	23 11.6%	47.0%
経営学部 経営学科	23 12.5%	83 45.1%	57 31.0%	21 11.4%	42.4%
法学部 法学科	20 9.0%	84 37.8%	76 34.2%	42 18.9%	53.2%
社会福祉学部 社会福祉学科	35 35.0%	34 34.0%	20 20.0%	11 11.0%	31.0%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	9 10.6%	44 51.8%	26 30.6%	6 7.1%	37.6%
地球環境科学部 環境システム学科	9 14.1%	36 56.3%	17 26.6%	2 3.1%	29.7%
地球環境科学部 地理学科	12 17.9%	29 43.3%	21 31.3%	5 7.5%	38.8%
心理学部 臨床心理学科	30 18.9%	78 49.1%	44 27.7%	7 4.4%	32.1%
心理学部 対人・社会心理学科	29 26.6%	54 49.5%	19 17.4%	7 6.4%	23.9%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	25 13.9%	80 44.4%	56 31.1%	19 10.6%	41.7%
<b>全学</b>	<b>294 16.5%</b>	<b>748 42.0%</b>	<b>535 30.1%</b>	<b>203 11.4%</b>	<b>41.5%</b>

達成率：【身についた+とても身についた】の比率  
学科差の検定  $\chi^2=57.839$  \*\*\*  
 $df=16$

残差分析  
 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 達成率が期待値より統計的に有意に低い



所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？  
IV-④.外国語能力と国際感覚



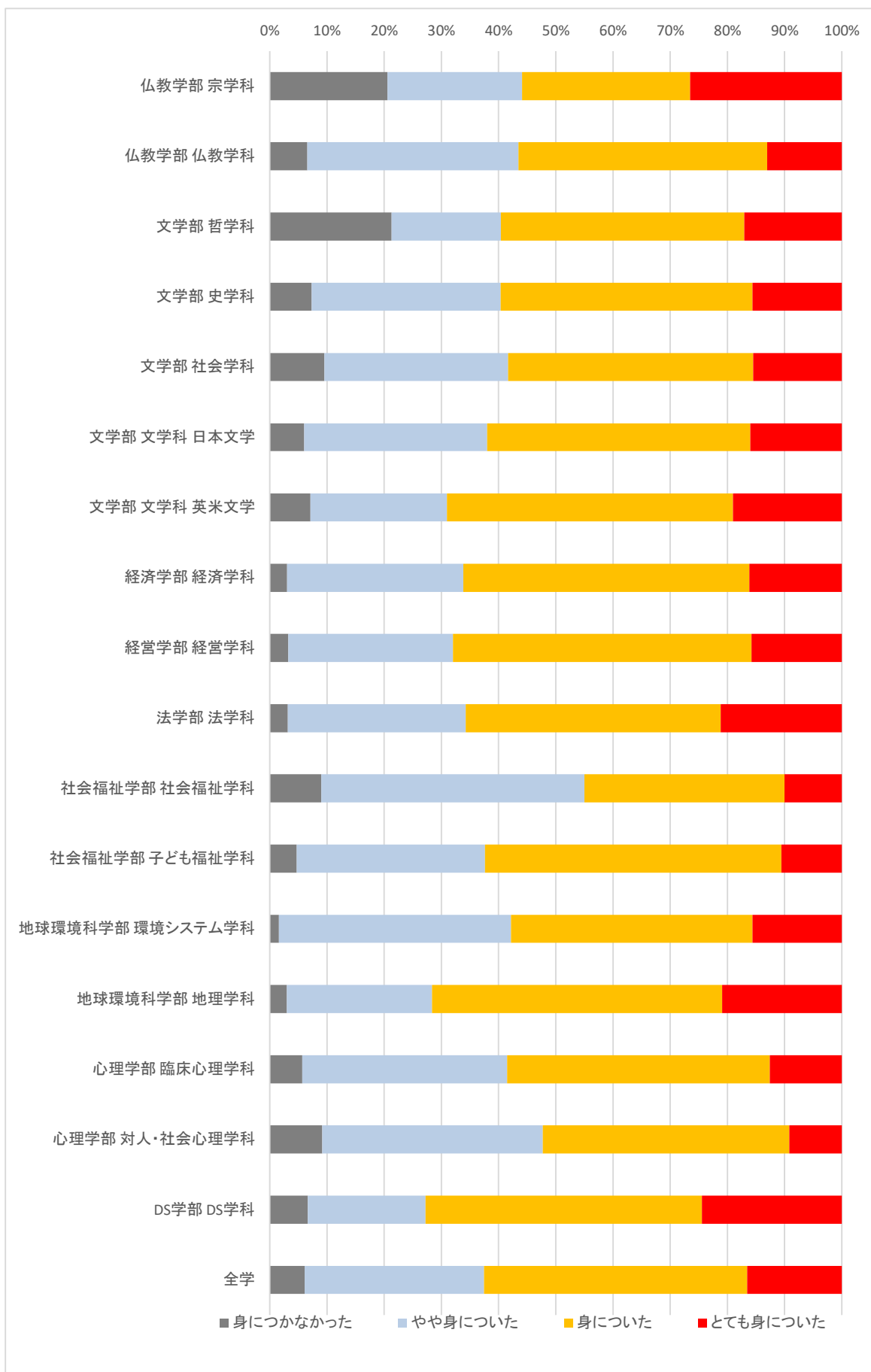
所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？  
IV-⑤.ICTスキルと情報リテラシー

学部学科	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
仏教学部 宗学科	7 20.6%	8 23.5%	10 29.4%	9 26.5%	55.9%
仏教学部 仏教学科	3 6.5%	17 37.0%	20 43.5%	6 13.0%	56.5%
文学部 哲学科	10 21.3%	9 19.1%	20 42.6%	8 17.0%	59.6%
文学部 史学科	8 7.3%	36 33.0%	48 44.0%	17 15.6%	59.6%
文学部 社会学科	8 9.5%	27 32.1%	36 42.9%	13 15.5%	58.3%
文学部 文学科 日本文学	3 6.0%	16 32.0%	23 46.0%	8 16.0%	62.0%
文学部 文学科 英米文学	3 7.1%	10 23.8%	21 50.0%	8 19.0%	69.0%
経済学部 経済学科	6 3.0%	61 30.8%	99 50.0%	32 16.2%	66.2%
経営学部 経営学科	6 3.3%	53 28.8%	96 52.2%	29 15.8%	67.9%
法学部 法学科	7 3.2%	69 31.1%	99 44.6%	47 21.2%	65.8%
社会福祉学部 社会福祉学科	9 9.0%	46 46.0%	35 35.0%	10 10.0%	45.0%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	4 4.7%	28 32.9%	44 51.8%	9 10.6%	62.4%
地球環境科学部 環境システム学科	1 1.6%	26 40.6%	27 42.2%	10 15.6%	57.8%
地球環境科学部 地理学科	2 3.0%	17 25.4%	34 50.7%	14 20.9%	71.6%
心理学部 臨床心理学科	9 5.7%	57 35.8%	73 45.9%	20 12.6%	58.5%
心理学部 対人・社会心理学科	10 9.2%	42 38.5%	47 43.1%	10 9.2%	52.3%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	12 6.7%	37 20.6%	87 48.3%	44 24.4%	72.8%
<b>全学</b>	<b>108 6.1%</b>	<b>559 31.4%</b>	<b>819 46.0%</b>	<b>294 16.5%</b>	<b>62.5%</b>

達成率：【身についた+とても身についた】の比率  
学科差の検定  $\chi^2=37.863$  \*\*  
 $df=16$

残差分析  
 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 達成率が期待値より統計的に有意に低い



所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？  
IV-⑤.ICTスキルと情報リテラシー



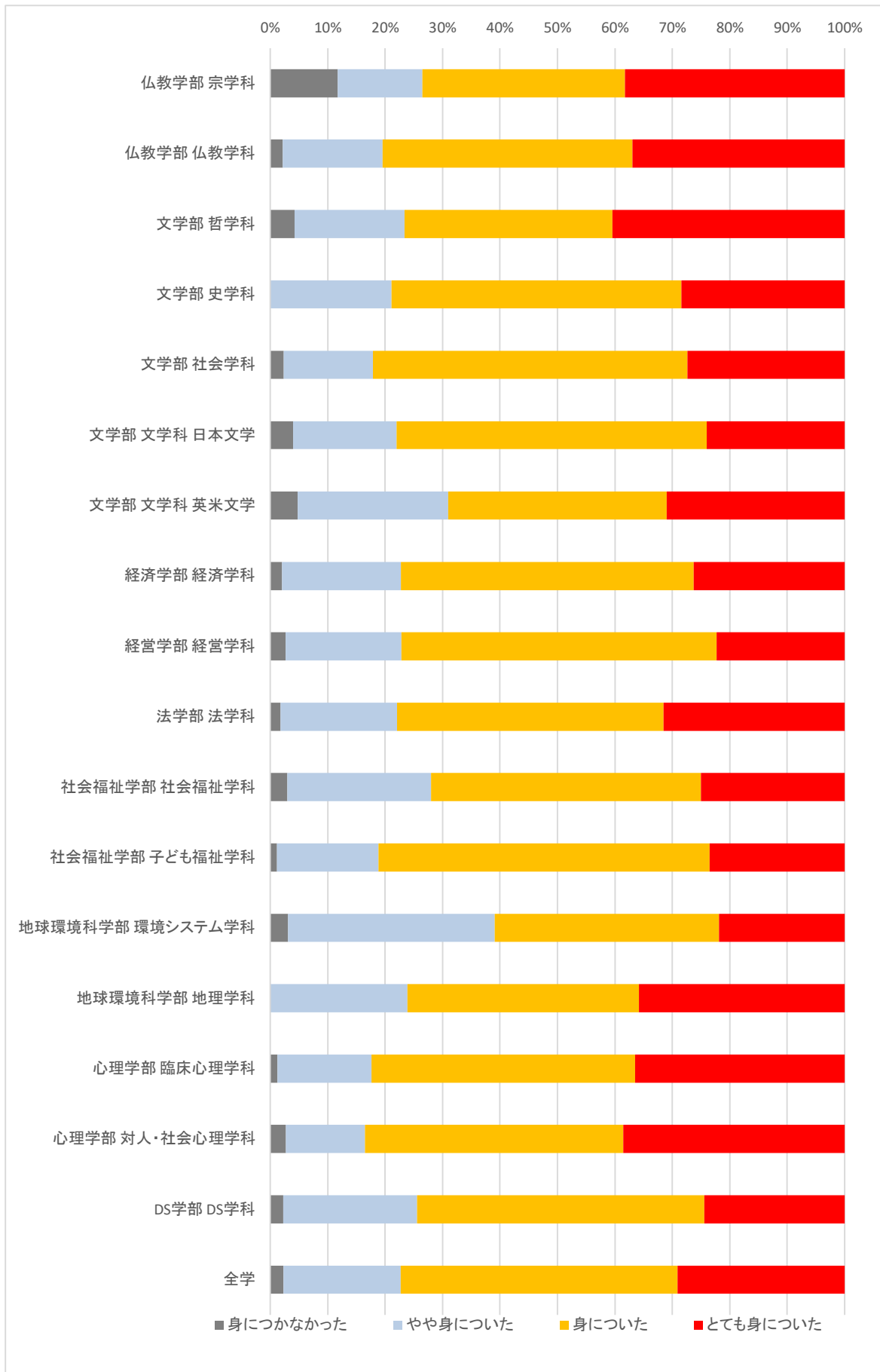
所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？  
IV-⑥.自らを表現し、他者と円滑にコミュニケーションする能力

学部学科	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
仏教学部 宗学科	4 11.8%	5 14.7%	12 35.3%	13 38.2%	73.5%
仏教学部 仏教学科	1 2.2%	8 17.4%	20 43.5%	17 37.0%	80.4%
文学部 哲学科	2 4.3%	9 19.1%	17 36.2%	19 40.4%	76.6%
文学部 史学科	0 0.0%	23 21.1%	55 50.5%	31 28.4%	78.9%
文学部 社会学科	2 2.4%	13 15.5%	46 54.8%	23 27.4%	82.1%
文学部 文学科 日本文学	2 4.0%	9 18.0%	27 54.0%	12 24.0%	78.0%
文学部 文学科 英米文学	2 4.8%	11 26.2%	16 38.1%	13 31.0%	69.0%
経済学部 経済学科	4 2.0%	41 20.7%	101 51.0%	52 26.3%	77.3%
経営学部 経営学科	5 2.7%	37 20.1%	101 54.9%	41 22.3%	77.2%
法学部 法学科	4 1.8%	45 20.3%	103 46.4%	70 31.5%	77.9%
社会福祉学部 社会福祉学科	3 3.0%	25 25.0%	47 47.0%	25 25.0%	72.0%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	1 1.2%	15 17.6%	49 57.6%	20 23.5%	81.2%
地球環境科学部 環境システム学科	2 3.1%	23 35.9%	25 39.1%	14 21.9%	60.9%
地球環境科学部 地理学科	0 0.0%	16 23.9%	27 40.3%	24 35.8%	76.1%
心理学部 臨床心理学科	2 1.3%	26 16.4%	73 45.9%	58 36.5%	82.4%
心理学部 対人・社会心理学科	3 2.8%	15 13.8%	49 45.0%	42 38.5%	83.5%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	4 2.2%	42 23.3%	90 50.0%	44 24.4%	74.4%
<b>全学</b>	<b>41 2.3%</b>	<b>363 20.4%</b>	<b>858 48.2%</b>	<b>518 29.1%</b>	<b>77.3%</b>

達成率：【身についた+とても身についた】の比率  
学科差の検定  $\chi^2=21.234$  ns  
 $df=16$

残差分析  
 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？  
IV-⑥.自らを表現し、他者と円滑にコミュニケーションする能力



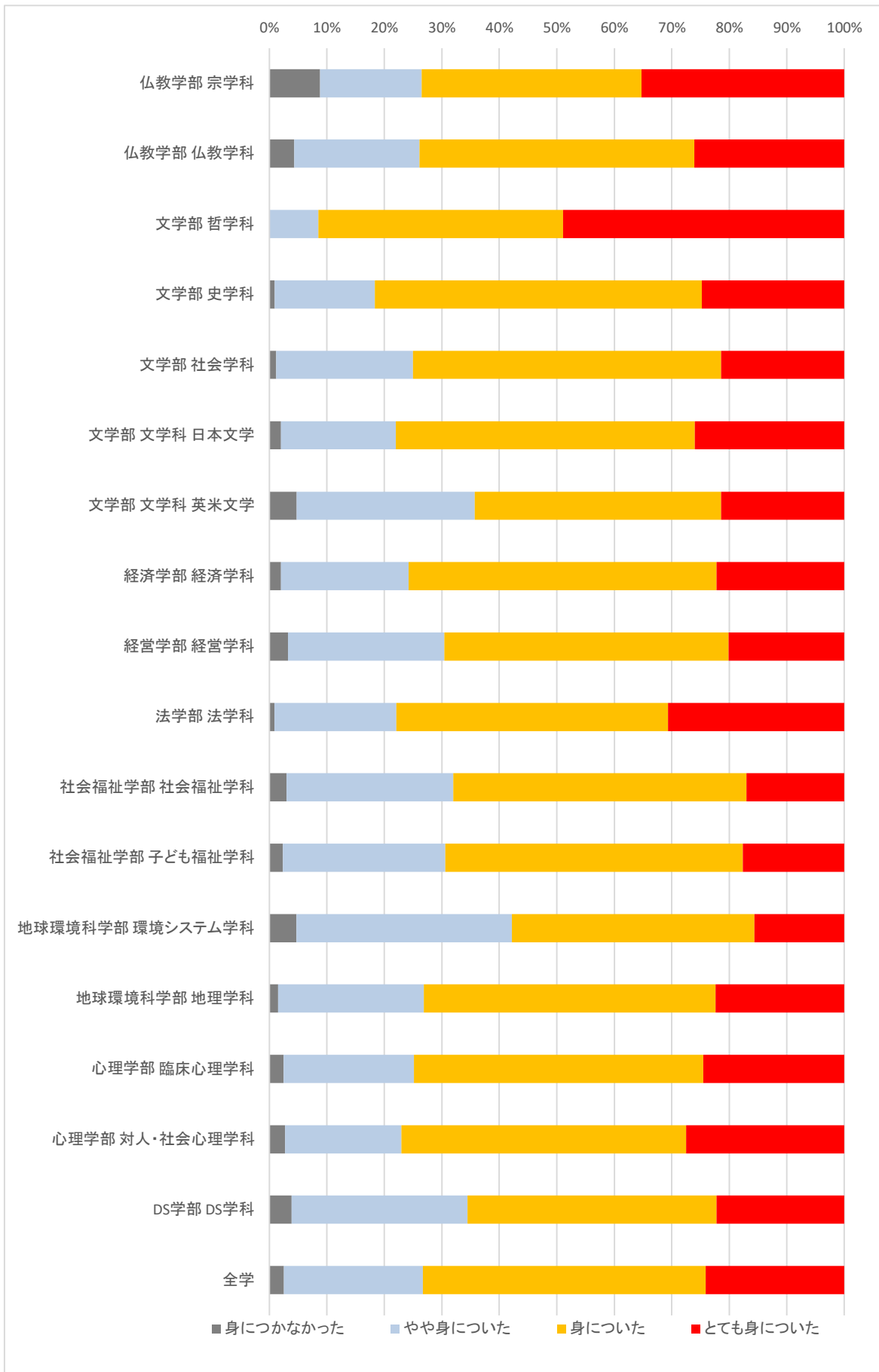
所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？  
IV-⑦.論理的で批判的な思考力

学部学科	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
仏教学部 宗学科	3 8.8%	6 17.6%	13 38.2%	12 35.3%	73.5%
仏教学部 仏教学科	2 4.3%	10 21.7%	22 47.8%	12 26.1%	73.9%
文学部 哲学科	0 0.0%	4 8.5%	20 42.6%	23 48.9%	91.5%
文学部 史学科	1 0.9%	19 17.4%	62 56.9%	27 24.8%	81.7%
文学部 社会学科	1 1.2%	20 23.8%	45 53.6%	18 21.4%	75.0%
文学部 文学科 日本文学	1 2.0%	10 20.0%	26 52.0%	13 26.0%	78.0%
文学部 文学科 英米文学	2 4.8%	13 31.0%	18 42.9%	9 21.4%	64.3%
経済学部 経済学科	4 2.0%	44 22.2%	106 53.5%	44 22.2%	75.8%
経営学部 経営学科	6 3.3%	50 27.2%	91 49.5%	37 20.1%	69.6%
法学部 法学科	2 0.9%	47 21.2%	105 47.3%	68 30.6%	77.9%
社会福祉学部 社会福祉学科	3 3.0%	29 29.0%	51 51.0%	17 17.0%	68.0%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	2 2.4%	24 28.2%	44 51.8%	15 17.6%	69.4%
地球環境科学部 環境システム学科	3 4.7%	24 37.5%	27 42.2%	10 15.6%	57.8%
地球環境科学部 地理学科	1 1.5%	17 25.4%	34 50.7%	15 22.4%	73.1%
心理学部 臨床心理学科	4 2.5%	36 22.6%	80 50.3%	39 24.5%	74.8%
心理学部 対人・社会心理学科	3 2.8%	22 20.2%	54 49.5%	30 27.5%	77.1%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	7 3.9%	55 30.6%	78 43.3%	40 22.2%	65.6%
<b>全学</b>	<b>45 2.5%</b>	<b>430 24.2%</b>	<b>876 49.2%</b>	<b>429 24.1%</b>	<b>73.3%</b>

達成率：【身についた+とても身についた】の比率  
学科差の検定  $\chi^2=35.071$  \*\*  
 $df=16$

残差分析 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
達成率が期待値より統計的に有意に低い



所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？  
IV-⑦.論理的で批判的な思考力



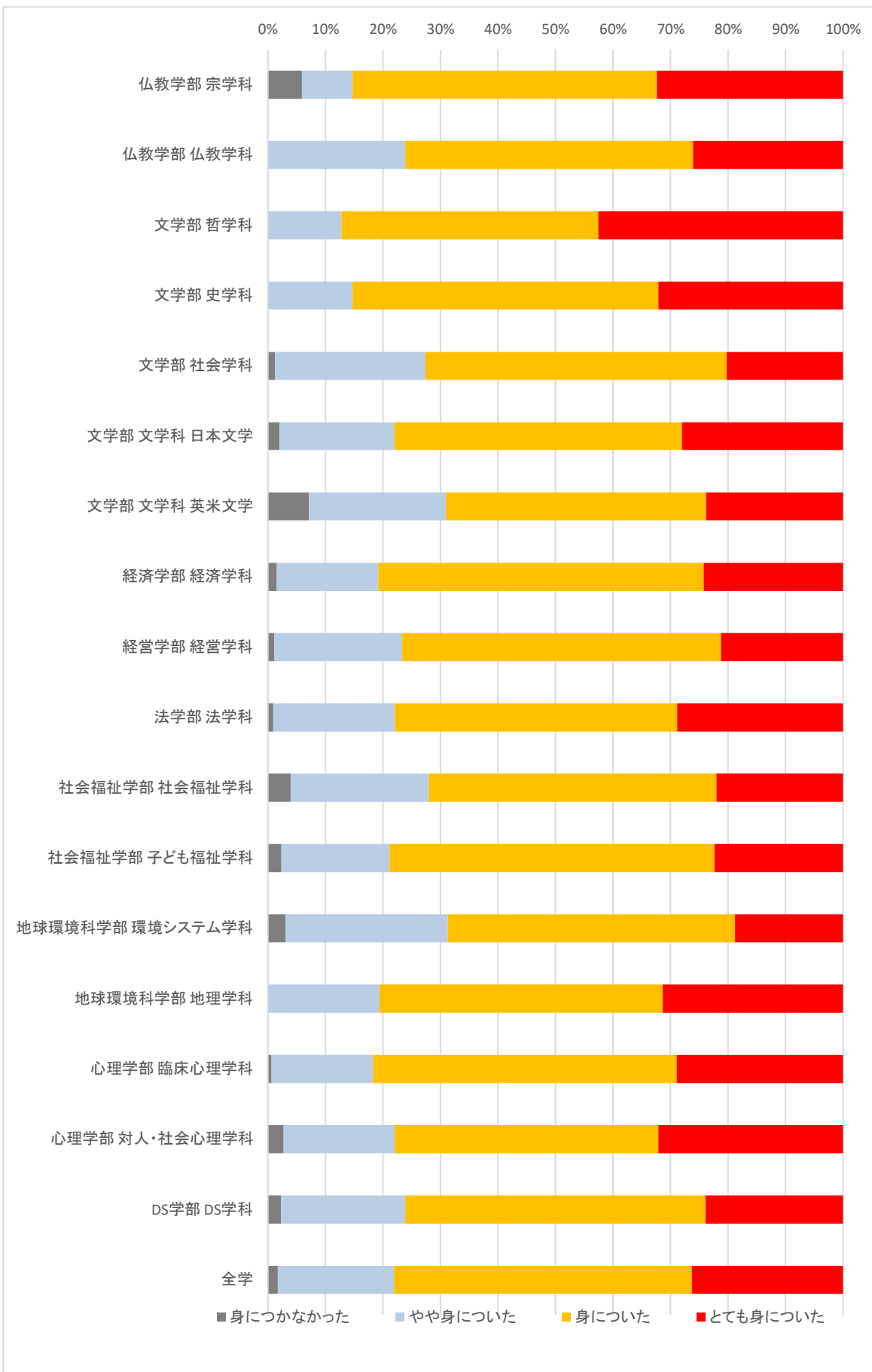
所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？  
IV-⑧.課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力

学部学科	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
仏教学部 宗学科	2 5.9%	3 8.8%	18 52.9%	11 32.4%	85.3%
仏教学部 仏教学科	0 0.0%	11 23.9%	23 50.0%	12 26.1%	76.1%
文学部 哲学科	0 0.0%	6 12.8%	21 44.7%	20 42.6%	87.2%
文学部 史学科	0 0.0%	16 14.7%	58 53.2%	35 32.1%	85.3%
文学部 社会学科	1 1.2%	22 26.2%	44 52.4%	17 20.2%	72.6%
文学部 文学科 日本文学	1 2.0%	10 20.0%	25 50.0%	14 28.0%	78.0%
文学部 文学科 英米文学	3 7.1%	10 23.8%	19 45.2%	10 23.8%	69.0%
経済学部 経済学科	3 1.5%	35 17.7%	112 56.6%	48 24.2%	80.8%
経営学部 経営学科	2 1.1%	41 22.3%	102 55.4%	39 21.2%	76.6%
法学部 法学科	2 0.9%	47 21.2%	109 49.1%	64 28.8%	77.9%
社会福祉学部 社会福祉学科	4 4.0%	24 24.0%	50 50.0%	22 22.0%	72.0%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	2 2.4%	16 18.8%	48 56.5%	19 22.4%	78.8%
地球環境科学部 環境システム学科	2 3.1%	18 28.1%	32 50.0%	12 18.8%	68.8%
地球環境科学部 地理学科	0 0.0%	13 19.4%	33 49.3%	21 31.3%	80.6%
心理学部 臨床心理学科	1 0.6%	28 17.6%	84 52.8%	46 28.9%	81.8%
心理学部 対人・社会心理学科	3 2.8%	21 19.3%	50 45.9%	35 32.1%	78.0%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	4 2.2%	39 21.7%	94 52.2%	43 23.9%	76.1%
<b>全学</b>	<b>30 1.7%</b>	<b>360 20.2%</b>	<b>922 51.8%</b>	<b>468 26.3%</b>	<b>78.1%</b>

達成率:【身についた+とても身についた】の比率  
学科差の検定  $\chi^2=18.7$   $df=16$  ns

残差分析  
 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？  
IV-⑧.課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力



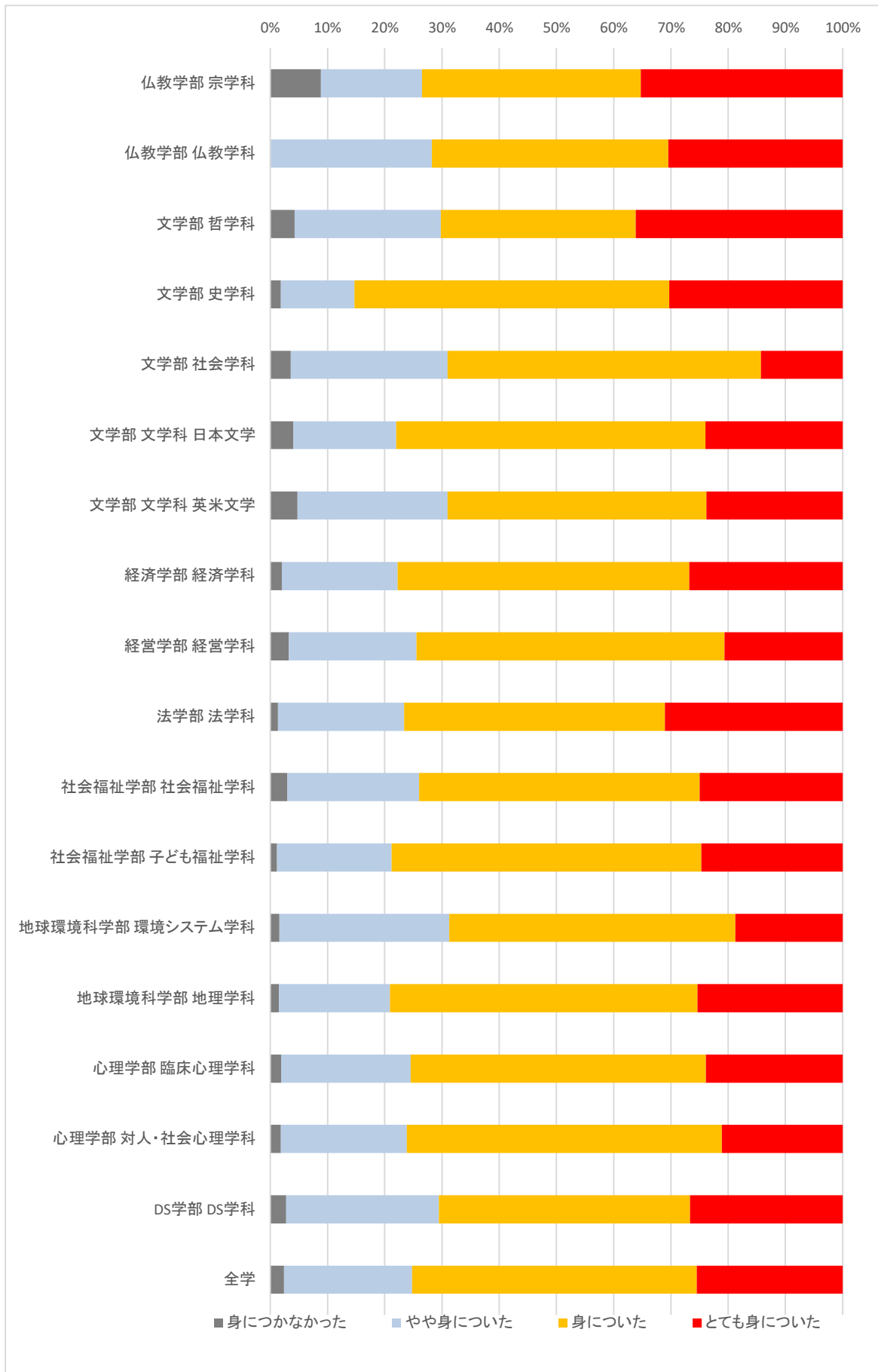
所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？  
IV-⑨.生涯にわたって学び・成長しようとするキャリア形成能力

学部学科	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
仏教学部 宗学科	3 8.8%	6 17.6%	13 38.2%	12 35.3%	73.5%
仏教学部 仏教学科	0 0.0%	13 28.3%	19 41.3%	14 30.4%	71.7%
文学部 哲学科	2 4.3%	12 25.5%	16 34.0%	17 36.2%	70.2%
文学部 史学科	2 1.8%	14 12.8%	60 55.0%	33 30.3%	85.3%
文学部 社会学科	3 3.6%	23 27.4%	46 54.8%	12 14.3%	69.0%
文学部 文学科 日本文学	2 4.0%	9 18.0%	27 54.0%	12 24.0%	78.0%
文学部 文学科 英米文学	2 4.8%	11 26.2%	19 45.2%	10 23.8%	69.0%
経済学部 経済学科	4 2.0%	40 20.2%	101 51.0%	53 26.8%	77.8%
経営学部 経営学科	6 3.3%	41 22.3%	99 53.8%	38 20.7%	74.5%
法学部 法学科	3 1.4%	49 22.1%	101 45.5%	69 31.1%	76.6%
社会福祉学部 社会福祉学科	3 3.0%	23 23.0%	49 49.0%	25 25.0%	74.0%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	1 1.2%	17 20.0%	46 54.1%	21 24.7%	78.8%
地球環境科学部 環境システム学科	1 1.6%	19 29.7%	32 50.0%	12 18.8%	68.8%
地球環境科学部 地理学科	1 1.5%	13 19.4%	36 53.7%	17 25.4%	79.1%
心理学部 臨床心理学科	3 1.9%	36 22.6%	82 51.6%	38 23.9%	75.5%
心理学部 対人・社会心理学科	2 1.8%	24 22.0%	60 55.0%	23 21.1%	76.1%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	5 2.8%	48 26.7%	79 43.9%	48 26.7%	70.6%
<b>全学</b>	<b>43 2.4%</b>	<b>398 22.4%</b>	<b>885 49.7%</b>	<b>454 25.5%</b>	<b>75.2%</b>

達成率：【身についた+とても身についた】の比率  
学科差の検定  $\chi^2=15.514$   $df=16$  ns

残差分析  
 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 達成率が期待値より統計的に有意に低い



所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？  
IV-⑨.生涯にわたって学び・成長しようとするキャリア形成能力



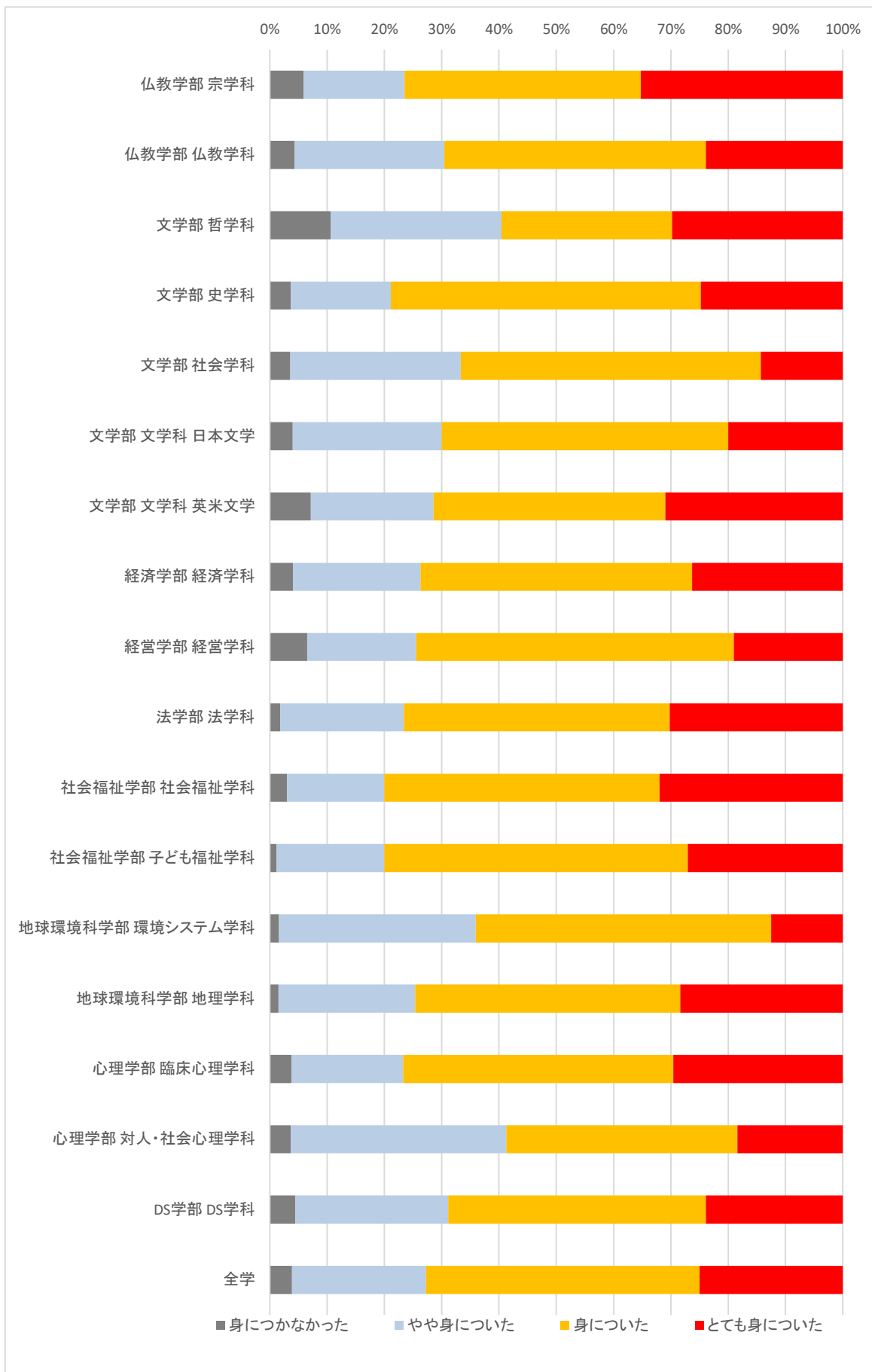
所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？  
IV-⑩.社会に貢献しようとする公共的使命感

学部学科	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
仏教学部 宗学科	2 5.9%	6 17.6%	14 41.2%	12 35.3%	76.5%
仏教学部 仏教学科	2 4.3%	12 26.1%	21 45.7%	11 23.9%	69.6%
文学部 哲学科	5 10.6%	14 29.8%	14 29.8%	14 29.8%	59.6%
文学部 史学科	4 3.7%	19 17.4%	59 54.1%	27 24.8%	78.9%
文学部 社会学科	3 3.6%	25 29.8%	44 52.4%	12 14.3%	66.7%
文学部 文学科 日本文学	2 4.0%	13 26.0%	25 50.0%	10 20.0%	70.0%
文学部 文学科 英米文学	3 7.1%	9 21.4%	17 40.5%	13 31.0%	71.4%
経済学部 経済学科	8 4.0%	44 22.2%	94 47.5%	52 26.3%	73.7%
経営学部 経営学科	12 6.5%	35 19.0%	102 55.4%	35 19.0%	74.5%
法学部 法学科	4 1.8%	48 21.6%	103 46.4%	67 30.2%	76.6%
社会福祉学部 社会福祉学科	3 3.0%	17 17.0%	48 48.0%	32 32.0%	80.0%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	1 1.2%	16 18.8%	45 52.9%	23 27.1%	80.0%
地球環境科学部 環境システム学科	1 1.6%	22 34.4%	33 51.6%	8 12.5%	64.1%
地球環境科学部 地理学科	1 1.5%	16 23.9%	31 46.3%	19 28.4%	74.6%
心理学部 臨床心理学科	6 3.8%	31 19.5%	75 47.2%	47 29.6%	76.7%
心理学部 対人・社会心理学科	4 3.7%	41 37.6%	44 40.4%	20 18.3%	58.7%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	8 4.4%	48 26.7%	81 45.0%	43 23.9%	68.9%
<b>全学</b>	<b>69 3.9%</b>	<b>416 23.4%</b>	<b>850 47.8%</b>	<b>445 25.0%</b>	<b>72.8%</b>

達成率:【身についた+とても身についた】の比率  
学科差の検定  $\chi^2=31.386$  \*  
 $df=16$

残差分析  
 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 達成率が期待値より統計的に有意に低い



所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？  
IV-⑩.社会に貢献しようとする公共的使命感



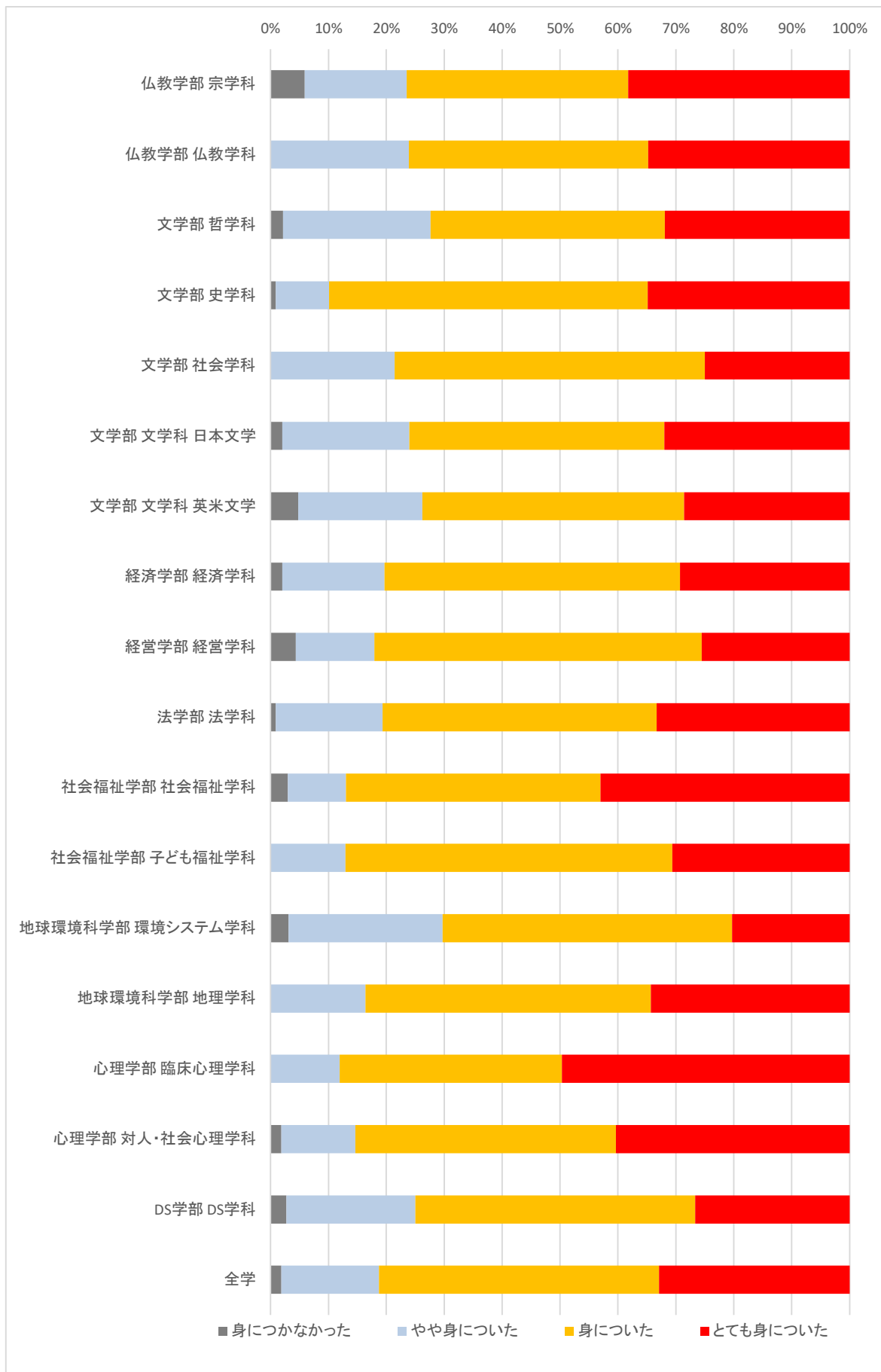
所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？  
IV-⑪.多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度

学部学科	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
仏教学部 宗学科	2 5.9%	6 17.6%	13 38.2%	13 38.2%	76.5%
仏教学部 仏教学科	0 0.0%	11 23.9%	19 41.3%	16 34.8%	76.1%
文学部 哲学科	1 2.1%	12 25.5%	19 40.4%	15 31.9%	72.3%
文学部 史学科	1 0.9%	10 9.2%	60 55.0%	38 34.9%	89.9%
文学部 社会学科	0 0.0%	18 21.4%	45 53.6%	21 25.0%	78.6%
文学部 文学科 日本文学	1 2.0%	11 22.0%	22 44.0%	16 32.0%	76.0%
文学部 文学科 英米文学	2 4.8%	9 21.4%	19 45.2%	12 28.6%	73.8%
経済学部 経済学科	4 2.0%	35 17.7%	101 51.0%	58 29.3%	80.3%
経営学部 経営学科	8 4.3%	25 13.6%	104 56.5%	47 25.5%	82.1%
法学部 法学科	2 0.9%	41 18.5%	105 47.3%	74 33.3%	80.6%
社会福祉学部 社会福祉学科	3 3.0%	10 10.0%	44 44.0%	43 43.0%	87.0%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	0 0.0%	11 12.9%	48 56.5%	26 30.6%	87.1%
地球環境科学部 環境システム学科	2 3.1%	17 26.6%	32 50.0%	13 20.3%	70.3%
地球環境科学部 地理学科	0 0.0%	11 16.4%	33 49.3%	23 34.3%	83.6%
心理学部 臨床心理学科	0 0.0%	19 11.9%	61 38.4%	79 49.7%	88.1%
心理学部 対人・社会心理学科	2 1.8%	14 12.8%	49 45.0%	44 40.4%	85.3%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	5 2.8%	40 22.2%	87 48.3%	48 26.7%	75.0%
<b>全学</b>	<b>33 1.9%</b>	<b>300 16.9%</b>	<b>861 48.4%</b>	<b>586 32.9%</b>	<b>81.3%</b>

達成率：【身についた+とても身についた】の比率  
学科差の検定  $\chi^2=32.205$  \*\*  
 $df=16$

残差分析  
 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 達成率が期待値より統計的に有意に低い



所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？  
IV-⑪.多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度



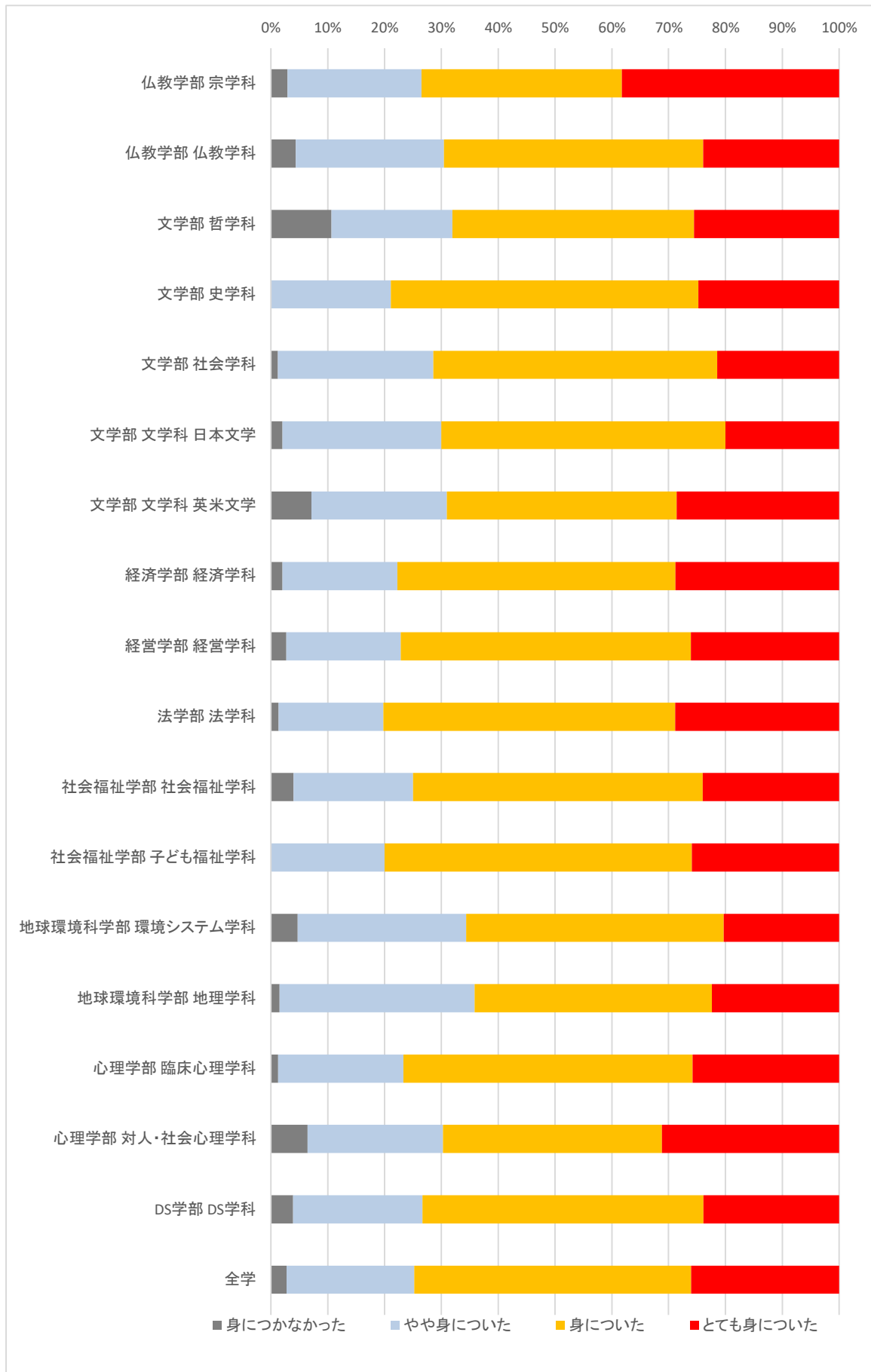
所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？  
IV-⑫.時間や自らの健康等を適切にコントロールする自己管理能力

学部学科	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
仏教学部 宗学科	1 2.9%	8 23.5%	12 35.3%	13 38.2%	73.5%
仏教学部 仏教学科	2 4.3%	12 26.1%	21 45.7%	11 23.9%	69.6%
文学部 哲学科	5 10.6%	10 21.3%	20 42.6%	12 25.5%	68.1%
文学部 史学科	0 0.0%	23 21.1%	59 54.1%	27 24.8%	78.9%
文学部 社会学科	1 1.2%	23 27.4%	42 50.0%	18 21.4%	71.4%
文学部 文学科 日本文学	1 2.0%	14 28.0%	25 50.0%	10 20.0%	70.0%
文学部 文学科 英米文学	3 7.1%	10 23.8%	17 40.5%	12 28.6%	69.0%
経済学部 経済学科	4 2.0%	40 20.2%	97 49.0%	57 28.8%	77.8%
経営学部 経営学科	5 2.7%	37 20.1%	94 51.1%	48 26.1%	77.2%
法学部 法学科	3 1.4%	41 18.5%	114 51.4%	64 28.8%	80.2%
社会福祉学部 社会福祉学科	4 4.0%	21 21.0%	51 51.0%	24 24.0%	75.0%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	0 0.0%	17 20.0%	46 54.1%	22 25.9%	80.0%
地球環境科学部 環境システム学科	3 4.7%	19 29.7%	29 45.3%	13 20.3%	65.6%
地球環境科学部 地理学科	1 1.5%	23 34.3%	28 41.8%	15 22.4%	64.2%
心理学部 臨床心理学科	2 1.3%	35 22.0%	81 50.9%	41 25.8%	76.7%
心理学部 対人・社会心理学科	7 6.4%	26 23.9%	42 38.5%	34 31.2%	69.7%
データサイエンス学部 データサイエンス学科	7 3.9%	41 22.8%	89 49.4%	43 23.9%	73.3%
<b>全学</b>	<b>49 2.8%</b>	<b>400 22.5%</b>	<b>867 48.7%</b>	<b>464 26.1%</b>	<b>74.8%</b>

達成率：【身についた+とても身についた】の比率  
学科差の検定  $\chi^2=19.624$   $df=16$  ns

残差分析  達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？  
IV-⑫.時間や自らの健康等を適切にコントロールする自己管理能力

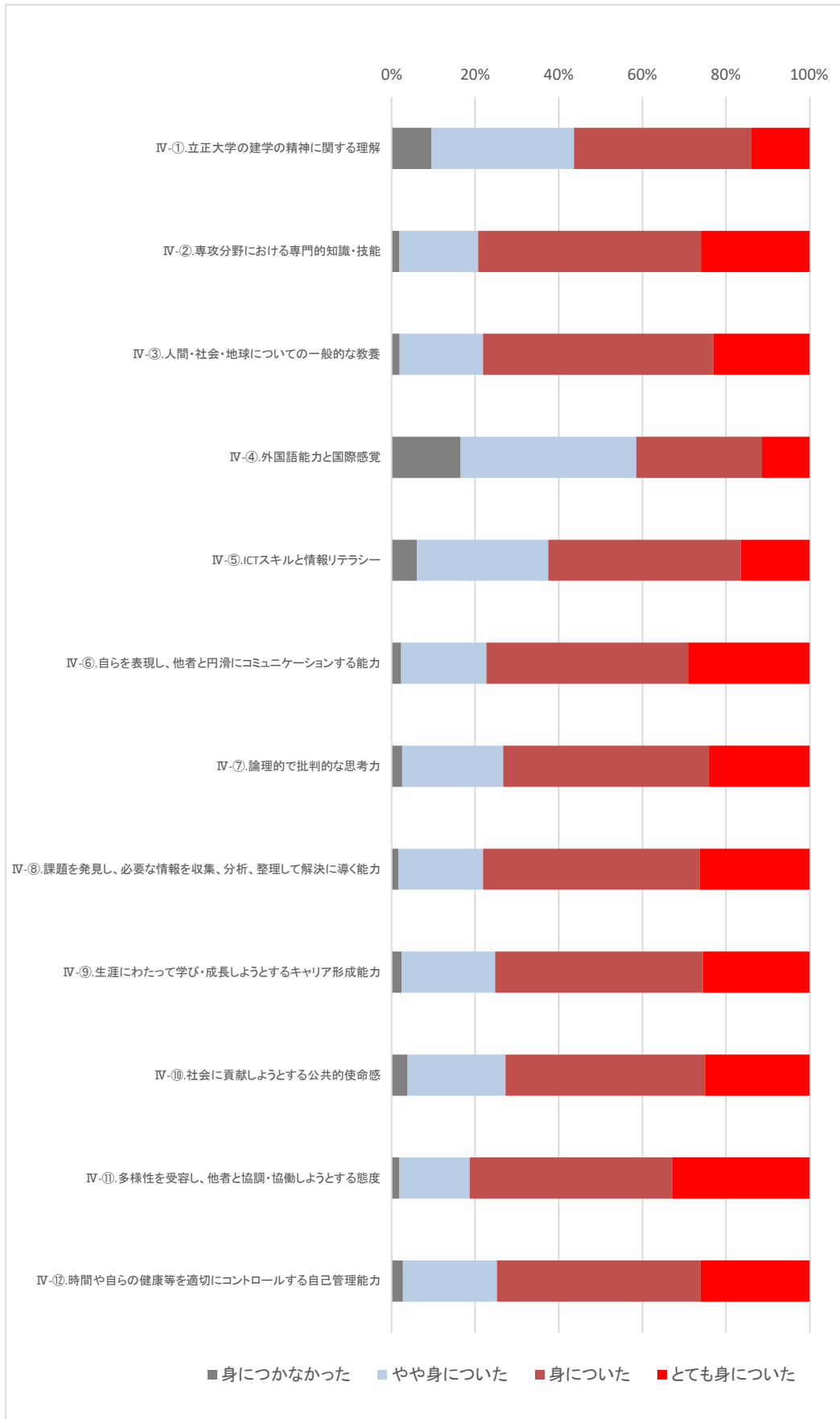


#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか

項目	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
IV-①.立正大学の建学の精神に関する理解	171 9.6%	606 34.0%	755 42.4%	248 13.9%	<b>56.3%</b>
IV-②.専攻分野における専門的知識・技能	33 1.9%	336 18.9%	948 53.3%	463 26.0%	<b>79.3%</b>
IV-③.人間・社会・地球についての一般的な教養	35 2.0%	355 19.9%	980 55.1%	410 23.0%	<b>78.1%</b>
IV-④.外国語能力と国際感覚	294 16.5%	748 42.0%	535 30.1%	203 11.4%	<b>41.5%</b>
IV-⑤.ICTスキルと情報リテラシー	108 6.1%	559 31.4%	819 46.0%	294 16.5%	<b>62.5%</b>
IV-⑥.自らを表現し、他者と円滑にコミュニケーションする能力	41 2.3%	363 20.4%	858 48.2%	518 29.1%	<b>77.3%</b>
IV-⑦.論理的で批判的な思考力	45 2.5%	430 24.2%	876 49.2%	429 24.1%	<b>73.3%</b>
IV-⑧.課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力	30 1.7%	360 20.2%	922 51.8%	468 26.3%	<b>78.1%</b>
IV-⑨.生涯にわたって学び・成長しようとするキャリア形成能力	43 2.4%	398 22.4%	885 49.7%	454 25.5%	<b>75.2%</b>
IV-⑩.社会に貢献しようとする公共的使命感	69 3.9%	416 23.4%	850 47.8%	445 25.0%	<b>72.8%</b>
IV-⑪.多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度	33 1.9%	300 16.9%	861 48.4%	586 32.9%	<b>81.3%</b>
IV-⑫.時間や自らの健康等を適切にコントロールする自己管理能力	49 2.8%	400 22.5%	867 48.7%	464 26.1%	<b>74.8%</b>

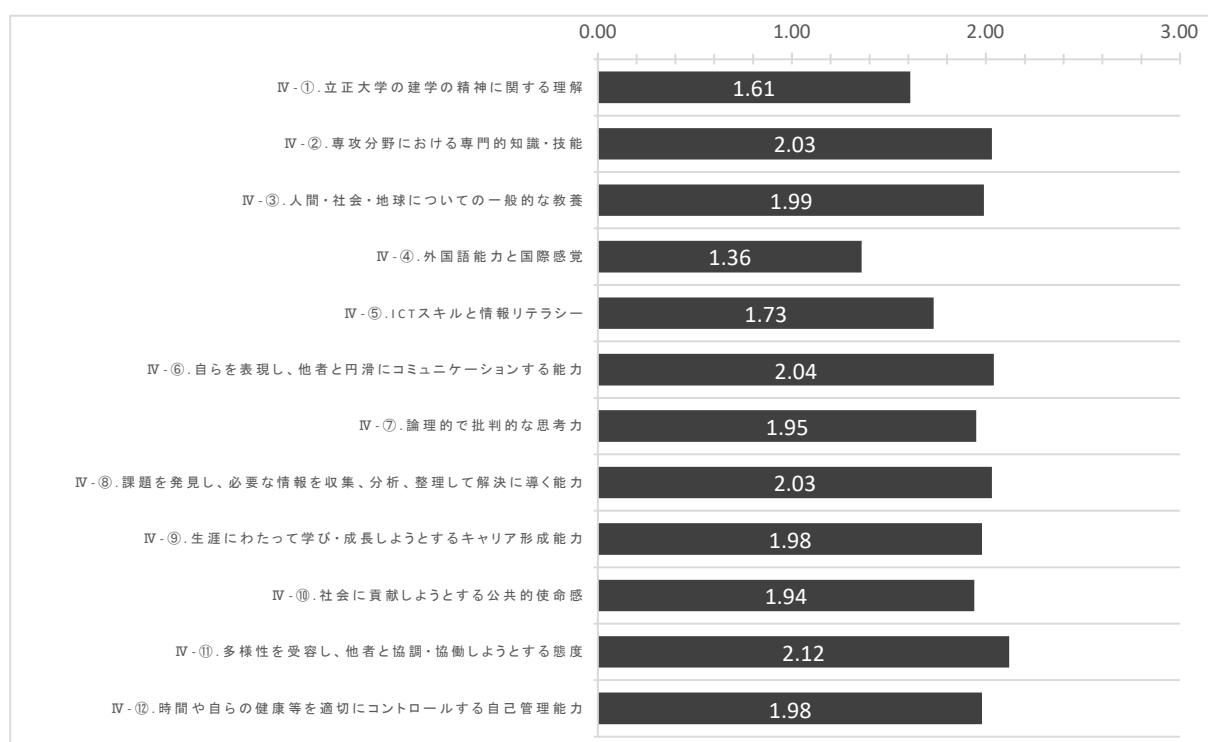
達成率:【身についた+とても身についた】の比率

## 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか



## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

項目	N	平均値	標準偏差
IV-①.立正大学の建学の精神に関する理解	1780	1.61	0.84
IV-②.専攻分野における専門的知識・技能	1780	2.03	0.72
IV-③.人間・社会・地球についての一般的な教養	1780	1.99	0.71
IV-④.外国語能力と国際感覚	1780	1.36	0.89
IV-⑤.ICTスキルと情報リテラシー	1780	1.73	0.81
IV-⑥.自らを表現し、他者と円滑にコミュニケーションする能力	1780	2.04	0.77
IV-⑦.論理的で批判的な思考力	1780	1.95	0.76
IV-⑧.課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力	1780	2.03	0.73
IV-⑨.生涯にわたって学び・成長しようとするキャリア形成能力	1780	1.98	0.76
IV-⑩.社会に貢献しようとする公共的使命感	1780	1.94	0.80
IV-⑪.多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度	1780	2.12	0.75
IV-⑫.時間や自らの健康等を適切にコントロールする自己管理能力	1780	1.98	0.77



## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### IV-①.立正大学の建学の精神に関する理解

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	34	2.21	0.81
仏教学部 仏教学科	46	2.00	0.73
文学部 哲学科	47	1.74	0.87
文学部 史学科	109	1.72	0.78
文学部 社会学科	84	1.42	0.87
文学部 文学科 日本文学	50	1.64	0.75
文学部 文学科 英米文学	42	1.71	0.81
経済学部 経済学科	198	1.68	0.80
経営学部 経営学科	184	1.58	0.85
法学部 法学科	222	1.79	0.86
社会福祉学部 社会福祉学科	100	1.48	0.92
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	1.64	0.74
地球環境科学部 環境システム学科	64	1.44	0.87
地球環境科学部 地理学科	67	1.51	0.84
心理学部 臨床心理学科	159	1.42	0.75
心理学部 対人・社会心理学科	109	1.32	0.84
データサイエンス学部 データサイエンス学科	180	1.57	0.88
<b>全学</b>	<b>1780</b>	<b>1.61</b>	<b>0.84</b>

差の検定(分散分析)  $F = 4.816$   $p = .000 ***$   
 $df = 16/1763$

### IV-②.専攻分野における専門的知識・技能

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	34	2.38	0.60
仏教学部 仏教学科	46	2.13	0.72
文学部 哲学科	47	2.21	0.72
文学部 史学科	109	2.30	0.55
文学部 社会学科	84	1.94	0.63
文学部 文学科 日本文学	50	2.04	0.70
文学部 文学科 英米文学	42	1.83	0.79
経済学部 経済学科	198	1.88	0.72
経営学部 経営学科	184	1.83	0.74
法学部 法学科	222	2.02	0.72
社会福祉学部 社会福祉学科	100	2.00	0.80
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	2.19	0.63
地球環境科学部 環境システム学科	64	1.94	0.73
地球環境科学部 地理学科	67	2.15	0.68
心理学部 臨床心理学科	159	2.23	0.66
心理学部 対人・社会心理学科	109	2.15	0.71
データサイエンス学部 データサイエンス学科	180	1.92	0.79
<b>全学</b>	<b>1780</b>	<b>2.03</b>	<b>0.72</b>

差の検定(分散分析)  $F = 5.201$   $p = .000 ***$   
 $df = 16/1763$

## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### IV-③.人間・社会・地球についての一般的な教養

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	34	2.06	0.89
仏教学部 仏教学科	46	2.09	0.69
文学部 哲学科	47	2.09	0.78
文学部 史学科	109	2.09	0.62
文学部 社会学科	84	1.96	0.63
文学部 文学科 日本文学	50	2.06	0.74
文学部 文学科 英米文学	42	1.86	0.81
経済学部 経済学科	198	2.01	0.68
経営学部 経営学科	184	1.91	0.72
法学部 法学科	222	2.04	0.73
社会福祉学部 社会福祉学科	100	1.94	0.78
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	1.98	0.65
地球環境科学部 環境システム学科	64	2.02	0.70
地球環境科学部 地理学科	67	2.15	0.72
心理学部 臨床心理学科	159	1.99	0.62
心理学部 対人・社会心理学科	109	1.90	0.68
データサイエンス学部 データサイエンス学科	180	1.93	0.81
<b>全学</b>	<b>1780</b>	<b>1.99</b>	<b>0.71</b>

差の検定(分散分析)  $F = 1.068$   $p = .381$  ns  
 $df = 16/1763$

### IV-④.外国語能力と国際感覚

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	34	1.38	1.18
仏教学部 仏教学科	46	1.46	0.98
文学部 哲学科	47	1.34	1.05
文学部 史学科	109	1.41	0.94
文学部 社会学科	84	1.25	0.86
文学部 文学科 日本文学	50	1.50	0.86
文学部 文学科 英米文学	42	1.79	0.84
経済学部 経済学科	198	1.45	0.87
経営学部 経営学科	184	1.41	0.85
法学部 法学科	222	1.63	0.89
社会福祉学部 社会福祉学科	100	1.07	1.00
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	1.34	0.77
地球環境科学部 環境システム学科	64	1.19	0.71
地球環境科学部 地理学科	67	1.28	0.85
心理学部 臨床心理学科	159	1.18	0.78
心理学部 対人・社会心理学科	109	1.04	0.84
データサイエンス学部 データサイエンス学科	180	1.38	0.85
<b>全学</b>	<b>1780</b>	<b>1.36</b>	<b>0.89</b>

差の検定(分散分析)  $F = 4.599$   $p = .000$  \*\*\*  
 $df = 16/1763$

## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### IV-⑤ ICTスキルと情報リテラシー

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	34	1.62	1.10
仏教学部 仏教学科	46	1.63	0.80
文学部 哲学科	47	1.55	1.02
文学部 史学科	109	1.68	0.83
文学部 社会学科	84	1.64	0.86
文学部 文学科 日本文学	50	1.72	0.81
文学部 文学科 英米文学	42	1.81	0.83
経済学部 経済学科	198	1.79	0.74
経営学部 経営学科	184	1.80	0.74
法学部 法学科	222	1.84	0.79
社会福祉学部 社会福祉学科	100	1.46	0.80
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	1.68	0.73
地球環境科学部 環境システム学科	64	1.72	0.75
地球環境科学部 地理学科	67	1.90	0.76
心理学部 臨床心理学科	159	1.65	0.77
心理学部 対人・社会心理学科	109	1.52	0.79
データサイエンス学部 データサイエンス学科	180	1.91	0.84
<b>全学</b>	<b>1780</b>	<b>1.73</b>	<b>0.81</b>

差の検定(分散分析)  $F = 2.777$   $p = .000$  \*\*\*  
 $df = 16/1763$

### IV-⑥ 自らを表現し、他者と円滑にコミュニケーションする能力

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	34	2.00	1.02
仏教学部 仏教学科	46	2.15	0.79
文学部 哲学科	47	2.13	0.88
文学部 史学科	109	2.07	0.70
文学部 社会学科	84	2.07	0.73
文学部 文学科 日本文学	50	1.98	0.77
文学部 文学科 英米文学	42	1.95	0.88
経済学部 経済学科	198	2.02	0.74
経営学部 経営学科	184	1.97	0.73
法学部 法学科	222	2.08	0.77
社会福祉学部 社会福祉学科	100	1.94	0.79
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	2.04	0.68
地球環境科学部 環境システム学科	64	1.80	0.82
地球環境科学部 地理学科	67	2.12	0.77
心理学部 臨床心理学科	159	2.18	0.74
心理学部 対人・社会心理学科	109	2.19	0.78
データサイエンス学部 データサイエンス学科	180	1.97	0.75
<b>全学</b>	<b>1780</b>	<b>2.04</b>	<b>0.77</b>

差の検定(分散分析)  $F = 1.582$   $p = .066$  ns  
 $df = 16/1763$

## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### IV-⑦.論理的で批判的な思考力

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	34	2.00	0.95
仏教学部 仏教学科	46	1.96	0.82
文学部 哲学科	47	2.40	0.65
文学部 史学科	109	2.06	0.68
文学部 社会学科	84	1.95	0.71
文学部 文学科 日本文学	50	2.02	0.74
文学部 文学科 英米文学	42	1.81	0.83
経済学部 経済学科	198	1.96	0.73
経営学部 経営学科	184	1.86	0.77
法学部 法学科	222	2.08	0.74
社会福祉学部 社会福祉学科	100	1.82	0.74
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	1.85	0.73
地球環境科学部 環境システム学科	64	1.69	0.79
地球環境科学部 地理学科	67	1.94	0.74
心理学部 臨床心理学科	159	1.97	0.76
心理学部 対人・社会心理学科	109	2.02	0.77
データサイエンス学部 データサイエンス学科	180	1.84	0.81
<b>全学</b>	<b>1780</b>	<b>1.95</b>	<b>0.76</b>

差の検定(分散分析)  $F= 2.929$   $p= .000$  \*\*\*  
 $df= 16/1763$

### IV-⑧.課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	34	2.12	0.81
仏教学部 仏教学科	46	2.02	0.72
文学部 哲学科	47	2.30	0.69
文学部 史学科	109	2.17	0.66
文学部 社会学科	84	1.92	0.72
文学部 文学科 日本文学	50	2.04	0.76
文学部 文学科 英米文学	42	1.86	0.87
経済学部 経済学科	198	2.04	0.69
経営学部 経営学科	184	1.97	0.69
法学部 法学科	222	2.06	0.73
社会福祉学部 社会福祉学科	100	1.90	0.79
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	1.99	0.72
地球環境科学部 環境システム学科	64	1.84	0.76
地球環境科学部 地理学科	67	2.12	0.71
心理学部 臨床心理学科	159	2.10	0.70
心理学部 対人・社会心理学科	109	2.07	0.79
データサイエンス学部 データサイエンス学科	180	1.98	0.74
<b>全学</b>	<b>1780</b>	<b>2.03</b>	<b>0.73</b>

差の検定(分散分析)  $F= 1.800$   $p= .026$  \*  
 $df= 16/1763$

### 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

#### IV-⑨.生涯にわたって学び・成長しようとするキャリア形成能力

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	34	2.00	0.95
仏教学部 仏教学科	46	2.02	0.77
文学部 哲学科	47	2.02	0.90
文学部 史学科	109	2.14	0.70
文学部 社会学科	84	1.80	0.72
文学部 文学科 日本文学	50	1.98	0.77
文学部 文学科 英米文学	42	1.88	0.83
経済学部 経済学科	198	2.03	0.74
経営学部 経営学科	184	1.92	0.75
法学部 法学科	222	2.06	0.76
社会福祉学部 社会福祉学科	100	1.96	0.78
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	2.02	0.71
地球環境科学部 環境システム学科	64	1.86	0.73
地球環境科学部 地理学科	67	2.03	0.72
心理学部 臨床心理学科	159	1.97	0.74
心理学部 対人・社会心理学科	109	1.95	0.71
データサイエンス学部 データサイエンス学科	180	1.94	0.80
<b>全学</b>	<b>1780</b>	<b>1.98</b>	<b>0.76</b>

差の検定(分散分析)  $F = 1.121$   $\rho = .329$  ns  
 $df = 16/1763$

#### IV-⑩.社会に貢献しようとする公共的使命感

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	34	2.06	0.89
仏教学部 仏教学科	46	1.89	0.82
文学部 哲学科	47	1.79	1.00
文学部 史学科	109	2.00	0.76
文学部 社会学科	84	1.77	0.73
文学部 文学科 日本文学	50	1.86	0.78
文学部 文学科 英米文学	42	1.95	0.91
経済学部 経済学科	198	1.96	0.81
経営学部 経営学科	184	1.87	0.79
法学部 法学科	222	2.05	0.77
社会福祉学部 社会福祉学科	100	2.09	0.78
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	2.06	0.71
地球環境科学部 環境システム学科	64	1.75	0.69
地球環境科学部 地理学科	67	2.01	0.77
心理学部 臨床心理学科	159	2.03	0.80
心理学部 対人・社会心理学科	109	1.73	0.80
データサイエンス学部 データサイエンス学科	180	1.88	0.82
<b>全学</b>	<b>1780</b>	<b>1.94</b>	<b>0.80</b>

差の検定(分散分析)  $F = 2.073$   $\rho = .007$  \*\*  
 $df = 16/1763$

### 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

#### IV-⑪.多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	34	2.09	0.90
仏教学部 仏教学科	46	2.11	0.77
文学部 哲学科	47	2.02	0.82
文学部 史学科	109	2.24	0.65
文学部 社会学科	84	2.04	0.69
文学部 文学科 日本文学	50	2.06	0.79
文学部 文学科 英米文学	42	1.98	0.84
経済学部 経済学科	198	2.08	0.74
経営学部 経営学科	184	2.03	0.75
法学部 法学科	222	2.13	0.73
社会福祉学部 社会福祉学科	100	2.27	0.76
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	2.18	0.64
地球環境科学部 環境システム学科	64	1.87	0.77
地球環境科学部 地理学科	67	2.18	0.70
心理学部 臨床心理学科	159	2.38	0.69
心理学部 対人・社会心理学科	109	2.24	0.74
データサイエンス学部 データサイエンス学科	180	1.99	0.78
<b>全学</b>	<b>1780</b>	<b>2.12</b>	<b>0.75</b>

差の検定(分散分析)  $F= 3.113$   $\rho= .000 ***$   
 $df= 16/1763$

#### IV-⑫.時間や自らの健康等を適切にコントロールする自己管理能力

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	34	2.09	0.87
仏教学部 仏教学科	46	1.89	0.82
文学部 哲学科	47	1.83	0.94
文学部 史学科	109	2.04	0.68
文学部 社会学科	84	1.92	0.73
文学部 文学科 日本文学	50	1.88	0.75
文学部 文学科 英米文学	42	1.90	0.91
経済学部 経済学科	198	2.05	0.76
経営学部 経営学科	184	2.01	0.76
法学部 法学科	222	2.08	0.72
社会福祉学部 社会福祉学科	100	1.95	0.78
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	2.06	0.68
地球環境科学部 環境システム学科	64	1.81	0.81
地球環境科学部 地理学科	67	1.85	0.78
心理学部 臨床心理学科	159	2.01	0.73
心理学部 対人・社会心理学科	109	1.94	0.90
データサイエンス学部 データサイエンス学科	180	1.93	0.79
<b>全学</b>	<b>1780</b>	<b>1.98</b>	<b>0.77</b>

差の検定(分散分析)  $F= 1.104$   $\rho= .345 ns$   
 $df= 16/1763$